

市民意識調査

目 次

市民意識調査

(1) 調査概要	1
(2) 調査結果	2
(3) 調査票	100

(1) 調査概要

- 1 調査目的 将来のまちづくりの基本的な方針を定める「都市計画マスタープラン」策定に向けて、計画策定の参考とするため市民意識調査を実施した。
- 2 調査対象 安中市に住民登録している満18歳以上の男女（令和5年4月1日現在）
2,000人
- 3 抽出方法 満18歳以上の男女を無作為に抽出
- 4 調査方法 郵送により発送・回収及びURLを周知し、WEB上で回答を回収
- 5 調査期間 令和5年6月5日～令和5年6月30日
- 6 回収結果 991件（うちWEB回答 247件）
- 7 有効回答数 991件（回収率 49.6%）
- 8 報告書を読むに当たっての留意点
 - ・ 回答比率は全て百分率で表し、小数点第1位または第2位を四捨五入しているため、百分率の合計が100%にならないことがあります。
 - ・ 複数回答の設問では、回答者数を基数としているため、百分率の合計は100%を上まわります。

安中市都市計画マスタープラン策定に係る市民アンケート

調査目的	都市計画マスタープラン策定に向けての意向把握		
対象	安中市に在住する、満18歳以上の中から2,000人を無作為に抽出		
調査方法	本調査票への記入・郵送 または インターネット回答		
調査期間	令和5年6月5日～令和5年6月30日		
有効回収数	991 票	内web回答	247 票
有効回収率	49.6 %		

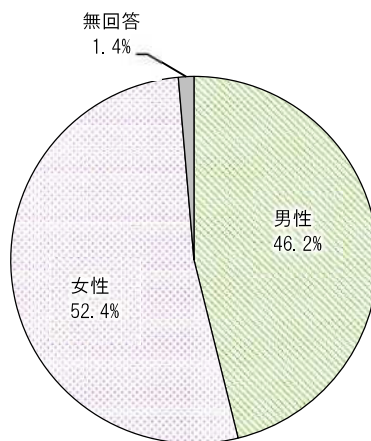
1. あなた自身のことについてお伺いします。

問1 あなたの性別をお選びください。(あてはまる番号1つに○をお付けください。)

- 性別は、「男性」が46.2%、「女性」が52.4%と「女性」の回答がやや多くなっています。

選択肢	件数	比率
1. 男性	457	46.2%
2. 女性	519	52.4%
無回答	14	1.4%
計	990	100.0%

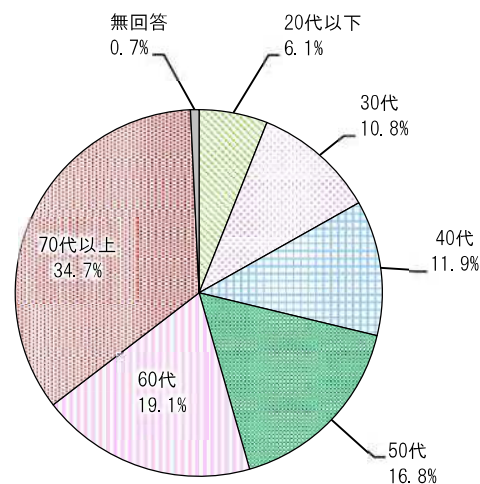
複数回答による集計除外1名



問2 あなたの年齢をお選びください。(あてはまる番号1つに○をお付けください。)

- 年齢は、「70代以上」が34.7%で最も多く、次いで「60代」19.1%となっており、60代以上が5割を超えています。

選択肢	件数	比率
1. 20代以下	60	6.1%
2. 30代	107	10.8%
3. 40代	118	11.9%
4. 50代	166	16.8%
5. 60代	189	19.1%
6. 70代以上	344	34.7%
無回答	7	0.7%
計	991	100.0%



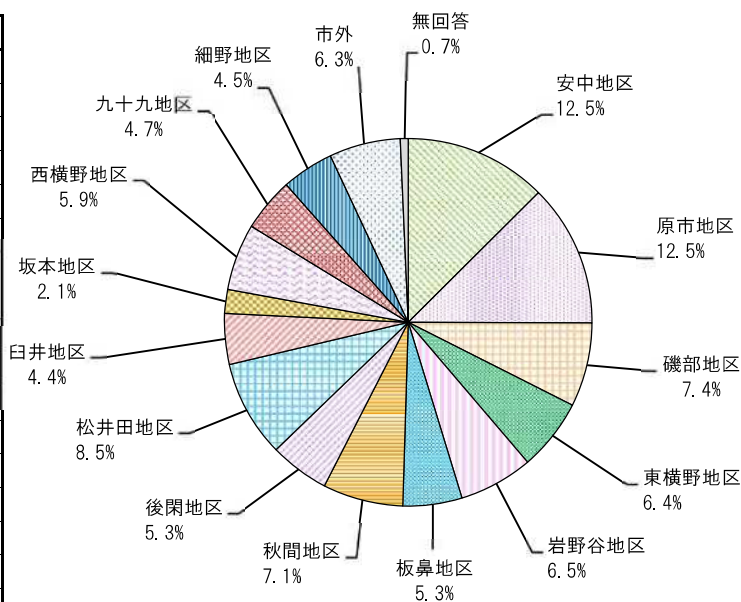
問3 現在お住まいの地区をお選びください。(あてはまる番号1つに○をお付けください。)

● 居住地区は、「安中地区」、「原市地区」が同率12.5%で最も多く、次いで「松井田地区」8.5%、「磯部地区」7.4%となっています。

● 居住地域については、「原市・磯部地域」が31.5%で最も多く、次いで「安中・秋間地域」31.3%、「松井田地域」30.2%となっています。

選択肢	件数	比率
1. 安中地区	124	12.5%
2. 原市地区	124	12.5%
3. 磯部地区	73	7.4%
4. 東横野地区	63	6.4%
5. 岩野谷地区	64	6.5%
6. 板鼻地区	52	5.3%
7. 秋間地区	70	7.1%
8. 後閑地区	52	5.3%
9. 松井田地区	84	8.5%
10. 臼井地区	44	4.4%
11. 坂本地区	21	2.1%
12. 西横野地区	58	5.9%
13. 九十九地区	47	4.7%
14. 細野地区	45	4.5%
15. 市外	62	6.3%
無回答	7	0.7%
計	990	100.0%

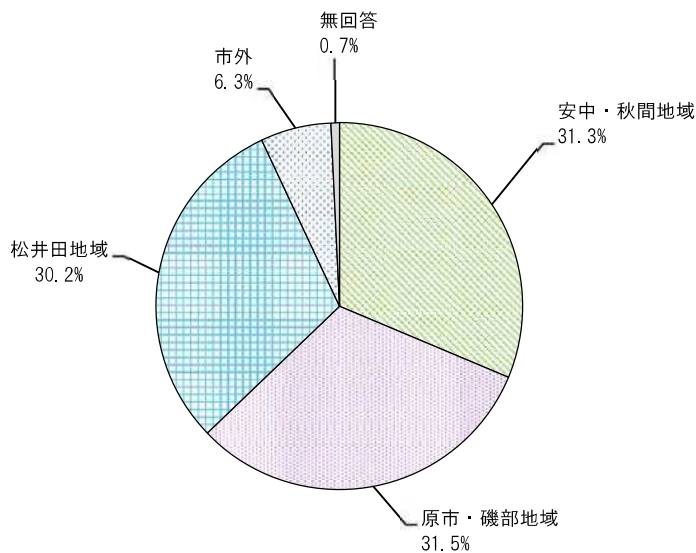
複数回答による集計除外1名



【居住地域】

選択肢	件数	比率
1. 安中・秋間地域	310	31.3%
2. 原市・磯部地域	312	31.5%
3. 松井田地域	299	30.2%
4. 市外	62	6.3%
無回答	7	0.7%
計	990	100.0%

複数回答による集計除外1名

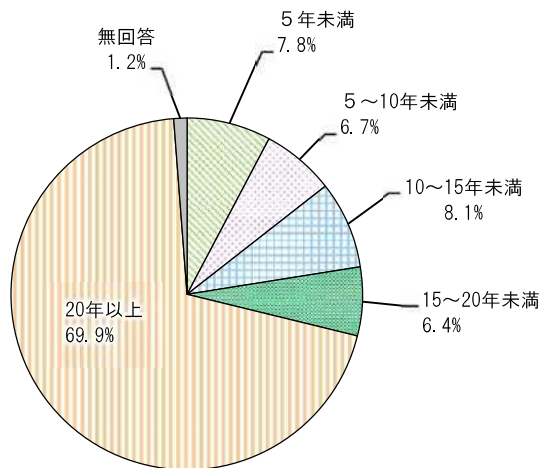


問4 あなたのお住まいについてお伺いします。

問4-① 現在の居住地にお住まいになって何年になりますか。
(あてはまる番号1つに○をお付けください。)

- 居住年数は、「20年以上」が69.9%で圧倒的に多く、約7割を占めています。

選択肢	件数	比率
1. 5年未満	77	7.8%
2. 5～10年未満	66	6.7%
3. 10～15年未満	80	8.1%
4. 15～20年未満	63	6.4%
5. 20年以上	693	69.9%
無回答	12	1.2%
計	991	100.0%

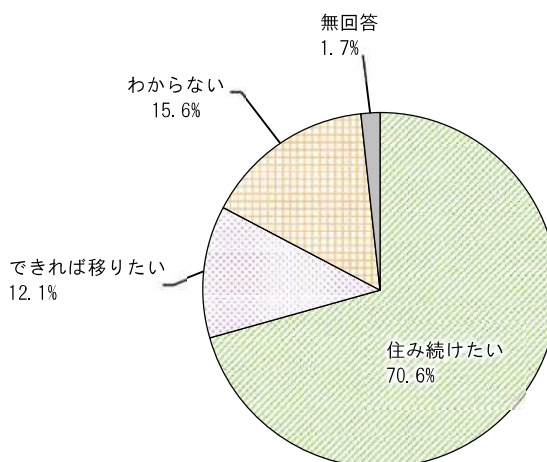


問4-② あなたは今後も、現在の居住地に住み続けたいと思いますか。
(あてはまる番号1つに○をお付けください。)

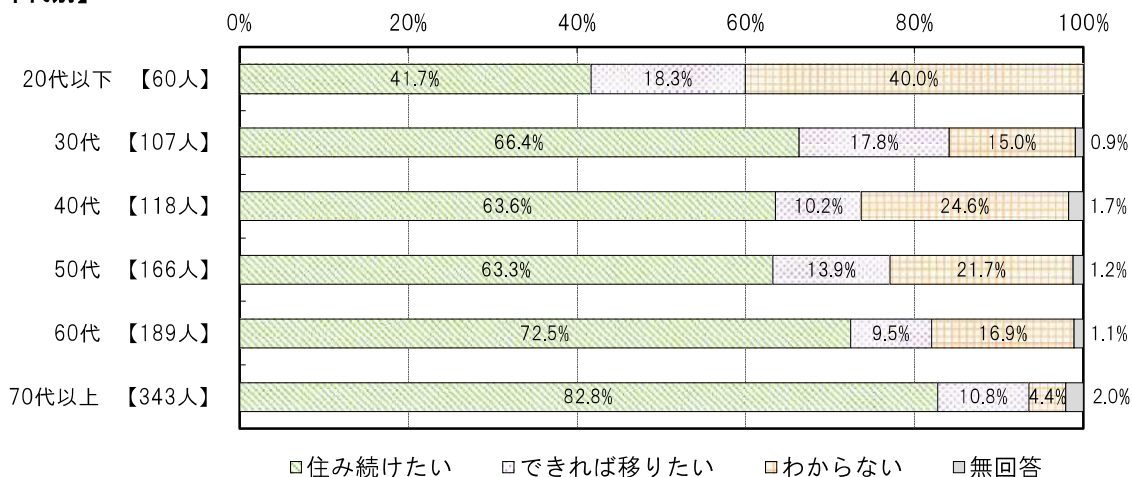
- 居住継続の意向としては、「住み続けたい」が70.6%で圧倒的に多く、「できれば移りたい」は12.1%で1割程度に留まっています。
- 年代別にみると、「住み続けたい」との意向は『70代以上』で最も高く、約8割を占めています。逆に『20代以下』は約4割となっています。
- 居住地区別にみると、「住み続けたい」との意向は『坂本地区』で最も高く、8割を超えています。逆に最も低いのは『秋間地区』で約6割となっています。
- 居住地域別にみると、「住み続けたい」との意向は『松井田地域』で最も高くなっています。

選択肢	件数	比率
1. 住み続けたい	699	70.6%
2. できれば移りたい	120	12.1%
3. わからない	154	15.6%
無回答	17	1.7%
計	990	100.0%

複数回答による集計除外1名

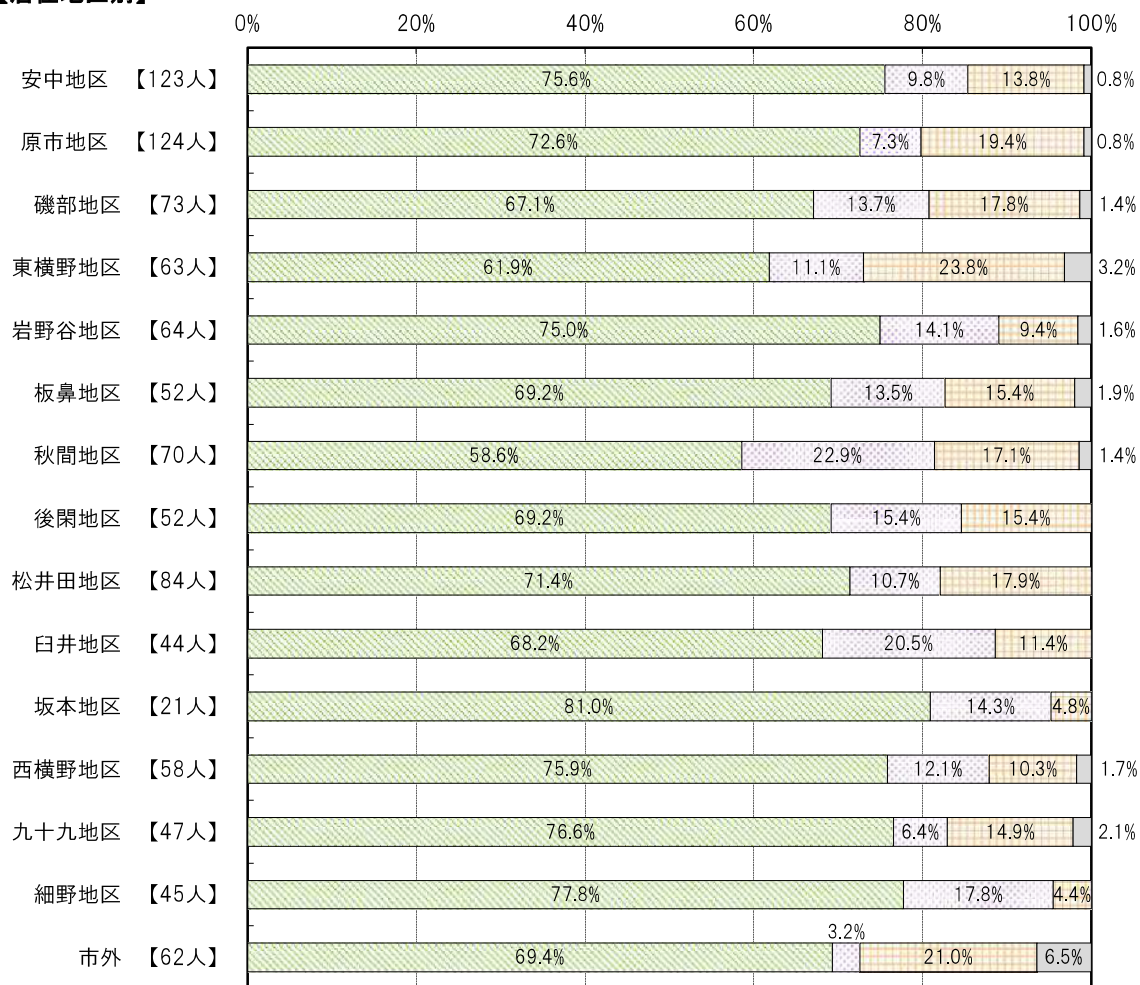


【年代別】



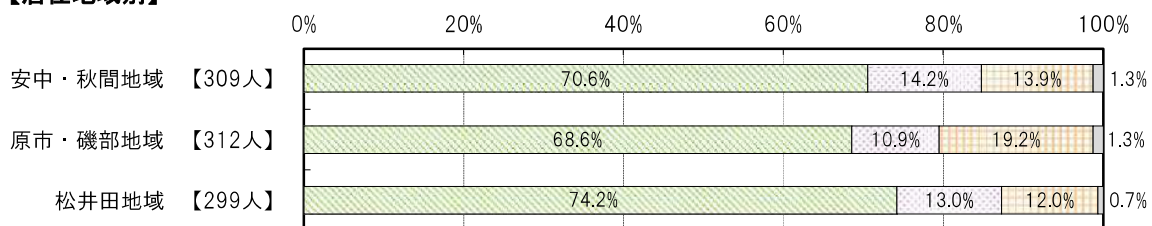
□住みたい □できれば移りたい □わからない □無回答

【居住地区別】



□住みたい □できれば移りたい □わからない □無回答

【居住地域別】



□住みたい □できれば移りたい □わからない □無回答

問4-③ 前問で、「できれば移りたい」と回答した方にお伺いします。
 転居を望む理由と、希望する転居先について教えてください。
 (それぞれ、あてはまる番号1つに○をお付けください。)

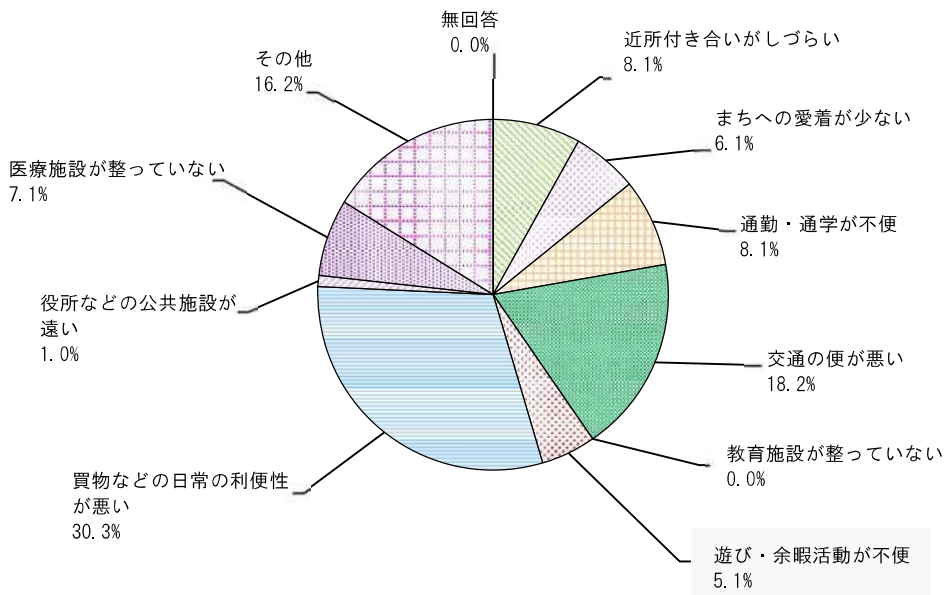
120人

- 転居を望む理由としては、「買物などの日常の利便性が悪い」が30.3%で最も多く、次いで「交通の便が悪い」18.2%となっています。
- 年代別にみると、『30代』では「通勤・通学が不便」、『60代』では「交通の便が悪い」との理由の割合が、他の地域に比べ高くなっています。『70代以上』では、「買物などの日常の利便性が悪い」との理由が5割を超えています。
- 居住地区別にみると、『原市地区』では「買物などの日常の利便性が悪い」との回答はなく、「遊び・余暇活動が不便」が25.0%と他地域に比べ高くなっています。『岩野谷地区』も、「通勤・通学が不便」、「遊び・余暇活動が不便」との回答が約3割を占め、他地区に比べ割合が高くなっています。(少数地区除く)
- 居住地域別にみても、全体の傾向とほぼ同様であるが、『松井田地域』では「近所付き合いがしづらい」が15.6%で他地域に比べ割合が高くなっています。

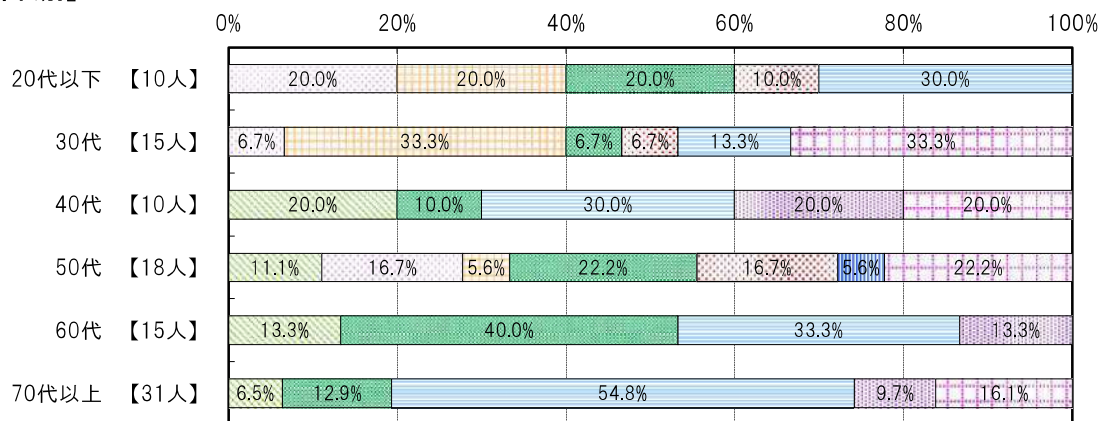
【転居を望む理由】

選択肢	件数	比率
1. 近所付き合いがしづらい	8	8.1%
2. まちへの愛着が少ない	6	6.1%
3. 通勤・通学が不便	8	8.1%
4. 交通の便が悪い	18	18.2%
5. 教育施設が整っていない	0	0.0%
6. 遊び・余暇活動が不便	5	5.1%
7. 買物などの日常の利便性が悪い	30	30.3%
8. 役所などの公共施設が遠い	1	1.0%
9. 医療施設が整っていない	7	7.1%
10. その他	16	16.2%
無回答	0	0.0%
計	99	100.0%

複数回答による集計除外21名

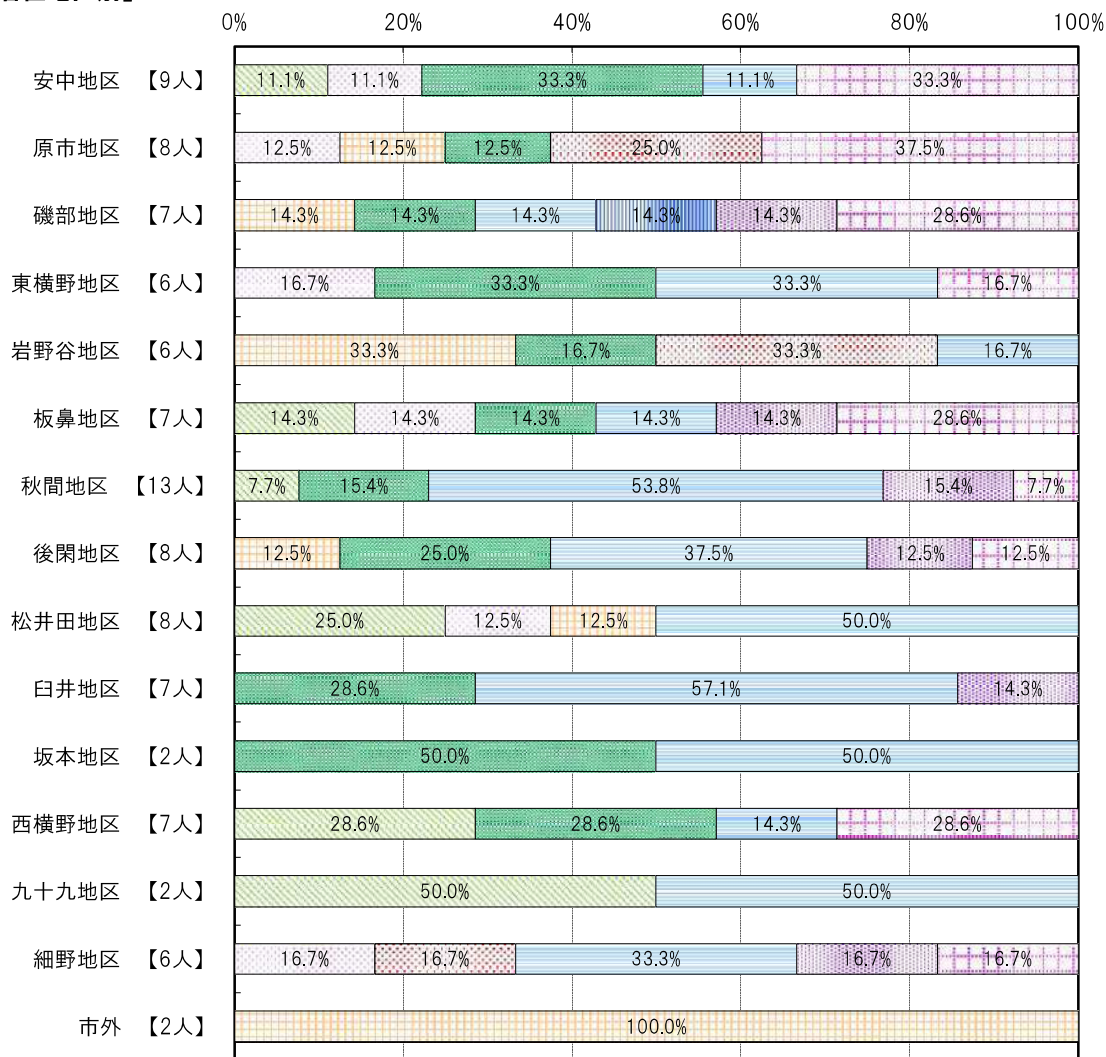


【年代別】



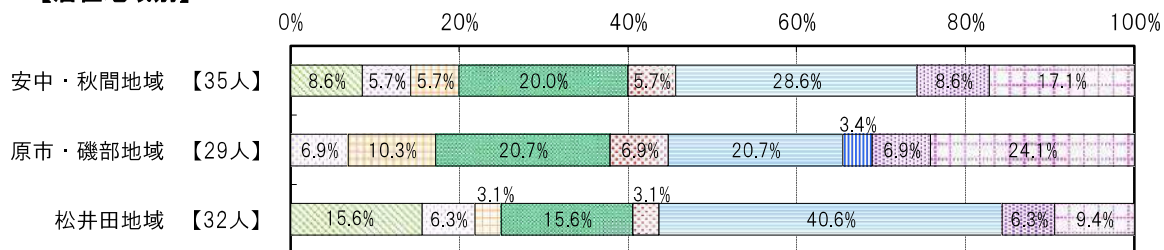
- 近所付き合いがしづらい
- まちへの愛着が少ない
- 通勤・通学が不便
- 交通の便が悪い
- 教育施設が整っていない
- 遊び・余暇活動が不便
- 買物などの日常の利便性が悪い
- 役所などの公共施設が遠い
- 医療施設が整っていない
- その他
- 無回答

【居住地区別】



- 近所付き合いがしづらい
- まちへの愛着が少ない
- 通勤・通学が不便
- 交通の便が悪い
- 教育施設が整っていない
- 遊び・余暇活動が不便
- 買物などの日常の利便性が悪い
- 役所などの公共施設が遠い
- 医療施設が整っていない
- その他
- 無回答

【居住地域別】



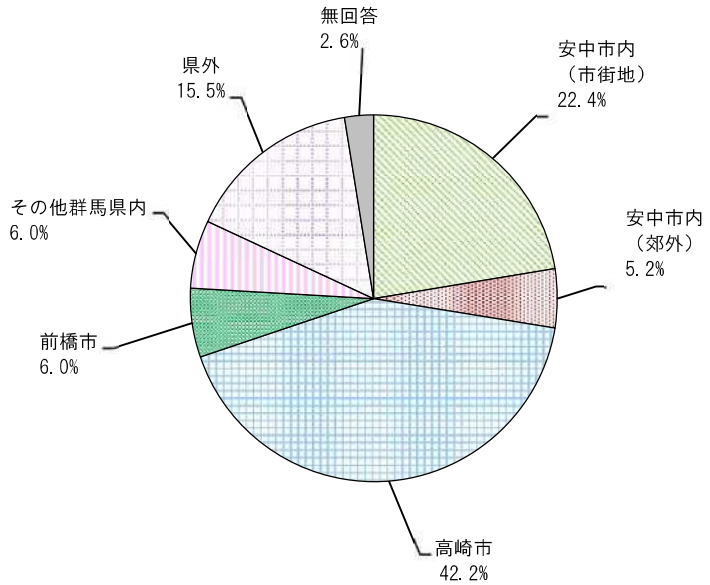
- 近所付き合いがしづらい
- 交通の便が悪い
- 買物などの日常の利便性が悪い
- その他
- まちへの愛着が少ない
- 教育施設が整っていない
- 役所などの公共施設が遠い
- 無回答
- 通勤・通学が不便
- 遊び・余暇活動が不便
- 医療施設が整っていない

- 希望する転居先としては、「高崎市」が42.2%で最も多く、次いで「安中市内(市街地)」22.4%、「県外」15.5%となっています。
- 年代別にみると、『20代以下』では「高崎市」が7割を占め圧倒的に割合が高くなっています。また『70代以上』では、「安中市内(市街地)」が45.9%で最も多くなっています。
- 居住地区別にみると、『秋間地区』、『後閑地区』では「安中市内(市街地)」の割合が最も高くなっています。また『岩野谷地区』では「その他群馬県内」も約3割を占め、他地区より割合が高くなっています。(少数地区を除く)
- 居住地域別にみても、ほぼ同様の傾向となっています。

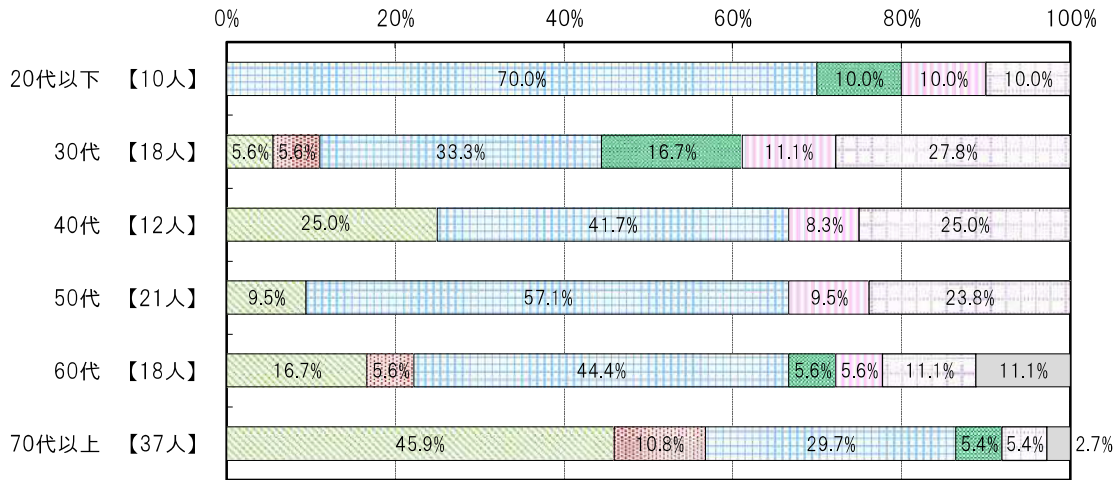
【希望する転居先】

選択肢	件数	比率
1. 安中市内(市街地)	26	22.4%
2. 安中市内(郊外)	6	5.2%
3. 高崎市	49	42.2%
4. 前橋市	7	6.0%
5. その他群馬県内	7	6.0%
6. 県外	18	15.5%
無回答	3	2.6%
計	116	100.0%

複数回答による集計除外4名

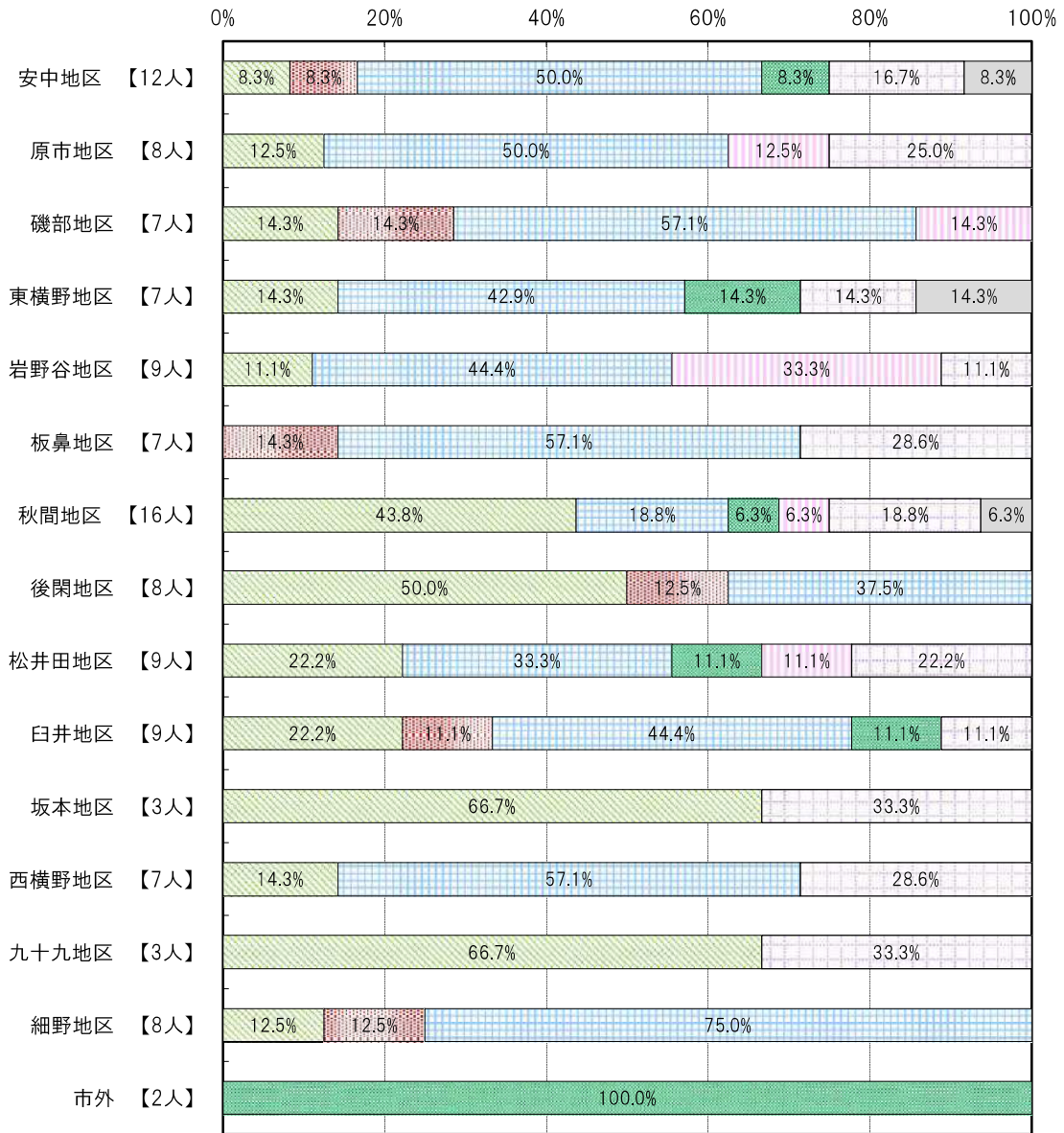


【年代別】



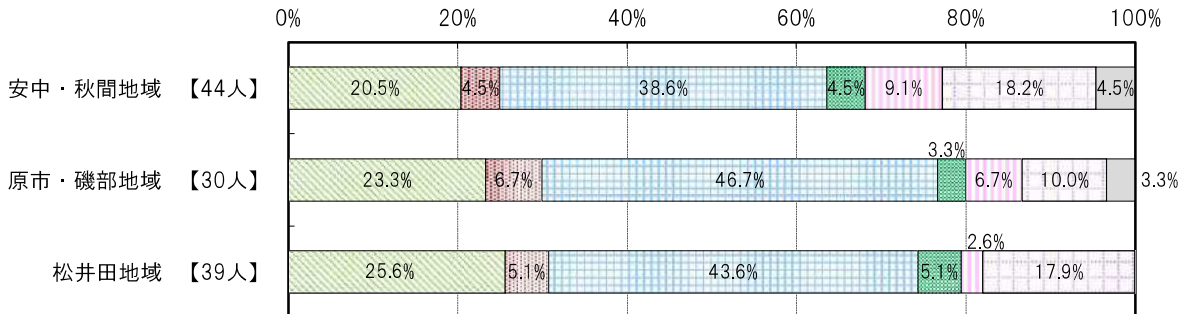
安中市内(市街地)
 安中市内(郊外)
 高崎市
 前橋市
 その他群馬県内
 県外
 無回答

【居住地区別】



□安中市内(市街地) □安中市内(郊外) □高崎市 □前橋市 □その他群馬県内 □県外 □無回答

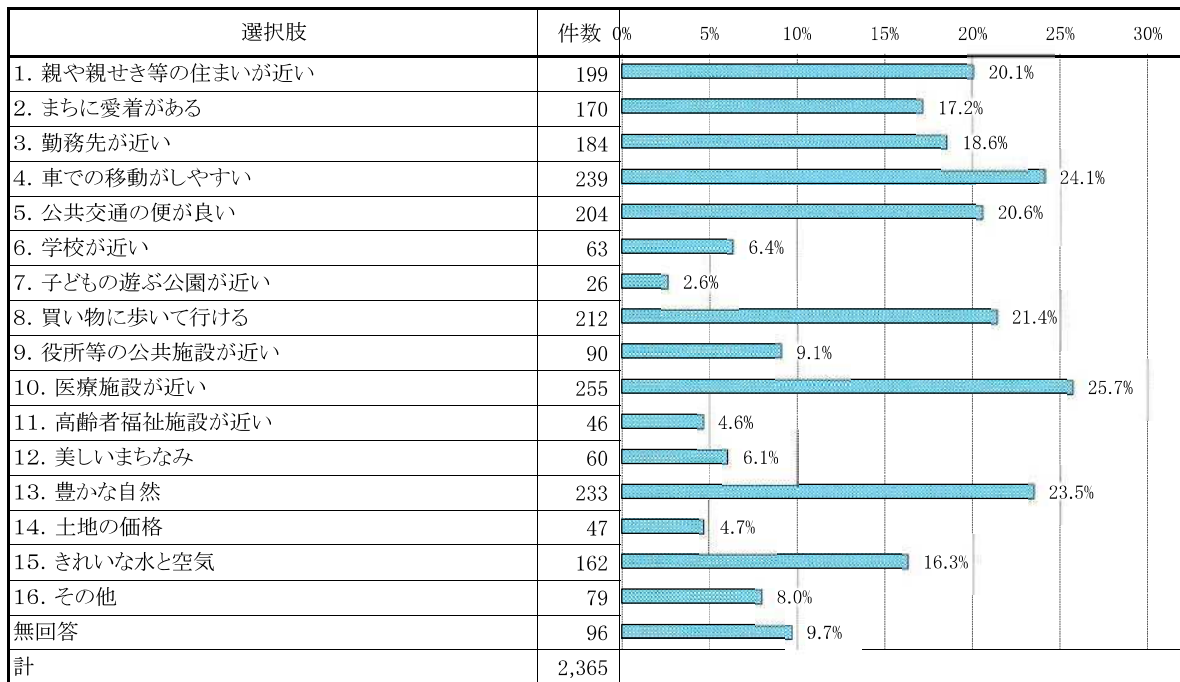
【居住地域別】



□安中市内(市街地) □安中市内(郊外) □高崎市 □前橋市 □その他群馬県内 □県外 □無回答

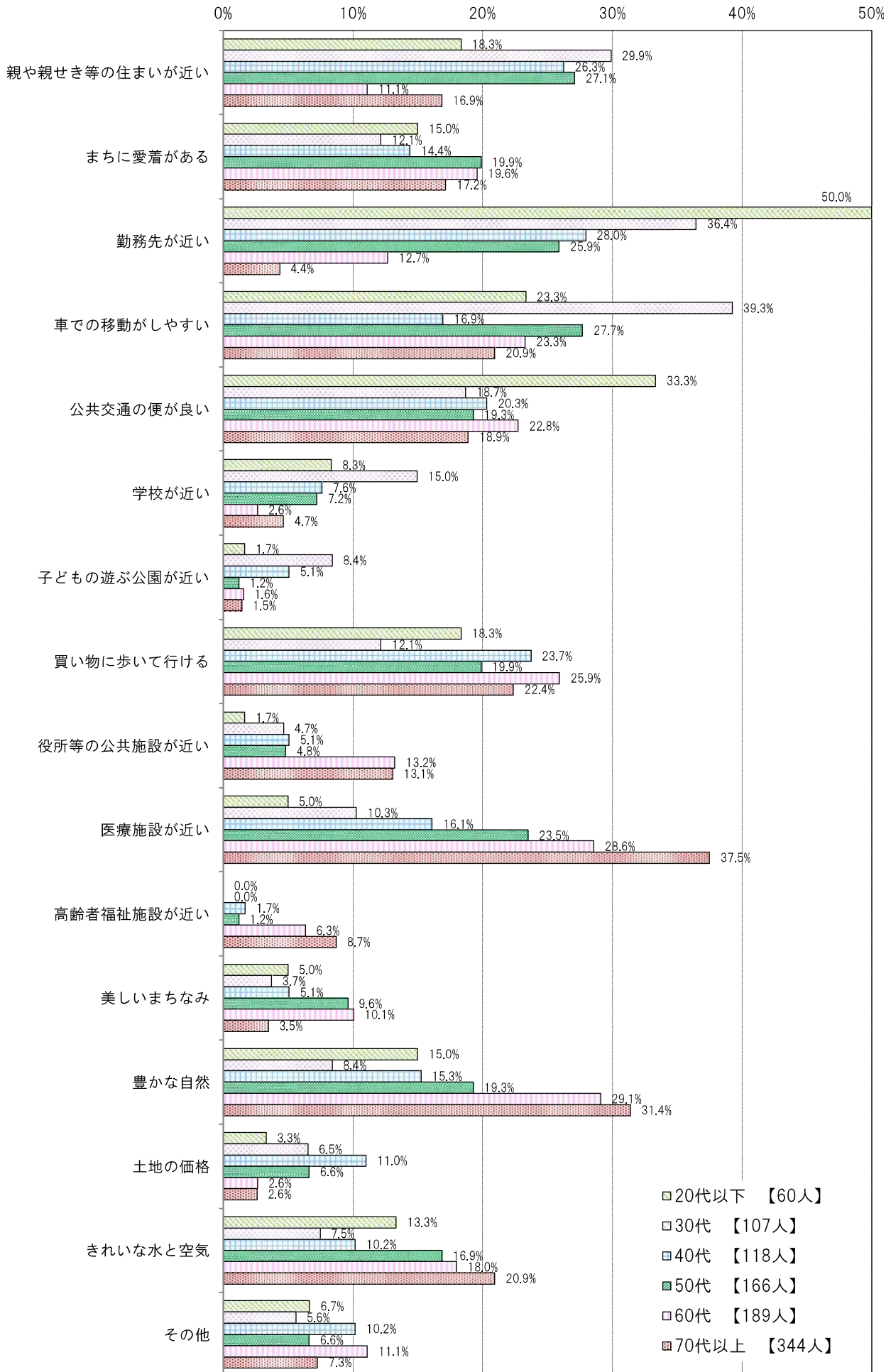
問4-④ あなたが定住地を選択する際の基準や、重視する環境について教えてください。
(あてはまる番号3つに○をお付けください。)

- 「医療施設が近い」が最も多く、次いで「車での移動がしやすい」、「豊かな自然」となっています。
- 年代別にみると、『20代』では「勤務先が近い」、「公共交通の便が良い」が特に多く、「医療施設が近い」、「豊かな自然」、「きれいな水と空気」については、年代が上がるにつれて多くなっています。
- 居住地区別にみると、『板鼻地区』では「車での移動」、「公共交通」など交通環境が他地区に比べ多く、『臼井地区』では「豊かな自然」、「細野地区」では「きれいな水と空気」などの自然環境が他地区に比べ多くなっています。
- 居住地域別にみると、『安中・秋間地域』では「車での移動」、「公共交通」、「買い物」、「医療施設」など生活利便性の高い環境が多く、『松井田地域』では「豊かな自然」、「きれいな水と空気」など自然環境について重視する傾向がみられます。

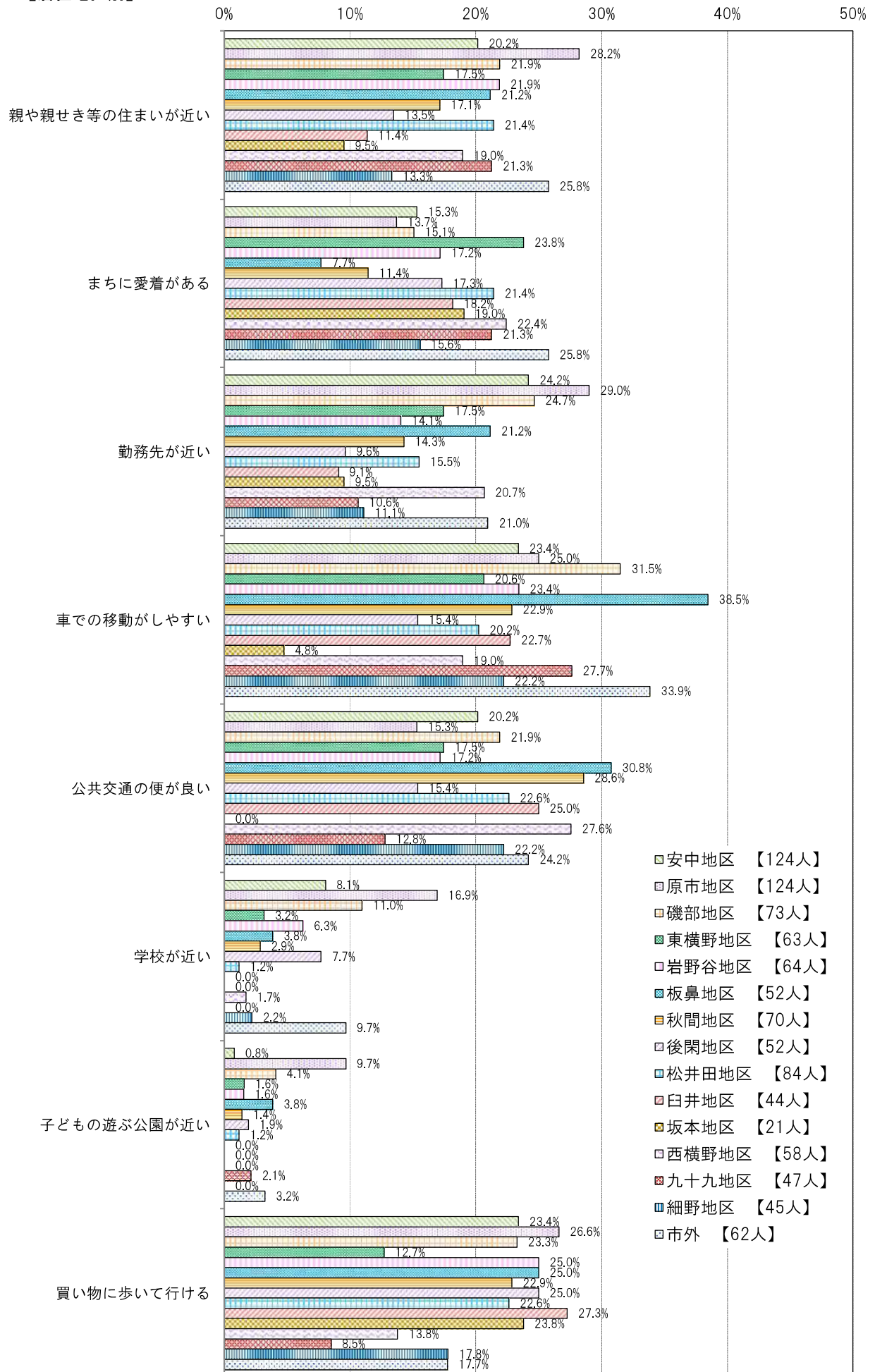


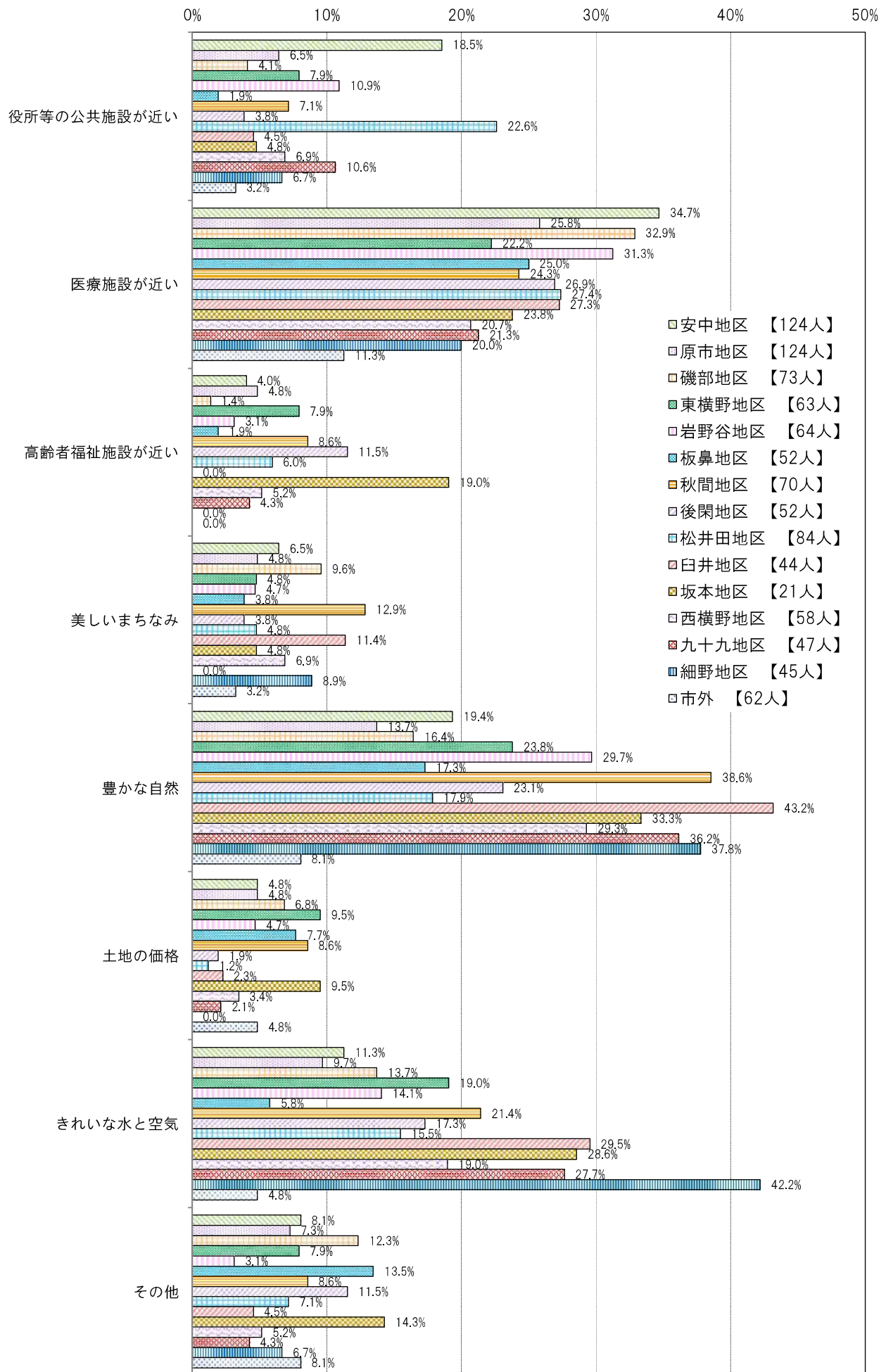
集計母数991名

【年代別】

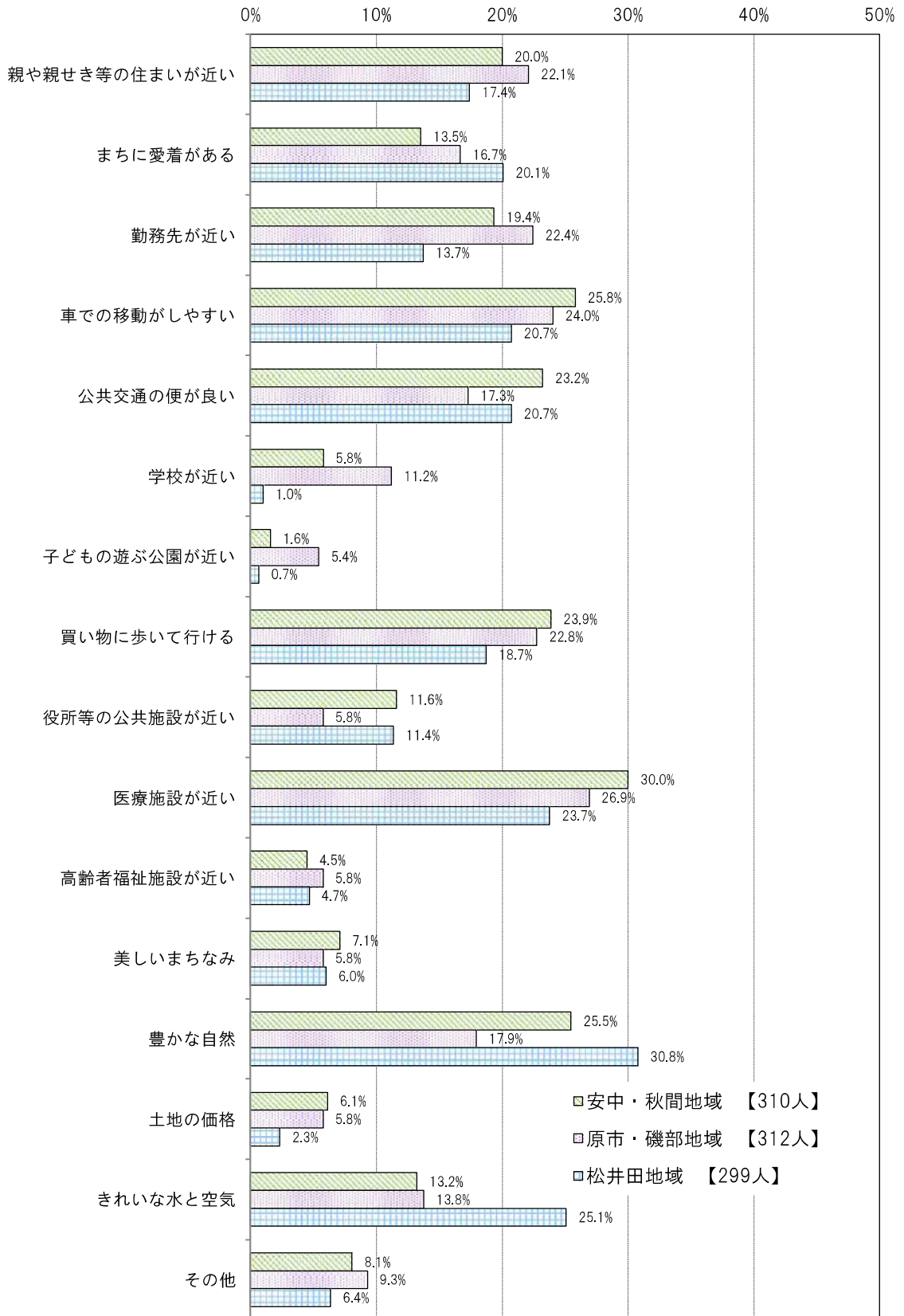


【居住地区別】





【居住地域別】



2. 現在の安中市についてお伺いします。

問5 安中市の地域の生活環境に関する満足度を教えてください。

(それぞれ、あなたのお考えに一番近いもの1つに○をお付けください。)

- 「山々や緑などの自然景観」の満足度が最も高く、次いで「上水道の整備状況」、「街の治安」となっています。
- 逆に、「公共交通の利便性」は満足度が特に低くなっています。

[件数]

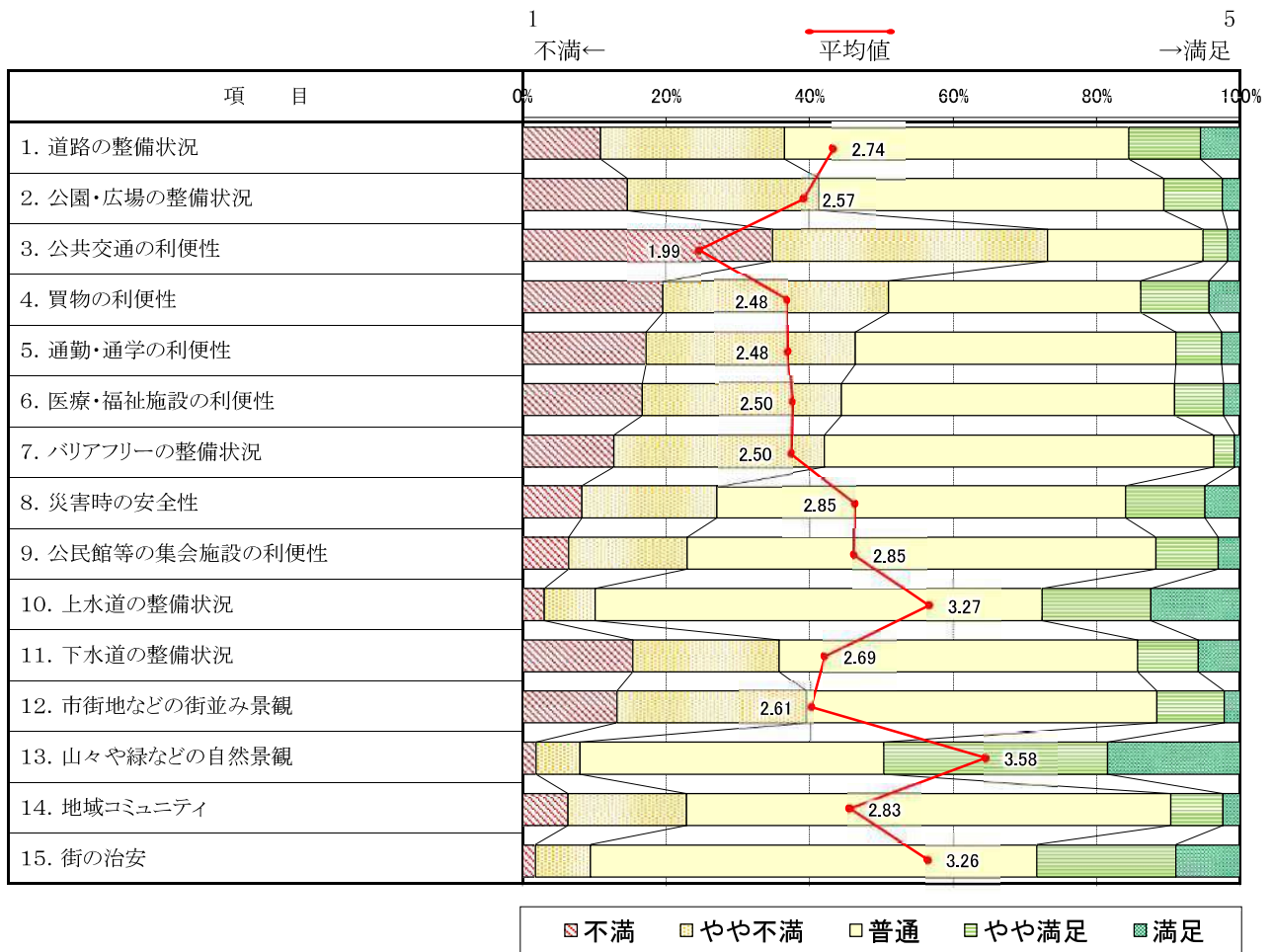
項目	不満	やや不満	普通	やや満足	満足	無回答	計	平均値
1. 道路の整備状況	104	244	457	96	52	38	991	2.74
2. 公園・広場の整備状況	137	251	451	77	23	52	991	2.57
3. 公共交通の利便性	331	364	206	33	16	40	990	1.99
4. 買物の利便性	186	298	334	90	41	40	989	2.48
5. 通勤・通学の利便性	155	263	402	58	23	87	988	2.48
6. 医療・福祉施設の利便性	159	263	441	65	22	39	989	2.50
7. バリアフリーの整備状況	118	271	502	27	7	65	990	2.50
8. 災害時の安全性	78	175	533	103	46	55	990	2.85
9. 公民館等の集会施設の利便性	61	155	614	81	29	49	989	2.85
10. 上水道の整備状況	29	67	591	144	118	41	990	3.27
11. 下水道の整備状況	145	192	470	79	55	50	991	2.69
12. 市街地などの街並み景観	124	246	461	88	21	45	985	2.61
13. 山々や緑などの自然景観	18	58	401	295	175	42	989	3.58
14. 地域コミュニティ	60	155	633	68	22	53	991	2.83
15. 街の治安	17	74	595	185	86	34	991	3.26

※平均値(不満・1、やや不満・2、普通・3、やや満足・4、満足・5)無回答は除く。
複数回答は集計除外とした。

[割合]

項目	不満	やや不満	普通	やや満足	満足	計
1. 道路の整備状況	10.9%	25.6%	48.0%	10.1%	5.5%	100.0%
2. 公園・広場の整備状況	14.6%	26.7%	48.0%	8.2%	2.4%	100.0%
3. 公共交通の利便性	34.8%	38.3%	21.7%	3.5%	1.7%	100.0%
4. 買物の利便性	19.6%	31.4%	35.2%	9.5%	4.3%	100.0%
5. 通勤・通学の利便性	17.2%	29.2%	44.6%	6.4%	2.6%	100.0%
6. 医療・福祉施設の利便性	16.7%	27.7%	46.4%	6.8%	2.3%	100.0%
7. バリアフリーの整備状況	12.8%	29.3%	54.3%	2.9%	0.8%	100.0%
8. 災害時の安全性	8.3%	18.7%	57.0%	11.0%	4.9%	100.0%
9. 公民館等の集会施設の利便性	6.5%	16.5%	65.3%	8.6%	3.1%	100.0%
10. 上水道の整備状況	3.1%	7.1%	62.3%	15.2%	12.4%	100.0%
11. 下水道の整備状況	15.4%	20.4%	49.9%	8.4%	5.8%	100.0%
12. 市街地などの街並み景観	13.2%	26.2%	49.0%	9.4%	2.2%	100.0%
13. 山々や緑などの自然景観	1.9%	6.1%	42.3%	31.2%	18.5%	100.0%
14. 地域コミュニティ	6.4%	16.5%	67.5%	7.2%	2.3%	100.0%
15. 街の治安	1.8%	7.7%	62.2%	19.3%	9.0%	100.0%

※無回答は除く。

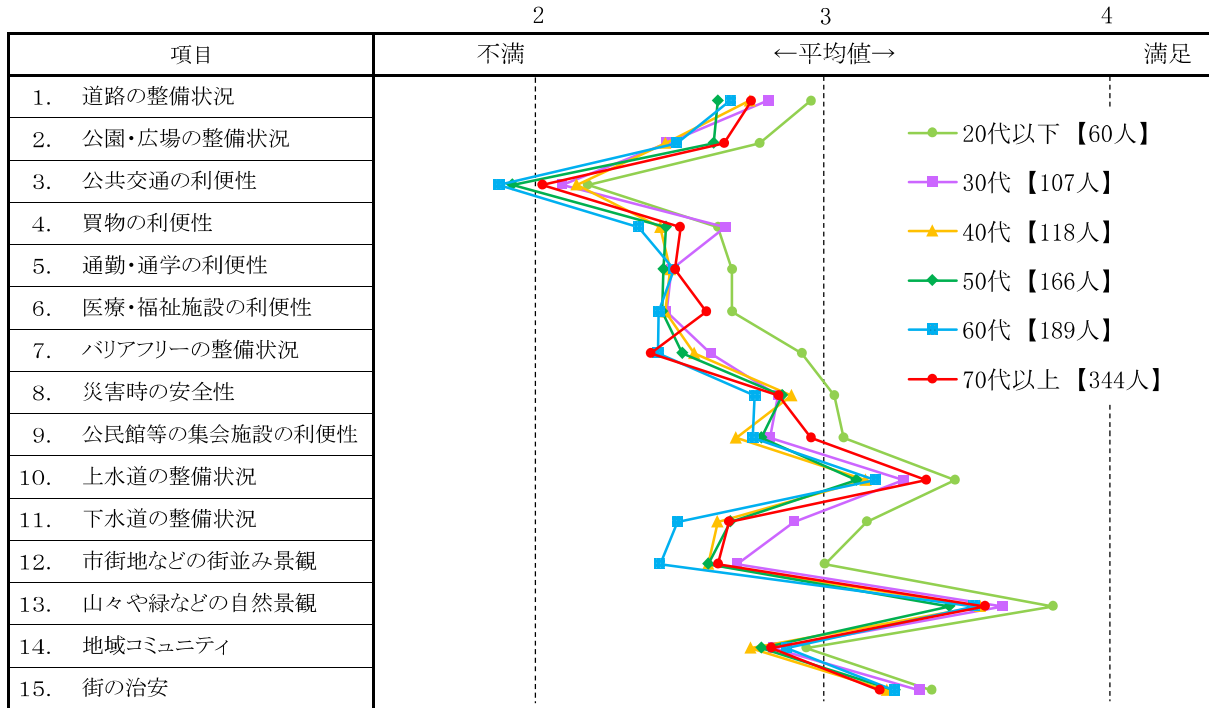


※平均値(満足・5、やや満足・4、普通・3、やや不満足・2、不満足・1)無回答は除く。

※折れ線は平均値。

• 年代別にみてもほぼ同様の傾向であるが、全体的に年代が若い方がやや満足度が高くなっています。

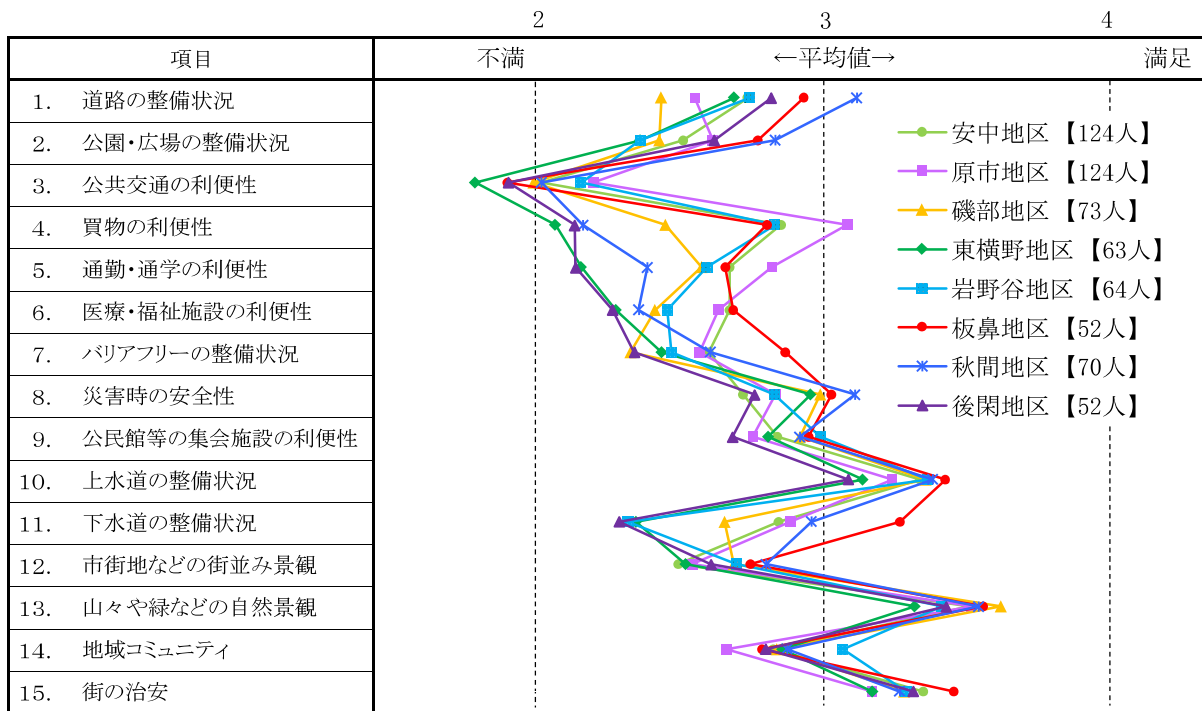
【年代別】



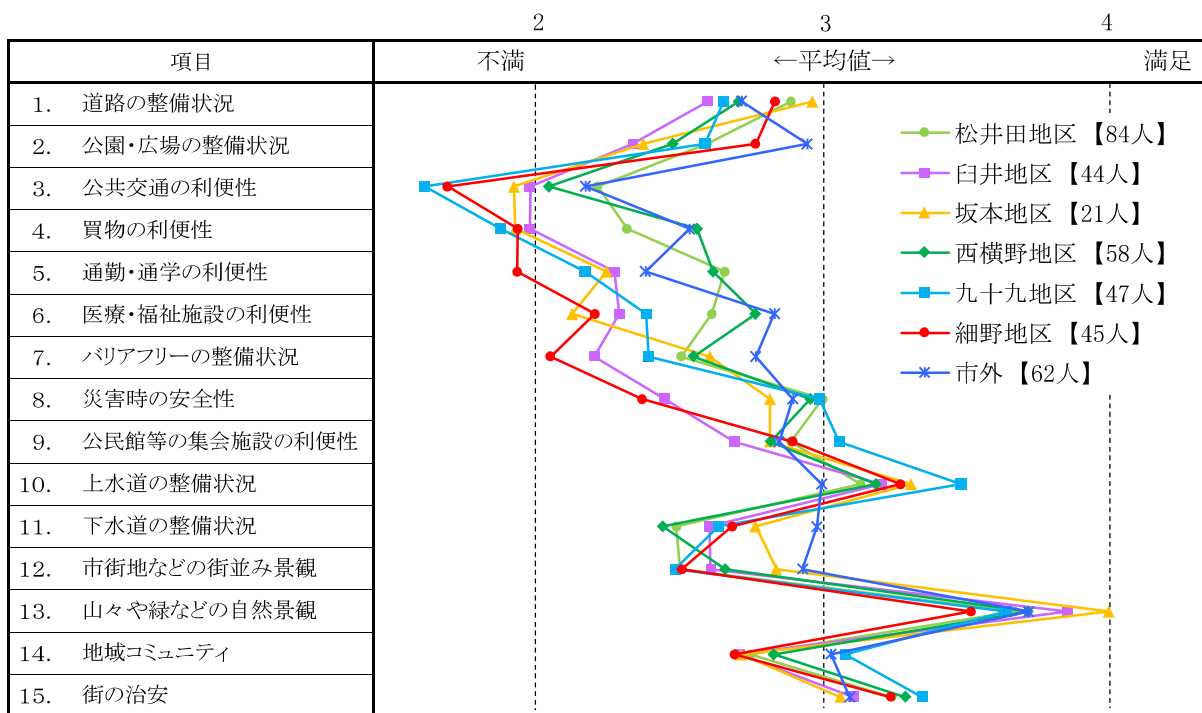
※平均値(満足・5、やや満足・4、普通・3、やや不満・2、不満・1)無回答は除く。

- 居住地区別にみると、地区により最も差があるのは「買物の利便性」で、満足度の高い『原市地区』と低い『九十九地区』では1.25ポイントの差があります。
- 「山々や緑などの自然景観」は、特に『坂本地区』で満足度が高く、逆に「公共交通の利便性」は、『九十九地区』で特に満足度が低くなっています。

【居住地区別】



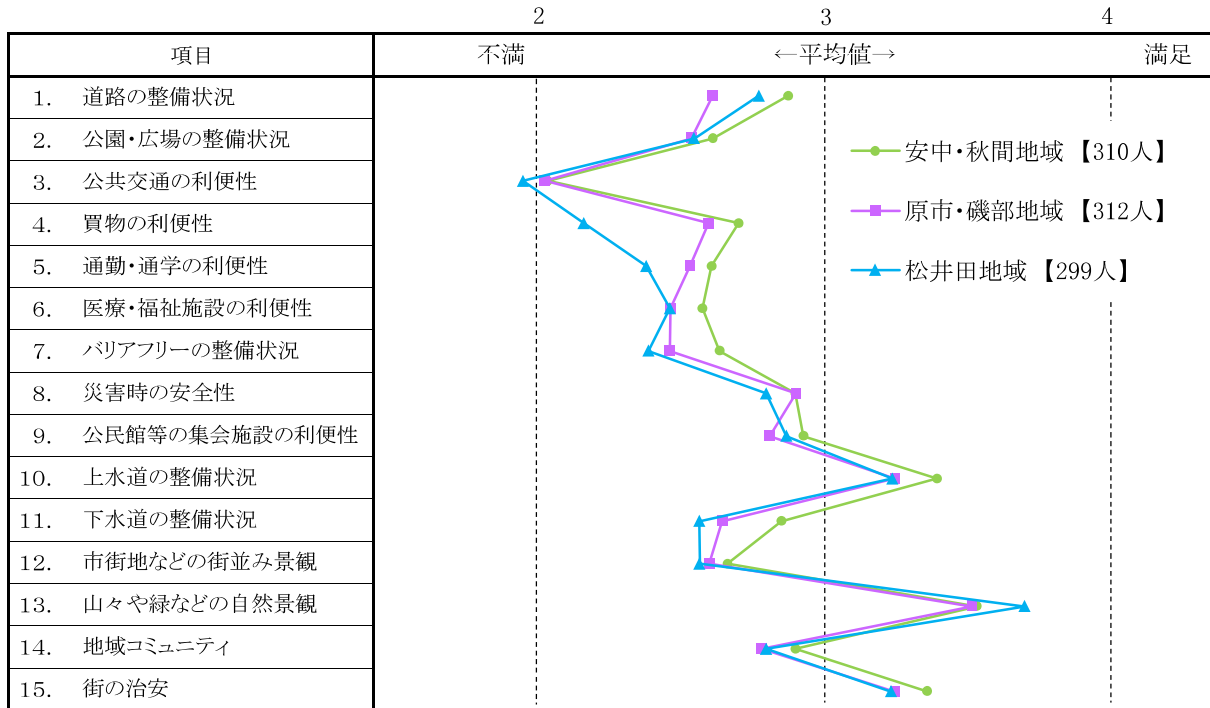
※平均値(満足・・5、やや満足・・4、普通・・3、やや不満・・2、不満・・1)無回答は除く。



※平均値(満足・・5、やや満足・・4、普通・・3、やや不満・・2、不満・・1)無回答は除く。

- 居住地域別にみると、地区により最も差があるのは「買物の利便性」で、満足度の高い『安中・秋間地域』と低い『松井田地域』では0.55ポイントの差があります。
- 全体的に、『安中・秋間地域』は他地域に比べ満足度がやや高く、『松井田地域』は、満足度がやや低くなっています。

【居住地域別】



※平均値(満足・・5、やや満足・・4、普通・・3、やや不満・・2、不満・・1)無回答は除く。

3. 将来の安中市についてお伺いします。

問6 あなたは、将来の安中市がどのような都市になったら良いと思いますか。

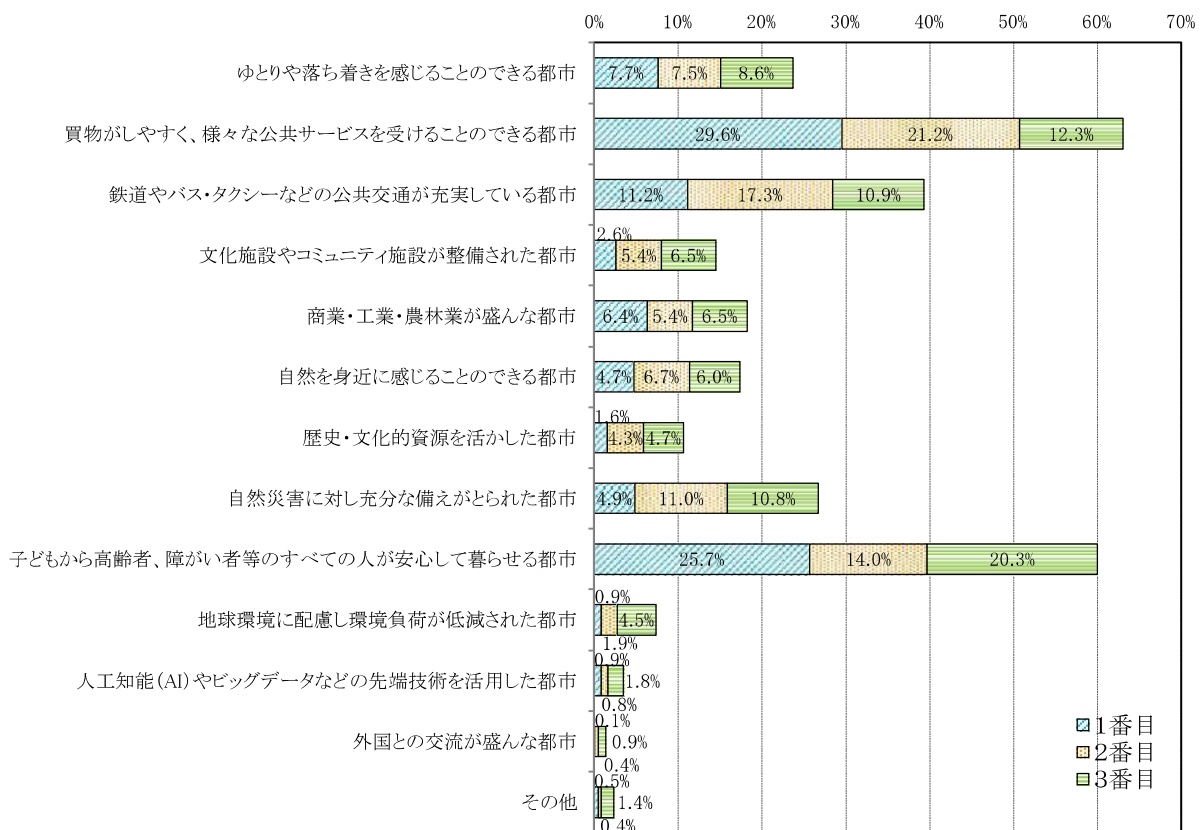
(あなたのお考えに近い選択肢を、1～3番の順位をつけ、回答欄に番号を記入してください。)

「買物がしやすく、様々な公共サービスを受けることのできる都市」が最も多く、1番から3番を合計すると63.1%と6割以上が選択しています。

次いで「子どもから高齢者、障がい者等のすべての人が安心して暮らせる都市」60.0%、「鉄道やバス・タクシーなどの公共交通が充実している都市」39.4%となっています。

選択肢	1番目		2番目		3番目		全体	
	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率
1. ゆとりや落ち着きを感じることのできる都市	76	7.7%	74	7.5%	85	8.6%	235	23.7%
2. 買物がしやすく、様々な公共サービスを受けることのできる都市	293	29.6%	210	21.2%	122	12.3%	625	63.1%
3. 鉄道やバス・タクシーなどの公共交通が充実している都市	111	11.2%	171	17.3%	108	10.9%	390	39.4%
4. 文化施設やコミュニティ施設が整備された都市	26	2.6%	54	5.4%	64	6.5%	144	14.5%
5. 商業・工業・農林業が盛んな都市	63	6.4%	54	5.4%	64	6.5%	181	18.3%
6. 自然を身近に感じることのできる都市	47	4.7%	66	6.7%	59	6.0%	172	17.4%
7. 歴史・文化的資源を活かした都市	16	1.6%	43	4.3%	47	4.7%	106	10.7%
8. 自然災害に対し十分な備えがとられた都市	49	4.9%	109	11.0%	107	10.8%	265	26.7%
9. 子どもから高齢者、障がい者等のすべての人が安心して暮らせる都市	255	25.7%	139	14.0%	201	20.3%	595	60.0%
10. 地球環境に配慮し環境負荷が低減された都市	9	0.9%	19	1.9%	45	4.5%	73	7.4%
11. 人工知能(AI)やビッグデータなどの先端技術を活用した都市	9	0.9%	8	0.8%	18	1.8%	35	3.5%
12. 外国との交流が盛んな都市	1	0.1%	4	0.4%	9	0.9%	14	1.4%
13. その他	5	0.5%	4	0.4%	14	1.4%	23	2.3%
無回答	31	3.1%	36	3.6%	48	4.8%	115	11.6%
計	991	100.0%	991	100.0%	991	100.0%	2,973	

※全体は複数回答として集計



【年代別】

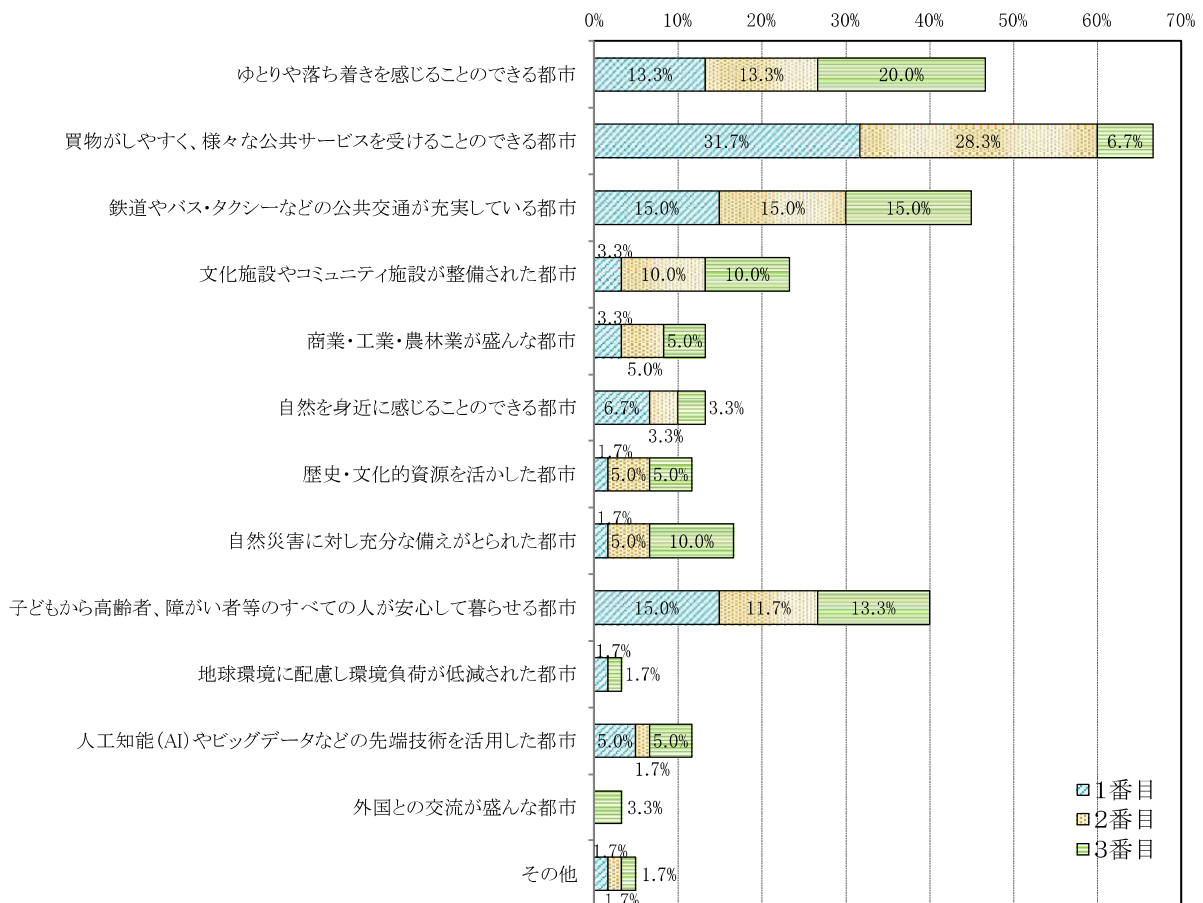
20代以下【60人】

年代別でみると、『20代以下』では、「買物がしやすく、様々な公共サービスを受けることのできる都市」が多く、1番から3番を合計すると66.7%と6割以上が選択しています。

次いで「ゆとりや落ち着きを感じることのできる都市」46.7%、「鉄道やバス・タクシーなどの公共交通が充実している都市」45.0%となっています。

選択肢	1番目		2番目		3番目		全体	
	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率
1. ゆとりや落ち着きを感じることのできる都市	8	13.3%	8	13.3%	12	20.0%	28	46.7%
2. 買物がしやすく、様々な公共サービスを受けることのできる都市	19	31.7%	17	28.3%	4	6.7%	40	66.7%
3. 鉄道やバス・タクシーなどの公共交通が充実している都市	9	15.0%	9	15.0%	9	15.0%	27	45.0%
4. 文化施設やコミュニティ施設が整備された都市	2	3.3%	6	10.0%	6	10.0%	14	23.3%
5. 商業・工業・農林業が盛んな都市	2	3.3%	3	5.0%	3	5.0%	8	13.3%
6. 自然を身近に感じることのできる都市	4	6.7%	2	3.3%	2	3.3%	8	13.3%
7. 歴史・文化的資源を活かした都市	1	1.7%	3	5.0%	3	5.0%	7	11.7%
8. 自然災害に対し十分な備えがとられた都市	1	1.7%	3	5.0%	6	10.0%	10	16.7%
9. 子どもから高齢者、障がい者等のすべての人が安心して暮らせる都市	9	15.0%	7	11.7%	8	13.3%	24	40.0%
10. 地球環境に配慮し環境負荷が低減された都市	1	1.7%	0	0.0%	1	1.7%	2	3.3%
11. 人工知能(AI)やビッグデータなどの先端技術を活用した都市	3	5.0%	1	1.7%	3	5.0%	7	11.7%
12. 外国との交流が盛んな都市	0	0.0%	0	0.0%	2	3.3%	2	3.3%
13. その他	1	1.7%	1	1.7%	1	1.7%	3	5.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
計	60	100.0%	60	100.0%	60	100.0%	180	

※全体は複数回答として集計



【年代別】

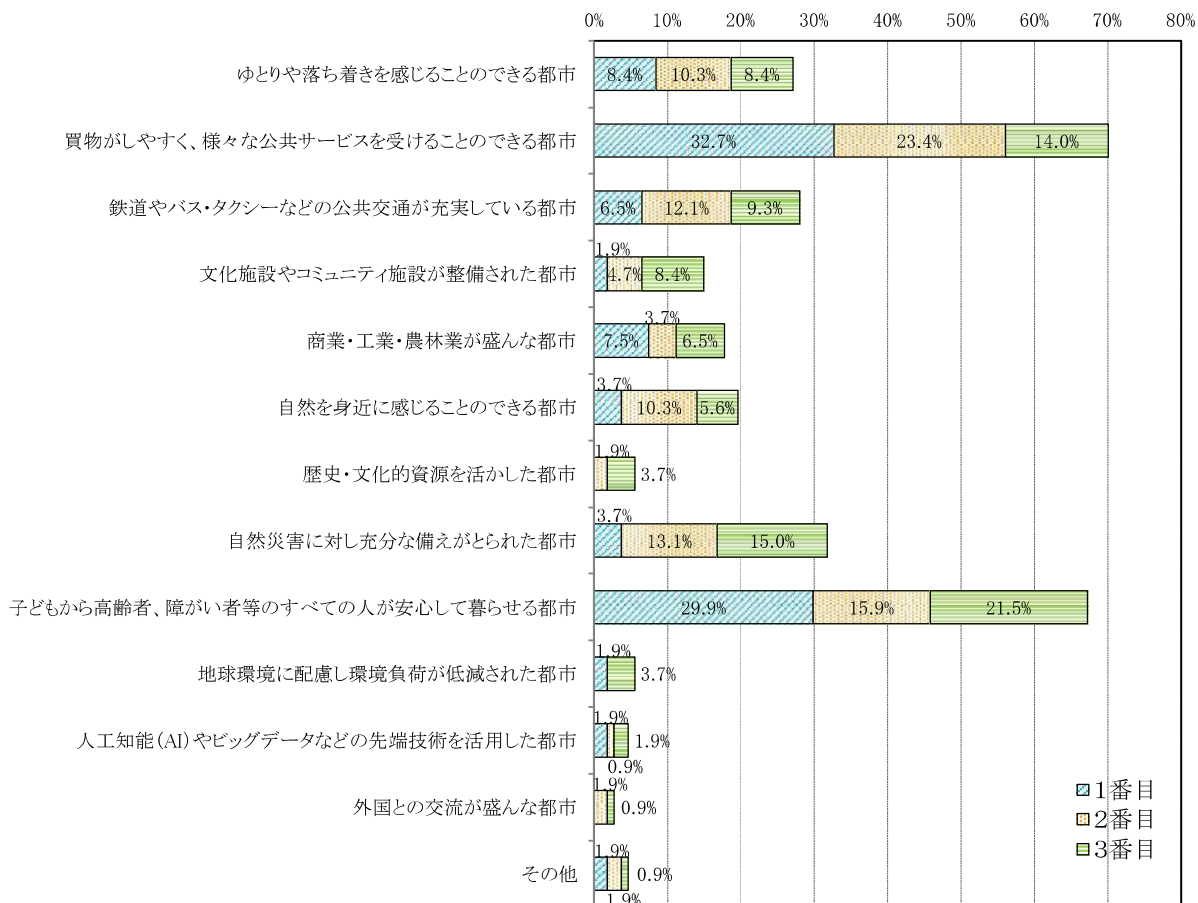
30代【107人】

年代別でみると、『30代』では、「買物がしやすく、様々な公共サービスを受けることのできる都市」が最も多く、1番から3番を合計すると70.1%と約7割が選択しています。

次いで「子どもから高齢者、障がい者等のすべての人が安心して暮らせる都市」が67.3%で、こちらも7割近くが選択しています。

選択肢	1番目		2番目		3番目		全体	
	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率
1. ゆとりや落ち着きを感じることのできる都市	9	8.4%	11	10.3%	9	8.4%	29	27.1%
2. 買物がしやすく、様々な公共サービスを受けることのできる都市	35	32.7%	25	23.4%	15	14.0%	75	70.1%
3. 鉄道やバス・タクシーなどの公共交通が充実している都市	7	6.5%	13	12.1%	10	9.3%	30	28.0%
4. 文化施設やコミュニティ施設が整備された都市	2	1.9%	5	4.7%	9	8.4%	16	15.0%
5. 商業・工業・農林業が盛んな都市	8	7.5%	4	3.7%	7	6.5%	19	17.8%
6. 自然を身近に感じることのできる都市	4	3.7%	11	10.3%	6	5.6%	21	19.6%
7. 歴史・文化的資源を活かした都市	0	0.0%	2	1.9%	4	3.7%	6	5.6%
8. 自然災害に対し十分な備えがとられた都市	4	3.7%	14	13.1%	16	15.0%	34	31.8%
9. 子どもから高齢者、障がい者等のすべての人が安心して暮らせる都市	32	29.9%	17	15.9%	23	21.5%	72	67.3%
10. 地球環境に配慮し環境負荷が低減された都市	2	1.9%	0	0.0%	4	3.7%	6	5.6%
11. 人工知能(AI)やビッグデータなどの先端技術を活用した都市	2	1.9%	1	0.9%	2	1.9%	5	4.7%
12. 外国との交流が盛んな都市	0	0.0%	2	1.9%	1	0.9%	3	2.8%
13. その他	2	1.9%	2	1.9%	1	0.9%	5	4.7%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
計	107	100.0%	107	100.0%	107	100.0%	321	

※全体は複数回答として集計



【年代別】

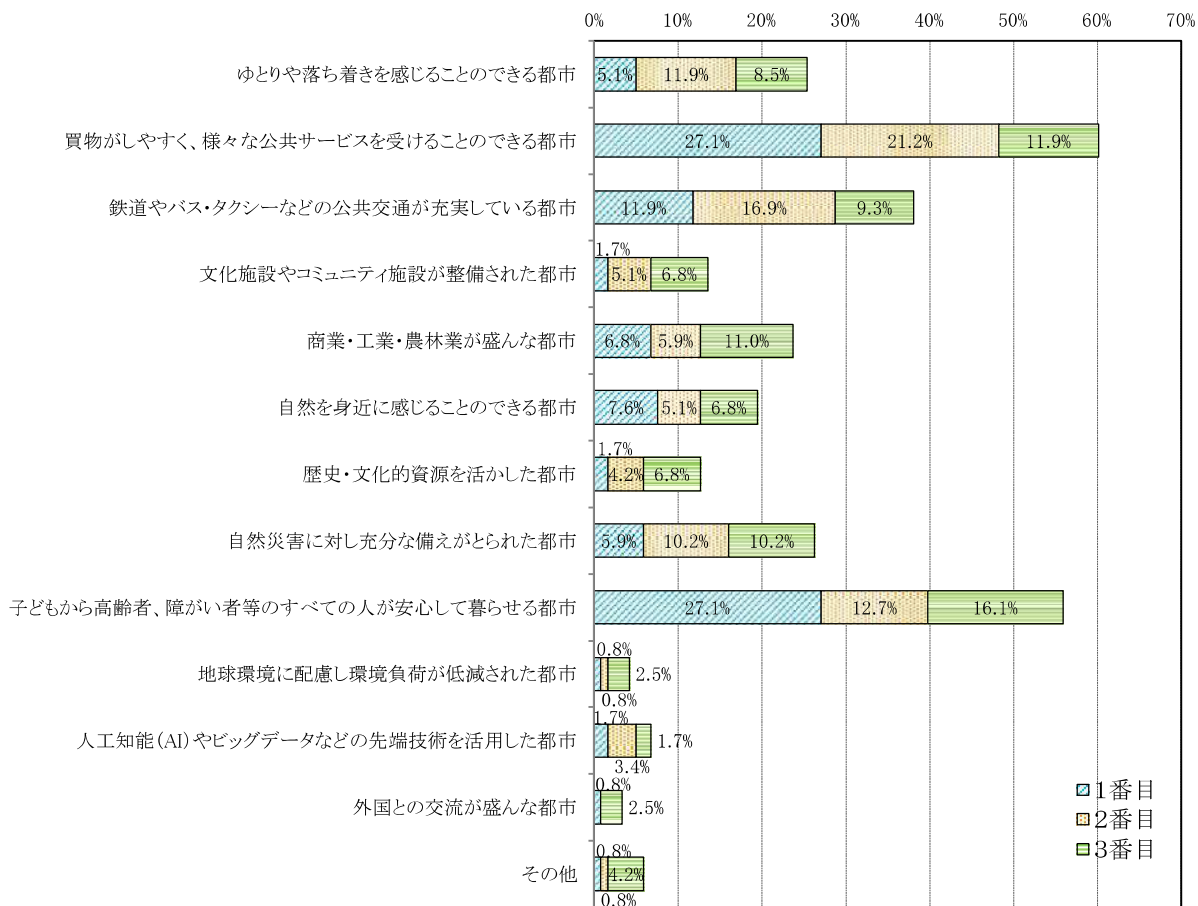
40代【118人】

年代別でみると、『40代』では、「買物がしやすく、様々な公共サービスを受けることのできる都市」が最も多く、1番から3番を合計すると60.2%と6割以上が選択しています。

次いで「子どもから高齢者、障がい者等のすべての人が安心して暮らせる都市」55.9%、「鉄道やバス・タクシーなどの公共交通が充実している都市」38.1%となっています。

選択肢	1番目		2番目		3番目		全体	
	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率
1. ゆとりや落ち着きを感じることのできる都市	6	5.1%	14	11.9%	10	8.5%	30	25.4%
2. 買物がしやすく、様々な公共サービスを受けることのできる都市	32	27.1%	25	21.2%	14	11.9%	71	60.2%
3. 鉄道やバス・タクシーなどの公共交通が充実している都市	14	11.9%	20	16.9%	11	9.3%	45	38.1%
4. 文化施設やコミュニティ施設が整備された都市	2	1.7%	6	5.1%	8	6.8%	16	13.6%
5. 商業・工業・農林業が盛んな都市	8	6.8%	7	5.9%	13	11.0%	28	23.7%
6. 自然を身近に感じることのできる都市	9	7.6%	6	5.1%	8	6.8%	23	19.5%
7. 歴史・文化的資源を活かした都市	2	1.7%	5	4.2%	8	6.8%	15	12.7%
8. 自然災害に対し十分な備えがとられた都市	7	5.9%	12	10.2%	12	10.2%	31	26.3%
9. 子どもから高齢者、障がい者等のすべての人が安心して暮らせる都市	32	27.1%	15	12.7%	19	16.1%	66	55.9%
10. 地球環境に配慮し環境負荷が低減された都市	1	0.8%	1	0.8%	3	2.5%	5	4.2%
11. 人工知能(AI)やビッグデータなどの先端技術を活用した都市	2	1.7%	4	3.4%	2	1.7%	8	6.8%
12. 外国との交流が盛んな都市	1	0.8%	0	0.0%	3	2.5%	4	3.4%
13. その他	1	0.8%	1	0.8%	5	4.2%	7	5.9%
無回答	1	0.8%	2	1.7%	2	1.7%	5	4.2%
計	118	100.0%	118	100.0%	118	100.0%	354	

※全体は複数回答として集計



【年代別】

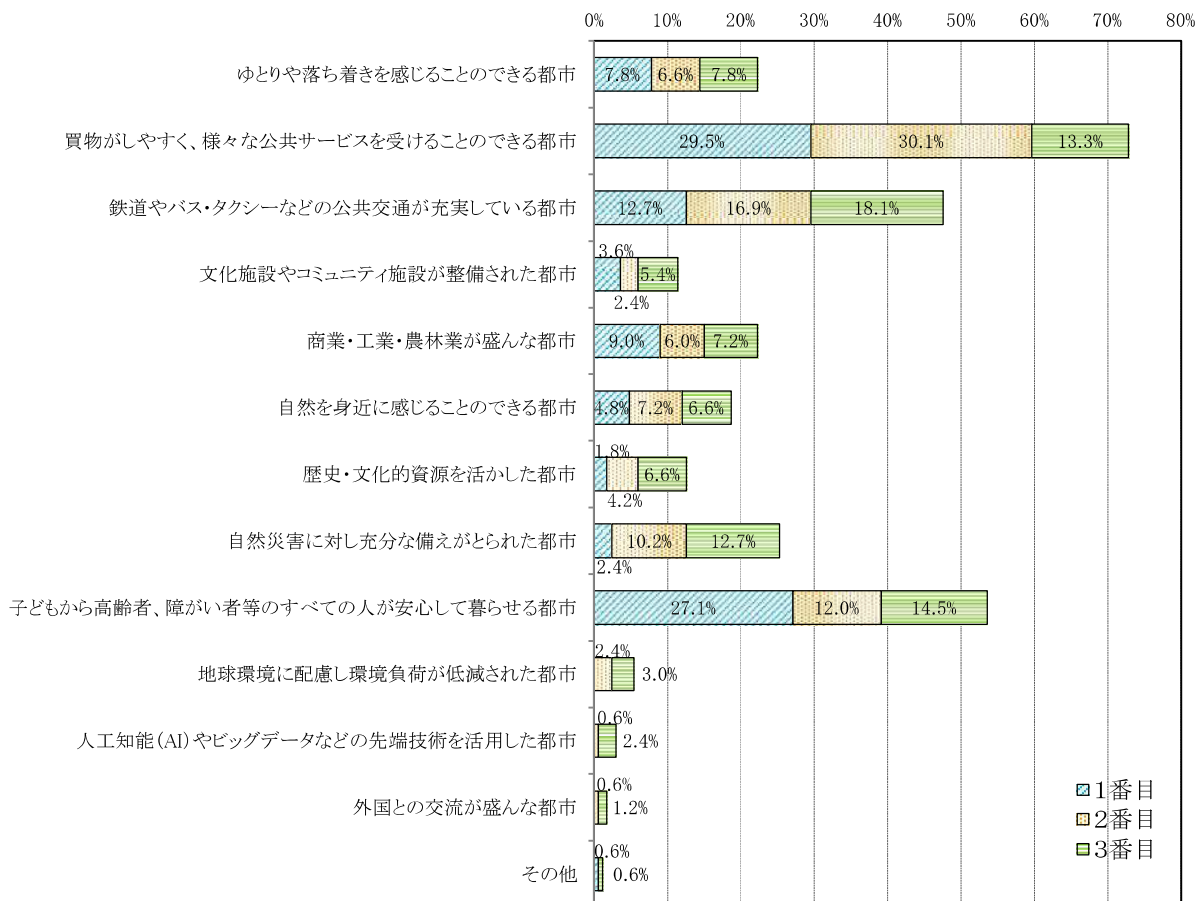
50代【166人】

年代別でみると、『50代』では、「買物がしやすく、様々な公共サービスを受けることのできる都市」が特に多く、1番から3番を合計すると72.2%と7割以上が選択しています。

次いで「子どもから高齢者、障がい者等のすべての人が安心して暮らせる都市」53.6%、「鉄道やバス・タクシーなどの公共交通が充実している都市」47.6%となっています。

選択肢	1番目		2番目		3番目		全体	
	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率
1. ゆとりや落ち着きを感じることのできる都市	13	7.8%	11	6.6%	13	7.8%	37	22.3%
2. 買物がしやすく、様々な公共サービスを受けることのできる都市	49	29.5%	50	30.1%	22	13.3%	121	72.9%
3. 鉄道やバス・タクシーなどの公共交通が充実している都市	21	12.7%	28	16.9%	30	18.1%	79	47.6%
4. 文化施設やコミュニティ施設が整備された都市	6	3.6%	4	2.4%	9	5.4%	19	11.4%
5. 商業・工業・農林業が盛んな都市	15	9.0%	10	6.0%	12	7.2%	37	22.3%
6. 自然を身近に感じることのできる都市	8	4.8%	12	7.2%	11	6.6%	31	18.7%
7. 歴史・文化的資源を活かした都市	3	1.8%	7	4.2%	11	6.6%	21	12.7%
8. 自然災害に対し十分な備えがとられた都市	4	2.4%	17	10.2%	21	12.7%	42	25.3%
9. 子どもから高齢者、障がい者等のすべての人が安心して暮らせる都市	45	27.1%	20	12.0%	24	14.5%	89	53.6%
10. 地球環境に配慮し環境負荷が低減された都市	0	0.0%	4	2.4%	5	3.0%	9	5.4%
11. 人工知能(AI)やビッグデータなどの先端技術を活用した都市	0	0.0%	1	0.6%	4	2.4%	5	3.0%
12. 外国との交流が盛んな都市	0	0.0%	1	0.6%	2	1.2%	3	1.8%
13. その他	1	0.6%	0	0.0%	1	0.6%	2	1.2%
無回答	1	0.6%	1	0.6%	1	0.6%	3	1.8%
計	166	100.0%	166	100.0%	166	100.0%	498	

※全体は複数回答として集計



【年代別】

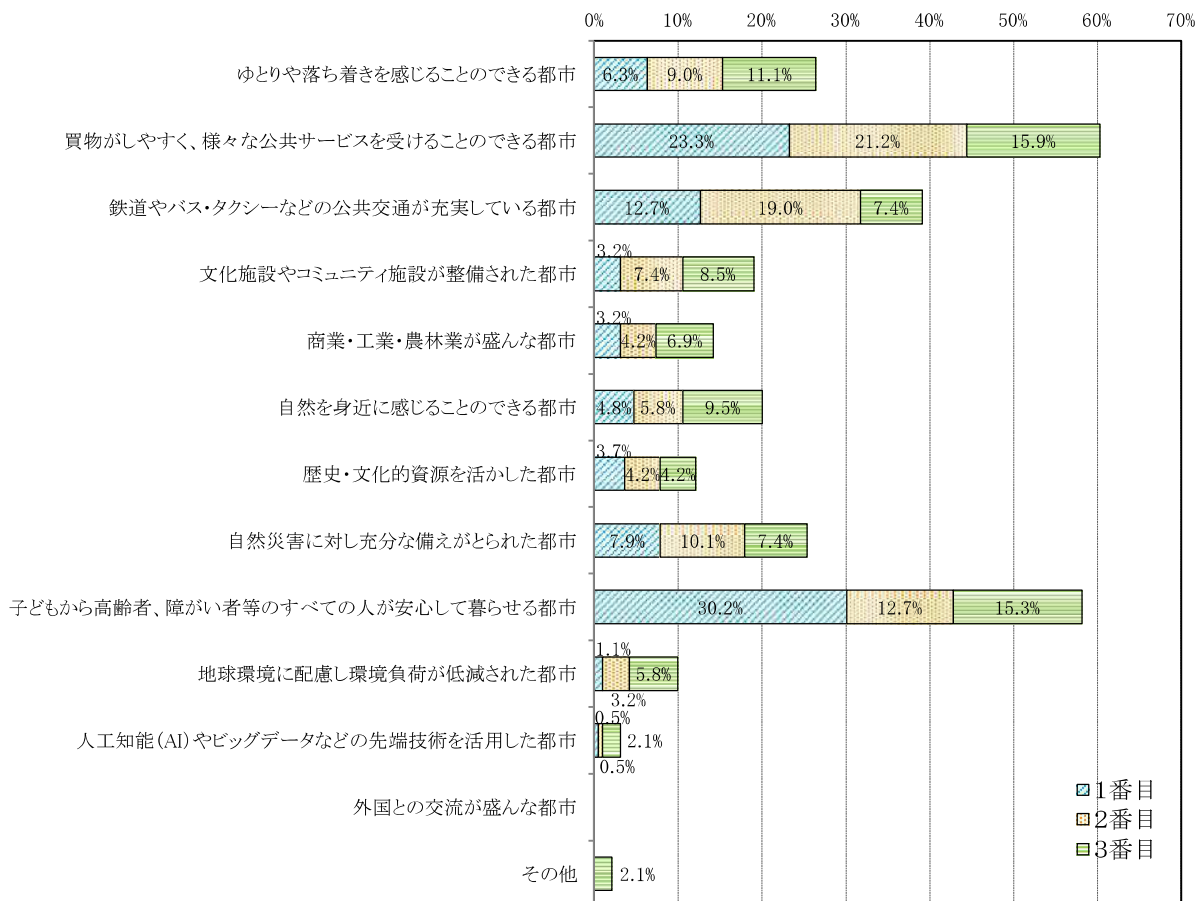
60代【189人】

年代別でみると、『60代』では、「買物がしやすく、様々な公共サービスを受けることのできる都市」が最も多く、1番から3番を合計すると60.3%と約6割が選択しています。

次いで「子どもから高齢者、障がい者等のすべての人が安心して暮らせる都市」58.2%、「鉄道やバス・タクシーなどの公共交通が充実している都市」39.2%となっています。

選択肢	1番目		2番目		3番目		全体	
	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率
1. ゆとりや落ち着きを感じることのできる都市	12	6.3%	17	9.0%	21	11.1%	50	26.5%
2. 買物がしやすく、様々な公共サービスを受けることのできる都市	44	23.3%	40	21.2%	30	15.9%	114	60.3%
3. 鉄道やバス・タクシーなどの公共交通が充実している都市	24	12.7%	36	19.0%	14	7.4%	74	39.2%
4. 文化施設やコミュニティ施設が整備された都市	6	3.2%	14	7.4%	16	8.5%	36	19.0%
5. 商業・工業・農林業が盛んな都市	6	3.2%	8	4.2%	13	6.9%	27	14.3%
6. 自然を身近に感じることのできる都市	9	4.8%	11	5.8%	18	9.5%	38	20.1%
7. 歴史・文化的資源を活かした都市	7	3.7%	8	4.2%	8	4.2%	23	12.2%
8. 自然災害に対し十分な備えがとられた都市	15	7.9%	19	10.1%	14	7.4%	48	25.4%
9. 子どもから高齢者、障がい者等のすべての人が安心して暮らせる都市	57	30.2%	24	12.7%	29	15.3%	110	58.2%
10. 地球環境に配慮し環境負荷が低減された都市	2	1.1%	6	3.2%	11	5.8%	19	10.1%
11. 人工知能(AI)やビッグデータなどの先端技術を活用した都市	1	0.5%	1	0.5%	4	2.1%	6	3.2%
12. 外国との交流が盛んな都市	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
13. その他	0	0.0%	0	0.0%	4	2.1%	4	2.1%
無回答	6	3.2%	5	2.6%	7	3.7%	18	9.5%
計	189	100.0%	189	100.0%	189	100.0%	567	

※全体は複数回答として集計



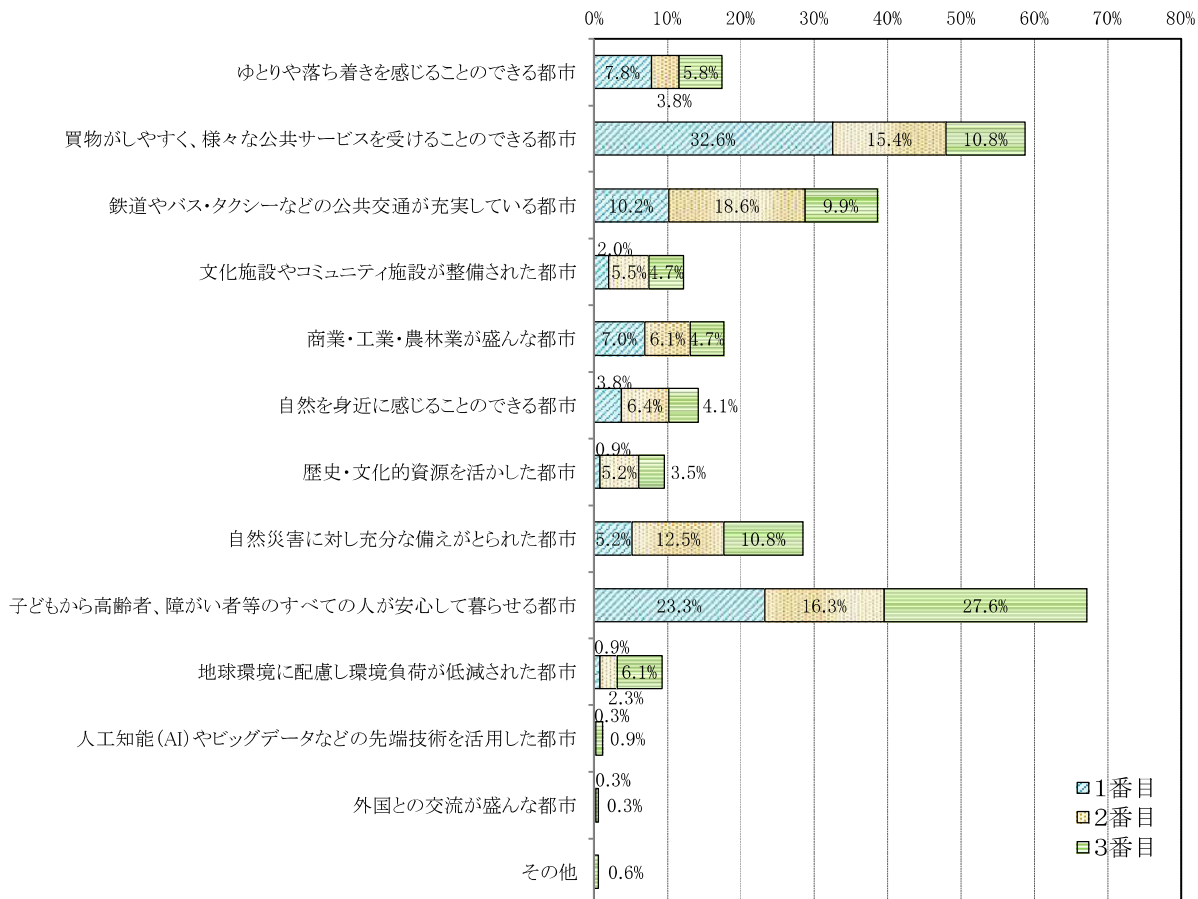
【年代別】 70代以上【344人】

年代別でみると、『70代以上』では、「子どもから高齢者、障がい者等のすべての人が安心して暮らせる都市」が最も多く、1番から3番を合計すると67.2%と7割近くが選択しています。

次いで「買物がしやすく、様々な公共サービスを受けることのできる都市」58.7%、「鉄道やバス・タクシーなどの公共交通が充実している都市」38.7%となっています。

選択肢	1番目		2番目		3番目		全体	
	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率
1. ゆとりや落ち着きを感じることのできる都市	27	7.8%	13	3.8%	20	5.8%	60	17.4%
2. 買物がしやすく、様々な公共サービスを受けることのできる都市	112	32.6%	53	15.4%	37	10.8%	202	58.7%
3. 鉄道やバス・タクシーなどの公共交通が充実している都市	35	10.2%	64	18.6%	34	9.9%	133	38.7%
4. 文化施設やコミュニティ施設が整備された都市	7	2.0%	19	5.5%	16	4.7%	42	12.2%
5. 商業・工業・農林業が盛んな都市	24	7.0%	21	6.1%	16	4.7%	61	17.7%
6. 自然を身近に感じることのできる都市	13	3.8%	22	6.4%	14	4.1%	49	14.2%
7. 歴史・文化的資源を活かした都市	3	0.9%	18	5.2%	12	3.5%	33	9.6%
8. 自然災害に対し十分な備えがとられた都市	18	5.2%	43	12.5%	37	10.8%	98	28.5%
9. 子どもから高齢者、障がい者等のすべての人が安心して暮らせる都市	80	23.3%	56	16.3%	95	27.6%	231	67.2%
10. 地球環境に配慮し環境負荷が低減された都市	3	0.9%	8	2.3%	21	6.1%	32	9.3%
11. 人工知能(AI)やビッグデータなどの先端技術を活用した都市	1	0.3%	0	0.0%	3	0.9%	4	1.2%
12. 外国との交流が盛んな都市	0	0.0%	1	0.3%	1	0.3%	2	0.6%
13. その他	0	0.0%	0	0.0%	2	0.6%	2	0.6%
無回答	21	6.1%	26	7.6%	36	10.5%	83	24.1%
計	344	100.0%	344	100.0%	344	100.0%	1,032	

※全体は複数回答として集計



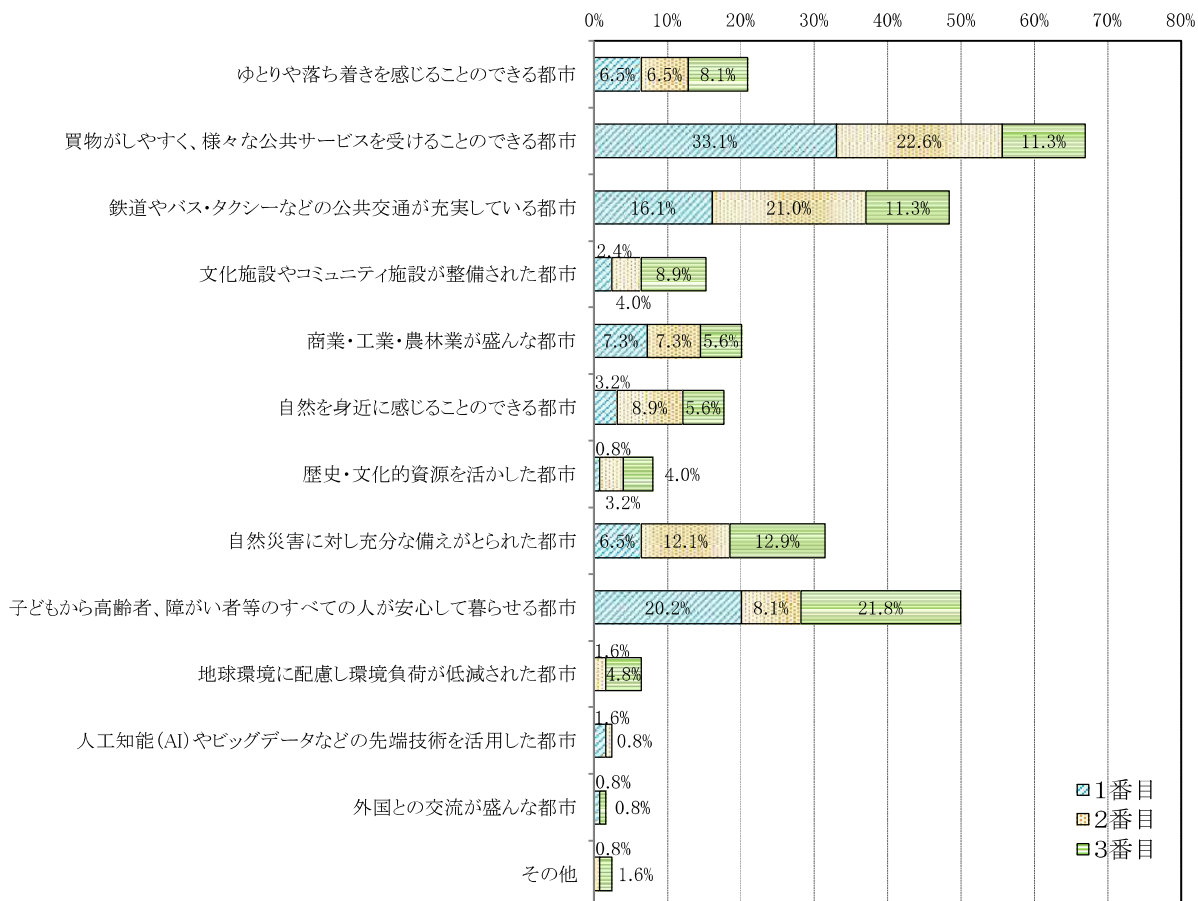
【地区別】 安中地区【124人】

地区別でみると、『安中地区』では、「買物がしやすく、様々な公共サービスを受けることのできる都市」が最も多く、1番から3番を合計すると66.9%と6割以上が選択しています。

次いで「子どもから高齢者、障がい者等のすべての人が安心して暮らせる都市」50.0%、「鉄道やバス・タクシーなどの公共交通が充実している都市」48.4%となっています。

選択肢	1番目		2番目		3番目		全体	
	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率
1. ゆとりや落ち着きを感じることのできる都市	8	6.5%	8	6.5%	10	8.1%	26	21.0%
2. 買物がしやすく、様々な公共サービスを受けることのできる都市	41	33.1%	28	22.6%	14	11.3%	83	66.9%
3. 鉄道やバス・タクシーなどの公共交通が充実している都市	20	16.1%	26	21.0%	14	11.3%	60	48.4%
4. 文化施設やコミュニティ施設が整備された都市	3	2.4%	5	4.0%	11	8.9%	19	15.3%
5. 商業・工業・農林業が盛んな都市	9	7.3%	9	7.3%	7	5.6%	25	20.2%
6. 自然を身近に感じることのできる都市	4	3.2%	11	8.9%	7	5.6%	22	17.7%
7. 歴史・文化的資源を活かした都市	1	0.8%	4	3.2%	5	4.0%	10	8.1%
8. 自然災害に対し十分な備えがとられた都市	8	6.5%	15	12.1%	16	12.9%	39	31.5%
9. 子どもから高齢者、障がい者等のすべての人が安心して暮らせる都市	25	20.2%	10	8.1%	27	21.8%	62	50.0%
10. 地球環境に配慮し環境負荷が低減された都市	0	0.0%	2	1.6%	6	4.8%	8	6.5%
11. 人工知能(AI)やビッグデータなどの先端技術を活用した都市	2	1.6%	1	0.8%	0	0.0%	3	2.4%
12. 外国との交流が盛んな都市	1	0.8%	0	0.0%	1	0.8%	2	1.6%
13. その他	0	0.0%	1	0.8%	2	1.6%	3	2.4%
無回答	2	1.6%	4	3.2%	4	3.2%	10	8.1%
計	124	100.0%	124	100.0%	124	100.0%	372	

※全体は複数回答として集計



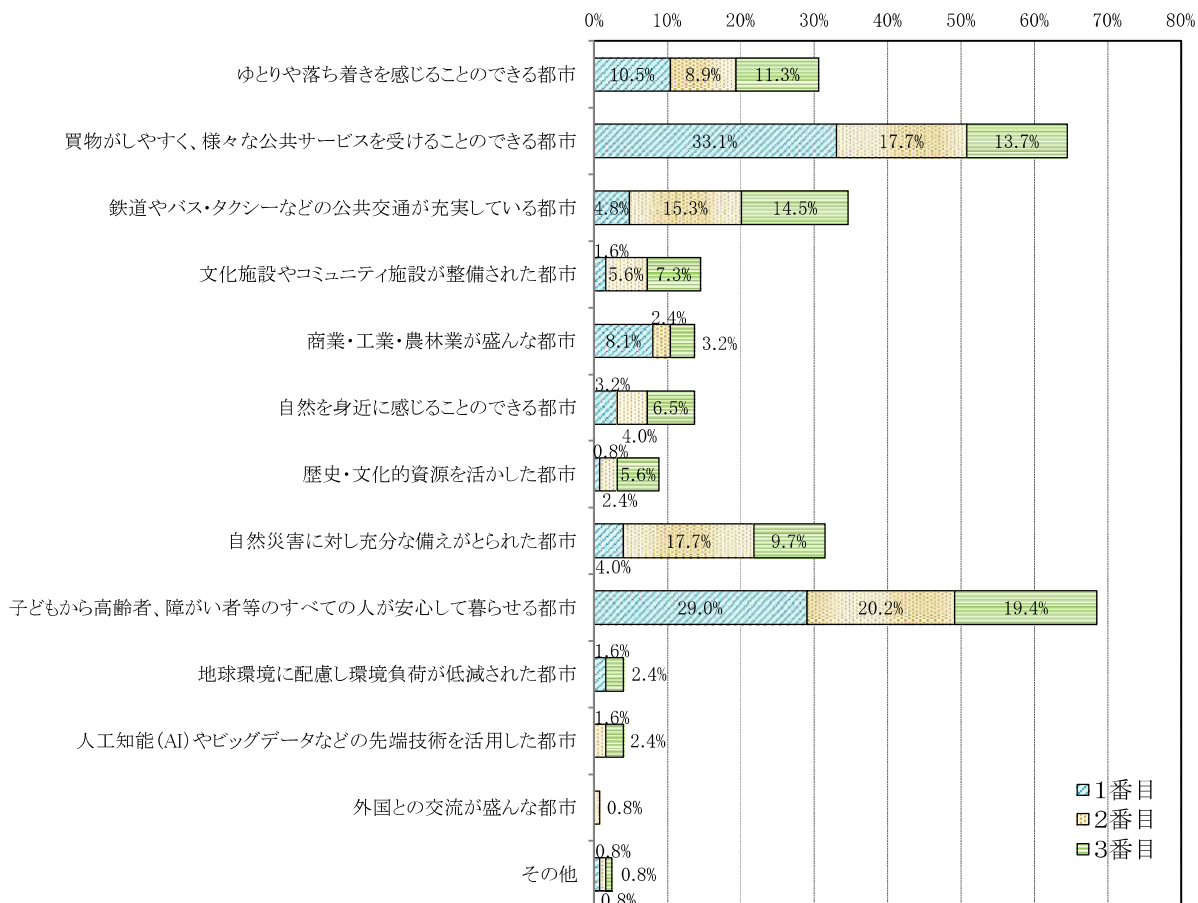
【地区別】 原市地区【124人】

地区別でみると、『原市地区』では、「子どもから高齢者、障がい者等のすべての人が安心して暮らせる都市」が最も多く、1番から3番を合計すると68.5%と7割近くが選択しています。

次いで「買物がしやすく、様々な公共サービスを受けることのできる都市」64.5%、「鉄道やバス・タクシーなどの公共交通が充実している都市」34.7%となっています。

選択肢	1番目		2番目		3番目		全体	
	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率
1. ゆとりや落ち着きを感じることのできる都市	13	10.5%	11	8.9%	14	11.3%	38	30.6%
2. 買物がしやすく、様々な公共サービスを受けることのできる都市	41	33.1%	22	17.7%	17	13.7%	80	64.5%
3. 鉄道やバス・タクシーなどの公共交通が充実している都市	6	4.8%	19	15.3%	18	14.5%	43	34.7%
4. 文化施設やコミュニティ施設が整備された都市	2	1.6%	7	5.6%	9	7.3%	18	14.5%
5. 商業・工業・農林業が盛んな都市	10	8.1%	3	2.4%	4	3.2%	17	13.7%
6. 自然を身近に感じることのできる都市	4	3.2%	5	4.0%	8	6.5%	17	13.7%
7. 歴史・文化的資源を活かした都市	1	0.8%	3	2.4%	7	5.6%	11	8.9%
8. 自然災害に対し十分な備えがとられた都市	5	4.0%	22	17.7%	12	9.7%	39	31.5%
9. 子どもから高齢者、障がい者等のすべての人が安心して暮らせる都市	36	29.0%	25	20.2%	24	19.4%	85	68.5%
10. 地球環境に配慮し環境負荷が低減された都市	2	1.6%	0	0.0%	3	2.4%	5	4.0%
11. 人工知能(AI)やビッグデータなどの先端技術を活用した都市	0	0.0%	2	1.6%	3	2.4%	5	4.0%
12. 外国との交流が盛んな都市	0	0.0%	1	0.8%	0	0.0%	1	0.8%
13. その他	1	0.8%	1	0.8%	1	0.8%	3	2.4%
無回答	3	2.4%	3	2.4%	4	3.2%	10	8.1%
計	124	100.0%	124	100.0%	124	100.0%	372	

※全体は複数回答として集計



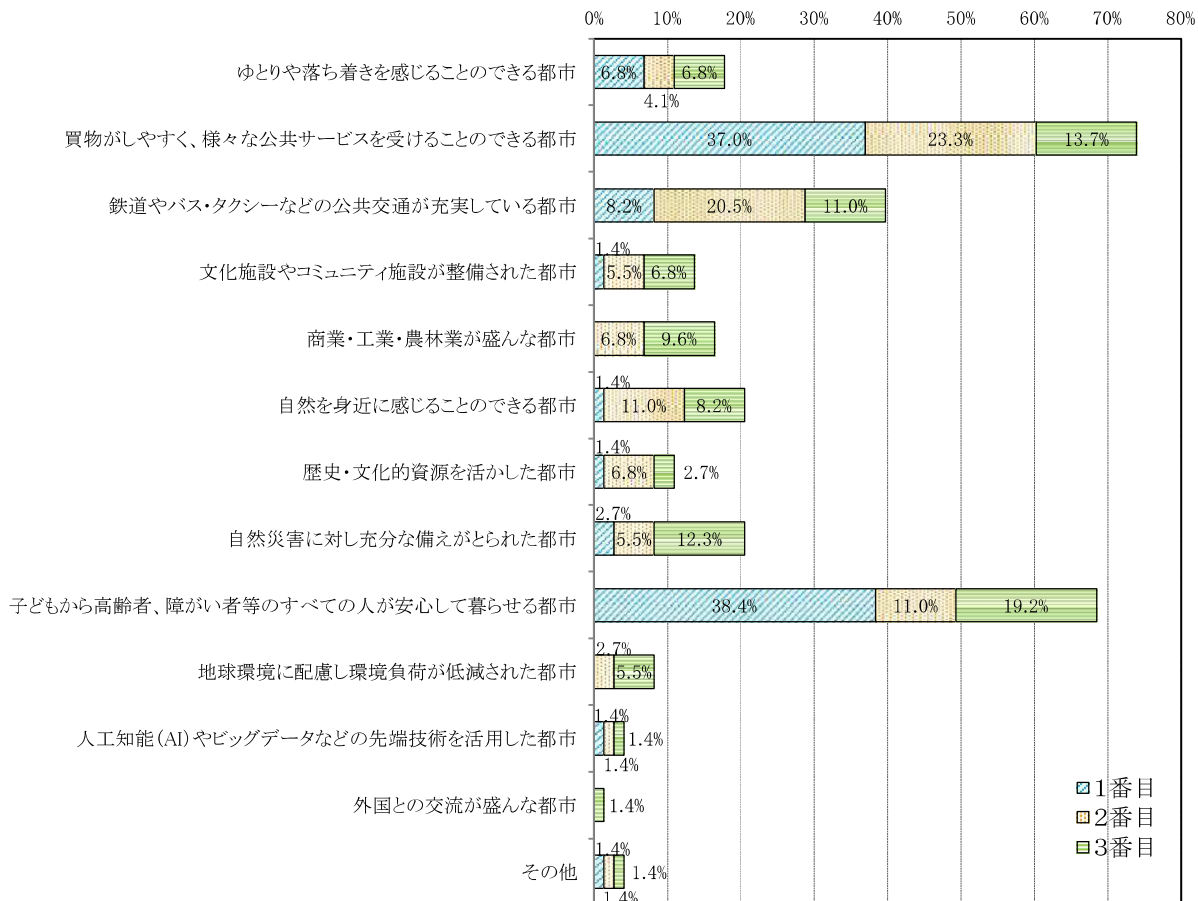
【地区別】 磯部地区【73人】

地区別でみると、『磯部地区』では、「買物がしやすく、様々な公共サービスを受けることのできる都市」が最も多く、1番から3番を合計すると74.0%と7割以上が選択しています。

次いで「子どもから高齢者、障がい者等のすべての人が安心して暮らせる都市」68.5%、「鉄道やバス・タクシーなどの公共交通が充実している都市」39.7%となっています。

選択肢	1番目		2番目		3番目		全体	
	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率
1. ゆとりや落ち着きを感じることのできる都市	5	6.8%	3	4.1%	5	6.8%	13	17.8%
2. 買物がしやすく、様々な公共サービスを受けることのできる都市	27	37.0%	17	23.3%	10	13.7%	54	74.0%
3. 鉄道やバス・タクシーなどの公共交通が充実している都市	6	8.2%	15	20.5%	8	11.0%	29	39.7%
4. 文化施設やコミュニティ施設が整備された都市	1	1.4%	4	5.5%	5	6.8%	10	13.7%
5. 商業・工業・農林業が盛んな都市	0	0.0%	5	6.8%	7	9.6%	12	16.4%
6. 自然を身近に感じることのできる都市	1	1.4%	8	11.0%	6	8.2%	15	20.5%
7. 歴史・文化的資源を活かした都市	1	1.4%	5	6.8%	2	2.7%	8	11.0%
8. 自然災害に対し十分な備えがとられた都市	2	2.7%	4	5.5%	9	12.3%	15	20.5%
9. 子どもから高齢者、障がい者等のすべての人が安心して暮らせる都市	28	38.4%	8	11.0%	14	19.2%	50	68.5%
10. 地球環境に配慮し環境負荷が低減された都市	0	0.0%	2	2.7%	4	5.5%	6	8.2%
11. 人工知能(AI)やビッグデータなどの先端技術を活用した都市	1	1.4%	1	1.4%	1	1.4%	3	4.1%
12. 外国との交流が盛んな都市	0	0.0%	0	0.0%	1	1.4%	1	1.4%
13. その他	1	1.4%	1	1.4%	1	1.4%	3	4.1%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
計	73	100.0%	73	100.0%	73	100.0%	219	

※全体は複数回答として集計



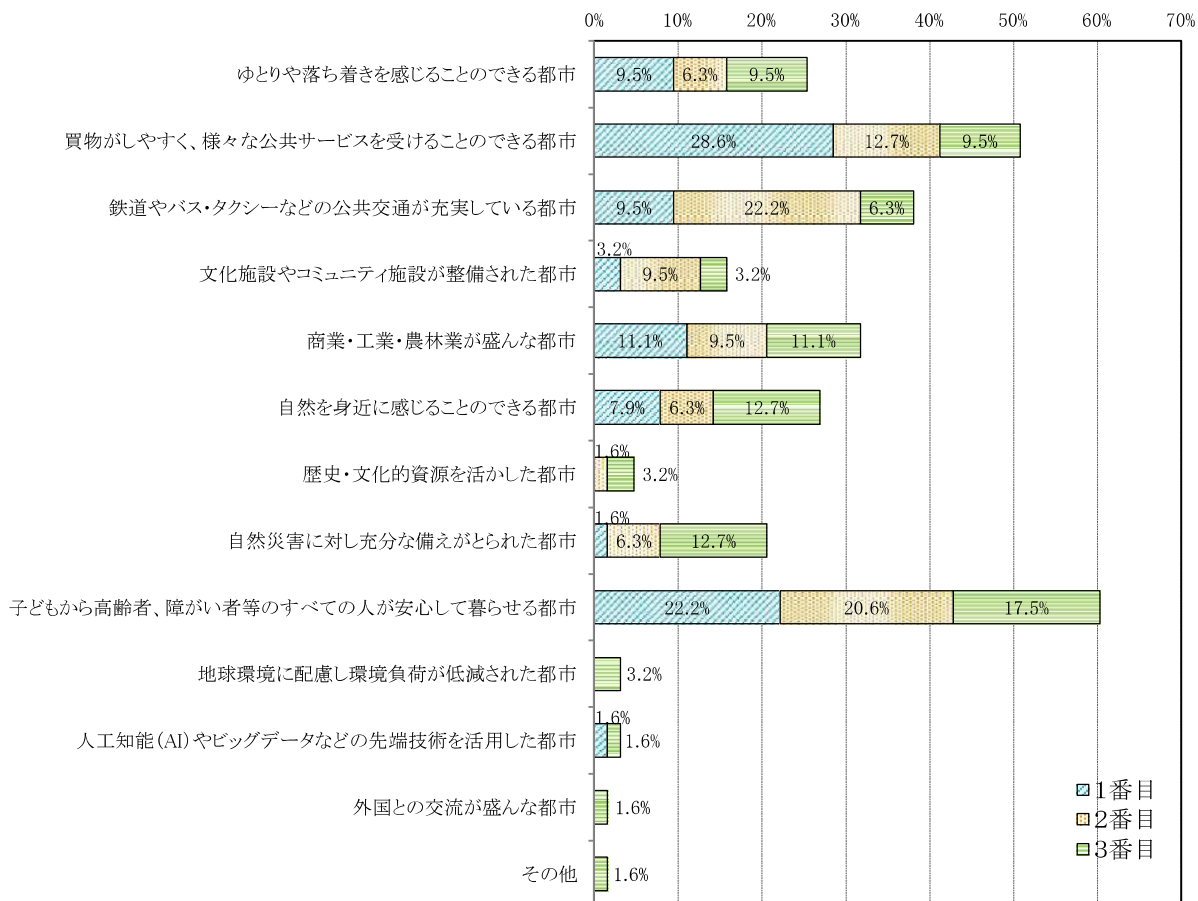
【地区別】 東横野地区【63人】

地区別でみると、『東横野地区』では、「子どもから高齢者、障がい者等のすべての人が安心して暮らせる都市」が最も多く、1番から3番を合計すると60.3%と約6割が選択しています。

次いで「買物がしやすく、様々な公共サービスを受けることのできる都市」50.8%、「鉄道やバス・タクシーなどの公共交通が充実している都市」38.1%となっています。

選択肢	1番目		2番目		3番目		全体	
	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率
1. ゆとりや落ち着きを感じることのできる都市	6	9.5%	4	6.3%	6	9.5%	16	25.4%
2. 買物がしやすく、様々な公共サービスを受けることのできる都市	18	28.6%	8	12.7%	6	9.5%	32	50.8%
3. 鉄道やバス・タクシーなどの公共交通が充実している都市	6	9.5%	14	22.2%	4	6.3%	24	38.1%
4. 文化施設やコミュニティ施設が整備された都市	2	3.2%	6	9.5%	2	3.2%	10	15.9%
5. 商業・工業・農林業が盛んな都市	7	11.1%	6	9.5%	7	11.1%	20	31.7%
6. 自然を身近に感じることのできる都市	5	7.9%	4	6.3%	8	12.7%	17	27.0%
7. 歴史・文化的資源を活かした都市	0	0.0%	1	1.6%	2	3.2%	3	4.8%
8. 自然災害に対し十分な備えがとられた都市	1	1.6%	4	6.3%	8	12.7%	13	20.6%
9. 子どもから高齢者、障がい者等のすべての人が安心して暮らせる都市	14	22.2%	13	20.6%	11	17.5%	38	60.3%
10. 地球環境に配慮し環境負荷が低減された都市	0	0.0%	0	0.0%	2	3.2%	2	3.2%
11. 人工知能(AI)やビッグデータなどの先端技術を活用した都市	1	1.6%	0	0.0%	1	1.6%	2	3.2%
12. 外国との交流が盛んな都市	0	0.0%	0	0.0%	1	1.6%	1	1.6%
13. その他	0	0.0%	0	0.0%	1	1.6%	1	1.6%
無回答	3	4.8%	3	4.8%	4	6.3%	10	15.9%
計	63	100.0%	63	100.0%	63	100.0%	189	

※全体は複数回答として集計



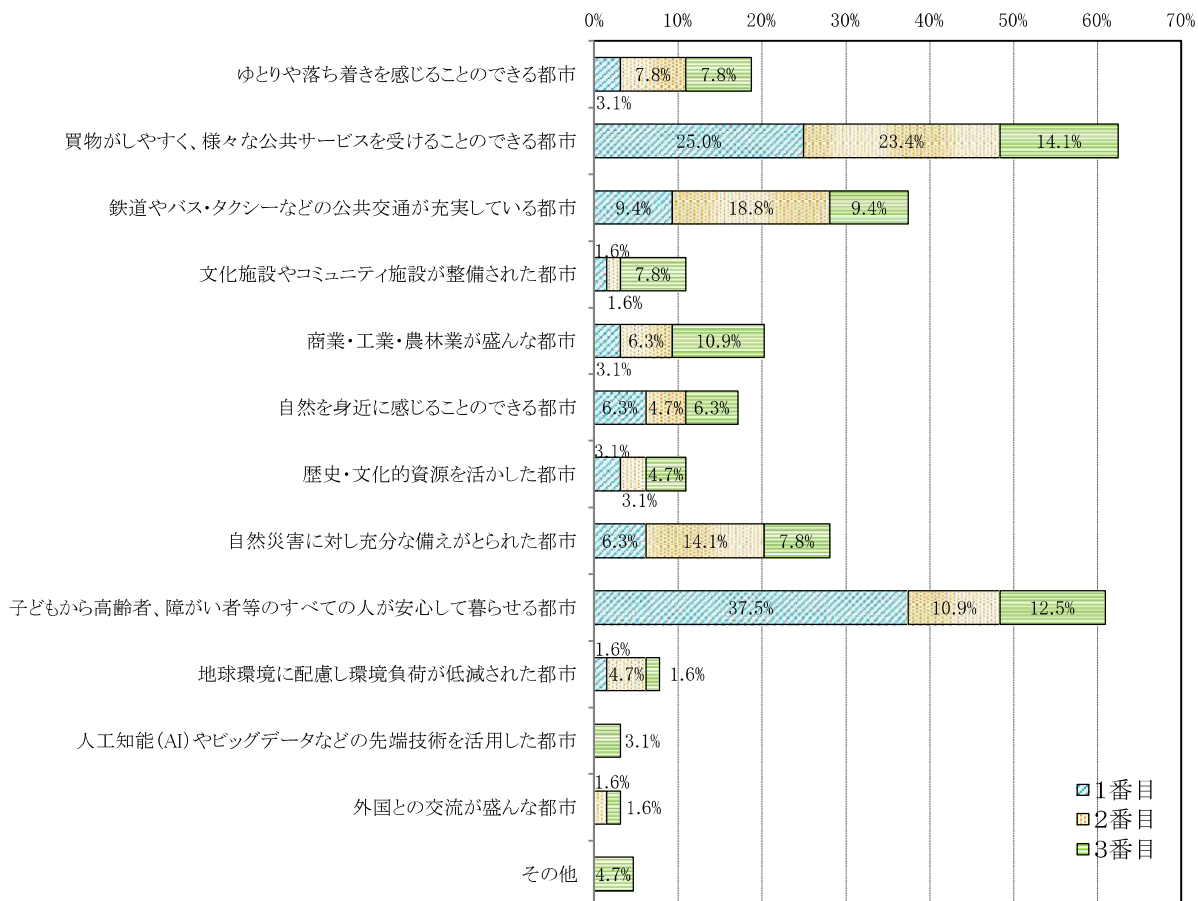
【地区別】 岩野谷地区【64人】

地区別でみると、『岩野谷地区』では、「買物がしやすく、様々な公共サービスを受けることのできる都市」が最も多く、1番から3番を合計すると62.5%と6割以上が選択しています。

次いで「子どもから高齢者、障がい者等のすべての人が安心して暮らせる都市」60.9%、「鉄道やバス・タクシーなどの公共交通が充実している都市」37.5%となっています。

選択肢	1番目		2番目		3番目		全体	
	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率
1. ゆとりや落ち着きを感じることのできる都市	2	3.1%	5	7.8%	5	7.8%	12	18.8%
2. 買物がしやすく、様々な公共サービスを受けることのできる都市	16	25.0%	15	23.4%	9	14.1%	40	62.5%
3. 鉄道やバス・タクシーなどの公共交通が充実している都市	6	9.4%	12	18.8%	6	9.4%	24	37.5%
4. 文化施設やコミュニティ施設が整備された都市	1	1.6%	1	1.6%	5	7.8%	7	10.9%
5. 商業・工業・農林業が盛んな都市	2	3.1%	4	6.3%	7	10.9%	13	20.3%
6. 自然を身近に感じることのできる都市	4	6.3%	3	4.7%	4	6.3%	11	17.2%
7. 歴史・文化的資源を活かした都市	2	3.1%	2	3.1%	3	4.7%	7	10.9%
8. 自然災害に対し十分な備えがとられた都市	4	6.3%	9	14.1%	5	7.8%	18	28.1%
9. 子どもから高齢者、障がい者等のすべての人が安心して暮らせる都市	24	37.5%	7	10.9%	8	12.5%	39	60.9%
10. 地球環境に配慮し環境負荷が低減された都市	1	1.6%	3	4.7%	1	1.6%	5	7.8%
11. 人工知能(AI)やビッグデータなどの先端技術を活用した都市	0	0.0%	0	0.0%	2	3.1%	2	3.1%
12. 外国との交流が盛んな都市	0	0.0%	1	1.6%	1	1.6%	2	3.1%
13. その他	0	0.0%	0	0.0%	3	4.7%	3	4.7%
無回答	2	3.1%	2	3.1%	5	7.8%	9	14.1%
計	64	100.0%	64	100.0%	64	100.0%	192	

※全体は複数回答として集計



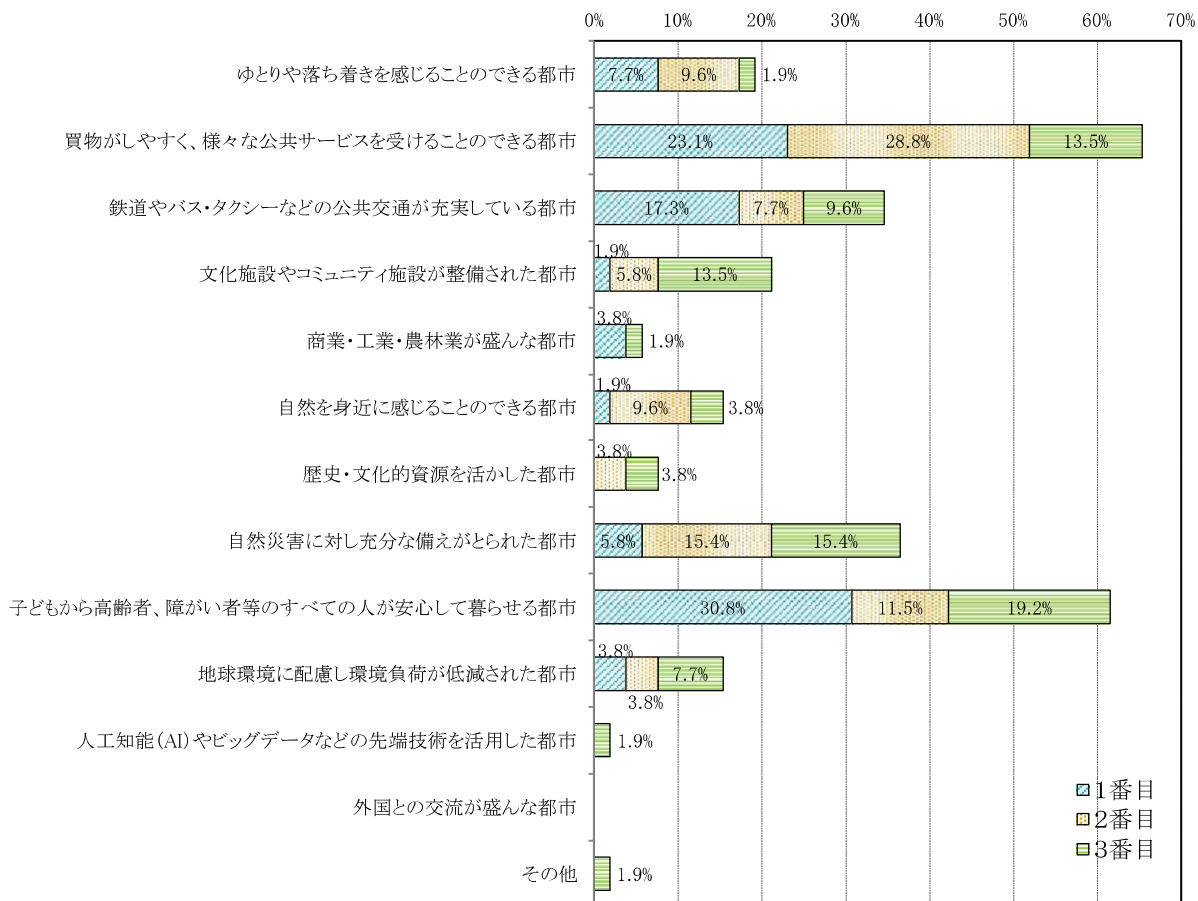
【地区別】 板鼻地区【52人】

地区別でみると、『板鼻地区』では、「買物がしやすく、様々な公共サービスを受けることのできる都市」が最も多く、1番から3番を合計すると65.4%と6割以上が選択しています。

次いで「子どもから高齢者、障がい者等のすべての人が安心して暮らせる都市」61.5%、「自然災害に対し十分な備えがとられた都市」36.5%となっています。

選択肢	1番目		2番目		3番目		全体	
	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率
1. ゆとりや落ち着きを感じることのできる都市	4	7.7%	5	9.6%	1	1.9%	10	19.2%
2. 買物がしやすく、様々な公共サービスを受けることのできる都市	12	23.1%	15	28.8%	7	13.5%	34	65.4%
3. 鉄道やバス・タクシーなどの公共交通が充実している都市	9	17.3%	4	7.7%	5	9.6%	18	34.6%
4. 文化施設やコミュニティ施設が整備された都市	1	1.9%	3	5.8%	7	13.5%	11	21.2%
5. 商業・工業・農林業が盛んな都市	2	3.8%	0	0.0%	1	1.9%	3	5.8%
6. 自然を身近に感じることのできる都市	1	1.9%	5	9.6%	2	3.8%	8	15.4%
7. 歴史・文化的資源を活かした都市	0	0.0%	2	3.8%	2	3.8%	4	7.7%
8. 自然災害に対し十分な備えがとられた都市	3	5.8%	8	15.4%	8	15.4%	19	36.5%
9. 子どもから高齢者、障がい者等のすべての人が安心して暮らせる都市	16	30.8%	6	11.5%	10	19.2%	32	61.5%
10. 地球環境に配慮し環境負荷が低減された都市	2	3.8%	2	3.8%	4	7.7%	8	15.4%
11. 人工知能(AI)やビッグデータなどの先端技術を活用した都市	0	0.0%	0	0.0%	1	1.9%	1	1.9%
12. 外国との交流が盛んな都市	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
13. その他	0	0.0%	0	0.0%	1	1.9%	1	1.9%
無回答	2	3.8%	2	3.8%	3	5.8%	7	13.5%
計	52	100.0%	52	100.0%	52	100.0%	156	

※全体は複数回答として集計



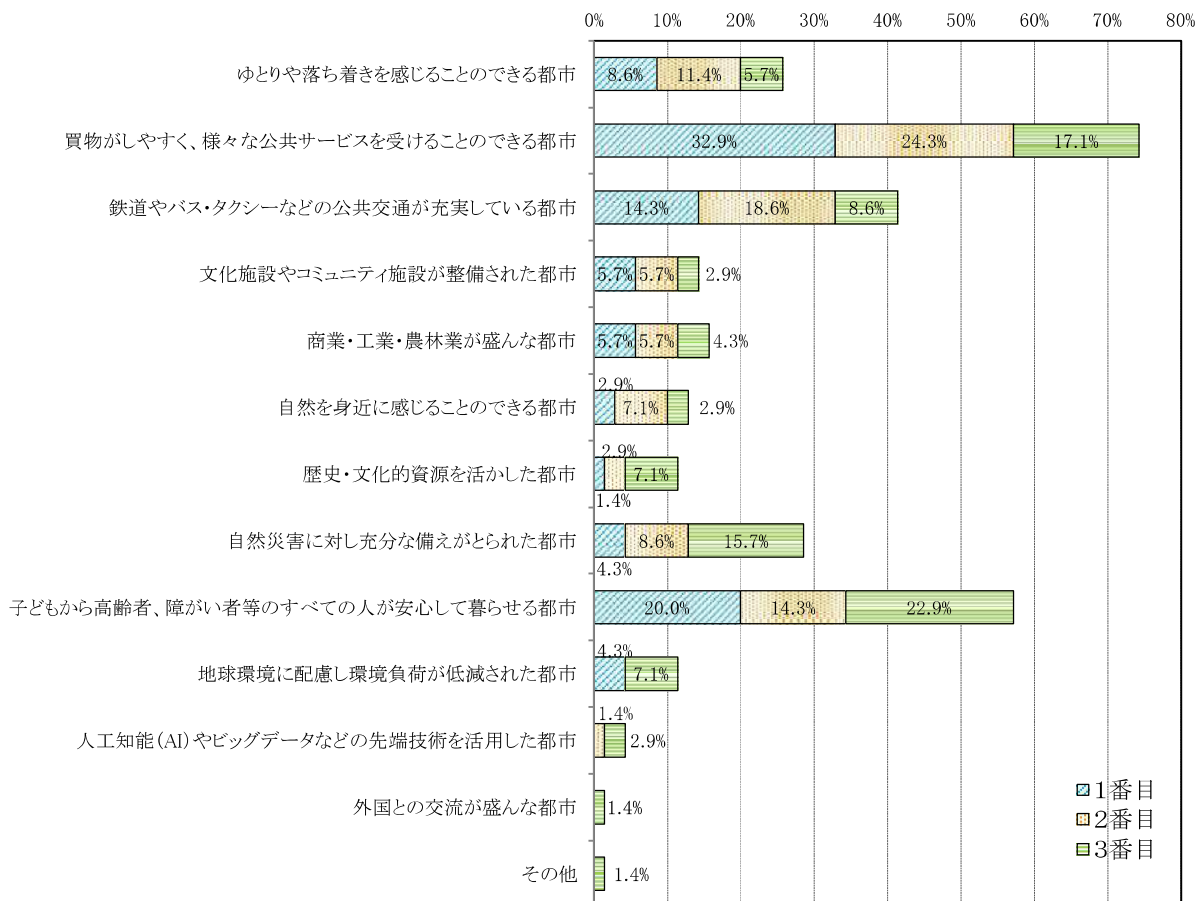
【地区別】 秋間地区【70人】

地区別でみると、『秋間地区』では、「買物がしやすく、様々な公共サービスを受けることのできる都市」が最も多く、1番から3番を合計すると74.3%と7割以上が選択しています。

次いで「子どもから高齢者、障がい者等のすべての人が安心して暮らせる都市」57.1%、「鉄道やバス・タクシーなどの公共交通が充実している都市」41.4%となっています。

選択肢	1番目		2番目		3番目		全体	
	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率
1. ゆとりや落ち着きを感じることのできる都市	6	8.6%	8	11.4%	4	5.7%	18	25.7%
2. 買物がしやすく、様々な公共サービスを受けることのできる都市	23	32.9%	17	24.3%	12	17.1%	52	74.3%
3. 鉄道やバス・タクシーなどの公共交通が充実している都市	10	14.3%	13	18.6%	6	8.6%	29	41.4%
4. 文化施設やコミュニティ施設が整備された都市	4	5.7%	4	5.7%	2	2.9%	10	14.3%
5. 商業・工業・農林業が盛んな都市	4	5.7%	4	5.7%	3	4.3%	11	15.7%
6. 自然を身近に感じることのできる都市	2	2.9%	5	7.1%	2	2.9%	9	12.9%
7. 歴史・文化的資源を活かした都市	1	1.4%	2	2.9%	5	7.1%	8	11.4%
8. 自然災害に対し十分な備えがとられた都市	3	4.3%	6	8.6%	11	15.7%	20	28.6%
9. 子どもから高齢者、障がい者等のすべての人が安心して暮らせる都市	14	20.0%	10	14.3%	16	22.9%	40	57.1%
10. 地球環境に配慮し環境負荷が低減された都市	3	4.3%	0	0.0%	5	7.1%	8	11.4%
11. 人工知能(AI)やビッグデータなどの先端技術を活用した都市	0	0.0%	1	1.4%	2	2.9%	3	4.3%
12. 外国との交流が盛んな都市	0	0.0%	0	0.0%	1	1.4%	1	1.4%
13. その他	0	0.0%	0	0.0%	1	1.4%	1	1.4%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
計	70	100.0%	70	100.0%	70	100.0%	210	

※全体は複数回答として集計



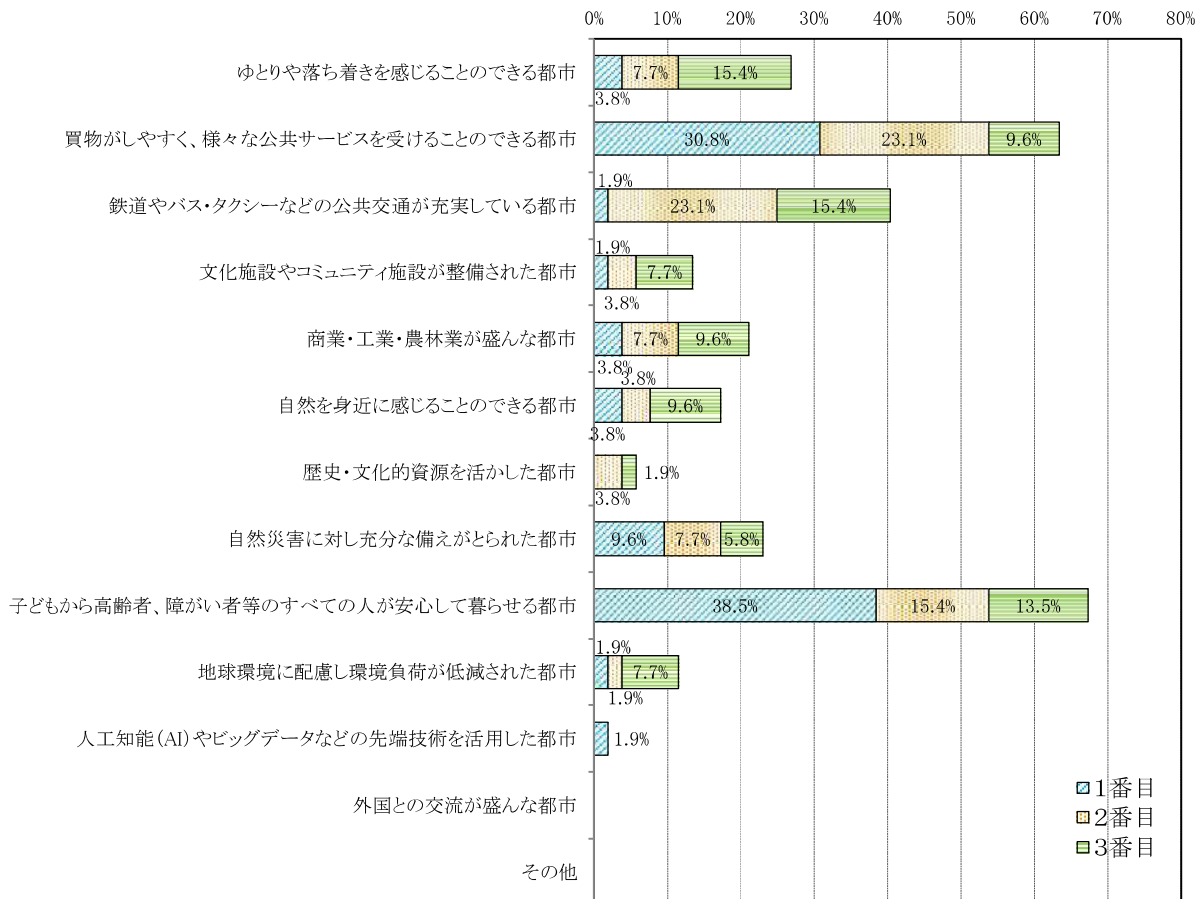
【地区別】 後閑地区【52人】

地区別でみると、『後閑地区』では、「子どもから高齢者、障がい者等のすべての人が安心して暮らせる都市」が最も多く、1番から3番を合計すると67.3%と7割近くが選択しています。

次いで「買物がしやすく、様々な公共サービスを受けることのできる都市」63.5%、「鉄道やバス・タクシーなどの公共交通が充実している都市」40.4%となっています。

選択肢	1番目		2番目		3番目		全体	
	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率
1. ゆとりや落ち着きを感じることのできる都市	2	3.8%	4	7.7%	8	15.4%	14	26.9%
2. 買物がしやすく、様々な公共サービスを受けることのできる都市	16	30.8%	12	23.1%	5	9.6%	33	63.5%
3. 鉄道やバス・タクシーなどの公共交通が充実している都市	1	1.9%	12	23.1%	8	15.4%	21	40.4%
4. 文化施設やコミュニティ施設が整備された都市	1	1.9%	2	3.8%	4	7.7%	7	13.5%
5. 商業・工業・農林業が盛んな都市	2	3.8%	4	7.7%	5	9.6%	11	21.2%
6. 自然を身近に感じることのできる都市	2	3.8%	2	3.8%	5	9.6%	9	17.3%
7. 歴史・文化的資源を活かした都市	0	0.0%	2	3.8%	1	1.9%	3	5.8%
8. 自然災害に対し十分な備えがとられた都市	5	9.6%	4	7.7%	3	5.8%	12	23.1%
9. 子どもから高齢者、障がい者等のすべての人が安心して暮らせる都市	20	38.5%	8	15.4%	7	13.5%	35	67.3%
10. 地球環境に配慮し環境負荷が低減された都市	1	1.9%	1	1.9%	4	7.7%	6	11.5%
11. 人工知能(AI)やビッグデータなどの先端技術を活用した都市	1	1.9%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.9%
12. 外国との交流が盛んな都市	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
13. その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	1	1.9%	1	1.9%	2	3.8%	4	7.7%
計	52	100.0%	52	100.0%	52	100.0%	156	

※全体は複数回答として集計



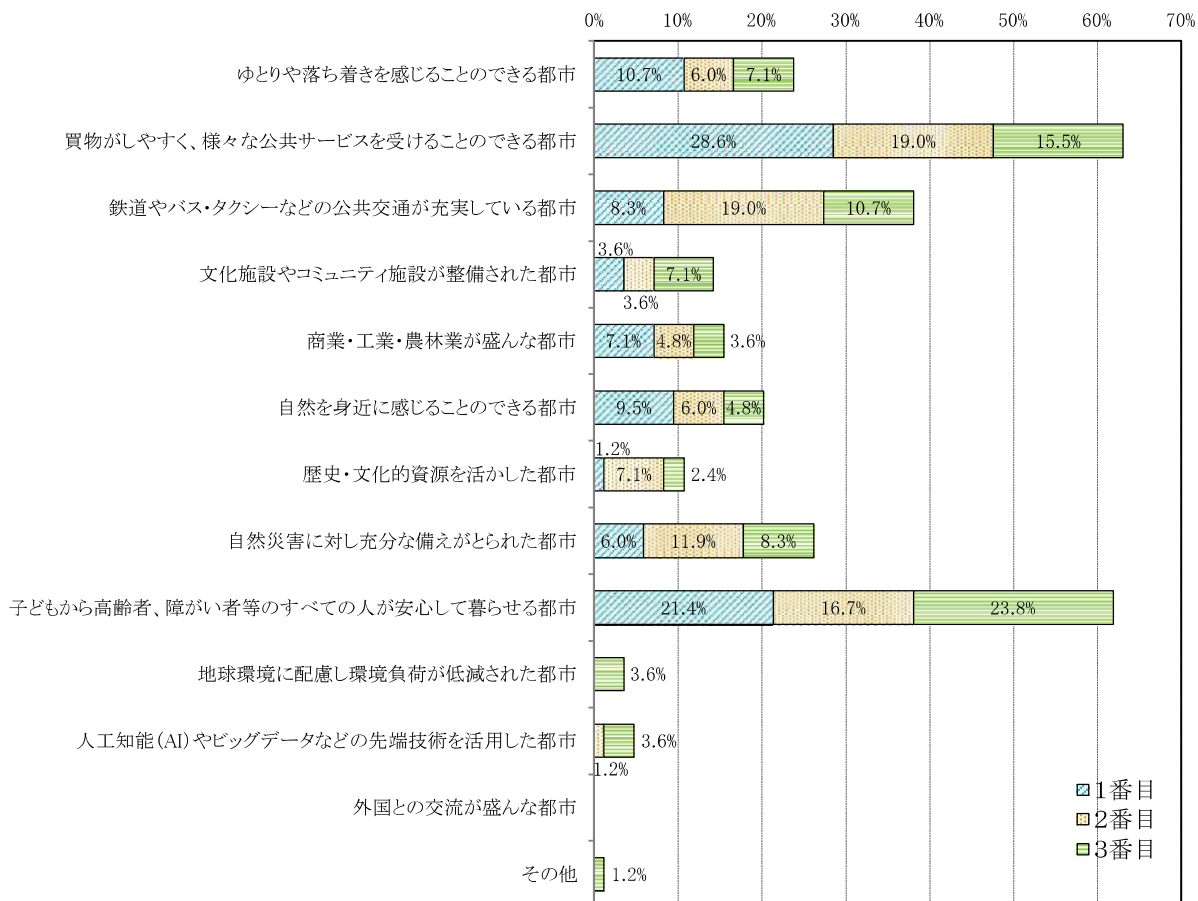
【地区別】 松井田地区【84人】

地区別でみると、『松井田地区』では、「買物がしやすく、様々な公共サービスを受けることのできる都市」が最も多く、1番から3番を合計すると63.1%と6割以上が選択しています。

次いで「子どもから高齢者、障がい者等のすべての人が安心して暮らせる都市」61.9%、「鉄道やバス・タクシーなどの公共交通が充実している都市」38.1%となっています。

選択肢	1番目		2番目		3番目		全体	
	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率
1. ゆとりや落ち着きを感じることのできる都市	9	10.7%	5	6.0%	6	7.1%	20	23.8%
2. 買物がしやすく、様々な公共サービスを受けることのできる都市	24	28.6%	16	19.0%	13	15.5%	53	63.1%
3. 鉄道やバス・タクシーなどの公共交通が充実している都市	7	8.3%	16	19.0%	9	10.7%	32	38.1%
4. 文化施設やコミュニティ施設が整備された都市	3	3.6%	3	3.6%	6	7.1%	12	14.3%
5. 商業・工業・農林業が盛んな都市	6	7.1%	4	4.8%	3	3.6%	13	15.5%
6. 自然を身近に感じることのできる都市	8	9.5%	5	6.0%	4	4.8%	17	20.2%
7. 歴史・文化的資源を活かした都市	1	1.2%	6	7.1%	2	2.4%	9	10.7%
8. 自然災害に対し十分な備えがとられた都市	5	6.0%	10	11.9%	7	8.3%	22	26.2%
9. 子どもから高齢者、障がい者等のすべての人が安心して暮らせる都市	18	21.4%	14	16.7%	20	23.8%	52	61.9%
10. 地球環境に配慮し環境負荷が低減された都市	0	0.0%	0	0.0%	3	3.6%	3	3.6%
11. 人工知能(AI)やビッグデータなどの先端技術を活用した都市	0	0.0%	1	1.2%	3	3.6%	4	4.8%
12. 外国との交流が盛んな都市	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
13. その他	0	0.0%	0	0.0%	1	1.2%	1	1.2%
無回答	3	3.6%	4	4.8%	7	8.3%	14	16.7%
計	84	100.0%	84	100.0%	84	100.0%	252	

※全体は複数回答として集計



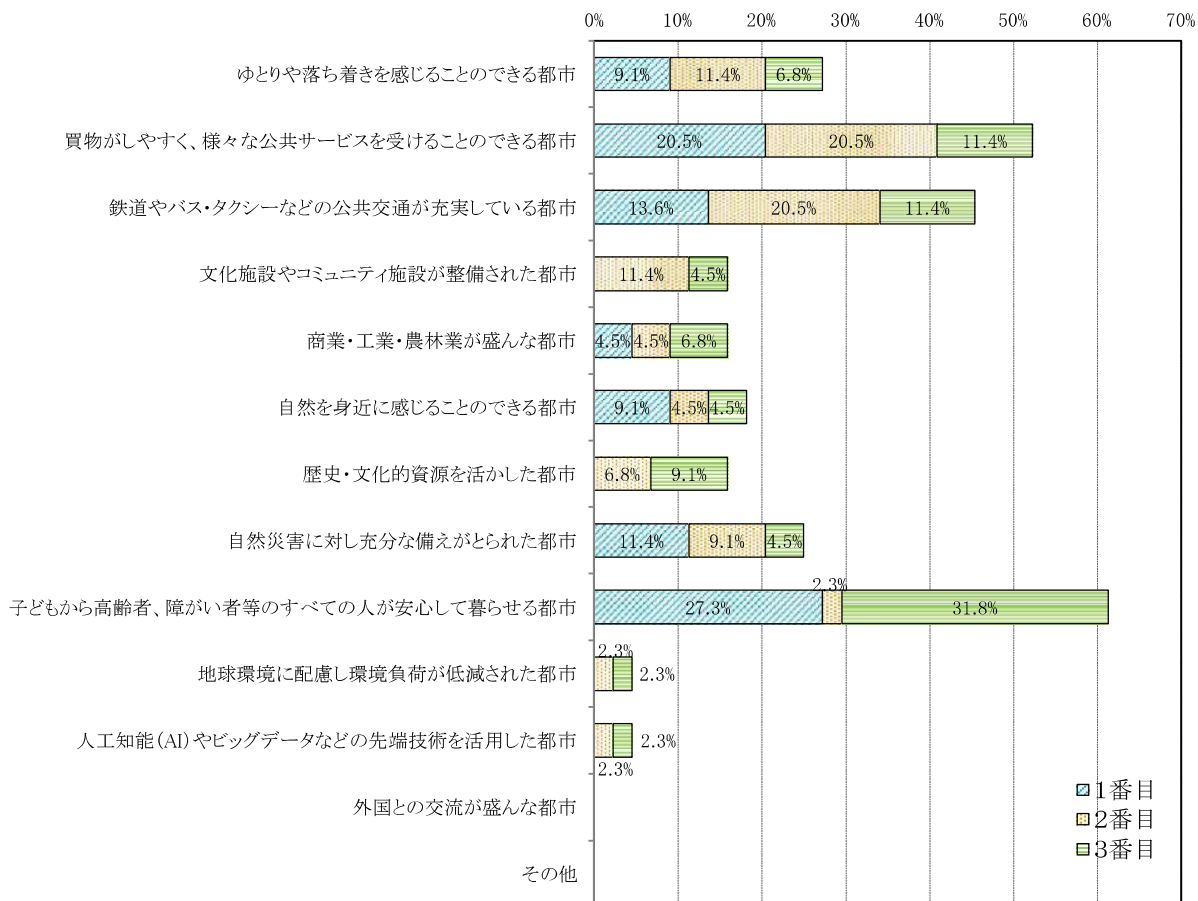
【地区別】 臼井地区【44人】

地区別でみると、『臼井地区』では、「子どもから高齢者、障がい者等のすべての人が安心して暮らせる都市」が最も多く、1番から3番を合計すると61.4%と6割以上が選択しています。

次いで「買物がしやすく、様々な公共サービスを受けることのできる都市」52.3%、「鉄道やバス・タクシーなどの公共交通が充実している都市」45.5%となっています。

選択肢	1番目		2番目		3番目		全体	
	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率
1. ゆとりや落ち着きを感じることのできる都市	4	9.1%	5	11.4%	3	6.8%	12	27.3%
2. 買物がしやすく、様々な公共サービスを受けることのできる都市	9	20.5%	9	20.5%	5	11.4%	23	52.3%
3. 鉄道やバス・タクシーなどの公共交通が充実している都市	6	13.6%	9	20.5%	5	11.4%	20	45.5%
4. 文化施設やコミュニティ施設が整備された都市	0	0.0%	5	11.4%	2	4.5%	7	15.9%
5. 商業・工業・農林業が盛んな都市	2	4.5%	2	4.5%	3	6.8%	7	15.9%
6. 自然を身近に感じることのできる都市	4	9.1%	2	4.5%	2	4.5%	8	18.2%
7. 歴史・文化的資源を活かした都市	0	0.0%	3	6.8%	4	9.1%	7	15.9%
8. 自然災害に対し十分な備えがとられた都市	5	11.4%	4	9.1%	2	4.5%	11	25.0%
9. 子どもから高齢者、障がい者等のすべての人が安心して暮らせる都市	12	27.3%	1	2.3%	14	31.8%	27	61.4%
10. 地球環境に配慮し環境負荷が低減された都市	0	0.0%	1	2.3%	1	2.3%	2	4.5%
11. 人工知能(AI)やビッグデータなどの先端技術を活用した都市	0	0.0%	1	2.3%	1	2.3%	2	4.5%
12. 外国との交流が盛んな都市	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
13. その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	2	4.5%	2	4.5%	2	4.5%	6	13.6%
計	44	100.0%	44	100.0%	44	100.0%	132	

※全体は複数回答として集計



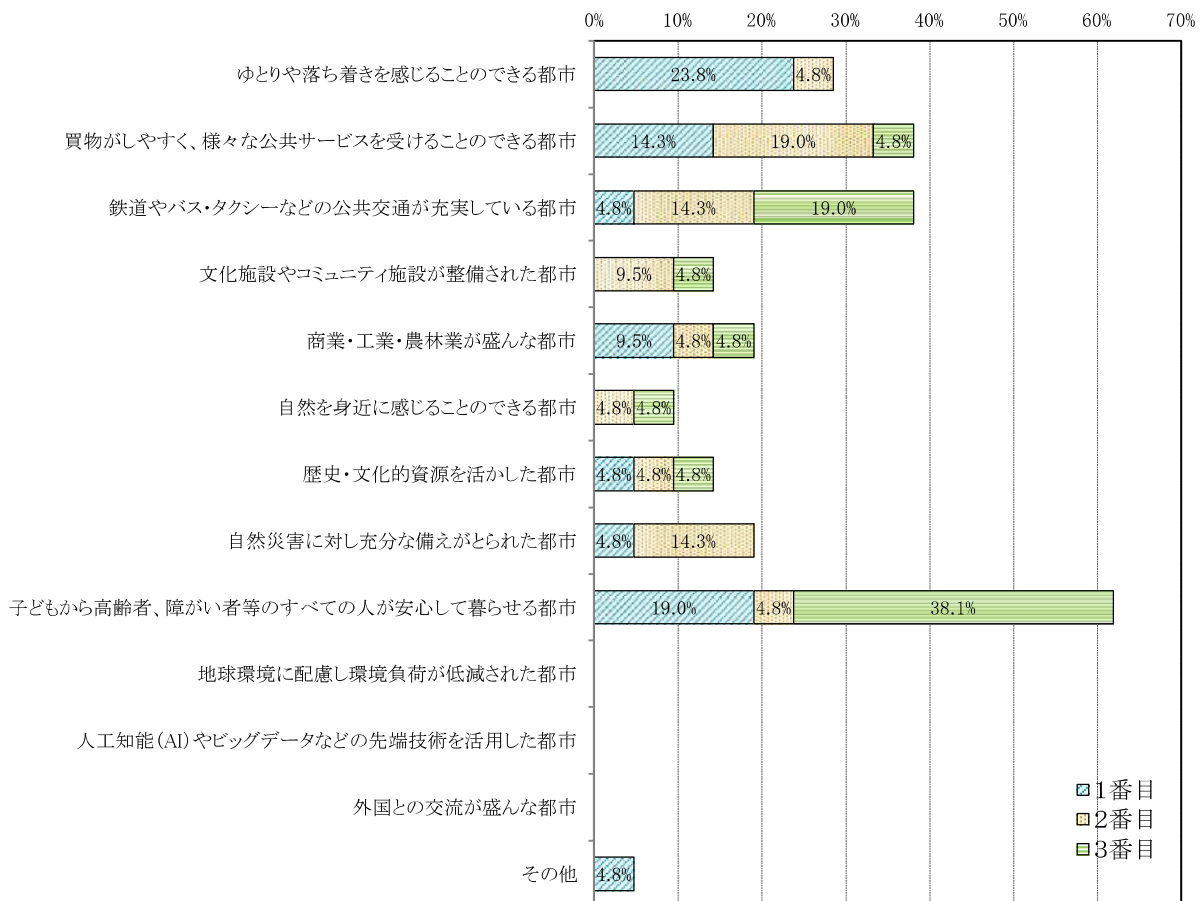
【地区別】 坂本地区【21人】

地区別でみると、『坂本地区』では、「子どもから高齢者、障がい者等のすべての人が安心して暮らせる都市」が最も多く、1番から3番を合計すると61.9%と6割以上が選択しています。

次いで「買物がしやすく、様々な公共サービスを受けることのできる都市」、「鉄道やバス・タクシーなどの公共交通が充実している都市」がともに38.1%となっています。

選択肢	1番目		2番目		3番目		全体	
	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率
1. ゆとりや落ち着きを感じることのできる都市	5	23.8%	1	4.8%	0	0.0%	6	28.6%
2. 買物がしやすく、様々な公共サービスを受けることのできる都市	3	14.3%	4	19.0%	1	4.8%	8	38.1%
3. 鉄道やバス・タクシーなどの公共交通が充実している都市	1	4.8%	3	14.3%	4	19.0%	8	38.1%
4. 文化施設やコミュニティ施設が整備された都市	0	0.0%	2	9.5%	1	4.8%	3	14.3%
5. 商業・工業・農林業が盛んな都市	2	9.5%	1	4.8%	1	4.8%	4	19.0%
6. 自然を身近に感じることのできる都市	0	0.0%	1	4.8%	1	4.8%	2	9.5%
7. 歴史・文化的資源を活かした都市	1	4.8%	1	4.8%	1	4.8%	3	14.3%
8. 自然災害に対し十分な備えがとられた都市	1	4.8%	3	14.3%	0	0.0%	4	19.0%
9. 子どもから高齢者、障がい者等のすべての人が安心して暮らせる都市	4	19.0%	1	4.8%	8	38.1%	13	61.9%
10. 地球環境に配慮し環境負荷が低減された都市	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
11. 人工知能(AI)やビッグデータなどの先端技術を活用した都市	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
12. 外国との交流が盛んな都市	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
13. その他	1	4.8%	0	0.0%	0	0.0%	1	4.8%
無回答	3	14.3%	4	19.0%	4	19.0%	11	52.4%
計	21	100.0%	21	100.0%	21	100.0%	63	

※全体は複数回答として集計



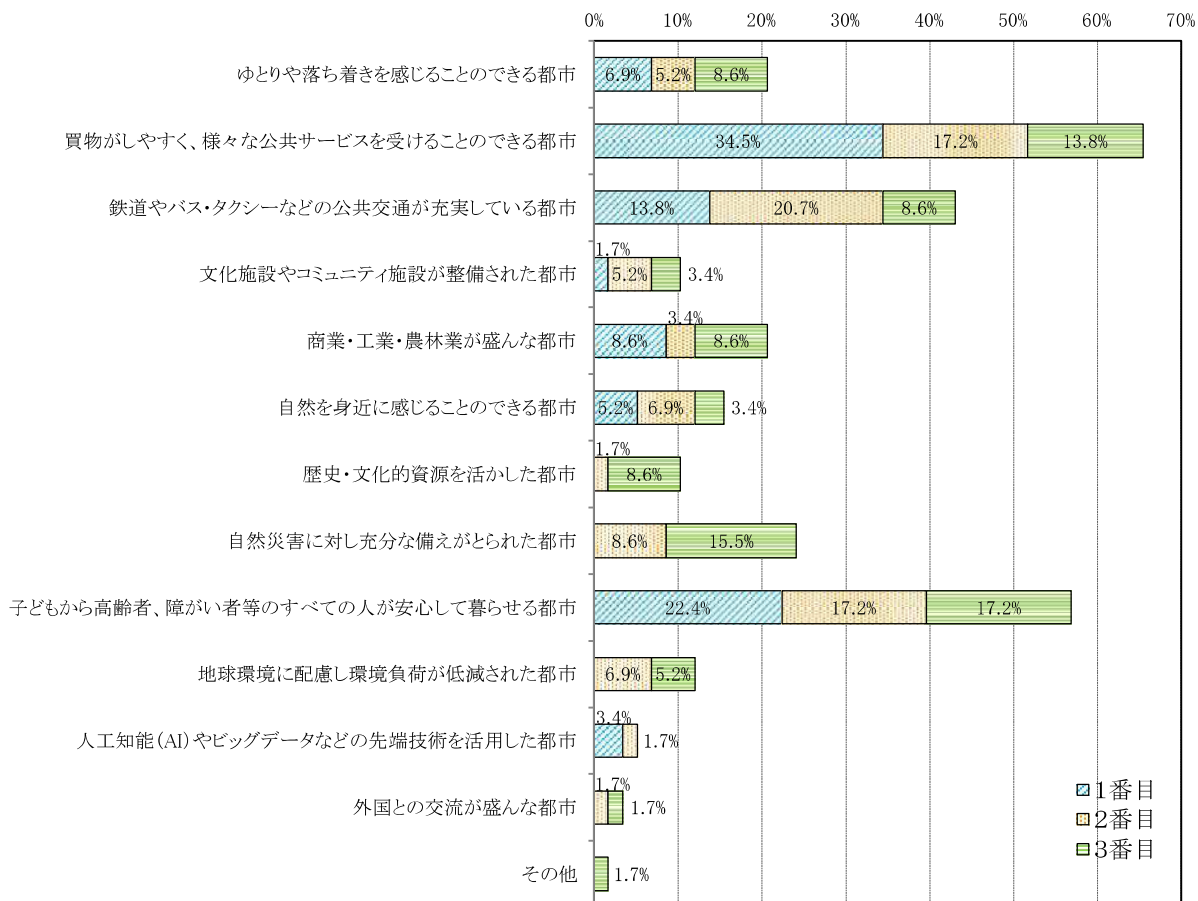
【地区別】 西横野地区【58人】

地区別でみると、『西横野地区』では、「買物がしやすく、様々な公共サービスを受けることのできる都市」が最も多く、1番から3番を合計すると65.5%と6割以上が選択しています。

次いで「子どもから高齢者、障がい者等のすべての人が安心して暮らせる都市」56.9%、「鉄道やバス・タクシーなどの公共交通が充実している都市」43.1%となっています。

選択肢	1番目		2番目		3番目		全体	
	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率
1. ゆとりや落ち着きを感じることのできる都市	4	6.9%	3	5.2%	5	8.6%	12	20.7%
2. 買物がしやすく、様々な公共サービスを受けることのできる都市	20	34.5%	10	17.2%	8	13.8%	38	65.5%
3. 鉄道やバス・タクシーなどの公共交通が充実している都市	8	13.8%	12	20.7%	5	8.6%	25	43.1%
4. 文化施設やコミュニティ施設が整備された都市	1	1.7%	3	5.2%	2	3.4%	6	10.3%
5. 商業・工業・農林業が盛んな都市	5	8.6%	2	3.4%	5	8.6%	12	20.7%
6. 自然を身近に感じることのできる都市	3	5.2%	4	6.9%	2	3.4%	9	15.5%
7. 歴史・文化的資源を活かした都市	0	0.0%	1	1.7%	5	8.6%	6	10.3%
8. 自然災害に対し十分な備えがとられた都市	0	0.0%	5	8.6%	9	15.5%	14	24.1%
9. 子どもから高齢者、障がい者等のすべての人が安心して暮らせる都市	13	22.4%	10	17.2%	10	17.2%	33	56.9%
10. 地球環境に配慮し環境負荷が低減された都市	0	0.0%	4	6.9%	3	5.2%	7	12.1%
11. 人工知能(AI)やビッグデータなどの先端技術を活用した都市	2	3.4%	1	1.7%	0	0.0%	3	5.2%
12. 外国との交流が盛んな都市	0	0.0%	1	1.7%	1	1.7%	2	3.4%
13. その他	0	0.0%	0	0.0%	1	1.7%	1	1.7%
無回答	2	3.4%	2	3.4%	2	3.4%	6	10.3%
計	58	100.0%	58	100.0%	58	100.0%	174	

※全体は複数回答として集計



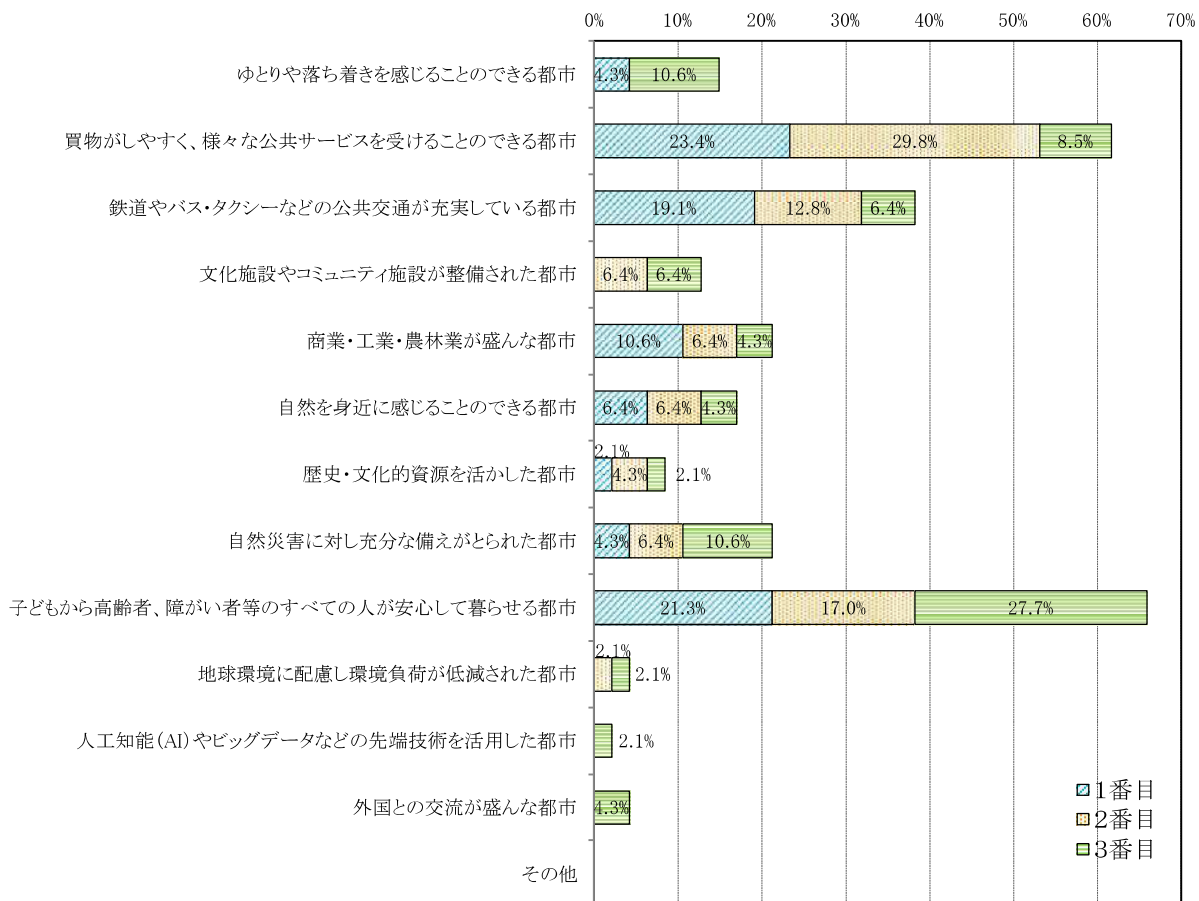
【地区別】 九十九地区【47人】

地区別でみると、『九十九地区』では、「子どもから高齢者、障がい者等のすべての人が安心して暮らせる都市」が最も多く、1番から3番を合計すると66.0%と6割以上が選択しています。

次いで「買物がしやすく、様々な公共サービスを受けることのできる都市」61.7%、「鉄道やバス・タクシーなどの公共交通が充実している都市」38.3%となっています。

選択肢	1番目		2番目		3番目		全体	
	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率
1. ゆとりや落ち着きを感じることのできる都市	2	4.3%	0	0.0%	5	10.6%	7	14.9%
2. 買物がしやすく、様々な公共サービスを受けることのできる都市	11	23.4%	14	29.8%	4	8.5%	29	61.7%
3. 鉄道やバス・タクシーなどの公共交通が充実している都市	9	19.1%	6	12.8%	3	6.4%	18	38.3%
4. 文化施設やコミュニティ施設が整備された都市	0	0.0%	3	6.4%	3	6.4%	6	12.8%
5. 商業・工業・農林業が盛んな都市	5	10.6%	3	6.4%	2	4.3%	10	21.3%
6. 自然を身近に感じることのできる都市	3	6.4%	3	6.4%	2	4.3%	8	17.0%
7. 歴史・文化的資源を活かした都市	1	2.1%	2	4.3%	1	2.1%	4	8.5%
8. 自然災害に対し十分な備えがとられた都市	2	4.3%	3	6.4%	5	10.6%	10	21.3%
9. 子どもから高齢者、障がい者等のすべての人が安心して暮らせる都市	10	21.3%	8	17.0%	13	27.7%	31	66.0%
10. 地球環境に配慮し環境負荷が低減された都市	0	0.0%	1	2.1%	1	2.1%	2	4.3%
11. 人工知能(AI)やビッグデータなどの先端技術を活用した都市	0	0.0%	0	0.0%	1	2.1%	1	2.1%
12. 外国との交流が盛んな都市	0	0.0%	0	0.0%	2	4.3%	2	4.3%
13. その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	4	8.5%	4	8.5%	5	10.6%	13	27.7%
計	47	100.0%	47	100.0%	47	100.0%	141	

※全体は複数回答として集計



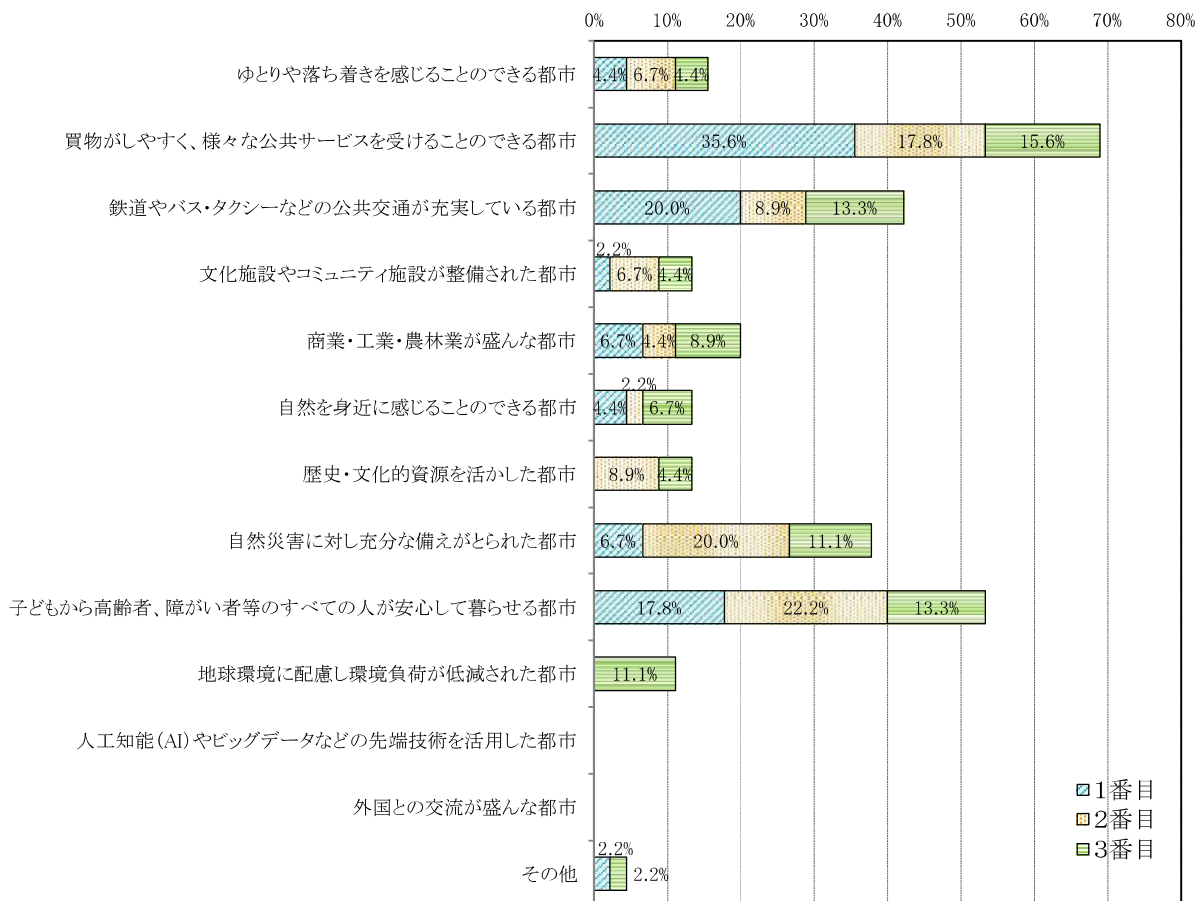
【地区別】 細野地区【45人】

地区別でみると、『細野地区』では、「買物がしやすく、様々な公共サービスを受けることのできる都市」が最も多く、1番から3番を合計すると68.9%と7割近くが選択しています。

次いで「子どもから高齢者、障がい者等のすべての人が安心して暮らせる都市」53.3%、「鉄道やバス・タクシーなどの公共交通が充実している都市」42.2%となっています。

選択肢	1番目		2番目		3番目		全体	
	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率
1. ゆとりや落ち着きを感じることのできる都市	2	4.4%	3	6.7%	2	4.4%	7	15.6%
2. 買物がしやすく、様々な公共サービスを受けることのできる都市	16	35.6%	8	17.8%	7	15.6%	31	68.9%
3. 鉄道やバス・タクシーなどの公共交通が充実している都市	9	20.0%	4	8.9%	6	13.3%	19	42.2%
4. 文化施設やコミュニティ施設が整備された都市	1	2.2%	3	6.7%	2	4.4%	6	13.3%
5. 商業・工業・農林業が盛んな都市	3	6.7%	2	4.4%	4	8.9%	9	20.0%
6. 自然を身近に感じることのできる都市	2	4.4%	1	2.2%	3	6.7%	6	13.3%
7. 歴史・文化的資源を活かした都市	0	0.0%	4	8.9%	2	4.4%	6	13.3%
8. 自然災害に対し十分な備えがとられた都市	3	6.7%	9	20.0%	5	11.1%	17	37.8%
9. 子どもから高齢者、障がい者等のすべての人が安心して暮らせる都市	8	17.8%	10	22.2%	6	13.3%	24	53.3%
10. 地球環境に配慮し環境負荷が低減された都市	0	0.0%	0	0.0%	5	11.1%	5	11.1%
11. 人工知能(AI)やビッグデータなどの先端技術を活用した都市	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
12. 外国との交流が盛んな都市	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
13. その他	1	2.2%	0	0.0%	1	2.2%	2	4.4%
無回答	0	0.0%	1	2.2%	2	4.4%	3	6.7%
計	45	100.0%	45	100.0%	45	100.0%	135	

※全体は複数回答として集計



【地域別】

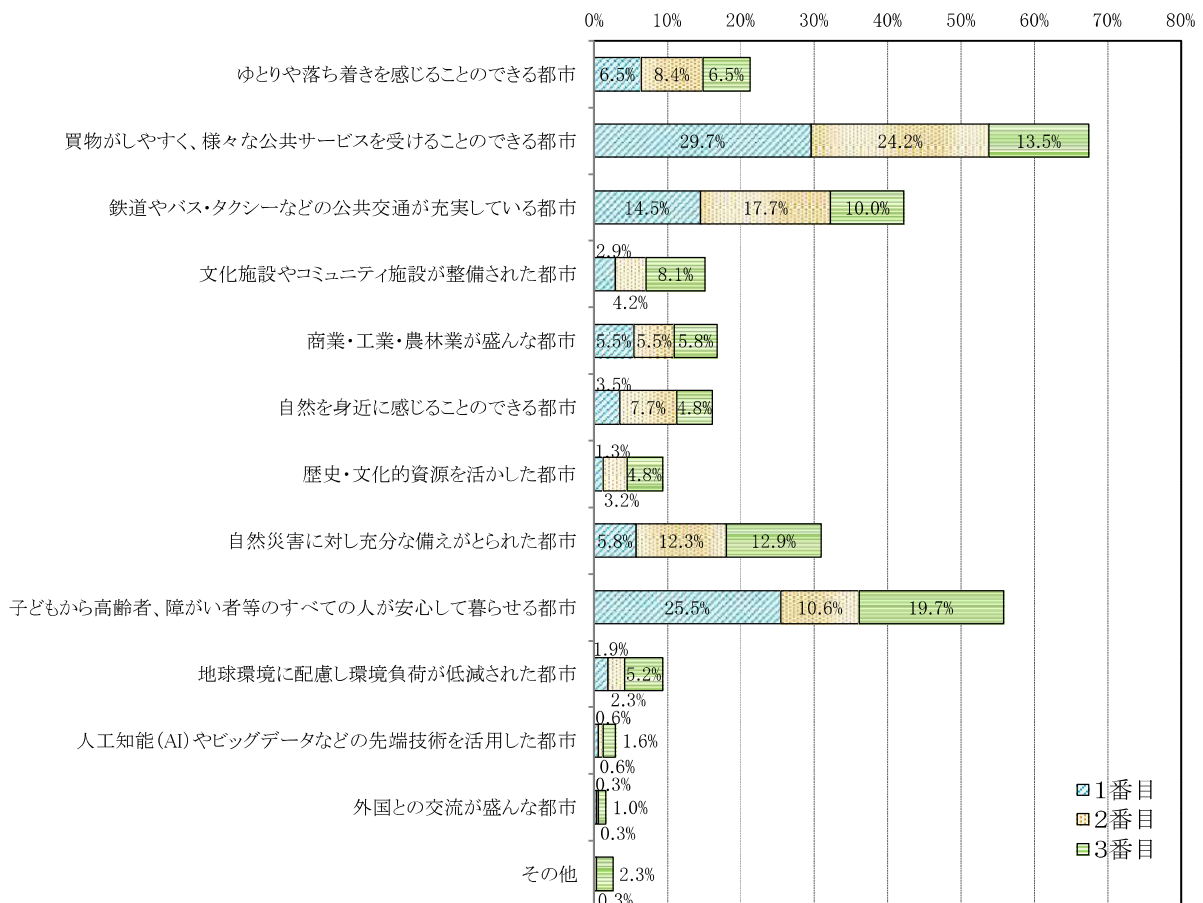
安中・秋間地域【310人】

地域別でみると、『安中・秋間地域』では、「買物がしやすく、様々な公共サービスを受けることのできる都市」が最も多く、1番から3番を合計すると67.4%と7割近くが選択しています。

次いで「子どもから高齢者、障がい者等のすべての人が安心して暮らせる都市」55.8%、「鉄道やバス・タクシーなどの公共交通が充実している都市」42.3%となっています。

選択肢	1番目		2番目		3番目		全体	
	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率
1. ゆとりや落ち着きを感じることのできる都市	20	6.5%	26	8.4%	20	6.5%	66	21.3%
2. 買物がしやすく、様々な公共サービスを受けることのできる都市	92	29.7%	75	24.2%	42	13.5%	209	67.4%
3. 鉄道やバス・タクシーなどの公共交通が充実している都市	45	14.5%	55	17.7%	31	10.0%	131	42.3%
4. 文化施設やコミュニティ施設が整備された都市	9	2.9%	13	4.2%	25	8.1%	47	15.2%
5. 商業・工業・農林業が盛んな都市	17	5.5%	17	5.5%	18	5.8%	52	16.8%
6. 自然を身近に感じることのできる都市	11	3.5%	24	7.7%	15	4.8%	50	16.1%
7. 歴史・文化的資源を活かした都市	4	1.3%	10	3.2%	15	4.8%	29	9.4%
8. 自然災害に対し十分な備えがとられた都市	18	5.8%	38	12.3%	40	12.9%	96	31.0%
9. 子どもから高齢者、障がい者等のすべての人が安心して暮らせる都市	79	25.5%	33	10.6%	61	19.7%	173	55.8%
10. 地球環境に配慮し環境負荷が低減された都市	6	1.9%	7	2.3%	16	5.2%	29	9.4%
11. 人工知能(AI)やビッグデータなどの先端技術を活用した都市	2	0.6%	2	0.6%	5	1.6%	9	2.9%
12. 外国との交流が盛んな都市	1	0.3%	1	0.3%	3	1.0%	5	1.6%
13. その他	0	0.0%	1	0.3%	7	2.3%	8	2.6%
無回答	6	1.9%	8	2.6%	12	3.9%	26	8.4%
計	310	100.0%	310	100.0%	310	100.0%	930	

※全体は複数回答として集計



【地域別】

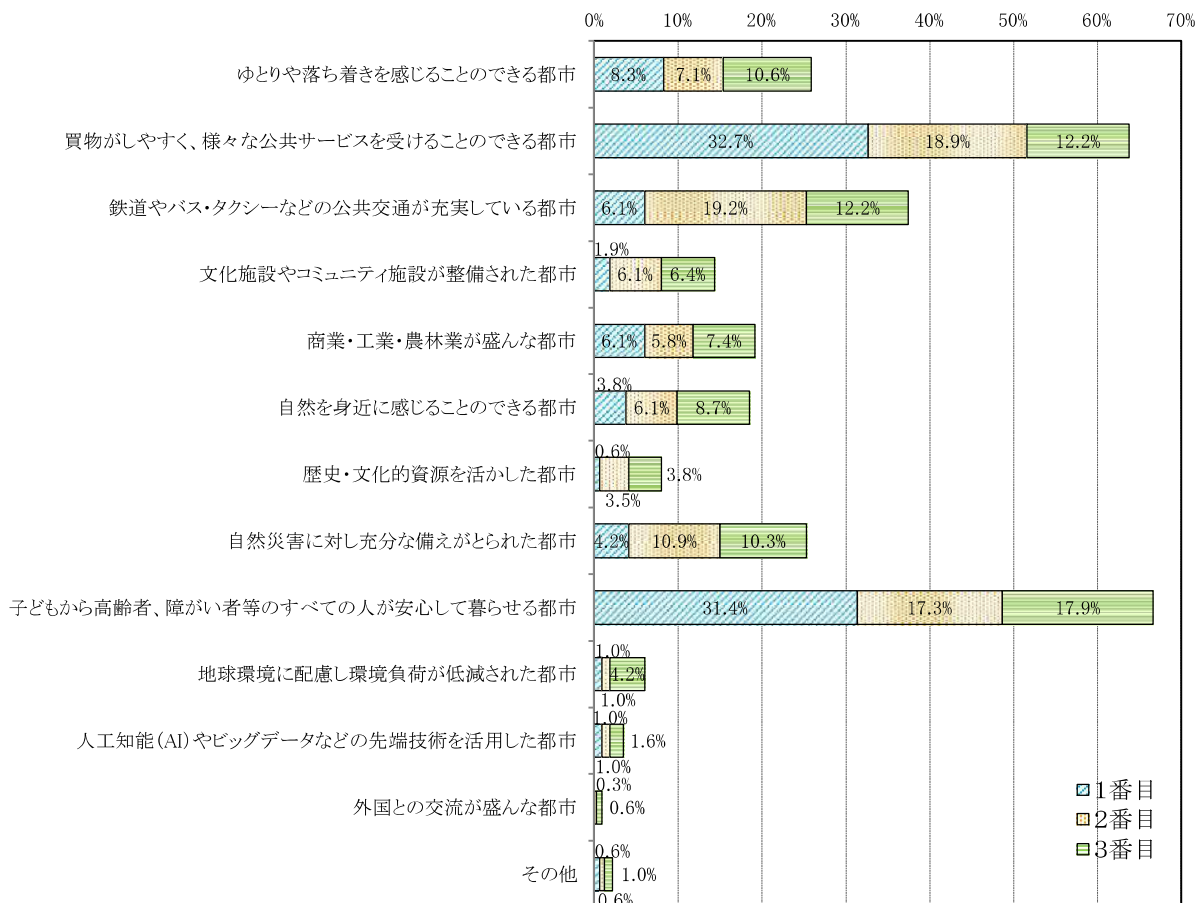
原市・磯部地域【312人】

地域別でみると、『原市・磯部地域』では、「子どもから高齢者、障がい者等のすべての人が安心して暮らせる都市」が最も多く、1番から3番を合計すると66.7%と6割以上が選択しています。

次いで「買物がしやすく、様々な公共サービスを受けることのできる都市」63.8%、「鉄道やバス・タクシーなどの公共交通が充実している都市」37.5%となっています。

選択肢	1番目		2番目		3番目		全体	
	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率
1. ゆとりや落ち着きを感じることのできる都市	26	8.3%	22	7.1%	33	10.6%	81	26.0%
2. 買物がしやすく、様々な公共サービスを受けることのできる都市	102	32.7%	59	18.9%	38	12.2%	199	63.8%
3. 鉄道やバス・タクシーなどの公共交通が充実している都市	19	6.1%	60	19.2%	38	12.2%	117	37.5%
4. 文化施設やコミュニティ施設が整備された都市	6	1.9%	19	6.1%	20	6.4%	45	14.4%
5. 商業・工業・農林業が盛んな都市	19	6.1%	18	5.8%	23	7.4%	60	19.2%
6. 自然を身近に感じることのできる都市	12	3.8%	19	6.1%	27	8.7%	58	18.6%
7. 歴史・文化的資源を活かした都市	2	0.6%	11	3.5%	12	3.8%	25	8.0%
8. 自然災害に対し十分な備えがとられた都市	13	4.2%	34	10.9%	32	10.3%	79	25.3%
9. 子どもから高齢者、障がい者等のすべての人が安心して暮らせる都市	98	31.4%	54	17.3%	56	17.9%	208	66.7%
10. 地球環境に配慮し環境負荷が低減された都市	3	1.0%	3	1.0%	13	4.2%	19	6.1%
11. 人工知能(AI)やビッグデータなどの先端技術を活用した都市	3	1.0%	3	1.0%	5	1.6%	11	3.5%
12. 外国との交流が盛んな都市	0	0.0%	1	0.3%	2	0.6%	3	1.0%
13. その他	2	0.6%	2	0.6%	3	1.0%	7	2.2%
無回答	7	2.2%	7	2.2%	10	3.2%	24	7.7%
計	312	100.0%	312	100.0%	312	100.0%	936	

※全体は複数回答として集計



【地域別】

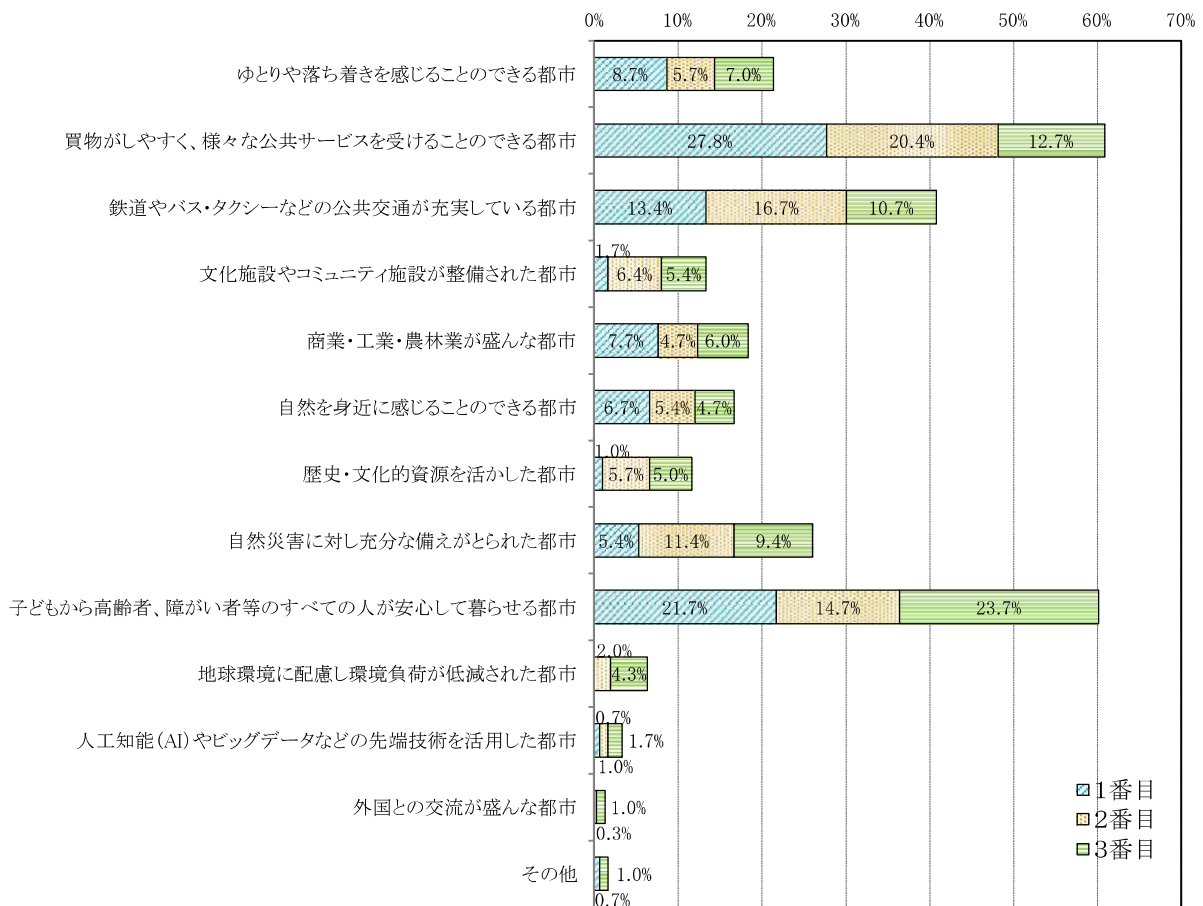
松井田地域【299人】

地域別でみると、『松井田地域』では、「買物がしやすく、様々な公共サービスを受けることのできる都市」が最も多く、1番から3番を合計すると60.9%と約6割が選択しています。

次いで「子どもから高齢者、障がい者等のすべての人が安心して暮らせる都市」60.2%、「鉄道やバス・タクシーなどの公共交通が充実している都市」40.8%となっています。

選択肢	1番目		2番目		3番目		全体	
	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率
1. ゆとりや落ち着きを感じることのできる都市	26	8.7%	17	5.7%	21	7.0%	64	21.4%
2. 買物がしやすく、様々な公共サービスを受けることのできる都市	83	27.8%	61	20.4%	38	12.7%	182	60.9%
3. 鉄道やバス・タクシーなどの公共交通が充実している都市	40	13.4%	50	16.7%	32	10.7%	122	40.8%
4. 文化施設やコミュニティ施設が整備された都市	5	1.7%	19	6.4%	16	5.4%	40	13.4%
5. 商業・工業・農林業が盛んな都市	23	7.7%	14	4.7%	18	6.0%	55	18.4%
6. 自然を身近に感じることのできる都市	20	6.7%	16	5.4%	14	4.7%	50	16.7%
7. 歴史・文化的資源を活かした都市	3	1.0%	17	5.7%	15	5.0%	35	11.7%
8. 自然災害に対し十分な備えがとられた都市	16	5.4%	34	11.4%	28	9.4%	78	26.1%
9. 子どもから高齢者、障がい者等のすべての人が安心して暮らせる都市	65	21.7%	44	14.7%	71	23.7%	180	60.2%
10. 地球環境に配慮し環境負荷が低減された都市	0	0.0%	6	2.0%	13	4.3%	19	6.4%
11. 人工知能(AI)やビッグデータなどの先端技術を活用した都市	2	0.7%	3	1.0%	5	1.7%	10	3.3%
12. 外国との交流が盛んな都市	0	0.0%	1	0.3%	3	1.0%	4	1.3%
13. その他	2	0.7%	0	0.0%	3	1.0%	5	1.7%
無回答	14	4.7%	17	5.7%	22	7.4%	53	17.7%
計	299	100.0%	299	100.0%	299	100.0%	897	

※全体は複数回答として集計

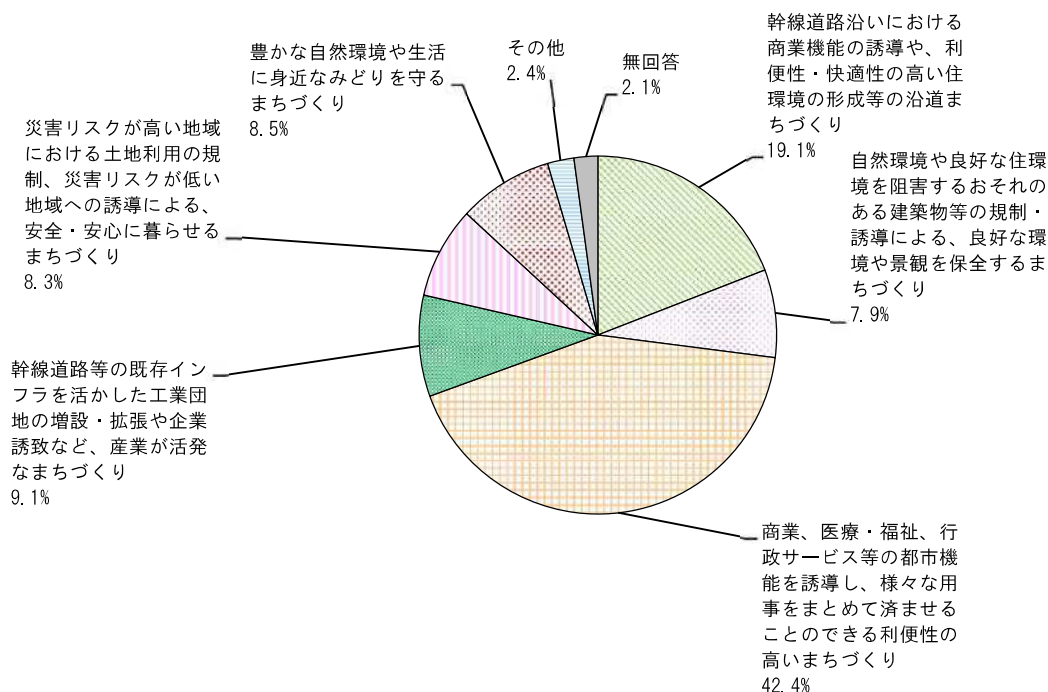


問7 安中市の「土地利用」について、どのような取組が重要だと思いますか。
 (あてはまる番号1つに○をお付けください。)

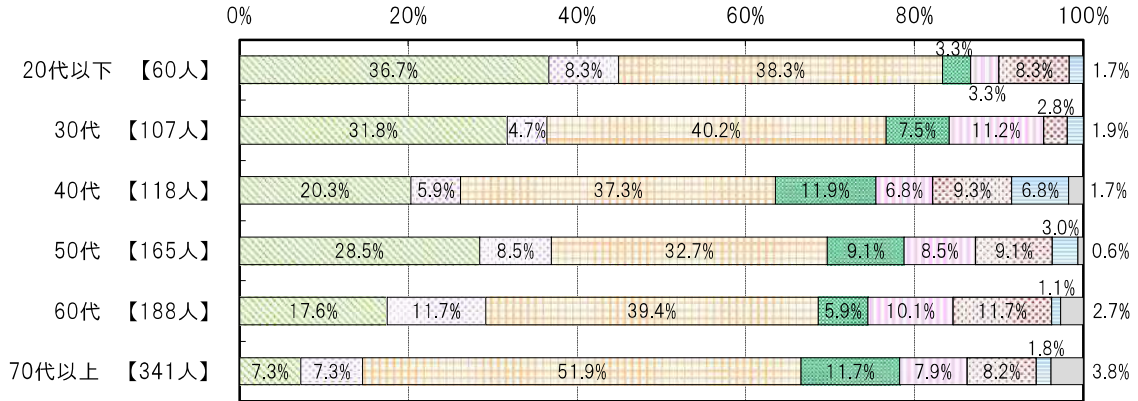
- 「商業、医療・福祉、行政サービス等の都市機能を誘導し、様々な用事をまとめて済ませることのできる利便性の高いまちづくり」が42.4%で最も多く、次いで「幹線道路沿いにおける商業機能の誘導や、利便性・快適性の高い住環境の形成等の沿道まちづくり」19.1%となっています。
- 年代別にみてもほぼ同様の傾向であるが、60代以上になると、「幹線道路沿いにおける商業機能の誘導や、利便性・快適性の高い住環境の形成等の沿道まちづくり」の割合は低くなっています。
- 居住地区別にみてもほぼ同様の傾向であるが、『市外』では「幹線道路沿いにおける商業機能の誘導や、利便性・快適性の高い住環境の形成等の沿道まちづくり」が35.5%で最も多く、他地区と異なっています。
- 居住地域別にみても、ほぼ同様の傾向となっています。









選択肢	件数	比率
1. 幹線道路沿いにおける商業機能の誘導や、利便性・快適性の高い住環境の形成等の沿道まちづくり	188	19.1%
2. 自然環境や良好な住環境を阻害するおそれのある建築物等の規制・誘導による、良好な環境や景観を保全するまちづくり	78	7.9%
3. 商業、医療・福祉、行政サービス等の都市機能を誘導し、様々な用事をまとめて済ませることのできる利便性の高いまちづくり	418	42.4%
4. 幹線道路等の既存インフラを活かした工業団地の増設・拡張や企業誘致など、産業が活発なまちづくり	90	9.1%
5. 災害リスクが高い地域における土地利用の規制、災害リスクが低い地域への誘導による、安全・安心に暮らせるまちづくり	82	8.3%
6. 豊かな自然環境や生活に身近なみどりを守るまちづくり	84	8.5%
7. その他	24	2.4%
無回答	21	2.1%
計	985	100.0%

複数回答による集計除外6名

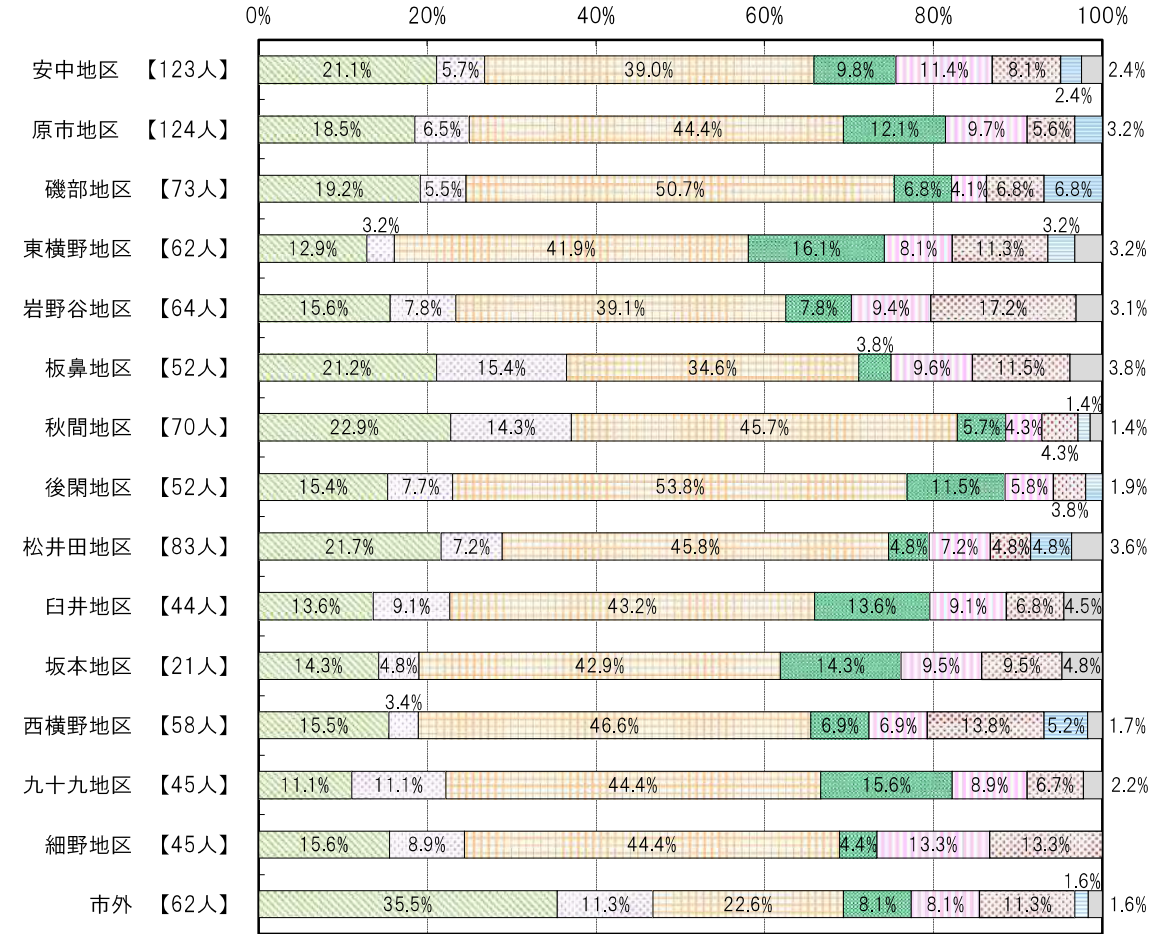


【年代別】



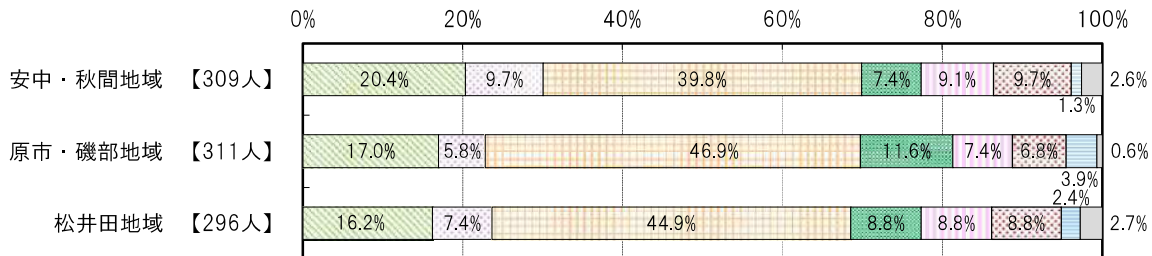
-  幹線道路沿いにおける商業機能の誘導や、利便性・快適性の高い住環境の形成等の沿道まちづくり
-  自然環境や良好な住環境を阻害するおそれのある建築物等の規制・誘導による、良好な環境や景観を保全するまちづくり
-  商業、医療・福祉、行政サービス等の都市機能を誘導し、様々な用事をまとめて済ませることのできる利便性の高いまちづくり
-  幹線道路等の既存インフラを活かした工業団地の増設・拡張や企業誘致など、産業が活発なまちづくり
-  災害リスクが高い地域における土地利用の規制、災害リスクが低い地域への誘導による、安全・安心に暮らせるまちづくり
-  豊かな自然環境や生活に身近なみどりを守るまちづくり
-  その他
-  無回答

【居住地区別】



- 幹線道路沿いにおける商業機能の誘導や、利便性・快適性の高い住環境の形成等の沿道まちづくり
- 自然環境や良好な住環境を阻害するおそれのある建築物等の規制・誘導による、良好な環境や景観を保全するまちづくり
- 商業、医療・福祉、行政サービス等の都市機能を誘導し、様々な用事をまとめて済ませることのできる利便性の高いまちづくり
- 幹線道路等の既存インフラを活かした工業団地の増設・拡張や企業誘致など、産業が活発なまちづくり
- 災害リスクが高い地域における土地利用の規制、災害リスクが低い地域への誘導による、安全・安心に暮らせるまちづくり
- 豊かな自然環境や生活に身近なみどりを守るまちづくり
- その他
- 無回答

【居住地域別】



- 幹線道路沿いにおける商業機能の誘導や、利便性・快適性の高い住環境の形成等の沿道まちづくり
- 自然環境や良好な住環境を阻害するおそれのある建築物等の規制・誘導による、良好な環境や景観を保全するまちづくり
- 商業、医療・福祉、行政サービス等の都市機能を誘導し、様々な用事をまとめて済ませることのできる利便性の高いまちづくり
- 幹線道路等の既存インフラを活かした工業団地の増設・拡張や企業誘致など、産業が活発なまちづくり
- 災害リスクが高い地域における土地利用の規制、災害リスクが低い地域への誘導による、安全・安心に暮らせるまちづくり
- 豊かな自然環境や生活に身近なみどりを守るまちづくり
- その他
- 無回答

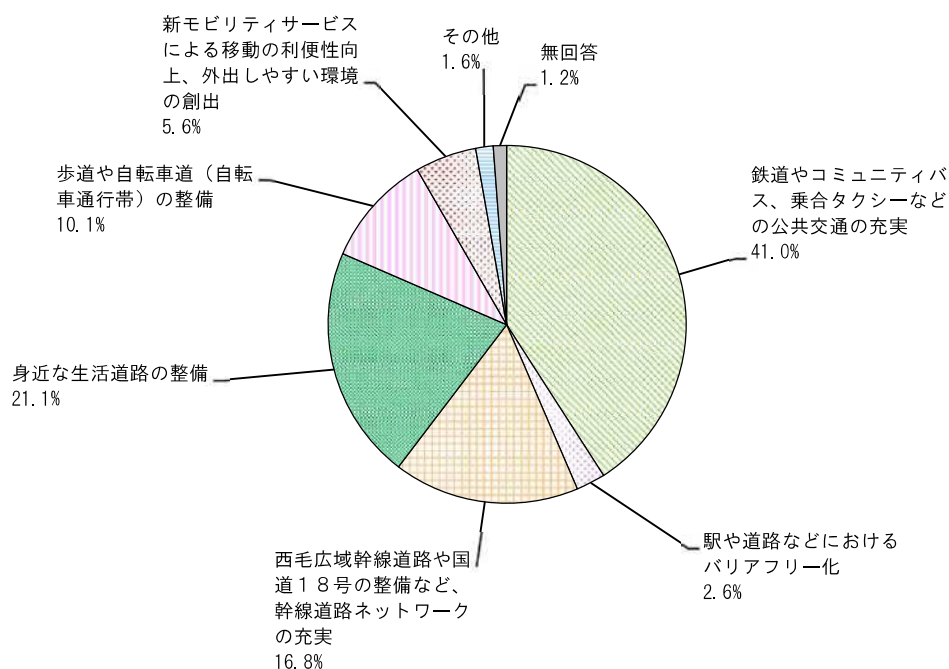
問8 安中市の「交通」について、どのような取組が重要だと思いますか。

(あてはまる番号1つに○をお付けください。)

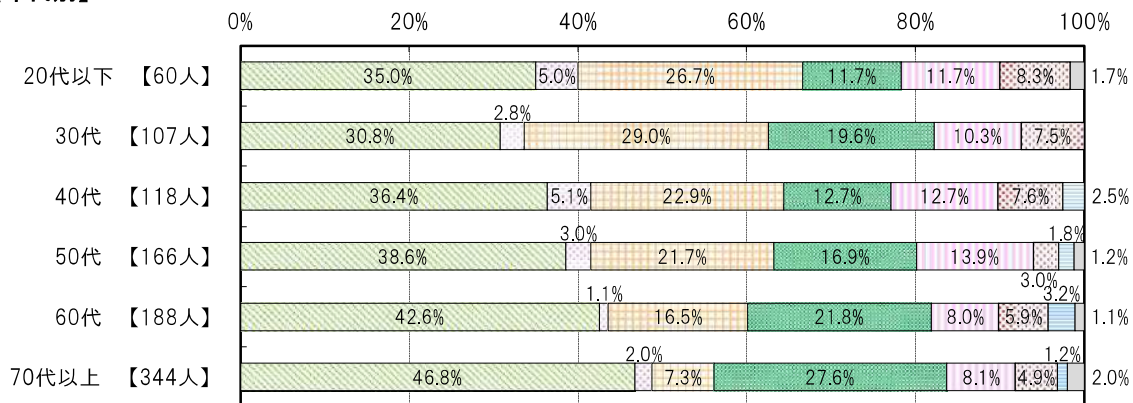
- 「鉄道やコミュニティバス、乗合タクシーなどの公共交通の充実」が41.0%で最も多く、次いで「身近な生活道路の整備」21.1%、「西毛広域幹線道路や国道18号の整備など、幹線道路ネットワークの充実」16.8%となっています。
- 年代別にみると、年代が上がるにつれて「鉄道やコミュニティバス、乗合タクシーなどの公共交通の充実」、「身近な生活道路の整備」の割合は高くなっており、逆に「西毛広域幹線道路や国道18号の整備など、幹線道路ネットワークの充実」の割合は低くなっています。
- 居住地区別にみると、『臼井地区』、『坂本地区』では「鉄道やコミュニティバス、乗合タクシーなどの公共交通の充実」の割合が高く5割以上を占めています。また、『市外』では「西毛広域幹線道路や国道18号の整備など、幹線道路ネットワークの充実」が40.3%と、他地区に比べ特に多くなっています。
- 居住地域別にみてもほぼ同様の傾向であるが、「鉄道やコミュニティバス、乗合タクシーなどの公共交通の充実」は『松井田地域』が最も多く、約5割を占めています。









選択肢	件数	比率
1. 鉄道やコミュニティバス、乗合タクシーなどの公共交通の充実	405	41.0%
2. 駅や道路などにおけるバリアフリー化	26	2.6%
3. 西毛広域幹線道路や国道18号の整備など、幹線道路ネットワークの充実	166	16.8%
4. 身近な生活道路の整備	209	21.1%
5. 歩道や自転車道(自転車通行帯)の整備	100	10.1%
6. 新モビリティサービスによる移動の利便性向上、外出しやすい環境の創出	55	5.6%
7. その他	16	1.6%
無回答	12	1.2%
計	989	100.0%

複数回答による集計除外2名

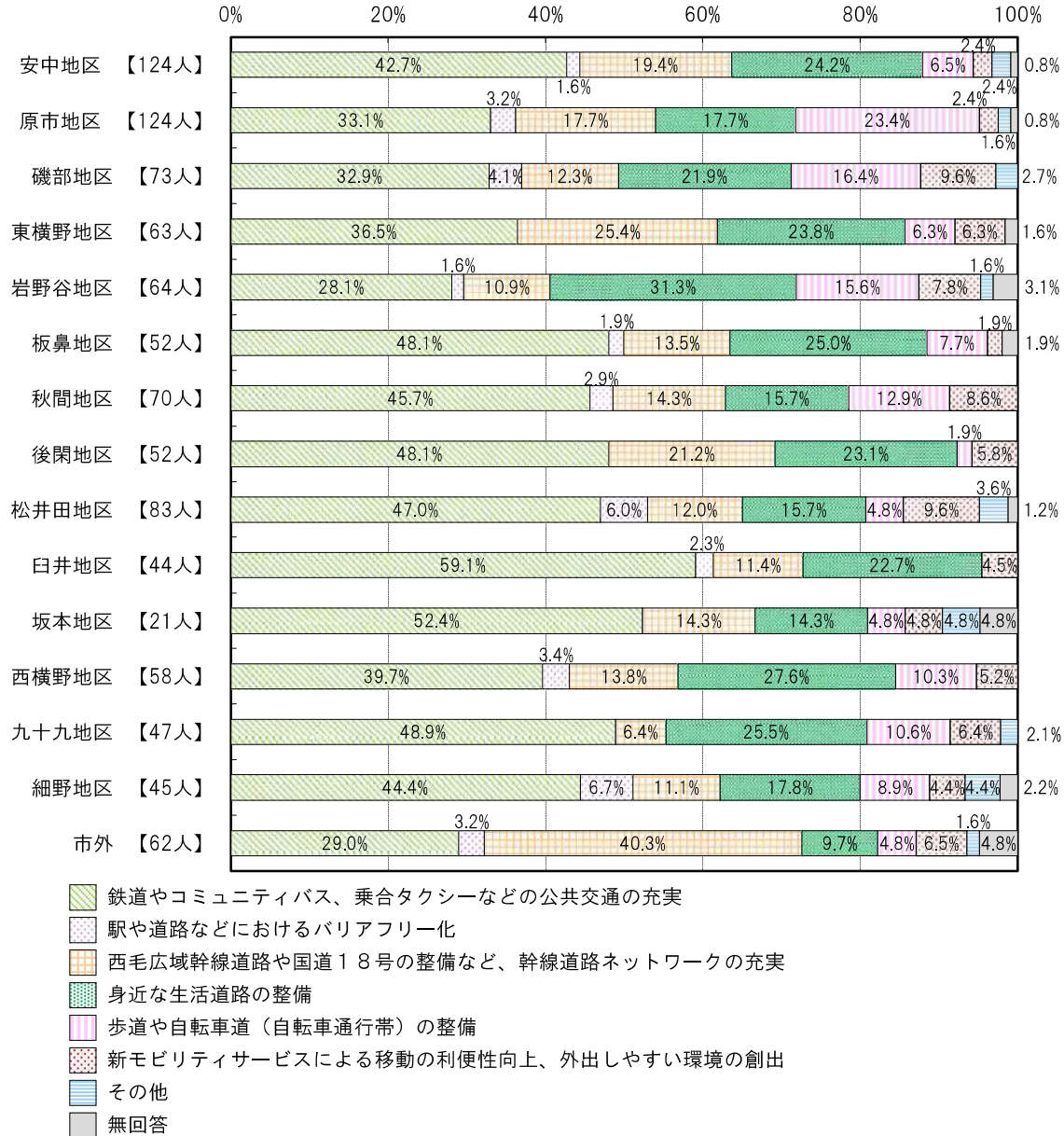


【年代別】

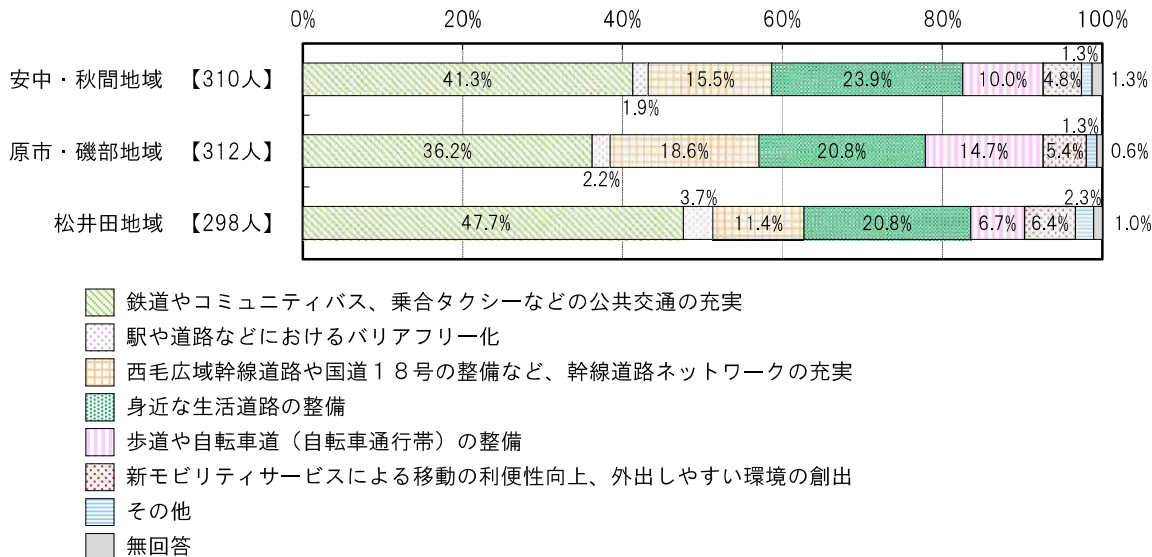


-  鉄道やコミュニティバス、乗合タクシーなどの公共交通の充実
-  駅や道路などにおけるバリアフリー化
-  西毛広域幹線道路や国道18号の整備など、幹線道路ネットワークの充実
-  身近な生活道路の整備
-  歩道や自転車道（自転車通行帯）の整備
-  新モビリティサービスによる移動の利便性向上、外出しやすい環境の創出
-  その他
-  無回答

【居住地区別】



【居住地域別】

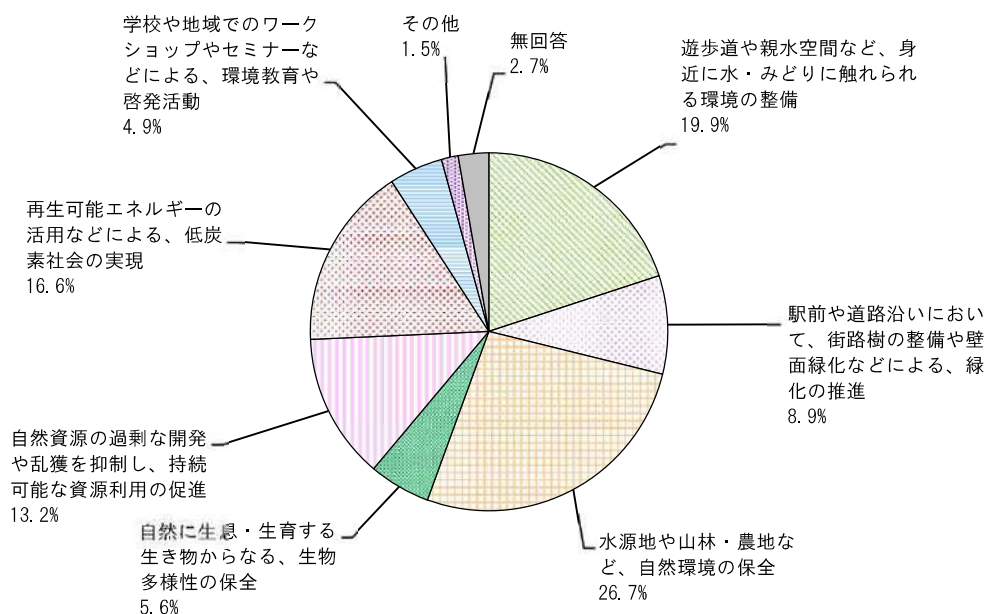


問9 安中市の「水・みどり・環境」について、どのような取組が重要だと思いますか。
(あてはまる番号1つに○をお付けください。)

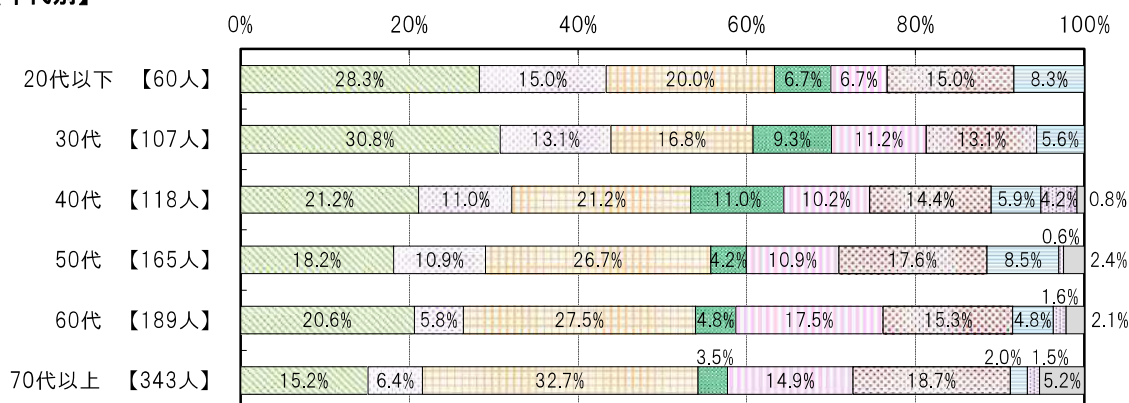
- 「水源地や山林・農地など、自然環境の保全」が26.7%で最も多く、次いで「遊歩道や親水空間など、身近に水・みどりに触れられる環境の整備」19.9%、「再生可能エネルギーの活用などによる、低炭素社会の実現」16.6%となっています。
- 年代別にみると、「水源地や山林・農地など、自然環境の保全」は、年代が上がるにつれて多くなっており、逆に、「遊歩道や親水空間など、身近に水・みどりに触れられる環境の整備」は、年代が上がるにつれて少なくなっています。
- 居住地区別にみると、「水源地や山林・農地など、自然環境の保全」は、『坂本地区』、『細野地区』で4割を超え、割合が高くなっています。また、『磯部地区』では、「再生可能エネルギーの活用などによる、低炭素社会の実現」が27.4%と、他地区に比べ多くなっています。
- 居住地域別にみると、『原市。磯部地域』では「遊歩道や親水空間など、身近に水・みどりに触れられる環境の整備」が22.8%で最も多く、次いで「水源地や山林・農地など、自然環境の保全」20.8%となっており、他地域と逆転しています。

選択肢	件数	比率
1. 遊歩道や親水空間など、身近に水・みどりに触れられる環境の整備	197	19.9%
2. 駅前や道路沿いにおいて、街路樹の整備や壁面緑化などによる、緑化の推進	88	8.9%
3. 水源地や山林・農地など、自然環境の保全	264	26.7%
4. 自然に生息・生育する生き物からなる、生物多様性の保全	55	5.6%
5. 自然資源の過剰な開発や乱獲を抑制し、持続可能な資源利用の促進	130	13.2%
6. 再生可能エネルギーの活用などによる、低炭素社会の実現	164	16.6%
7. 学校や地域でのワークショップやセミナーなどによる、環境教育や啓発活動	48	4.9%
8. その他	15	1.5%
無回答	27	2.7%
計	988	100.0%

複数回答による集計除外3名

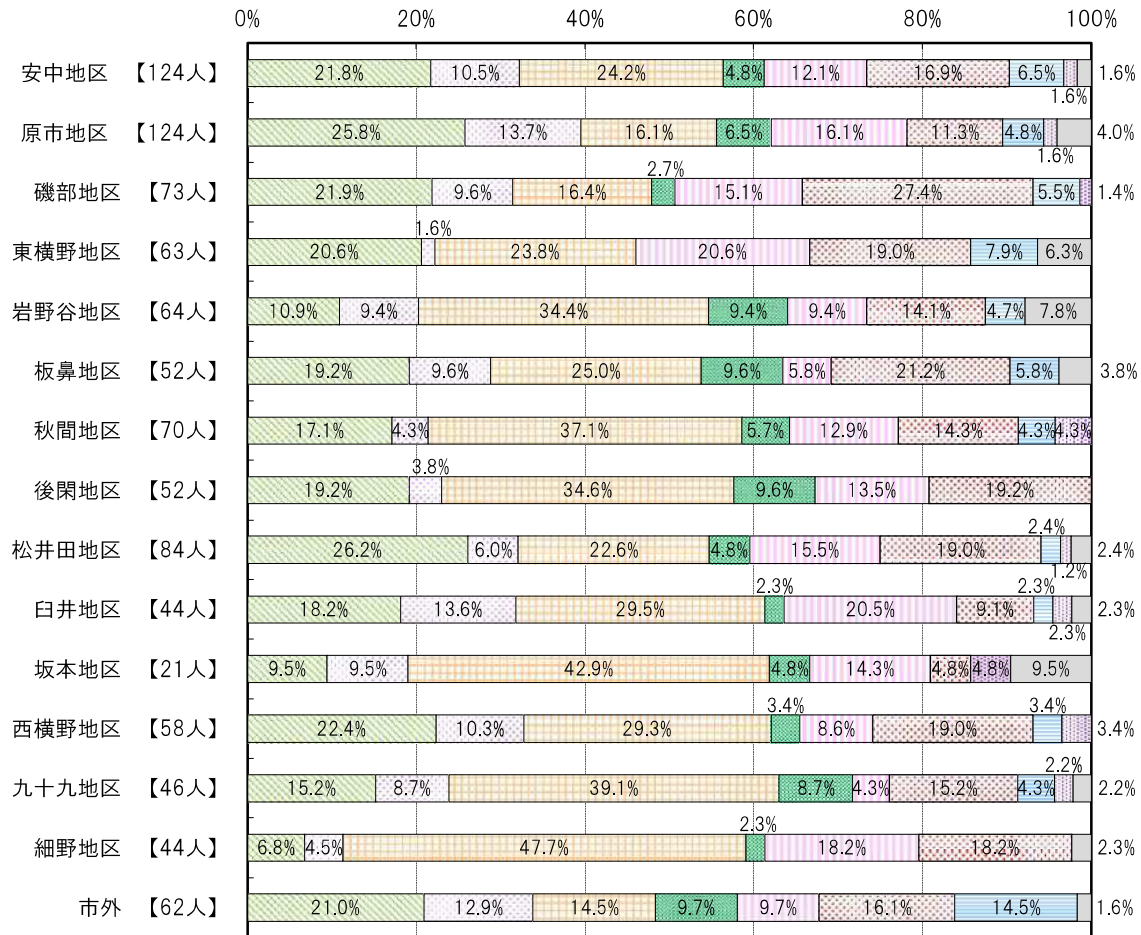


【年代別】



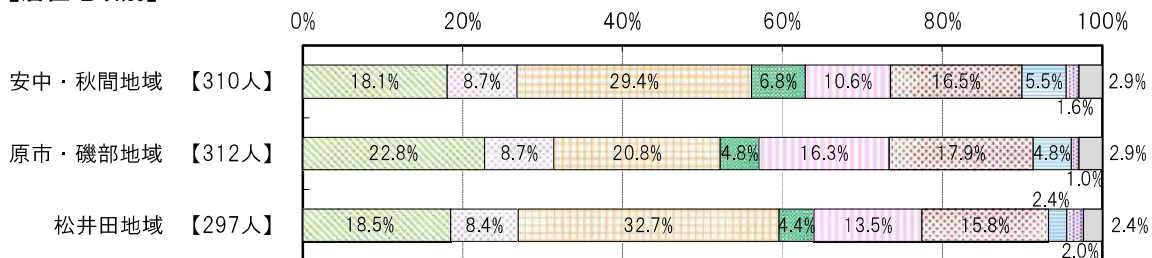
- 遊歩道や親水空間など、身近に水・みどりに触れられる環境の整備
- 駅前や道路沿いにおいて、街路樹の整備や壁面緑化などによる、緑化の推進
- 水源地や山林・農地など、自然環境の保全
- 自然に生息・生育する生き物からなる、生物多様性の保全
- 自然資源の過剰な開発や乱獲を抑制し、持続可能な資源利用の促進
- 再生可能エネルギーの活用などによる、低炭素社会の実現
- 学校や地域でのワークショップやセミナーなどによる、環境教育や啓発活動
- その他
- 無回答

【居住地区別】



- 遊歩道や親水空間など、身近に水・みどりに触れられる環境の整備
- 駅前や道路沿いにおいて、街路樹の整備や壁面緑化などによる、緑化の推進
- 水源地や山林・農地など、自然環境の保全
- 自然に生息・生育する生き物からなる、生物多様性の保全
- 自然資源の過剰な開発や乱獲を抑制し、持続可能な資源利用の促進
- 再生可能エネルギーの活用などによる、低炭素社会の実現
- 学校や地域でのワークショップやセミナーなどによる、環境教育や啓発活動
- その他
- 無回答

【居住地域別】



- 遊歩道や親水空間など、身近に水・みどりに触れられる環境の整備
- 駅前や道路沿いにおいて、街路樹の整備や壁面緑化などによる、緑化の推進
- 水源地や山林・農地など、自然環境の保全
- 自然に生息・生育する生き物からなる、生物多様性の保全
- 自然資源の過剰な開発や乱獲を抑制し、持続可能な資源利用の促進
- 再生可能エネルギーの活用などによる、低炭素社会の実現
- 学校や地域でのワークショップやセミナーなどによる、環境教育や啓発活動
- その他
- 無回答

問10 安中市の「安全・安心」について、どのような取組が重要だと思いますか。
(あてはまる番号1つに○をお付けください。)

「緊急時の避難所・避難場所や備蓄倉庫等の整備」が27.0%で最も多く、次いで「土砂災害の被害最小化のための、事前対策や復旧体制の構築」22.1%、「洪水による浸水被害を防ぐための、河川の改修・維持管理」16.0%となっています。

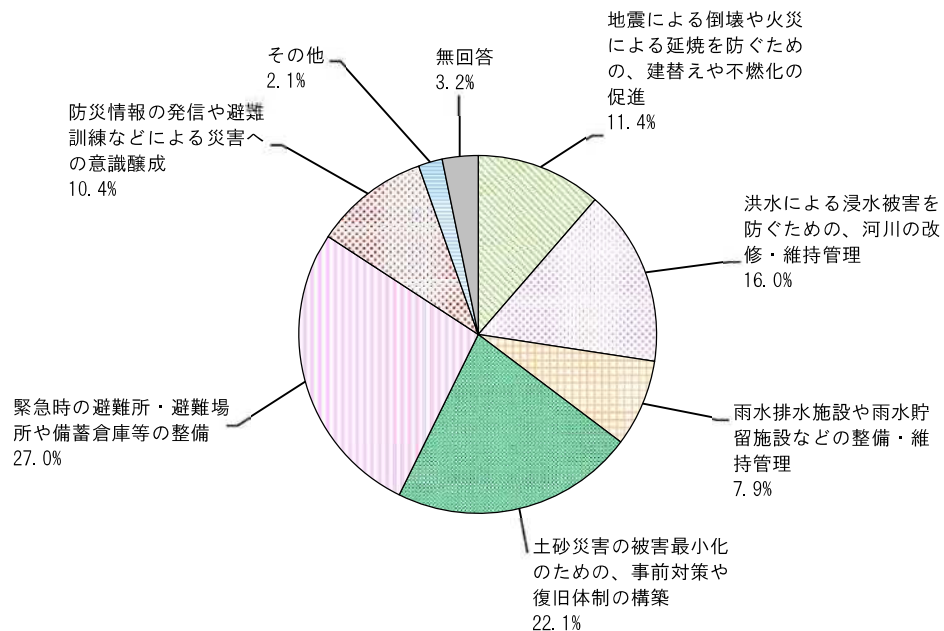
年代別にみると、「地震による倒壊や火災による延焼を防ぐための、建替えや不燃化の促進」については、若い年代の方がその割合が高く、『70代以上』では1割以下であるのに対し、『20代以下』では3割近くを占めています。

居住地区別にみると、「地震による倒壊や火災による延焼を防ぐための、建替えや不燃化の促進」については、『市外』が最も多く25.8%、『岩野谷地区』が最も少なく1.6%と地区により大きな差があります。また、「洪水による浸水被害を防ぐための、河川の改修・維持管理」についても、最多の『板鼻地区』28.8%に対し、『西横野地区』1.7%と大きな差があります。

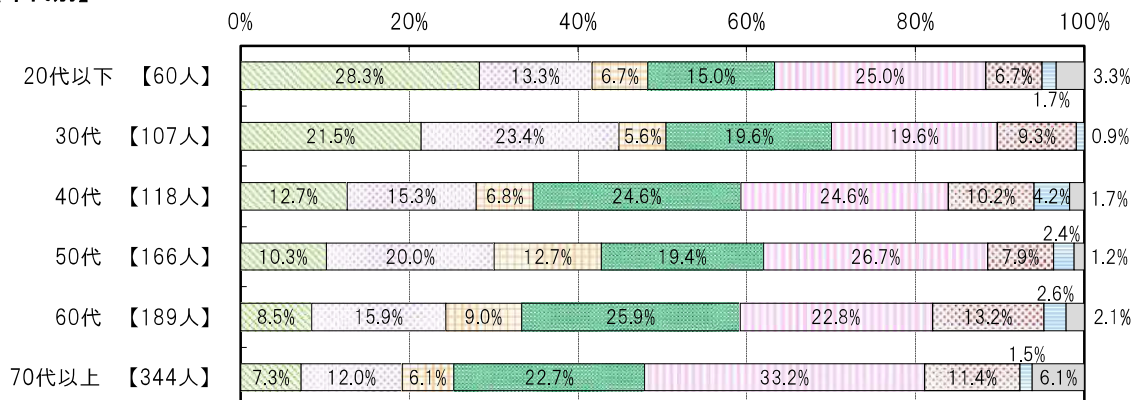
居住地域別にみてもほぼ同様の傾向であるが、『松井田地域』では「緊急時の避難所・避難場所や備蓄倉庫等の整備」が31.6%、次いで「土砂災害の被害最小化のための、事前対策や復旧体制の構築」が26.3%と他地域より多く、「洪水による浸水被害を防ぐための、河川の改修・維持管理」は1割以下となっています。

選択肢	件数	比率
1. 地震による倒壊や火災による延焼を防ぐための、建替えや不燃化の促進	113	11.4%
2. 洪水による浸水被害を防ぐための、河川の改修・維持管理	158	16.0%
3. 雨水排水施設や雨水貯留施設などの整備・維持管理	78	7.9%
4. 土砂災害の被害最小化のための、事前対策や復旧体制の構築	218	22.1%
5. 緊急時の避難所・避難場所や備蓄倉庫等の整備	267	27.0%
6. 防災情報の発信や避難訓練などによる災害への意識醸成	103	10.4%
7. その他	21	2.1%
無回答	32	3.2%
計	990	100.0%

複数回答による集計除外1名

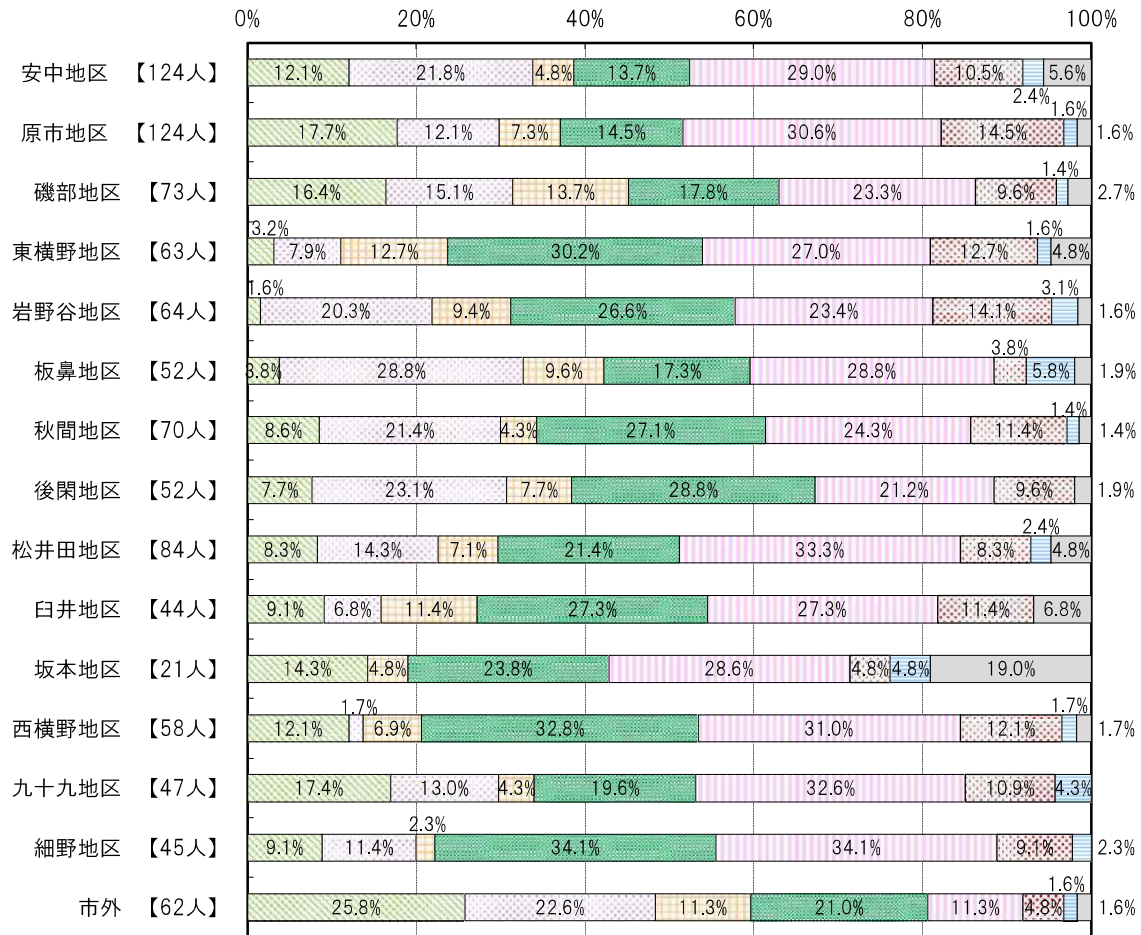


【年代別】



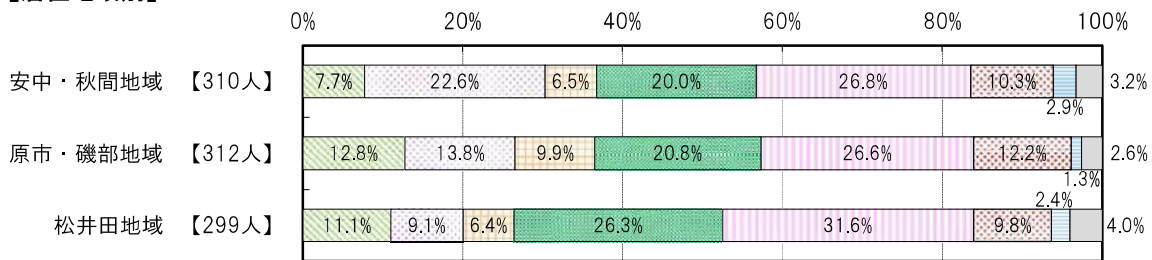
- 地震による倒壊や火災による延焼を防ぐための、建替えや不燃化の促進
- 洪水による浸水被害を防ぐための、河川の改修・維持管理
- 雨水排水施設や雨水貯留施設などの整備・維持管理
- 土砂災害の被害最小化のための、事前対策や復旧体制の構築
- 緊急時の避難所・避難場所や備蓄倉庫等の整備
- 防災情報の発信や避難訓練などによる災害への意識醸成
- その他
- 無回答

【居住地区別】



- 地震による倒壊や火災による延焼を防ぐための、建替えや不燃化の促進
- 洪水による浸水被害を防ぐための、河川の改修・維持管理
- 雨水排水施設や雨水貯留施設などの整備・維持管理
- 土砂災害の被害最小化のための、事前対策や復旧体制の構築
- 緊急時の避難所・避難場所や備蓄倉庫等の整備
- 防災情報の発信や避難訓練などによる災害への意識醸成
- その他
- 無回答

【居住地域別】



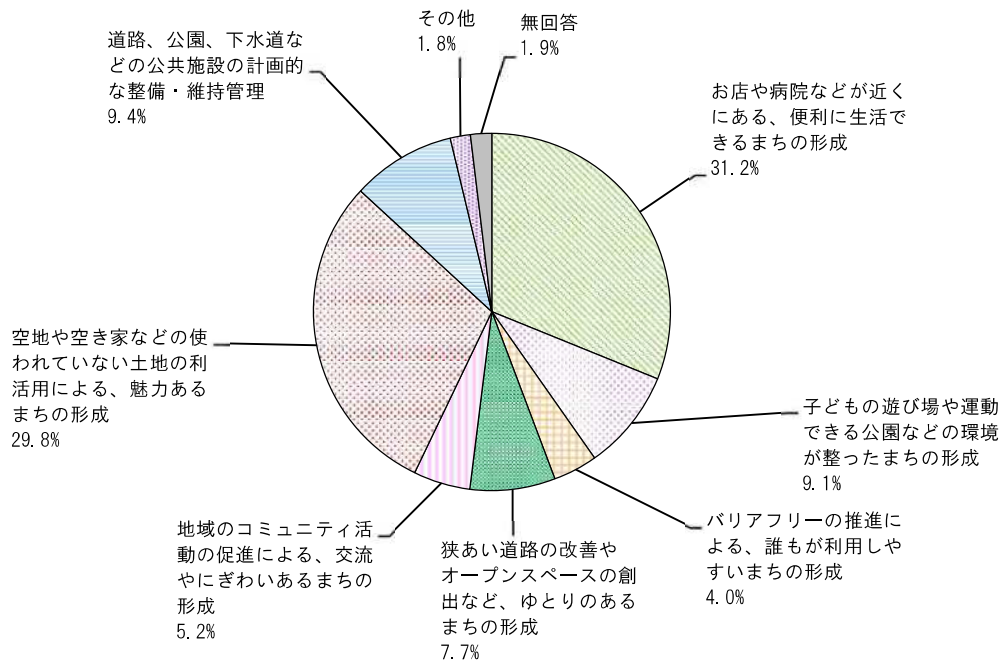
- 地震による倒壊や火災による延焼を防ぐための、建替えや不燃化の促進
- 洪水による浸水被害を防ぐための、河川の改修・維持管理
- 雨水排水施設や雨水貯留施設などの整備・維持管理
- 土砂災害の被害最小化のための、事前対策や復旧体制の構築
- 緊急時の避難所・避難場所や備蓄倉庫等の整備
- 防災情報の発信や避難訓練などによる災害への意識醸成
- その他
- 無回答

問11 安中市の「生活環境」について、どのような取組が重要だと思いますか。
(あてはまる番号1つに○をお付けください。)

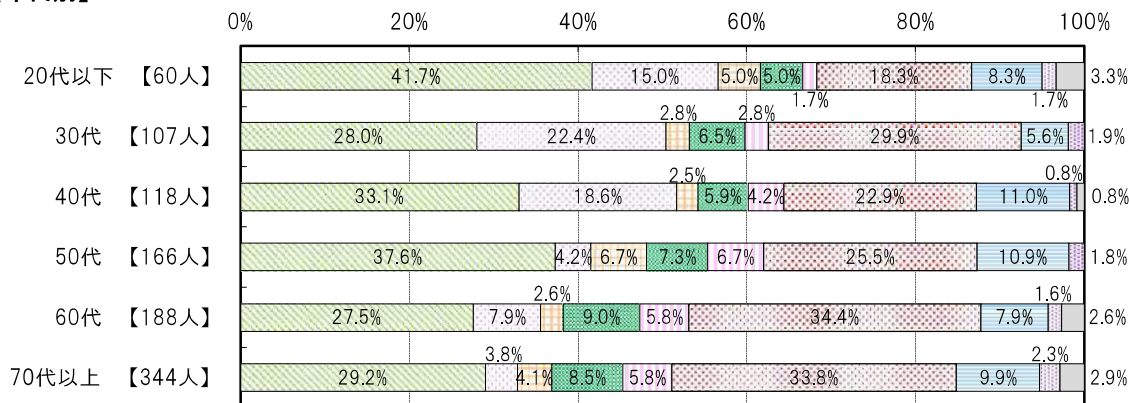
- 「お店や病院などが近くにある、便利に生活できるまちの形成」が31.2%で最も多く、次いで「空地や空き家などの使われていない土地の利活用による、魅力あるまちの形成」29.8%となっています。
- 年代別にみると、「子どもの遊び場や運動できる公園などの環境が整ったまちの形成」は、『30代』を中心に若い世代の方が割合が高くなっています。また、「空地や空き家などの使われていない土地の利活用による、魅力あるまちの形成」については、年代が上がるにつれて割合が高くなっています。
- 居住地区別にみると、「お店や病院などが近くにある、便利に生活できるまちの形成」は『市外』で特に割合が高く、「空地や空き家などの使われていない土地の利活用による、魅力あるまちの形成」については、『坂本地区』、『細野地区』で、他地区に比べ特に割合が高くなっています。
- 居住地域別にみてもほぼ同様の傾向であるが、『松井田地域』では「空地や空き家などの使われていない土地の利活用による、魅力あるまちの形成」が最も多く、次いで「お店や病院などが近くにある、便利に生活できるまちの形成」となっています。

選択肢	件数	比率
1. お店や病院などが近くにある、便利に生活できるまちの形成	308	31.2%
2. 子どもの遊び場や運動できる公園などの環境が整ったまちの形成	90	9.1%
3. バリアフリーの推進による、誰もが利用しやすいまちの形成	40	4.0%
4. 狭あい道路の改善やオープンスペースの創出など、ゆとりのあるまちの形成	76	7.7%
5. 地域のコミュニティ活動の促進による、交流やにぎわいあるまちの形成	51	5.2%
6. 空地や空き家などの使われていない土地の利活用による、魅力あるまちの形成	294	29.8%
7. 道路、公園、下水道などの公共施設の計画的な整備・維持管理	93	9.4%
8. その他	18	1.8%
無回答	19	1.9%
計	989	100.0%

複数回答による集計除外2名

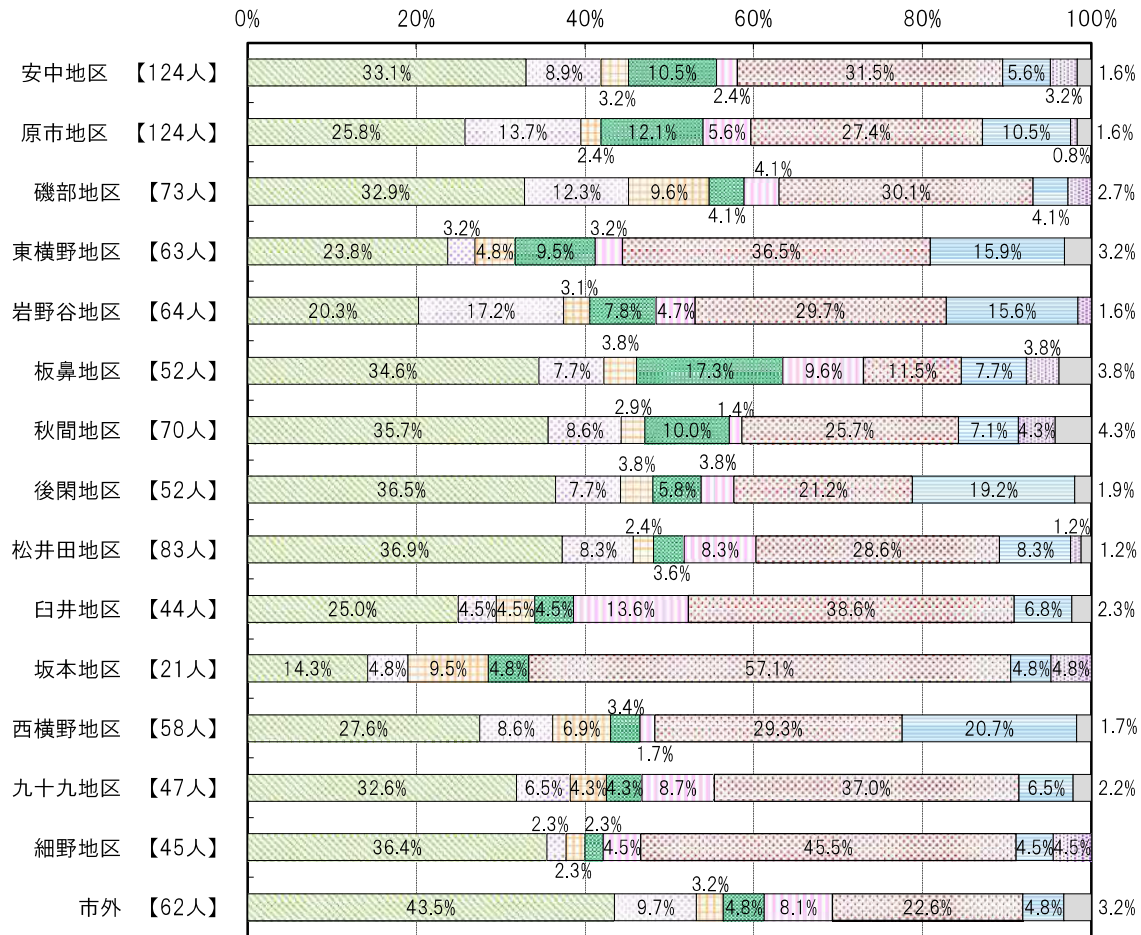


【年代別】



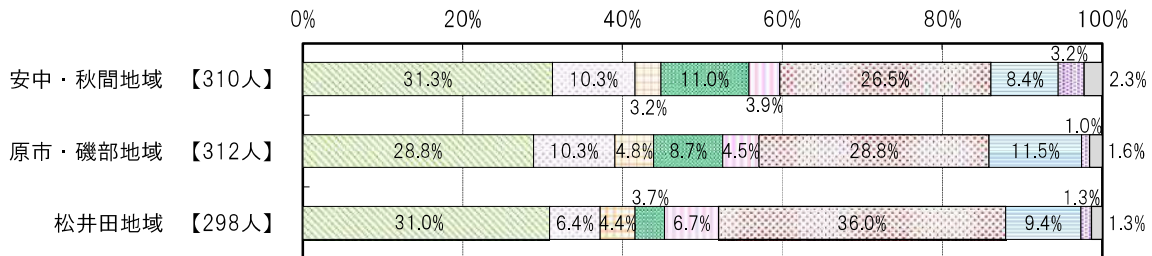
- 1 お店や病院などが近くにある、便利に生活できるまちの形成
- 2 子どもの遊び場や運動できる公園などの環境が整ったまちの形成
- 3 バリアフリーの推進による、誰もが利用しやすいまちの形成
- 4 狭あい道路の改善やオープンスペースの創出など、ゆとりのあるまちの形成
- 5 地域のコミュニティ活動の促進による、交流やにぎわいあるまちの形成
- 6 空地や空き家などの使われていない土地の利活用による、魅力あるまちの形成
- 7 道路、公園、下水道などの公共施設の計画的な整備・維持管理
- 8 その他
- 9 無回答

【居住地区別】



- お店や病院などが近くにある、便利に生活できるまちの形成
- 子どもの遊び場や運動できる公園などの環境が整ったまちの形成
- バリアフリーの推進による、誰もが利用しやすいまちの形成
- 狭あい道路の改善やオープンスペースの創出など、ゆとりのあるまちの形成
- 地域のコミュニティ活動の促進による、交流やにぎわいあるまちの形成
- 空地や空き家などの使われていない土地の利活用による、魅力あるまちの形成
- 道路、公園、下水道などの公共施設の計画的な整備・維持管理
- その他
- 無回答

【居住地域別】



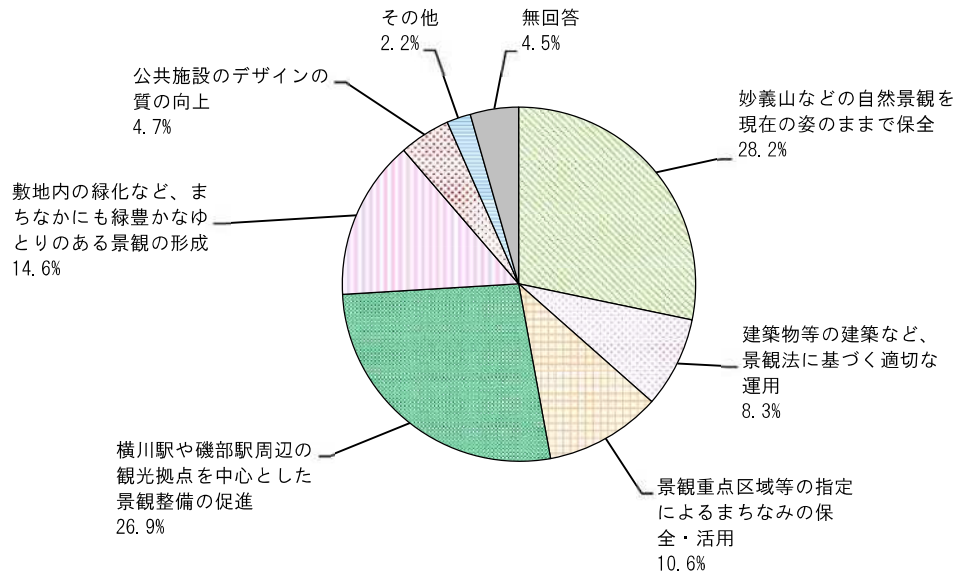
- お店や病院などが近くにある、便利に生活できるまちの形成
- 子どもの遊び場や運動できる公園などの環境が整ったまちの形成
- バリアフリーの推進による、誰もが利用しやすいまちの形成
- 狭あい道路の改善やオープンスペースの創出など、ゆとりのあるまちの形成
- 地域のコミュニティ活動の促進による、交流やにぎわいあるまちの形成
- 空地や空き家などの使われていない土地の利活用による、魅力あるまちの形成
- 道路、公園、下水道などの公共施設の計画的な整備・維持管理
- その他
- 無回答

問12 安中市の「景観」について、どのような取組が重要だと思いますか。
(あてはまる番号1つに○をお付けください。)

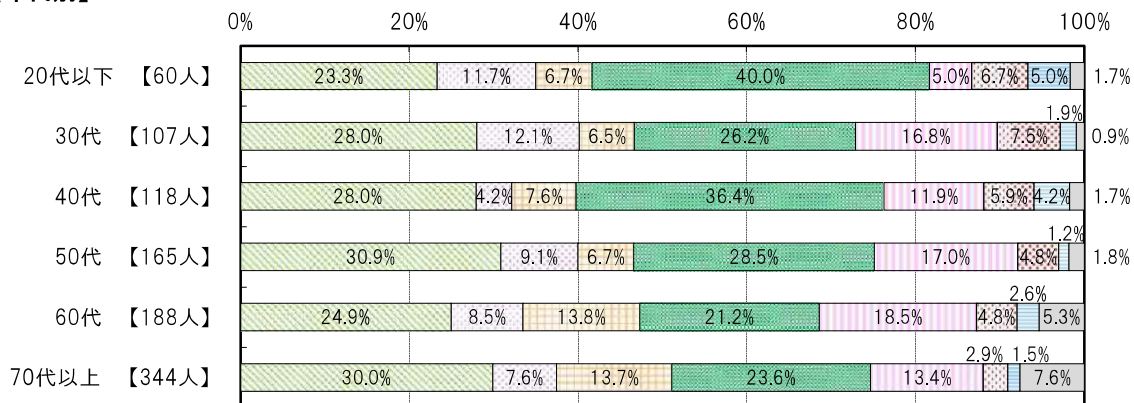
- 「妙義山などの自然景観を現在の姿のまままで保全」が28.2%で最も多く、次いで「横川駅や磯部駅周辺の観光拠点を中心とした景観整備の促進」26.9%、「敷地内の緑化など、まちなかにも緑豊かなゆとりのある景観の形成」14.6%となっています。
- 年代別にみると、『20代以下』、『40代』では、「横川駅や磯部駅周辺の観光拠点を中心とした景観整備の促進」が最も多く、約4割を占めています。
- 居住地区別にみると、『原市地区』、『磯部地区』、『臼井地区』、『坂本地区』、『西横野地区』、『細野地区』では、「横川駅や磯部駅周辺の観光拠点を中心とした景観整備の促進」が最も多く、特に『磯部地区』、『臼井地区』、『坂本地区』では4割前後を占めています。
- 居住地域別にみると、『原市・磯部地域』、『松井田地域』では、「横川駅や磯部駅周辺の観光拠点を中心とした景観整備の促進」が最も多くなっています。









選択肢	件数	比率
1. 妙義山などの自然景観を現在の姿のまままで保全	279	28.2%
2. 建築物等の建築など、景観法に基づく適切な運用	82	8.3%
3. 景観重点区域等の指定によるまちなみの保全・活用	105	10.6%
4. 横川駅や磯部駅周辺の観光拠点を中心とした景観整備の促進	266	26.9%
5. 敷地内の緑化など、まちなかにも緑豊かなゆとりのある景観の形成	144	14.6%
6. 公共施設のデザインの質の向上	46	4.7%
7. その他	22	2.2%
無回答	44	4.5%
計	988	100.0%

複数回答による集計除外3名

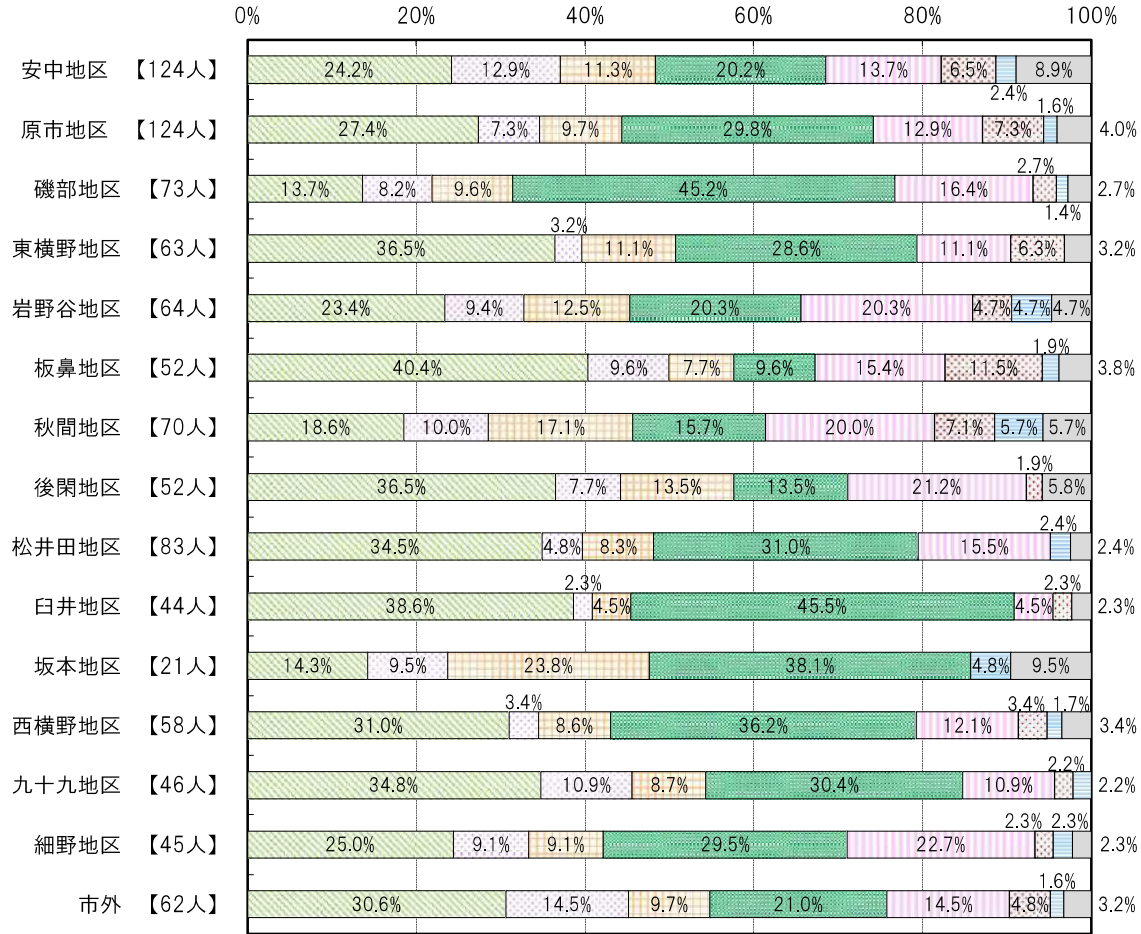


【年代別】



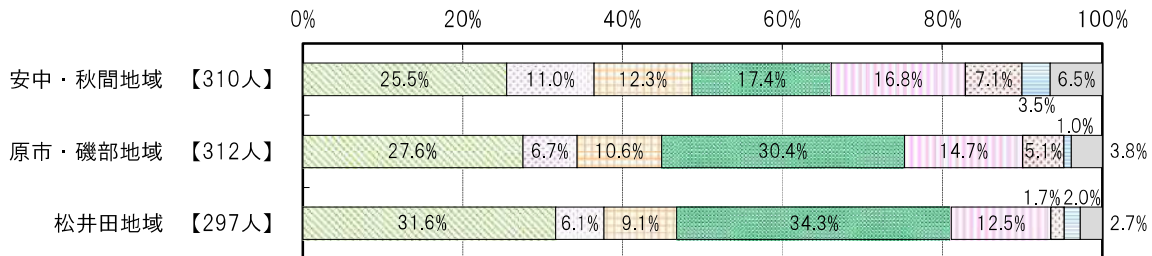
-  妙義山などの自然景観を現在の姿のまま保全
-  建築物等の建築など、景観法に基づく適切な運用
-  景観重点区域等の指定によるまちなみの保全・活用
-  横川駅や磯部駅周辺の観光拠点を中心とした景観整備の促進
-  敷地内の緑化など、まちなかにも緑豊かなゆとりのある景観の形成
-  公共施設のデザインの質の向上
-  その他
-  無回答

【居住地区別】



- 妙義山などの自然景観を現在の姿のまま保全
- 建築物等の建築など、景観法に基づく適切な運用
- 景観重点区域等の指定によるまちなみの保全・活用
- 横川駅や磯部駅周辺の観光拠点を中心とした景観整備の促進
- 敷地内の緑化など、まちなかにも緑豊かなゆとりのある景観の形成
- 公共施設のデザインの質の向上
- その他
- 無回答

【居住地域別】



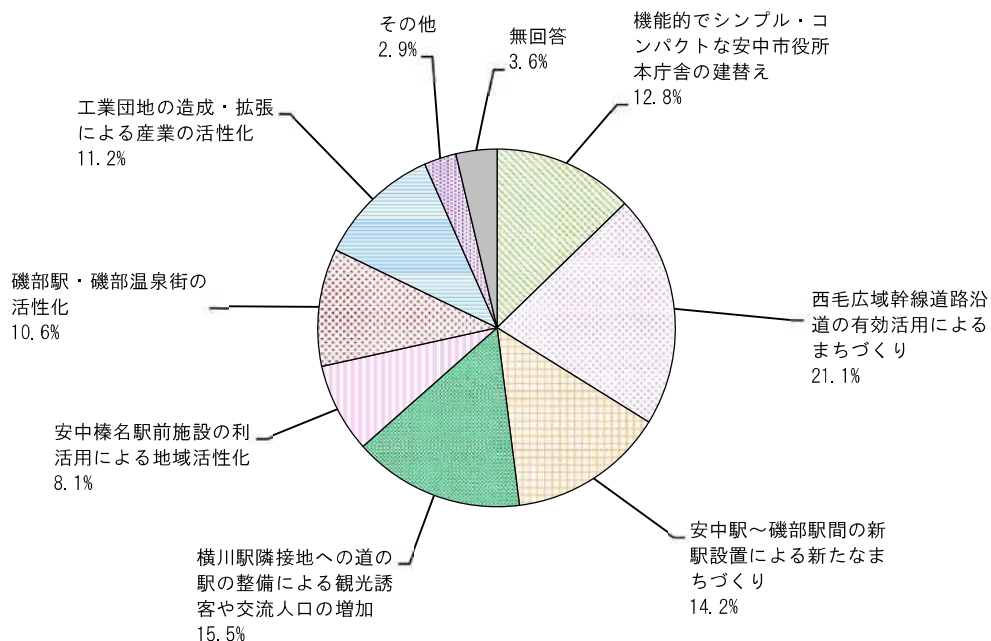
- 妙義山などの自然景観を現在の姿のまま保全
- 建築物等の建築など、景観法に基づく適切な運用
- 景観重点区域等の指定によるまちなみの保全・活用
- 横川駅や磯部駅周辺の観光拠点を中心とした景観整備の促進
- 敷地内の緑化など、まちなかにも緑豊かなゆとりのある景観の形成
- 公共施設のデザインの質の向上
- その他
- 無回答

問13 現在、安中市が検討・実施している取組のうち、あなたが特に期待するものは何ですか。
(あてはまる番号1つに○をお付けください。)

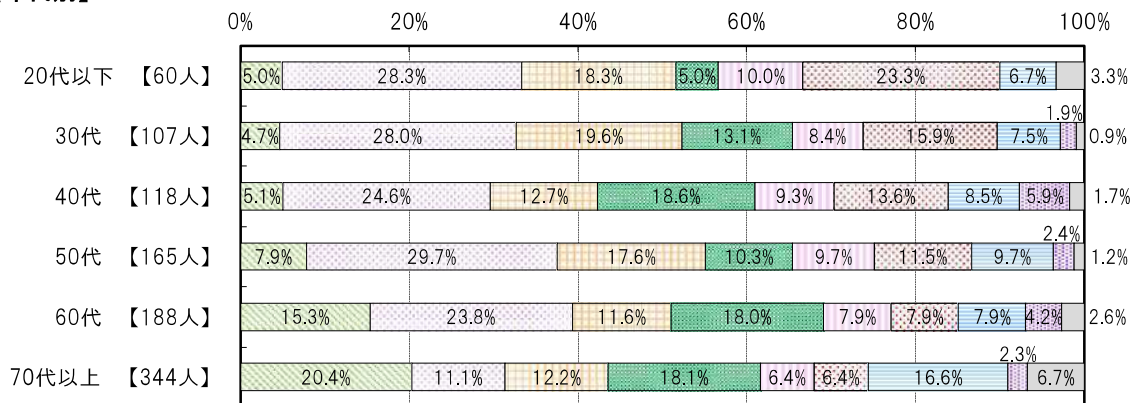
- 「西毛広域幹線道路沿道の有効活用によるまちづくり」が21.1%で最も多く、次いで「横川駅隣接地への道の駅の整備による観光誘客や交流人口の増加」15.5%、「安中駅～碓部駅間の新駅設置による新たなまちづくり」14.2%となっています。
- 年代別にみると、年代が上がるにつれて「機能的でシンプル・コンパクトな安中市役所本庁舎の建替え」は多くなっており、『70代以上』では約2割を占めています。また「碓部駅・碓部温泉街の活性化」については、若い年代の方が多くなっており、『20代以下』では2割を超えています。
- 居住地区別にみると、「横川駅隣接地への道の駅の整備による観光誘客や交流人口の増加」については、『臼井地区』、『坂本地区』で特に多く、6割前後を占めています。また、『秋間地区』では「安中榛名駅前施設の利活用による地域活性化」が他地区に比べ特に多く、4割を占めています。
- 居住地域別にみると、『原市・碓部地域』では、「碓部駅・碓部温泉街の活性化」が他地域に比べ多く、また、『松井田地域』では、「横川駅隣接地への道の駅の整備による観光誘客や交流人口の増加」が他地域に比べ特に多くなっています。

選択肢	件数	比率
1. 機能的でシンプル・コンパクトな安中市役所本庁舎の建替え	126	12.8%
2. 西毛広域幹線道路沿道の有効活用によるまちづくり	208	21.1%
3. 安中駅～碓部駅間の新駅設置による新たなまちづくり	140	14.2%
4. 横川駅隣接地への道の駅の整備による観光誘客や交流人口の増加	153	15.5%
5. 安中榛名駅前施設の利活用による地域活性化	80	8.1%
6. 碓部駅・碓部温泉街の活性化	105	10.6%
7. 工業団地の造成・拡張による産業の活性化	111	11.2%
8. その他	29	2.9%
無回答	36	3.6%
計	988	100.0%

複数回答による集計除外3名

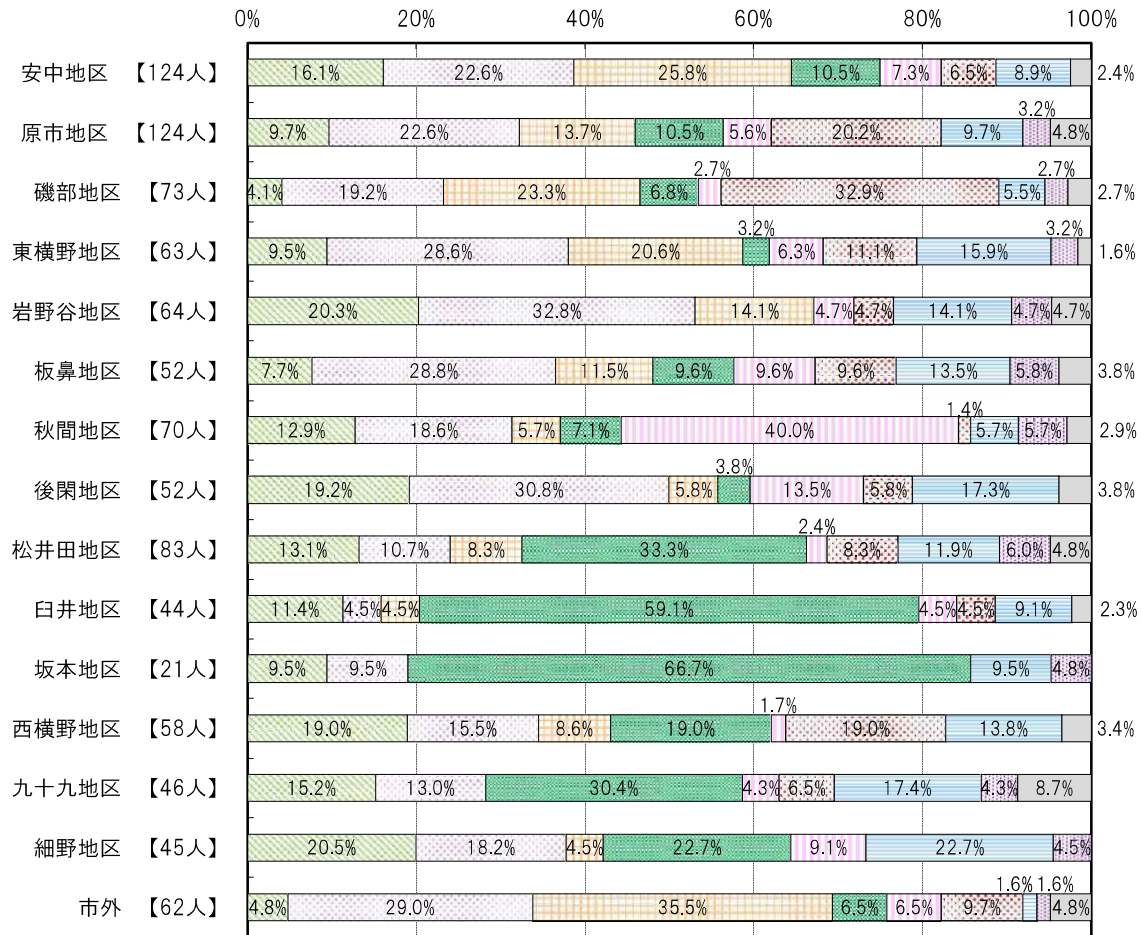


【年代別】



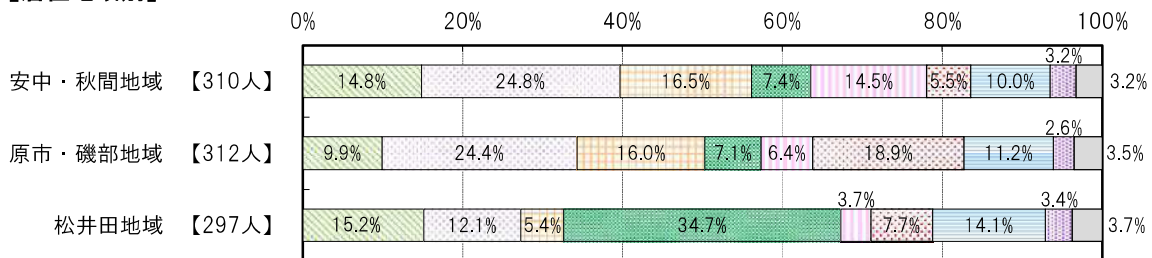
- 機能的でシンプル・コンパクトな安中市役所本庁舎の建替え
- 西毛広域幹線道路沿道の有効活用によるまちづくり
- 安中駅～磯部駅間の新駅設置による新たなまちづくり
- 横川駅隣接地への道の駅の整備による観光誘客や交流人口の増加
- 安中榛名駅前施設の利活用による地域活性化
- 磯部駅・磯部温泉街の活性化
- 工業団地の造成・拡張による産業の活性化
- その他
- 無回答

【居住地区別】



- 機能的でシンプル・コンパクトな安中市役所本庁舎の建替え
- 西毛広域幹線道路沿道の有効活用によるまちづくり
- 安中駅～磯部駅間の新駅設置による新たなまちづくり
- 横川駅隣接地への道の駅の整備による観光誘客や交流人口の増加
- 安中榛名駅前施設の利活用による地域活性化
- 磯部駅・磯部温泉街の活性化
- 工業団地の造成・拡張による産業の活性化
- その他
- 無回答

【居住地域別】



- 機能的でシンプル・コンパクトな安中市役所本庁舎の建替え
- 西毛広域幹線道路沿道の有効活用によるまちづくり
- 安中駅～磯部駅間の新駅設置による新たなまちづくり
- 横川駅隣接地への道の駅の整備による観光誘客や交流人口の増加
- 安中榛名駅前施設の利活用による地域活性化
- 磯部駅・磯部温泉街の活性化
- 工業団地の造成・拡張による産業の活性化
- その他
- 無回答

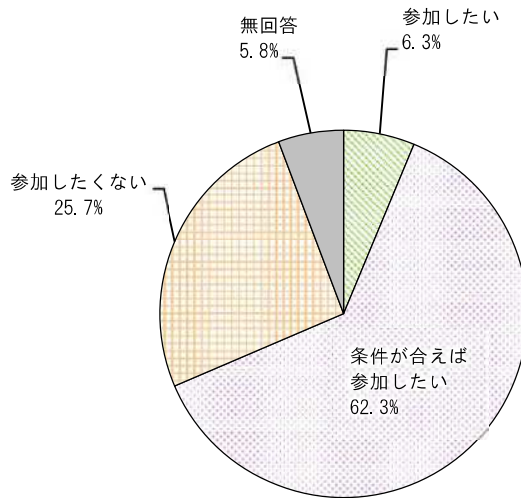
問14 “市民参加型のまちづくり”について、お伺いします。

問14-① あなたは、まちづくり活動に参加したいと思いますか。
(あてはまる番号1つに○をお付けください。)

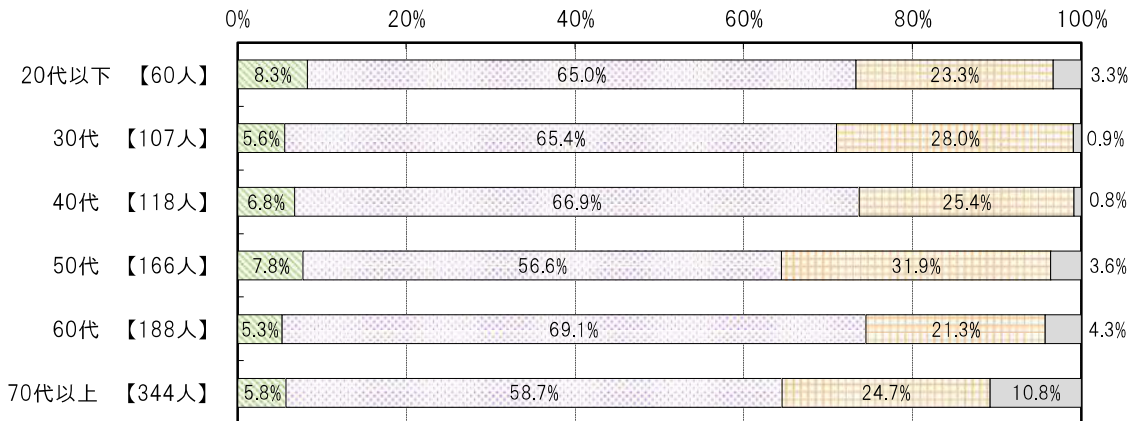
- 「条件が合えば参加したい」が62.3%で「参加したい」6.3%を含めると7割近くが参加したいと思っているが、「参加したくない」との回答も25.7%と2割を超えています。
- 年代別にみてもほぼ同様の傾向であるが、『50代』は「参加したくない」が31.9%で他の年代に比べ多くなっています。
- 居住地区別にみてもほぼ同様の傾向であるが、参加したい意向が最も強いのは『臼井地区』で8割を超えています。逆に『東横野地区』『細野地区』では「参加したくない」が3割を超えています。
- 居住地域別にみても、ほぼ同様の傾向となっています。

選択肢	件数	比率
1. 参加したい	62	6.3%
2. 条件が合えば参加したい	617	62.3%
3. 参加したくない	254	25.7%
無回答	57	5.8%
計	990	100.0%

複数回答による集計除外1名

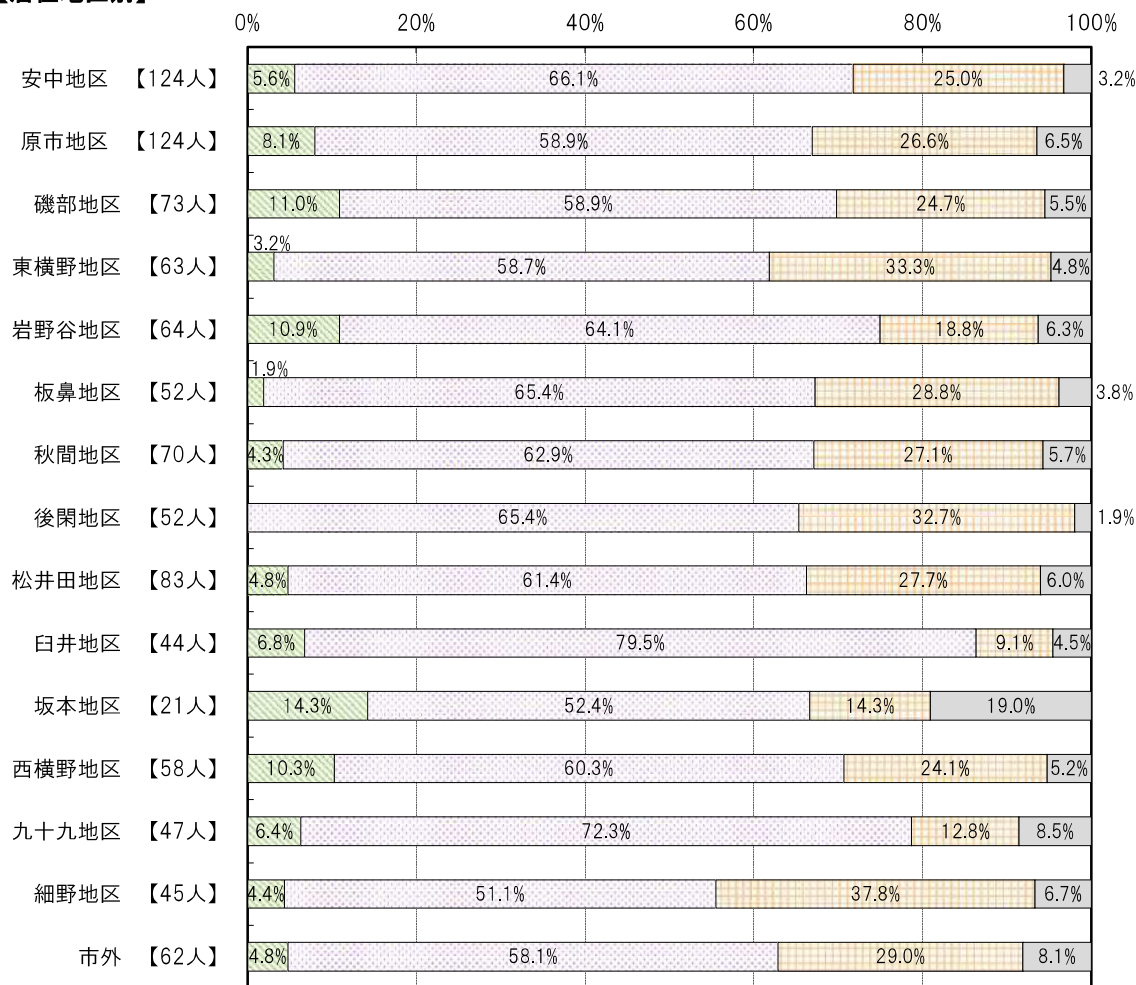


【年代別】



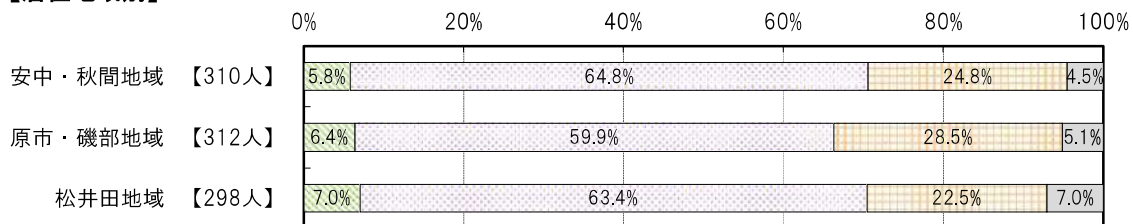
□参加したい □条件が合えば参加したい □参加したくない □無回答

【居住地区別】



□参加したい □条件が合えば参加したい □参加したくない □無回答

【居住地域別】



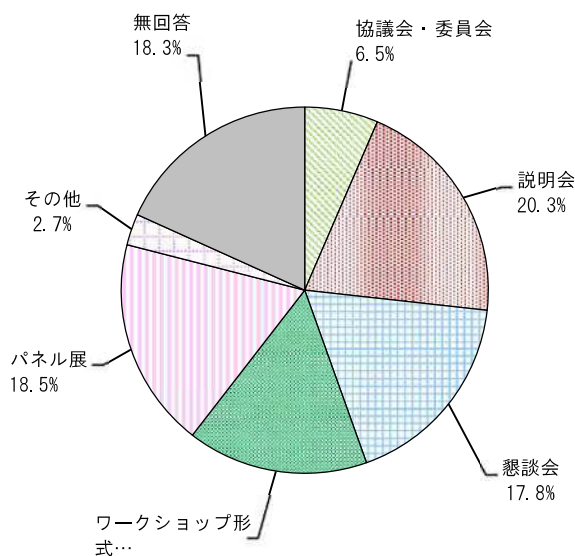
□参加したい □条件が合えば参加したい □参加したくない □無回答

問14-② 会議形式のまちづくり活動に参加する場合、どの形態に参加したいと思いますか。
(あてはまる番号1つに○をお付けください。)

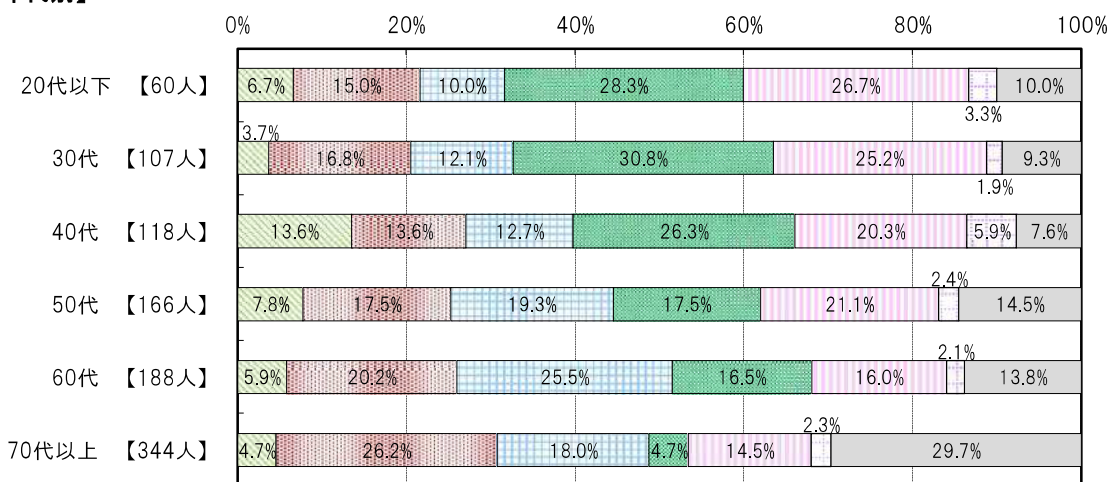
- 「説明会」が20.3%で最も多く、次いで「パネル展」18.5%、「懇談会」17.8%、「ワークショップ形成」16.0%となっています。
- 年代別にみると、「説明会」、「懇親会」は年代が高い方が多く、「ワークショップ形式」、「パネル展」は年代が若い方が多くなっています。
- 居住地区別にみると、『九十九地区』では「懇談会」が31.9%、『市外』では「ワークショップ形成」が33.9%と、3割以上を占め、他地区より割合が高くなっています。
- 居住地域別にみると、『松井田地域』では「懇談会」が最も多く、他地域と異なっています。

選択肢	件数	比率
1. 協議会・委員会	64	6.5%
2. 説明会	201	20.3%
3. 懇談会	176	17.8%
4. ワークショップ形式	158	16.0%
5. パネル展	183	18.5%
6. その他	27	2.7%
無回答	181	18.3%
計	990	100.0%

複数回答による集計除外1名

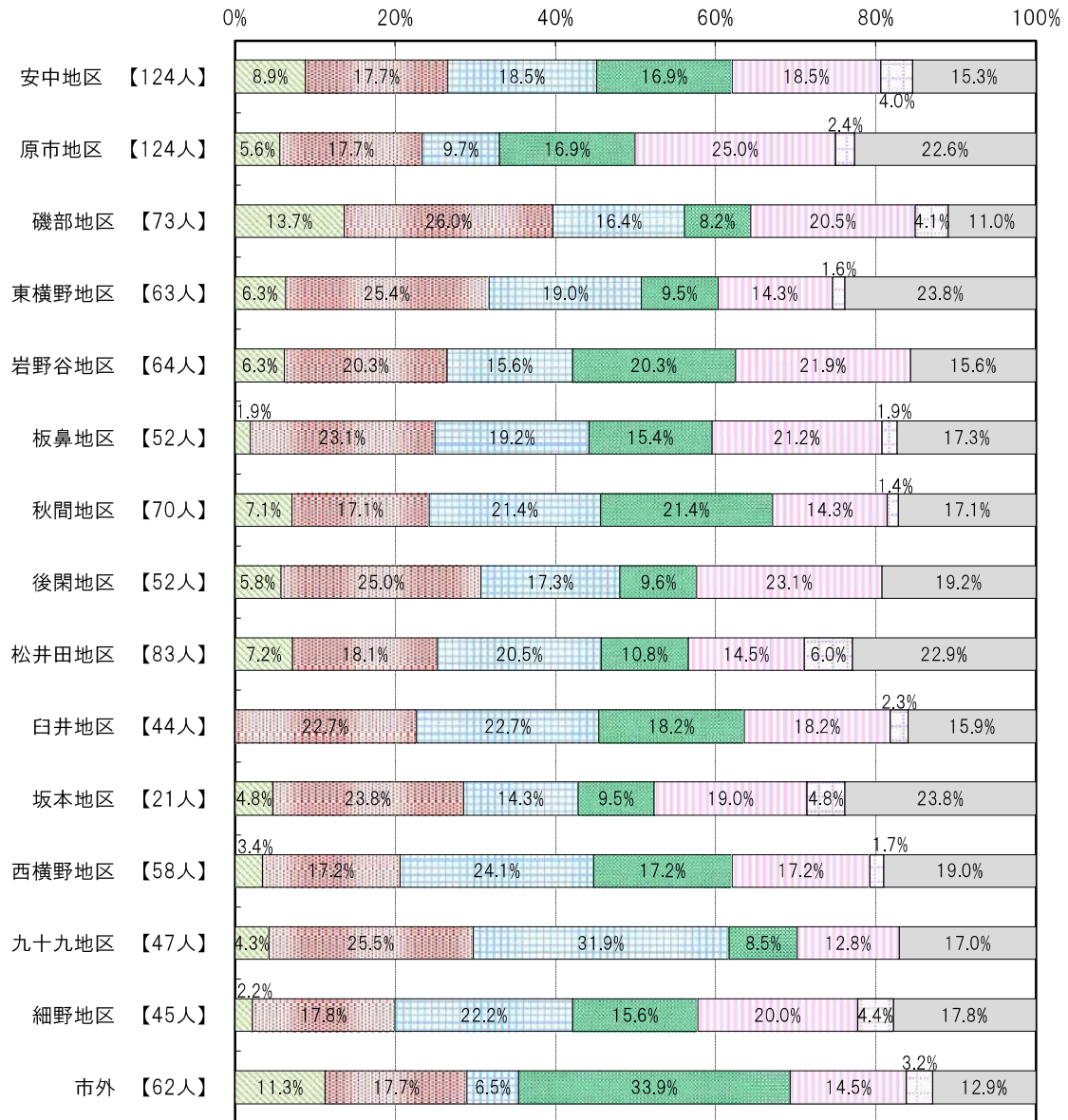


【年代別】



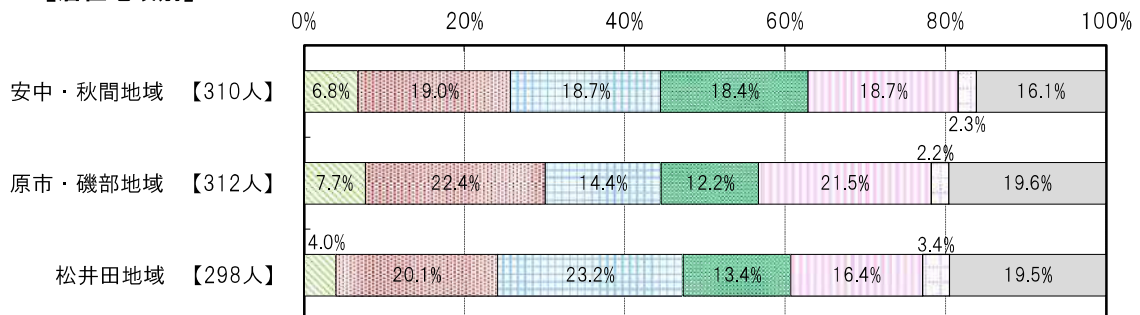
□協議会・委員会 □説明会 □懇談会 □ワークショップ形式 □パネル展 □その他 □無回答

【居住地区別】



■協議会・委員会 ■説明会 ■懇談会 ■ワークショップ形式 ■パネル展 ■その他 ■無回答

【居住地域別】



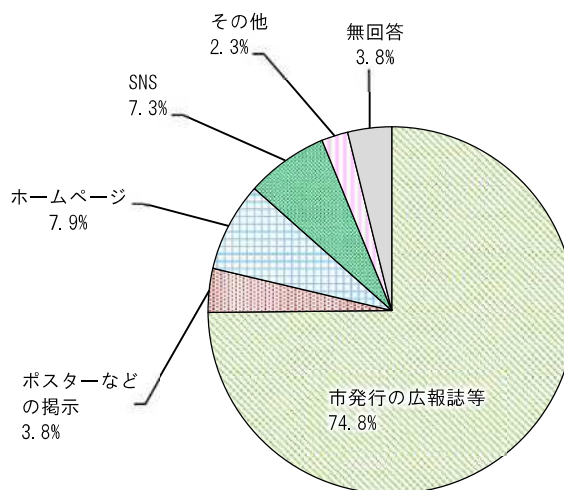
■協議会・委員会 ■説明会 ■懇談会 ■ワークショップ形式 ■パネル展 ■その他 ■無回答

問14-③ まちづくりに関する情報を得る手段として、普段何を見ていますか。
(あてはまる番号1つに○をお付けください。)

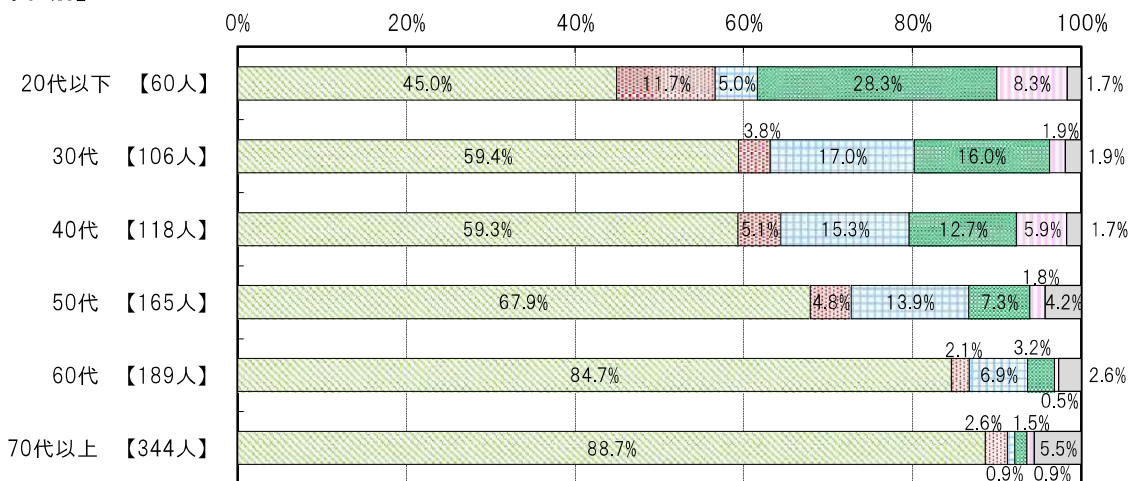
- 「市発行の広報誌等」が74.8%で圧倒的に多く、次いで「ポスターなどの掲示」7.9%となっています。
- 年代別にみると、「市発行の広報誌等」は年代が上がるにつれて多くなっており、『70代以上』では9割近くを占めています。また、「SNS」は若い年代ほど多くなっています。
- 居住地区別にみると、『市外』では「市発行の広報誌等」、「ホームページ」、「SNS」がそれぞれ3割程度となっており、他地区と異なっています。
- 居住地域別にみてもほぼ同様の傾向で、「市発行の広報誌等」の割合が7～8割を占めています。

選択肢	件数	比率
1. 市発行の広報誌等	740	74.8%
2. ポスターなどの掲示	38	3.8%
3. ホームページ	78	7.9%
4. SNS	72	7.3%
5. その他	23	2.3%
無回答	38	3.8%
計	989	100.0%

複数回答による集計除外2名

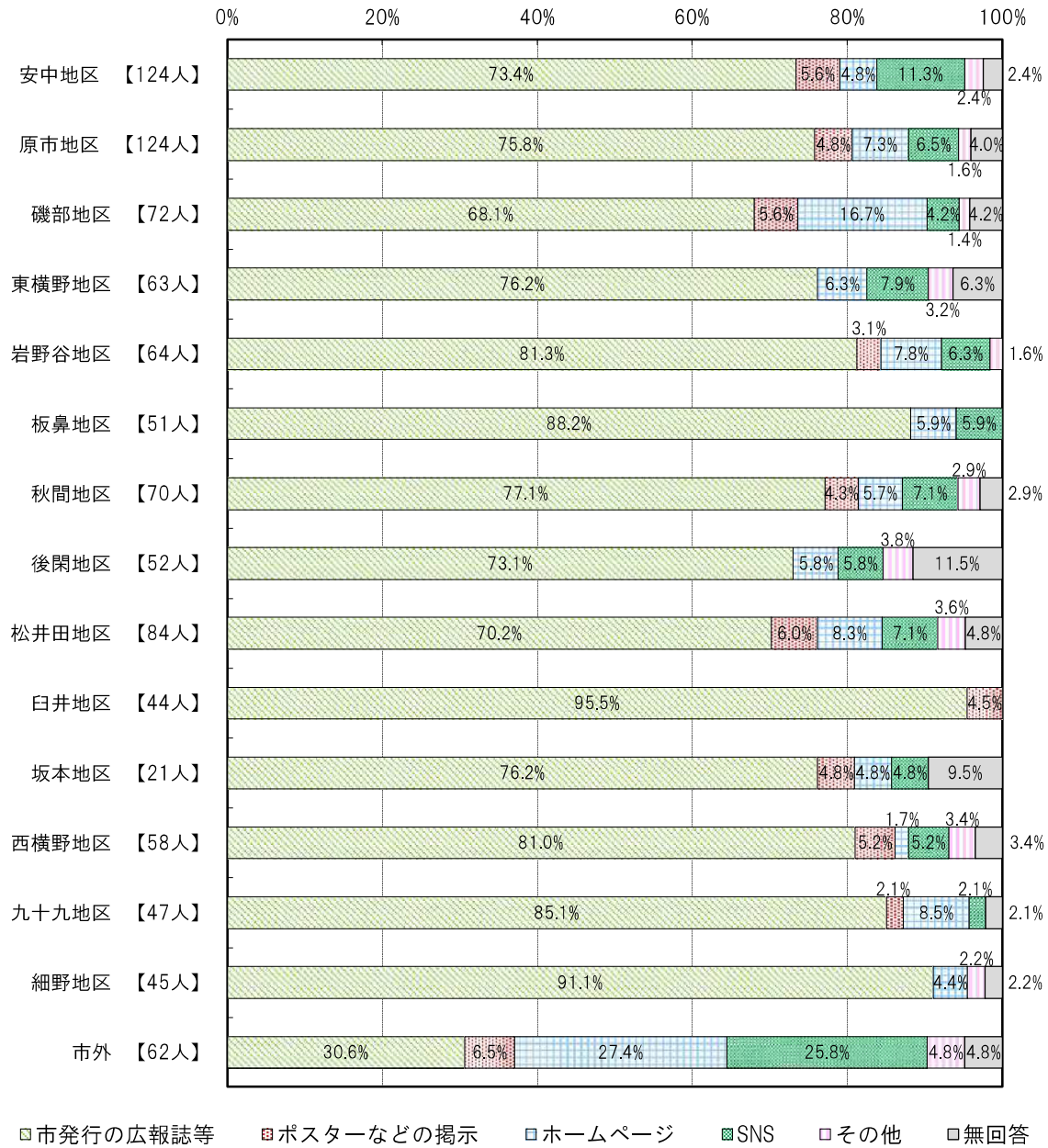


【年代別】

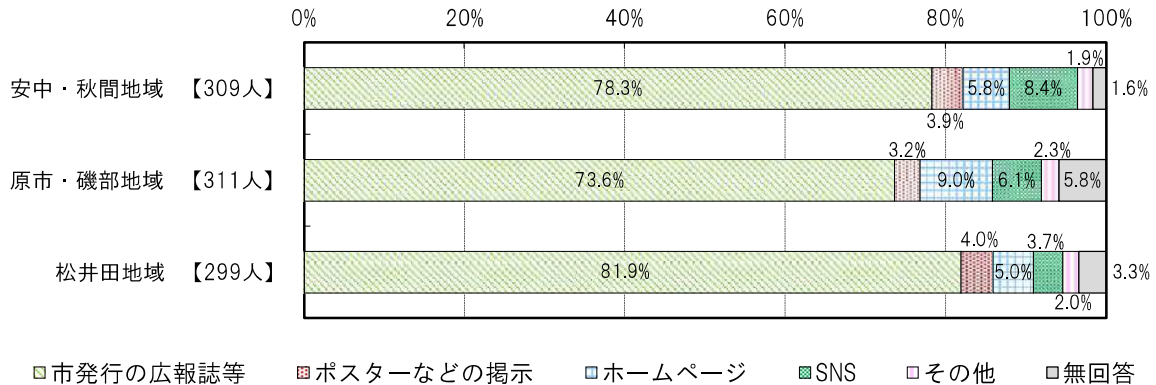


市発行の広報誌等
 ポスターなどの掲示
 ホームページ
 SNS
 その他
 無回答

【居住地区別】



【居住地域別】



問15 最後に安中市のまちづくりについて、ご意見・ご要望等がありましたら、自由にご記入ください。

項目別では『交通』に関する意見が最も多く、内容としては、交通弱者に対する公共交通機関の充実、歩道の整備についての意見が多くなっています。

次いで『産業(工業・商業・観光業・農業)』に関する意見が多く、内容としては、商業施設、企業を誘致し、町を活性化させて欲しいとの意見や、道の駅等、観光に力を入れるべきとの意見が多くなっています。

その他『水・みどり・環境』では、公園等遊べる場所の整備について、『医療・福祉』では、子育て支援、高齢者支援の充実、医療施設の確保など、『教育・文化』では、子育てしやすい環境づくりについての意見も多く寄せられています。

令和5年6月5日～令和5年6月30日	件数
1. 土地利用	24
2. 交通	86
3. 水・みどり・環境	28
4. 安全・安心（防災）	17
5. 生活環境	21
6. 景観	8
7. 産業（工業・商業・観光業・農業）	83
8. コミュニティ	2
9. 医療・福祉	32
10. 教育・文化	33
11. 防犯	9
12. まちづくり全般	41
13. その他（要望・感想）	56
	440

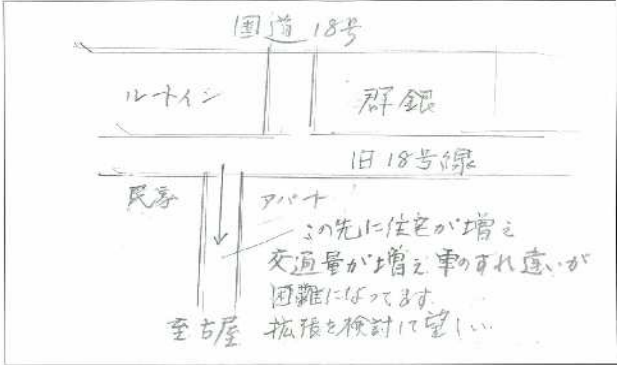
1. 土地利用（24件）

1. 土地利用	地域	年齢	性別
・市役所の近くに住んでいるが、どんどん空き地が増え、駐車場？ばかりになっている感がある。そんなに必要なのか？ ・昔からのお店が閉店し、昔のバス通り他が寂れてしまっている。どうにかならないか。	安中地区	50代	女性
耕作放棄地に新しい道路を作れば土地が活きる。	安中地区	60代	男性
私の住まいの近くでは、耕作放棄地の田んぼが年々増えています。草木が茂り、アレルギー反応を起こすような外来種の花もたくさん有ります。年齢を重ね、農作物を作ることが困難な状況は理解できますが、このままにしておいては、より荒れ地が多くなると思うので、農業法人の方に貸したり、花を植えたり農地として、又すぐ農業ができるような形で橋渡しができるようなネットワークを、市が中心となったらいいかでしょうか。又、放棄地にしておく持主の方に、責任を持った行動をして欲しいと思います。	安中地区	70代以上	女性
耕作放棄地の活用を考えてほしい。	東横野地区	60代	男性
少子高齢化が進んでいるので、空き家や空き地が増えています。そのうち人よりも動物の方が多くなりそうです。	岩野谷地区	20代以下	女性
休耕地の活用、利用を希望します。	岩野谷地区	60代	女性
移住者増のため、クラインガルテンなどはいかがでしょうか（甘楽町、倉渕を参考に）。	秋間地区	60代	男性
非耕作地や空き家の有効活用方法を検討して欲しいです。	後閑地区	20代以下	男性
空き家対策に力を入れてほしい。	後閑地区	70代以上	男性
耕作放棄地だけでなく、管理放棄地の改善。	松井田地区	40代	男性

1. 土地利用	地域	年齢	性別
空き家をリフォーム、リノベーションして移住してくれる方への助成金。	松井田地区	50代	女性
自分は松井田町旧市街に住んでいますが、空き家や空き地が目立ち、余計に魅力を感じない街並みに現在なっています。難しいことだとは思いますが、市が空き地を買い上げ、適切な価格で販売することで、住む人や商店が増え、街が活性化して、若い人がまた住むようになるのではと考えています。	松井田地区	50代	男性
生まれ育った街に愛着がありますが、賑わい（商店）もなくなり、急激に過疎が進んでいるように思います。緑は沢山ありますが、整備していない荒れ地が多く、気持ちの良い風景が少なくなっているようにも思います。隣地の軽井沢町やみなかみは移住者も増え、活気があるのに比べて、魅力的な要素が安中市には思いおこせません。	松井田地区	50代	女性
ベッドタウンになるような町にしてみても…。	松井田地区	60代	女性
隣接地に空き家が多く増えているので、何かよい対策を。	松井田地区	70代以上	女性
公共の施設、公園、学校跡地（廃校）等、民間で使用する為に借りやすくして頂きたいです（申請方法や申し込み期限など）。	臼井地区	40代	女性
農家の後継ぎ問題で、畑や田んぼの荒地が年々増して、放置されて本当に淋しい限りです。こうした大切な土地が、違う姿になったらと思います。街中ばかり集中しないで、山村地帯を見直して、美しい緑の中の自然を戻せたらいいと思います。	臼井地区	70代以上	女性
・西松井田駅周辺に土地があいている（作っていない田畑がある）。今こそ、その辺を利用して利便性の高いものを造っていただきたいと思います。保育園、中学校、文化会館、警察、病院、役場支所、群銀の出張所、タクシー業の会社等あっても便利だと思いますよ。本当は大きなビルの中に町のお店が入って、1ヶ所で何でも揃う所ができると思うています。少し違いますが、「イオン」など遠くても、こぞって人が行くところ。イオンはいらないけれども、安中市、松井田町の住人に対して便利なところが出来れば良い。 ・上毛天然ガスの跡地に造られた施設は、何に使うのですか？誰の為に造られたのですか？	臼井地区	無回答	無回答
現在入山地区に住んで居ます。この部落は限界集落の可能性が有りますので、私の経験からまずこの部落の活性化のために、色々アイデアを出し、行動できればと思っています。（例：旭川東川町、茂原市ハワイの町、新潟市西かんばら区スノーピーク、十日町竹所） 長野でリゾートのコンサルをしてきた。入山は軽井沢から近く、インターもありポテンシャルがあるうえに、地価が安価。例えにあげたまちのように、土地、建物を一体で買い取り、同じ建物、統一感のあるまちをつくり直し、人を呼び込むと良い。若者の需要もあるはず（窓口聞き取り：清水）	坂本地区	70代以上	男性
古い空き家の撤去、空き地の整備と活用をお願いします。	坂本地区	70代以上	男性
九十九地区在住であるが、空き家や使用していない田畑がたくさんある。どうにか有効に活用できれば、イノシシ等の被害が少なくなるのでは…。（新規就農者への貸し出しや、土地を整備し分譲するなど）	九十九地区	40代	女性
廃校を利用してベンチャー企業や宿泊施設、道の駅、地域のコミュニティなどに生かすのはどうでしょうか？	九十九地区	40代	男性
廃校、休耕地の活用	細野地区	50代	女性
荒廃した土地、又、廃校した校舎の活用を望む（老人の集い場所等に）。	細野地区	70代以上	女性

2. 交通 (86件)

2. 交通	地域	年齢	性別
安中市のサイクリングロードの整備をできればお願いしたい。高崎市のサイクリングロードに比べ、安中市サイクリングロードは路面の状態が悪く、サイクリングロードなのか！？と思うほど。今、サイクリングブームで自転車に乗る人も増えてきているので、安中市内のサイクリングロードを整備し、自転車で安中に来てくれる人が増えたらと思う。例えば、自転車で市内をまわり、飲食店等も行けるようになれば、サイクリングを楽しみながら安中のいいところを見られたら、コロナと人ごみを避け、観光できるのではと思いました。私もコロナ禍で自転車に乗るようになり、よく高崎のサイクリングロードに行くので、安中にもそういうのがあればいいなと思っていました。	安中地区	30代	女性
国道18号の流れが悪い。高崎方面への抜け道が無い。高崎方面へ距離の割に時間がかかる。	安中地区	30代	女性

2. 交通	地域	年齢	性別
西毛広域幹線道路を活用して、道の駅やショッピングモールなど、土地を利用して人が集まる、住みたいと思ってもらえる地域作りをしてほしい。土地の安さも売りに出来れば、今まで高崎や前橋など通勤として遠方と思っていた人が、この道路を利用して「住めるかも」と思えるのではないかな。	安中地区	30代	女性
病院や公共施設を周回する自動運転バス（タクシー）のような手段を充実させ、免許返納への不安を少しでも減らしてほしい。	安中地区	30代	女性
・住宅街の見通しの悪い交差点、特に信号がない所が多い。 ・ミラーの設置などされているが、角度が変えられていて見れないことがある。そういう場所に限って子どもが多く、飛び出しの危険がある。 ・主要な公共施設が住宅街や小学校、幼稚園の近くにあるせいで、スピードを出す車が多い。 ・歩道がない通学路がある。	安中地区	40代	男性
なにより交通が要だと思うので、安中市内の国道18号片側2車線化を進めて欲しい。	安中地区	40代	男性
安中市は、車で高崎にすぐ行けるという通り道のような市である為、なかなか安中市自体が発展する方法は見つけるのが難しい様に思います。ただ思うのは、車があれば何の不都合もないという土地であるという事は、車がないととても不便という事。	安中地区	50代	女性
問7 通学路を安全にする(これも提案したが地域が主体で作成しているから、市は何もできない)。歩道のない道でも、もっと安全なルートを作成できると思うし、安全な道もある。ちょっと交通規制したり、大人の都合を曲げればもっと安全になる。駅から新島学園まで冬の5時すぎ、真っ暗、寒い、風が強いなかを中学高校生が通っている。大半の安中市民の高校生も帰宅するのに通ってる。はたしていい思い出ができるか？安中は暗く寒い、夏は暑い、いいこと何もない。6年間通った新島の子供は安中市に越してくるだろうか？ 問8 高崎への道、国道と山の抜け道しかない。朝も夕も渋滞する場所、休みの日は国道が通り抜ける人で渋滞。ちょっと道路を整備したりすれば渋滞解消したり、せつかくたくさんの人が通過しているのだから、寄ってもらう、お金を使ってもらう場所を誘致すれば市民にも恩恵がたくさんあると思いますが。他にも色々ありすぎて書くのは大変なのでこのへんで。	安中地区	50代	男性
ここに住んで60年、仕事を始めてから40年以上税金を払い続けているのに、自宅の前の道路は救急車が入って来られない細い道のまま。まちづくりの前に、長年住み続けている人間が、暮らしやすくなるように考えて下さい。市役所のすぐ裏ですよ。今時、ありえない道のままです。救急車入れない道って、今時良いのでしょうか。	安中地区	60代	男性
市民、主に高齢者は公共交通の不便さを訴えています。バスはたまに見かけても空っぽが多く、しかし市民は困っている。皆が自由に動くことができる、公共交通を望みます。	安中地区	60代	女性
この先に住宅が増え、交通量が増え、車のすれ違いが困難になっています。拡張を検討してほしい。	安中地区	70代以上	女性
	安中地区	70代以上	女性
これだけ広範囲に居住地域が存在すると、交通弱者への配慮は欠かせない。年齢でほぼ移動手段を失っていく状態をまず考慮すべきである。国が取り組んでいる自動運転、無人運転などの特区にエントリーすべきである。	安中地区	70代以上	男性

2. 交通	地域	年齢	性別
学校が建設（増）、12m道路開通予定、安中の中心になる等条件で現在地購入、居住。しかし、生活基盤とも言える道路状況が悪くなるばかり、住宅は増えるばかりで交通量も増え、軽自動車ですらすれ違いに困難な状況。せめてガードレール位はと思いつつ生活。市道の整備に取り組んで下さる事を切に希望します。	安中地区	70代以上	女性
安中榛名駅～軽井沢を使うが、2時間待ちが辛い。松井田妙義は場所がいまいち。長野へ行く際は使うが、東京へ行く時は富岡ICを使う。JRが通っていていい。軽井沢やメガネ橋まで繋げて欲しい。バスだとロマンがないし、乗り換えが不便。誰も知らない（バスを）。	原市地区	30代	女性
通学路の歩道せまい。	原市地区	30代	女性
道路のでこぼこを無くして下さい。	原市地区	50代	男性
安中駅⇄磯部駅間の駅は、全く必要ありません。	原市地区	70代以上	女性
原市小学校、中学周辺の道路の拡張。歩道の安全性。 ※ぜひ考慮の程お願いします。	原市地区	70代以上	女性
交通が分散する事で不便である。	原市地区	70代以上	男性
交通の便が不便です。今は車でいいが、車に乗れなくなると病院、買物に行かれない。バスは大きすぎる。殆ど乗っていない。磯部駅に行くのにバスは止まらなく、クルリンバスにしてほしい。高崎に行けるように。東邦工業の近くにいます。あと一年は車に乗れますが、その後心配です。	原市地区	70代以上	女性
主要道路や町道路の歩道について 免許証返納者や足の障害者が軽車両で通行できる歩道幅が望ましい。	原市地区	70代以上	男性
安中市から富岡市に行くバスが無いのは問題です！	磯部地区	30代	女性
・安中駅－磯部駅間の新駅設置を切に願っています！！ ・安中駅構内の混雑具合（通勤、通学時は特にヒドイ）の改善が必要！！駅前の道路も不便でならない！！新駅設置で混雑状況も変わると思います。何年と待っています！！	磯部地区	40代	女性
新駅は不要。むしろ、道路整備にお金をかけるべき。	磯部地区	40代	男性
歩道が無いので困っています。大きなトラック等もスピードを出してかなり通るのに、学校の近くでさえ歩道が整備されていない事に驚いています。歩道があったとしても、ガードレール等が無いので、自分で運転（車）していても怖いと思うことが多々ありました。子供や高齢者だけでなく、健康のために歩く事も難しい。道路を早く整備して頂きたいと願っています。	磯部地区	40代	女性
松井田I.C、安中榛名駅も市内中心部から遠くて、全く利用していない。皆、高崎や富岡まで行く。安中市街地は店もなく、全く利用しない。富岡市を参考にすべき。富岡の方が生活しやすい。	磯部地区	50代	女性
国道18号と西毛幹線道を活かした、縦横に幅のある町（街）らしい町（街）づくりを進めてほしい（新駅設置も含め）。	磯部地区	60代	男性
身近な比較対象として富岡市があると思いますが、安中市よりも富岡市の方が利便性がよいのでよく利用しています。やはり、生活に直結した道路網の整備（幹線とそこに繋がる生活道のアクセスの良さ）とその幹線沿線に生活に必要な商業施設や病院が揃っているかが最優先課題だと思います。	磯部地区	60代	男性
西毛広域幹線道路の早期全面開通を希望します。	磯部地区	60代	女性
・主要道路の整備 ・自転車、歩行者が安心して利用できる道路	磯部地区	70代以上	男性

2. 交通	地域	年齢	性別
・病院、スーパー、駅への行きやすい交通網を取り入れて欲しいです。 ・巡回バス交通。呼びやすいタクシーシステムをお願いします。	磯部地区	70代以上	男性
乗り合いバス200円で行けるバスを、市役所止まりでなく、直接病院に行ける様 お願いしたい。	磯部地区	70代以上	女性
乗合タクシーの件 現在は停留所のある所でしか利用出来ないが、出来たら大通りだけでなく、奥 の方にも廻ってもらえたら助かります。これからますます高齢者が増えてきま す。自分で買い物、公共施設に行ける様な事、考えてほしいです。	磯部地区	70代以上	女性
富岡寄りに住んでいるため駅が近くなって、この辺の人は不便を感じている んじゃないかと思う。車社会の群馬ではありますが、高齢になったら免許を返 納することになると思うと、この場所に長く住み続けることは不安に思う。富 岡⇄安中も、もう少し電車やバスがあったら良いと思う。	東横野地区	20代以下	女性
磯部駅は人が少なく暗いし、安中駅と比べても周りがゴミゴミしていてイメ ージが悪い。	東横野地区	30代	男性
電車やバスなどの交通環境を良くしたり、西毛広域幹線道路の整備に目が行き がちだけど、身近な生活道路や旧道の道路の整備も、今後も継続してもらえる のかとても不安で、旧道の道路がどんどん放置されて、ガタガタの道のままだ ととても嫌です。	東横野地区	30代	女性
これからのまちづくりにおいて、あまり一つの方向からではなく検討して頂き たい。今回のアンケートにおいても、西毛広域道路と、安中磯部間の新駅につ いても別々の設問になっていましたが、本来一つの設問として、安中の町作り の中心となる事業展開とし、考察するべきと思います。当然の事として、西毛 広域道と鉄道は交差する事なのだから、どの地点に駅を新設し、広げていく か？をビジョンとして問うて欲しい。	東横野地区	60代	男性
運転できなくなったら、安中には住まない。安中→富岡へとコミュニティバス もほしい！空でも午後もバスが出てほしい。	東横野地区	60代	女性
産業等により地域の発展は望ましいが、地域によっては道路が狭いうえに、大 型トラック、トレーラーが深夜に通るので振動がひどい。改善が望ましい。	東横野地区	60代	男性
・西毛広幹道を活かした周辺の開発 ・点在する物流施設や工場への道路の整備。	東横野地区	70代以上	男性
農村地域なので難しいかもしれませんが富岡から高崎に抜ける道など作って いただきたいです。	岩野谷地区	20代以下	女性
・歩道の整備、自転車道の整備（ガードレール設置）→早急をお願い致しま す。 ・切り通し、藤井坂など通学路での、大型ダンプカーの通行規制を希望致しま す。	岩野谷地区	40代	女性
生活道路の整備を強化してほしい。	岩野谷地区	50代	女性
JR安中新駅の早期設置	岩野谷地区	70代以上	男性
バスの利用をもっと便利にして、病院や市役所に行くのに使いたい。今はとて も不便です。後、磯部の温泉にもっと気軽に行けるように、バスが上手く活用 できると、不便な所に住んでいる者でも行くことができる。週に1日だけでもあ ると嬉しいです。	岩野谷地区	70代以上	女性
安中市より交付のタクシー券の利用について、1回使用券を500円→1000円へお 願い致します。	岩野谷地区	70代以上	男性
新駅の設置と、ここを中心とした市街地の形成に期待します。	岩野谷地区	70代以上	男性
道の駅や新安中駅が早く出来ますよう、待ち望んでいます。そして、“碓氷の たから”を知恵を絞って生み出してほしいです。ネーミングも大事ですね。	岩野谷地区	70代以上	女性
最近、犬を飼い始めて散歩するようになり気付いたのですが、歩道がガタガタ で穴も開いているので結構コケています。整備して頂けたら幸いです。	板鼻地区	50代	女性
公共交通の整備 駅にコミュニティバスの拠点を設置、そこから、住宅団地（原市住宅等＝特に 高齢化が想定される団地）、大型ショッピングセンター（ベイシア、ヤオ コー、Acoop等）、総合病院（碓氷病院、須藤病院等）、学校（新島、安中総 合）、市役所、市街地、安中榛名駅を結ぶ路線の整備（3路線程度、板鼻方面、 原市方面、秋間方面等）、運行間隔は2時間程度	板鼻地区	60代	男性

2. 交通	地域	年齢	性別
公共交通機関が不備で、高齢者にとっては日々不便を感じる人が多い。特に高崎に隣接する板鼻地区では、医療機関の利用や買物などは、安中中心部よりも、高崎に出る方が格段に利便性がある。このため、コミュニティバス（高崎のぐるりん）については、高崎市と提携し、安中市より高崎市中心部へ簡単に移動できるシステムを考えていただきたい。現在の高崎⇄安中市役所間の路線バスの増発もお願いしたい。できれば、信越線の増発も。	板鼻地区	70代以上	男性
安中駅周辺の交通環境が悪い。	秋間地区	20代以下	女性
磯部駅前など道路整備がうまく行っていない箇所がある。大変だと思うが積極的に整備してほしい。	秋間地区	30代	男性
休みの日に、やっと自分の時間ができて飲みに行きたくても、バスがなかったり残念です。	秋間地区	40代	女性
道路整備については慎重に検討してほしい。以前、米山公園の桜並木が新道路建設のために伐採されたが、とてもショックだった。景観にも配慮してほしい。また、今後住民の人口減少が見込まれる中、メンテナンスも含めた道路整備を計画してほしい。道路を造るだけ造っても、メンテナンス費用がなくて使えなくなるようなことは起こらないようにしてほしい。メンテナンス重視の政策を期待する。	秋間地区	50代	女性
群馬県はあまりにも車社会すぎます。高齢になり、車の運転ができなくなった時の事を思うと辛いものがあります。それと、安中榛名駅と高崎駅間の列車本数が少ないし、運賃もとっても高い。せめて、高崎駅までもう少し安くしてほしい。それか無料ならば、安中榛名駅から高崎駅までバスをお願いします（イオン高崎とか、ジョイホン吉岡店に行けたらいいな）。	秋間地区	60代	女性
路線バスを補完するコミュニティバスの導入 市役所を発着する二社の路線バスの路線を再編する。病院やスーパー等利用者の多い場所に簡易停留所を設けて、市内を循環するコミュニティバスに乗り換えの出来るシステムを作る（バスの購入については、国の地方バス路線維持対策による補助金等を検討）。	秋間地区	60代	女性
70歳以上になり、一番これから先不便な事。買い物や医者に行く時に車に乗れなくなったら、ベイシア回りのバスや、病院迄行くバス（コミュニティ）等があれば安心と思います。	秋間地区	70代以上	女性
安中榛名駅からバスが通っていますが、ほとんど空バスです。停留所まで行くのに7～8分歩くので、とても不便です。	秋間地区	70代以上	女性
交通問題についての提言 現在、バス運行について大きな欠陥があることを認識されているだろうか？欠陥というのは、現在の運行バス会社二社の公共性を無視した運行が野放しになっていることです。一例をあげれば、秋間地区からスーパーヤオコーやJAに行きたいと思っても、アークバスは18号線に乗り入れない為、「碓氷病院」からヤオコーまで500m以上を歩かなくてはならない。高齢者が重い荷物を持ってその距離を歩けるのでしょうか？アークバスは、群バスが乗り入れている18号線には乗り入れることが出来ないというのが理由です。バス会社二社の気ままな運行を放置せず、市民の為に運行ルートを根本的に見直す必要があります。諸問題があると思いますが、市民にとってはまず、「定時運行」と「市民の目的地に行く路線がある」ことが大事なのです。オンデマンドタクシーよりも、タクシー券よりも重要なことです。免許返上ということになれば、今の安中市内には住めなくなります。是非！是非ご改善下さい。	秋間地区	70代以上	男性
新幹線、高速道路が首都圏に直結している。	秋間地区	70代以上	女性
私は車を持っていないので、車がなくても生活しやすい街が理想です。なので公共交通機関の充実が重要だと思っています。これからの高齢化社会にとっても大事だと思います。	後閑地区	40代	女性
1. 安中駅に右折して入る際、直進してくる車でとても入りにくい。大型トラック等により、路面が荒れている。踏切のところで、とても荒れていてガタガタする。新井の踏切り等。 2. 整備されているかもしれないが、市全体としての統一感がない。 3. 自宅の車で移動するので、余り問題ないが鉄道、バス等を使う場合は遠いので不便。又、時間の本数も少ないので不便。 4. 車を使うので（歩いては行けない）。 5. 駅までの送迎が必要（自転車も必要）	後閑地区	70代以上	女性
磯部駅周辺道路の拡張	松井田地区	30代	女性

2. 交通	地域	年齢	性別
現在でも隣組の老人が（車の免許返納）買物難民になっています。徒歩で行ける範囲にお店がありません。車の運転が出来なくなった時、移動手段がない為不安です。早急に行政に対応をお願いします（特に店のない地域を優先）。	松井田地区	60代	男性
横川－軽井沢間の鉄道が復活したら、すごくいいと思います。	松井田地区	70代以上	男性
今は自分で車を運転し、買物、通院も行けますが、あと何年出掛けられるかわかりません。他市のように小回りのきく、乗り降り自由のタクシーを運行して頂ければ、山間の住民も移動しやすくなるのでは。バスが走っていても、バス停が遠く歩いて行くにも30分以上かかるというお話を聞いた事もありました。いずれ我が身とっていました。元気で迷惑をかけない様、生活して行きたいと思います。	松井田地区	70代以上	女性
年老いても買い物、通院が安心してできるようなコミュニティバス（利用しやすいもの）なども必須と思います。	臼井地区	60代	女性
高齢者の中には、車の運転をやめたことで行動範囲が狭くなり、グラウンドゴルフ等外に出て軽スポーツに元気で参加出来るよう、交通の便の検討をお願いします。	臼井地区	70代以上	女性
温泉街の道路が狭い→そのまま温泉客の遊歩道にしまい、車が通る道は温泉街をぐるりととり囲む様にして造って、駐車場もまとめて何ヶ所かに造って、少し歩いて各温泉施設へ行ける様にする。	臼井地区	無回答	無回答
・国道、県道の歩道の定期的な草刈りをお願いします。 ・小学校の近くの歩道の整備と、通学路の定期的な草刈り、安全確認を至急お願いします。	坂本地区	70代以上	男性
無人駅を再度有人化して、駅周辺をきれいに整備してほしい。	西横野地区	30代	男性
道路がデコボコな所が多い。	西横野地区	50代	男性
コミュニティバスは、町の主道だけで高齢者はそこまで行かなくてはなりません。バスに乗るためには歩いて行くか、誰かに送ってもらうしかありません。松井田地区以外にも通ってもらいたい。	西横野地区	60代	女性
乗り合いタクシーorコミュニティバスを、松井田地区隅々まで走らせて欲しいです。80代の方で、免許返納しているひとり暮らしの方、元気で買い物、病院に行けてません。富岡市の様にやって欲しいです。市内だけでなく、松井田地区の方にも、生活を楽しむ為の“足”を整備してほしいです。	西横野地区	60代	女性
できれば免許証返納してしまうので、コミュニティバスを走らせて欲しい。	西横野地区	70代以上	女性
九十九等、馬入れが狭くて農地が皆死んでいる。道が広ければ、太陽光でもどんどん入ると思います。	西横野地区	70代以上	男性
磯部駅北側は道も狭く、信号もないのでいつも渋滞します。バスも北側を通行していて、道が狭いので危険です。せめてバスは南側発着にならないでしょうか？県道、市道は交差点が複雑で待ち時間が長いです。道も狭く、自転車通学の時は大変でした。	西横野地区	無回答	男性
バスの運行について、旧安中地区と旧松井田地区に差別を感じている。利用者…といっても安中地区を走っているバスに乗客が乗っているのを、ほとんど見たことがない。公共交通機関の全くない地域についての考えを知りたい。加えて、移動手段を持たない住民が買物難民になっている。タクシー券の配布といっても、無料で使えるわけではないので、人によってはなかなか使いにくいと感じている人もいないだろうか。移動スーパーの普及など、市としての対策はあるのだろうか。	九十九地区	30代	男性
コミュニティバスは、いつ走り始めるのか。要望しても実現しないのは何故ですか。道路も河川も農地も重要ですが、もう歳をとってきってしまうと、社会から取り残されているし、出ていこうという意欲が薄らぐのが心配です。	九十九地区	60代	女性
幹線道路までの公共交通機関をつくってほしい。	九十九地区	60代	女性
中山間地の道路の整備。	九十九地区	70代以上	男性
富岡市の「愛タク」のようなものがあったら便利かと思います。	細野地区	40代	女性
高齢者が多い地域には、交通手段が必要だと思います。免許の返納を言うならば、安心して移動ができる環境が整わなければ無理です。元々、免許証を持っていない人もいますので、やはり弱者の事を考えてほしいです。	細野地区	60代	女性
歳をとりまして、車の運転が出来なくなります。バスを利用したいと思います。是非、お考えいただきたいと存じます。年金では、タクシーを沢山利用出来ません。宜しくをお願いします。	細野地区	70代以上	女性

2. 交通	地域	年齢	性別
市役所移動で、祭等、これから小学校前の通りがいろいろと、メインの通りになると思います。それなりの整備をして、統一感のある安中の中心を、作り直して下さい。	1～7地区と回答	50代	女性

3. 水・みどり・環境 (28件)

3. 水・みどり・環境	地域	年齢	性別
米山公園のスケボー広場とてもいい！！→子どもスケボー教室みたいなものが欲しいです。親の知識が無いと始めづらいので。	安中地区	30代	女性
安中市に充分あるのは緑だけである。この上まだ自然を第一に考えるのかと思う。もちろん調和は大事だが、どうすれば安中住民が増えるか考えるべきである。	安中地区	70代以上	男性
〈スマイルパークについて〉 ・ベビー、子供対象のイベントが枠が少なく争奪戦になってしまい、なかなか参加できなかったので回数を増やすか、人数が多く参加できると嬉しいです。また、時間の区切りなく遊べるプレイルームがあると嬉しいです。 ・遊具が大きい子供向け？なのか、幼稚園生くらいの子供が遊ぶのは難しいし、危ないと感じています（むき出しの梁や、揺れすぎるブランコ等）。広場に空間があるので、0～小学生低学年くらいまで安心して遊べる遊具やスペースがあると嬉しいです。 ・スマイルパークの建物がお休みの時に、駐車場を閉めてしまうのは不便です。路駐して道もふさがり、危険なので常時開放を希望します。きれいな施設でとても期待しておりますので、どうかより良い環境になってほしいと願っております。宜しくお願いたします。	原市地区	30代	女性
・公園もない。 ・便利なまちにしてほしい。あと、スマイルパークの遊具は2歳や1歳には早い。公園で遊ぶのは幼稚園前の子もなんだから、3歳以下の子供が遊ぶ遊具があるべきだ(私は2歳の子もがいる)。 ・意味の分からない外国人に払う金があるなら、本当に必要としている層のぞむ遊具を作れ。	原市地区	30代	女性
秋間みのりが丘北側広場の整備をお願いいたします。	原市地区	30代	女性
お疲れ様です。自分の住んでいる周辺では、安中スマイルパークができたりと、整備が進められていると感じています。パークの方もちゃんと管理が行き届いていて、関心しています。ありがとうございます。	原市地区	40代	女性
郷原緑地公園のトイレの整備。	原市地区	50代	男性
もう少し子供（0～3才までの子供）が遊べる公園が欲しいです。	磯部地区	30代	女性
もみじ平のような施設が欲しいです。	磯部地区	40代	女性
子どもが中学生で、ソフトテニス部に入っています。部活動の他にナイター練習を週1回行っているのですが、安中市のナイター施設のあるコートがないため、富岡まで行っています。市民ではないため利用料が高い、コートまで遠いなどの問題があります。早急に設備を整えていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。	磯部地区	50代	女性
磯部温泉周辺の環境及び周辺の住民の健康安全を守るため、磯部駅南口付近は工場拡張をするのではなく、公園や住宅地にすべきだと思う。	磯部地区	60代	女性
富岡のもみじ平総合公園のような場所があったら、楽しいと思います。	東横野地区	60代	女性
「安中市観光公園」の早期整備を要望します。横野平工業団地（A）の周辺に、都市公園として「中野谷観光公園（2.8ha）」が都市計画決定されています。この公園は、グーグルマップにも「安中市観光公園」として記載されていますが、看板もなくほとんど手が入っていない。周辺工業団地は操業し、工事も進んでいるにもかかわらず、いつになったら工事するのか（本来同時にすべきではないか）。「里山公園」等とし、構築物が少ないものなら時間も費用もかからないほどに、早期に実現できるのではないか。要は、取組姿勢が問われる問題と考えますが、いかがでしょうか。	東横野地区	70代以上	男性
岩野谷地区に公園がないため、公園を作ってほしいです。	岩野谷地区	20代以下	女性

<p>ゴルフ場のような広大な環境地で、子供から高齢者まで一日中楽しめる公園（散歩、遊具、水遊び、イベント広場、庭園）などのエリアを作り花を見たり、紅葉見たり、ピクニックしたり出来たらいいと思います。高崎、渋川、伊勢崎の様な公園！！</p>	<p>岩野谷地区</p>	<p>70代以上</p>	<p>男性</p>
---	--------------	--------------	-----------

3. 水・みどり・環境	地域	年齢	性別
公園…あるといいですね。	岩野谷地区	70代以上	女性
自然環境に留意しつつ、年令に関係なく安心で、生活に利便性の良い安中市。	板鼻地区	70代以上	男性
雨の日でも子供を遊ばせられる広い室内公園が欲しい	秋間地区	30代	女性
軽井沢をお手本にきれいな街は人が集まる。公園も湯川ふるさと公園みたいに夏でも親が木の下で涼め、横に小川があり小さな子でも遊べる。何かを作るときはその先を見越して色々な所を参考にして作って欲しい。市庁もしかり。	秋間地区	40代	男性
この先の安中に巨樹（巨大）名木を遺すことができるか！遺すことがいかに大変か、大切かである。遺しましょう。	秋間地区	70代以上	男性
安中市の魅力 自然豊かな里山、緑豊かで空気が良い。	秋間地区	70代以上	女性
総合体育館の側の公園に孫を連れて行った時、スベリ台が壊れていました。何度行っても利用できませんでした。他に遊べる遊具もなく、もう少しあればと思いました。	秋間地区	70代以上	女性
緑も多く、良い場所には違いない安中市。これからに期待します。	後閑地区	30代	女性
市外に住む孫が来た時に、安心して遊ばせられる公園があれば良いと思います。遊具や親水公園を充実させて欲しい。	松井田地区	60代	無回答
観光などに力を入れる前に、住民が気持ちよく暮らせる街づくりに期待します。18号のバイパスの上の歩道に草が生い茂っています。歩道をさけて18号の車道を歩いている人を何度か見ました。ウォーキングしたくなるような環境整備や、自慢に思うような、みんなが集える公園づくりなども希望します。	臼井地区	60代	女性
子供達が遊べる公園も、集える場所もない。ここに来れば、高齢者も大人も子供も集える場所、安中に魅力あるものを、皆さんで話し合い、造ってほしい。	九十九地区	60代	女性
環境保全の為、河川上流の汚水排水を禁止して欲しい。豊かな町作りは、豊かな自然と安全な環境が大切だと思います。増田川が、昔の様な清流に戻してほしいです。	細野地区	60代	女性
市内全域の街路樹。とりあえず植えて、お金かけないで切ってる感が満載。全部マル。京都がこんなもみじだったら、きれいですか？あれならド素人でも切れるでしょ。景観気にするなら、そういうところも気にして下さい	1~7地区と回答	50代	女性

4. 安全・安心（防災） (17件)

4. 安全・安心（防災）	地域	年齢	性別
安中地区、文化センター付近で行っている盛土ですが、危険です。先日の雨で崩れてます。自然災害ではなく人為災害です。	安中地区	30代	男性
さとのほら野球場、郷原緑地公園のAEDの設置。	原市地区	50代	男性
防災無線が聞き取りづらい。	磯部地区	70代以上	男性
安中市は本当に災害も少なく、平和な町だと思っている。	東横野地区	70代以上	女性
自然災害が多くなっているの、そうしたことにしっかり備えて、安心して住めるまちづくりをお願いしたいと思います。	岩野谷地区	60代	女性
河川も草だらけで、水は少ないとはいっても、洪水の時はどうなるのでしょうか。整備されていれば防げるのではと思います。	秋間地区	60代	女性
災害が少ない。	秋間地区	70代以上	女性
災害時の避難場所の心配と、避難した時の充実感が出来るのか、行く迄にたどり着くのか心配です。	秋間地区	70代以上	女性
安心、安全に暮らせる安中市になってほしいです。	後閑地区	40代	男性
まだまだ整備されていないところも沢山あるようで…。 家のところは大丈夫だと思っていますが、予想外のことが起きるので。	後閑地区	70代以上	女性
防災あんなかの放送が聞き取れない事があるので（特に火災の場合等）聞き取りやすくして欲しいです。	松井田地区	40代	女性
緊急時の避難場所となる、原市小学校の体育館の整備（特にトイレ）を行ってほしいです。30年前と変わっていないのではないかと（個数、和式）と思いました。	臼井地区	70代以上	男性
避難所、コミュニティ活動の場所等。	臼井地区	70代以上	女性


4. 安全・安心 (防災)	地域	年齢	性別
ねこ沢川が昨年氾濫しました。普段はあまり水が流れておらず、川底が砂で埋まっています。土砂を取り除いて、大雨が降って水が多くなっても良い様にして欲しいです。しかし「川底を下げると、今度は水を田に取り入れにくくなってしまう」ということも聞きますが、そここのところは、うまく考えて下さい。まずは氾濫が無い様をお願い致します。あまりコンクリートで固めたり、川も自然には良くないと聞いたことがあります。土で固めて、草も生やして、時々草刈りもするーここも大変な作業ですね。曲がりくねりを無くし、所々に堰を設けて、魚道も造っておく。川の流れ(水の流れ)を良くする。うまく表現できないけど、とりとめのない事を書きました。専門知識のあるお方が、良く考えてみてね。	臼井地区	無回答	無回答
災害時、お世話になる方が決まっていれば安心です。荷物等を持って避難は無理です。不安な際も、安心出来る方法があればと思います。病気の際の緊急相談の様な、災害時の緊急相談があれば安心かと思えます。	九十九地区	70代以上	女性
台風19号により、保安林が崩れた所がいまだに手が付いていない(3~4年)(休耕田のため、ほったらかしになっている事)。	細野地区	60代	女性
クリーニング工場付近の住宅。祖先は川の氾濫があるからと、畑にしていたと思う。あのような危険な所に建設の許可を出すのもおかしい。何かあったら？では避難、場所、利用物、人手等用意。税金で。ひさよし橋下は水没したことがありますよ。万が一の時、ヘリポートは？	1~7地区と回答	50代	女性

5. 生活環境 (21件)

5. 生活環境	地域	年齢	性別
雑草、剪定した木のゴミを有効活用。	原市地区	20代以下	女性
少し方向性が違うかもしれませんが、最近、外国人の方が増えてきて、その方達の住んでいる周辺のゴミの収集所はルールが守られていないように見えます。あまりゴミが散乱しているのも、子供達が見ても見苦しく感じます。外国の方達にもルールが伝わるようにしてもらえたらと思います。余談ですが、上記の旨を近所の市議さんにお話ししたところ、外国語標記の説明の看板を立てて下さり、だいぶ良くなりました。ありがとうございました。	原市地区	40代	女性
下水道の整備が遅れている感が否めない。ごく一部の地域だけでなく、安中市は山間部も多く大変であることは十分認識しているが、行政が積極的に主導して期限を決めてやるという行動力が足りない。他市も整備も進んでいるので、参考にしつつ取組んで頂きたいと思います。	磯部地区	60代	男性
ペットボトルの回収機を利用していますが、機械の故障やいっぱい3度に1度は持ち帰っています。年配の人などは、ゴミ収集に出している人も多い様です。段ボールの様に月に一度とかで回収する事はできませんか？資源の有効活用になると思いますが。	東横野地区	70代以上	女性
すみれヶ丘聖苑の建て替えを希望します。老朽化と火葬の際の臭いがとても気になります。参列者に対して、またそこで働く人に対して、公共施設としての配慮が必要になると考えます。高崎市の斎場とまでは言いません。公共の墓地を整備する前に、こちらの整備が先ではないでしょうか。	岩野谷地区	40代	男性
・産業廃棄物処理場の統合計画。 ・住民が住む場所から、2km以上離れた場所に総合的に処理場を計画し、公共で管理する。	岩野谷地区	60代	男性
朝の散歩時(7時半頃)碓氷川の川面に白い無数の泡が浮いている。洗濯の排水がそのまま流れ込んでいると思われる。そこにシロサギなどの鳥が何羽もいる。魚もいる。そして、下流へと流れて行き海に到る。未来に残せるもの、それは自然であり生物との共生ではないでしょうか。時間がかかっても、少しずつ下水道を計画的に整備して頂きたいと思います。生物が生きやすい環境こそ、人間にとっても暮らしやすい環境だと思います。	岩野谷地区	60代	女性
低電圧の水力発電	秋間地区	60代	男性
緑豊かな町ではありますが、手入れされてない田、畑、道路など、田、畑は獣の住み処、道路わきに草のび危ない。地区清掃できれいになってはいますが、地区外はされていない。もっときれいな町になってもらいたい。	秋間地区	60代	女性
親の家を片付けリフォーム、リノベーションするための助成金の充実、その際に家から出る不用品の回収の充実(高崎市や太田市のようにシールで大きい家具を回収できるようにして欲しい)。	松井田地区	50代	女性

5. 生活環境	地域	年齢	性別
安中市は、熊、猪、鹿、猿等の被害。私は国道18号で、鹿が飛び出て車を破損してしまいました。警察に来てもらいましたが、車両保険に入っていなかったので、泣きです。野獣対策に力を入れて下さい。	白井地区	60代	男性
今、私の地域では大型犬の飼い主のモラルの欠如により、騒音被害で生活環境が脅かされる状態に有る。まるで、動物園の中で生活している様で有る。	白井地区	70代以上	男性
<ul style="list-style-type: none"> ・自然は豊か、国道18号と高速道（JR信越線）の間に位置しているので、空気はきれいとは言えません。夜など電気を照らすと、空気に小さなゴミが飛んでいるのがわかります！！ ・動物にはかわいそうだけど、一時的に動物を殺す！里は怖いところだと思わせて、出て来なくする。山にもエサを沢山ある様にしてあげる。囲う柵は山の杉を使う。花粉も多少減る。広葉樹の山を造る。CO2対策にもなる。山に動物の食べ物になる木を増やす。山に食べ物が出来れば、動物も里へ来なくなる。柵もいらない。いのししが居ないと毒ヘビ等も出て来て増えてしまっても困りません。 ・ヒル対策も考えて下さい。毎年増えていて、特に梅もぎの時は、ヒルに血を吸われて真っ赤に腫れあがってしまいます。鹿が、梅の葉を食べに梅林に入るので、梅林はヒルがいっぱい居るので、ヒルが身体に付かぬ様にするのに必死です。鹿が梅の葉が好きなら山に梅林を造る。上等な梅でなくても良いでしょう。難しいと思いますが、鹿やいのししなどが山から出て来ない様、山を囲ってはどうか？道路は門を造って、人が動かして開け閉めする。鹿よけの柵は、電気は通さなくても良いでしょう。草退治の問題も出てきますが、各自それぞれで畑を囲うより、始めから動物が山から出ない様にする。山に動物が好きな食べ物が出来てる様に種を蒔く。 	白井地区	無回答	無回答
家畜の糞尿の匂いが強くて、網戸で就寝できない。又、糞尿の移動する時、道路に分散するので困ります。磯部の某ホテルからも苦情が出ています。	西横野地区	40代	男性
<ul style="list-style-type: none"> ・国道、県道等、管轄の違いという壁もあるだろうが、周辺道路わきの除草作業が全く行われず、車での通行に危険を感じながら毎日通勤している。歩道も草が覆いかぶさり、全く歩道としての役目を果たしていないところもあり、早め早めの対応をお願いしたい。広報等で地域住民に呼びかけているが、改善が見られていない。 ・家畜小屋の悪臭に悩まされている。窓も開けることもできず、洗濯物も外に干せないくらいひどい悪臭に、ほぼ毎日悩まされているが、市の方に訴えても、全く改善の様子が見られない。そこに生活している住民の立場になって、しっかり見える対応をしてほしい。あれをやってる、これをやっていると云われても、改善なければ何もしていないのと同じ！！ 	九十九地区	30代	男性
予算等あると思いますが、県道沿いの草刈りをまめにしてほしい。中学生の通学路があるので、草があまりにあると、野生動物と接触して危険だと思います。	九十九地区	50代	男性
<ul style="list-style-type: none"> ・空き家が多く、建物も老朽化して危ないです。小動物がいて暗くなると庭にも出没。道路にも糞便がしてあり、不衛生です。ハクビシン、アライグマ、イノシシ…捕獲隊にお願いして、12頭捕獲して頂きましたが、今も不安。怖さの生活です。 ・畑の雑草、手が届きません。悩みです。 	九十九地区	60代	女性
イノシシの被害。	細野地区	60代	女性
害獣の対策、特に猿に困ってます。	細野地区	70代以上	女性
市の職員さんが沢山いるのですから、車も沢山あるのに！細野地区は、イノシシや猿その他いるので、職員さんが見回るなどしたらどうですか？木が道路にはみ出している所が沢山あります。切ってもらいたいです！お願いします！	細野地区	70代以上	女性
私の住んでいる細野地区は、猿、イノシシなどが頻繁に出入りしていて、我が家でも土手、畑が掘られたり、猿のフンが屋根、庭に落ちていたり、家の中へ侵入されたりで、仏壇の果物が取られたりと被害続発しています。先日は、ヒバの木に登って猿が遊ぶため切ってしまいました。集団で猿がやって来るので、安心して散歩にも行けず困っています。花火や爆竹などを鳴らしても、一時しのぎでまた出没して来る有り様です。ノラ猫などのフン被害もあり、家のまわりにネコマットを敷きつめたりしてますが、それでも被害があります。増える一方ですので、何とか対策をしてほしいと思っています。	細野地区	70代以上	女性

6. 景観 (8件)

6. 景観	地域	年齢	性別
景観なんてどうでもいい。	原市地区	30代	女性
<p>少し高い所へ行けば、まず浅間山が美しい姿で春夏秋冬と季節ごとにきれいな姿を見せてくれます。少し高い所からは、妙義山、榛名山、赤城山と雄大な山々が見えること、素晴らしい景色を見れることに感動します。近くに美しい景色がいっぱい。特に妙義山は、近い事もあり桜の咲く季節には、桜の里へ家族で毎年のようにお弁当を持って行き、桜の下で食べて子供達と下の沢まで下りて行き、きれいな小さな川には、沢蟹もいたり子供達も楽しそうに自然と触れ合い遊んでいた事を懐かしく思い出します。素晴らしい美しい自然がいつまでも大事に続いていってと願っています。ありがとうございました。</p>	岩野谷地区	70代以上	女性
太陽光パネルは、町並みの景観を阻害するため、規制を強くした方がよい。	板鼻地区	70代以上	男性
<ul style="list-style-type: none"> ・後閑田んぼ、磯部田んぼから望む妙義山が好きです。初夏の水田、秋の黄金の田と曼珠沙華。田んぼが作れなくなると、あの風景はなくなります。農家を守ってほしい。 ・里山が竹林に覆われています。人の手の入らない山が気になります（開発してほしいということではありません）。 ・太陽光の無計画な設置は、景観を壊します。自然エネルギーは賛成ですが、計画的にしてほしい。 	後閑地区	60代	女性
<ul style="list-style-type: none"> ・碓氷峠に関しての事です。何年か前に、碓氷峠が（もみじの歌の発生の地）桜の木が多く植栽されました（桜は大木になりますので、一定の間隔をとって植えないと）。 ・碓氷峠は秋はもみじ、春は新緑のみです。6月中旬～7月～秋にかけてあじさい、山つつじ、しだれ梅、ハナモクレン、椿等、一年を通して楽しめるように（アプトの道ではだめです）国道沿いに植えて下さい。車で来る方の楽しみです。碓氷峠は100分の66.7パーセントの勾配を持つ峠です。何度来ても飽きない、又、来るたびに新しい発見のある場所です。これがたまらないのです。 	坂本地区	70代以上	女性
	坂本地区	70代以上	女性
まちづくりの安中市の景観について、取組み以前の問題として、太陽光発電の設置についての許可において、安中市の条例制定をお願いしたいと思います。太陽光発電を否定する訳ではありませんが、ある程度の規制が必要ではないかと思えます。太陽光発電の大規模なものについては、雨水により水の流れも変わり、土砂災害の危険もうまれ、土砂災害警戒区域や地区にも影響があるのではないのでしょうか。また、身近に住宅街の一角にも設置され、駅周辺でも目に入る状況です。設置にあたって都市計画区域を外すとか景観を損う山の斜面等ご検討ください。	西横野地区	60代	女性
安中より見える妙義山、浅間山の景観が好きです。今、安中市に魅力があるかと聞かれれば、なにも無いと思う。	九十九地区	60代	女性
自然や景観を気にしているのに、山肌や住宅地のソーラーを許可することが意味不明。寿命が一気に来た時の処分のことを考えてます？	1～7地区と回答	50代	女性

7. 産業（工業・商業・観光業・農業）（83件）

7. 産業（工業・商業・観光業・農業）	地域	年齢	性別
工業、産業を發展させ住民の負担軽減により他地域からの移住を増やす。	安中地区	20代以下	男性
磯部温泉街がさみしい雰囲気。せっかくお湯がいいので、沢山の人来てもらいたい。横川駅は頑張っている感じがするので、磯部も便乗できないか…。	安中地区	30代	女性
観光地としてもっと温泉以外にも魅力ある街作りをしてほしい。空いている土地にアウトレットやモール、コストコなどが集まり活性化してほしい。	安中地区	40代	女性
高崎イオン、吉岡ショッピングモールの施設を、安中市にも企業とコラボし、活性化出来る時期が来ると良いと思う。今のままだと、軽井沢の通過地点となっているのが、とてももったいないと思う。	安中地区	40代	男性
R18沿いに、「業務スーパー」や「焼肉キング」など、高崎まで行かなくても良い環境になったら、嬉しく思います。	安中地区	50代	女性
安中市街地には店が少なく、市営駐車場は店がないのにもいつもほぼ満車状態に見えます。市街地の空家、空地を整備し、観光客が来たくするような店を誘致し、もっと外から遊びに来てもらえるようにした方が良いと思います。	安中地区	50代	女性
昨年、安中市に移住して来ました。気候も、地域の人々も、自然も豊かで素敵な場所だと思っています。しかし、この地で新しい事業を展開したいという希望がありますが、農地の活用等いくつかのハードルがあり、それを乗り越える事に困難を感じています（国の決まり等もあると思いますが）。若い世代の活躍も必要かと思いますが、私たちのような50代のある程度いろいろ経験した世代の力も活力になるかと思っています。農業や地域の活性化に参加したくても、年齢制限や様々な縛りに一歩踏み出せないことはとても悲しく思います。	安中地区	50代	女性
子供の笑顔が見られる町に…。親子、家族で出掛け、一日中楽しく過ごせる場所があったらいいですね。	安中地区	70代以上	女性
松井田町商店街の復活。	安中地区	70代以上	男性
新幹線駅、高速道インターを持っている都市は少ない。この資源を活かしていないのは、まさに安中市の怠慢である。①（国が取り組んでいる自動運転、無人運転などの特区にエントリーすべき）で述べたような、この交通核を中心としたネットワークを考え、商店毎での整備を行うべき。みのりが丘団地は何もなく、住民があわれである。外からの眼をもっと重視すべきで、安中市しか知らない人間の発想では発展は望めない。	安中地区	70代以上	男性
スターバックスがほしいです。	原市地区	20代以下	男性
関口コオ（原市出身）の良さをもう少しアピール。	原市地区	20代以下	女性
<ul style="list-style-type: none"> ・ご飯屋さんもおいしいところがない。 ・イオンのような全世代が行ける商業施設もない。 ・圧倒的に買い物する場所がない。 ・服、スーパー、ニトリのようなインテリアもない。結局ネットで買うしかない。 ・アオキなどのドラッグストアしかない。 ・スーパーはヤオコーかうおかつしか行く所もない。 ・子どもにも大人にも優しくない場所だと思います。遊ぶところもないし。何がはやあるのか。ユニクロさえない。 ・物がほしければネットでたのむか、高崎に行くしかない。 ・不便すぎる。 	原市地区	30代	女性
磯部温泉を整備してほしい。ボロボロで恥ずかしいです。	原市地区	30代	男性
もっと他県から人を呼んで外貨を稼ぐことが必要だと思います。	原市地区	40代	男性
小学生が雨の日に、遊べる場所を作ってほしいです。	原市地区	40代	女性
ドラッグストアばかり増えている。電化製品（大型店）を一つ増やしてほしい。	原市地区	50代	女性
安中市市内のシャッター街を何とか活性化させて欲しいです。	原市地区	50代	男性
県外から安中市に来る、娯楽施設がない。働き場所が少ない。安中市の目玉がほしい。子供たちも市外、県外へ出る事が多い。安中市に魅力がない。長野へ行く為の通り道に、安中がある感じ。安中に来たくなくなる施設が少ない。娯楽もない、のどかな環境のみ、魅力なし。	原市地区	60代	女性
道の駅を創る計画が有る様ですが、ただ物を並べるだけならすぐに飽きられてしまいます。何回でも行きたくなる、魅力的な駅作りをお願いします。	原市地区	70代以上	女性

7. 産業（工業・商業・観光業・農業）	地域	年齢	性別
現在、安中市内では子供たちがプリクラを撮る場所がありません。その為、電車を使い高崎に出て買物をしたり、プリクラを撮ったりしなければなりません。新しく出来たスマイルパークにも是非とも、プリクラ機を導入していただきたい！安中限定のプリクラなどがあれば、観光客や親子連れ、小中高生がよりスマイルパークを利用するようになると思います。近くで遊んでくれたら、親とすれば安心出来ます。	磯部地区	30代	女性
磯部温泉の活用が弱い。	磯部地区	40代	男性
磯部温泉周辺も古くさくて、他県の人に紹介できない。	磯部地区	50代	女性
横川駅周辺に道の駅を検討しているとのことなので、直売所などを設置するのであれば物流の仕方を考えてもらいたい。例えば①板鼻地区の方が横川まで納品に行くとなると道が混んでいたりすると予定通り納品できない。②高齢でも納品したいが持って行くことが大変。横川駅周辺であれば信越線を使用した物流を検討していただきたい。物流車両として使用することで納品時間が読める、納入業者の方の車が減るだけでも交通渋滞が緩和され则认为ます。ぜひ横川駅周辺に作るのであれば、納入業者の物流負担を減らすことを考えていただきたい。	東横野地区	30代	男性
観光資源が豊かなのだから、それを活かすまちづくりをお願いします。	東横野地区	30代	男性
道の駅にキャンプ場、デイキャンプ場、アスレチックなど作り、県外からの集客。	東横野地区	30代	男性
・碓氷峠や杉並木、おぎのや、磯部温泉、めがね橋など前橋から安中に移住してきた時は、とても素晴らしい観光資源があると思っていましたが、それを上手くPRされていない事にとっても残念です。軽井沢も近いのですから、横川からのアクセスも考えれば、もっと集客も望めると思います（トロリーバスやトロッコ電車など、乗り物を魅力的にするとか）。紅葉や新緑を見る時期だけでも、臨時で運行させるのもいいと思うのですが…。温泉からバスなど出せば、温泉街も増客も望めると思います。長々とすみません。私の要望は（上の文）まちづくり部都市計画より、観光課さんの分野でしたか？ ・私は東横野ですが、富岡の方が買い物しやすいと感じています。魅力的なお店が安中にはなく、そういう店を集めた複合型施設が出来てくれると嬉しいです。	東横野地区	50代	女性
現在、安中市中野谷に在住しています。今は良いのですが、この先自動車の運転が困難になり、買い物に行くのも大変になる為、近くに歩いて行けるコンビニの様なお店があれば、安心して暮らせる環境になると思います。	東横野地区	50代	男性
活力ある市を作るために、この地に生まれ育ち、今後住み続けてもらうためには、個人にとっても経済が重要。他の土地での大学教育を受けても、この安中市でずっと住み続けてもらうためには、成人してからの収入が必要。そのためには、就職して働き、収入が得られる魅力のある企業が当市にあることが必要。工業団地の整備、企業誘致に力を入れ、若い人が働き生活の糧を得、結婚、子育てが安心して行えるまち。若い人（大人、子供）が多いことは消費も多くなり、商業的にも拡大し商店も増えるので活性化して行くので、企業誘致と文教都市作りに力を入れてもらいたい。	東横野地区	70代以上	男性
工場、商業施設の誘致。	東横野地区	70代以上	男性
時代の進化に取り残されない範囲で発展してほしい。	東横野地区	70代以上	女性
ちょっと気分転換したいとき、寄れるような美術館、レストランも。	岩野谷地区	70代以上	女性
ロケ地やMVで使った場所の説明があると、安中市も有名になるのではないかと思います。	岩野谷地区	70代以上	女性
広域幹線道路を結合した商業施設の造成を期待します。	岩野谷地区	70代以上	男性
映画館などが入るショッピングモールを作ってほしい。ツルヤスーパーを作ってほしい。	板鼻地区	30代	男性
市で管理するドッグランなどがあれば嬉しい。	板鼻地区	30代	男性
もっと観光に力を入れてみてはどうでしょうか。めがね橋、SL列車、信越線跡などアピールできることがたくさんあると思います。	板鼻地区	50代	男性

7. 産業（工業・商業・観光業・農業）	地域	年齢	性別
ペットと共生する社会 ペットの数が、子供の数を上回っている現代、近隣の市町村では様々な取り組みがされています。安中市でも工夫を凝らし、積極的なペットとの共生をもっと考えて頂きたい。 例えば ・ドッグラン付きの公園や道の駅 ・ペットと泊まれる宿泊施設（峠の湯の宿泊施設の一部をペット可にする） ぜひ、ご検討よろしく申し上げます。	板鼻地区	60代	女性
産業地区か、観光地区、商業地区か、市の方針が明確化されていない。観光客は、安中市を通過するだけで、安中市に対する経済効果が出る施設、地域が少ない（あるが）。活性化を出すことを望みます。	板鼻地区	70代以上	男性
大きいスーパーをお願いします。	板鼻地区	70代以上	男性
東上秋間に住んでいますが、飲食の出前サービスがエリア外が20年以上続いているので、必ずサービス提供をお願いします。障がい者である自分が将来的に不安で心配です。もちろんクレカやバーコード決済などにも対応して欲しいです。	秋間地区	20代以下	男性
東京から結婚出産を機に安中市に移住しました。自然豊かで未就学児の子育ては魅力的に思っています。しかし子どもたちとずっと住み続けたいかといわれると疑問です。商業、企業誘致などを機に雇用の促進や観光事業によるインバウンド需要への対応からよりよいまちづくりに向けた地域活性化に期待します。	秋間地区	30代	女性
働き方改革などで、収入が減っている若者たちを登録して、休みの日や空き時間、バイトみたいな事を市でやってもらえると、みんなの懐が潤うかと思えます。	秋間地区	30代	男性
流行りのカフェやお店をつくってほしい（例えば、18号沿いにスタバをつくる等）。	秋間地区	30代	男性
休みの日に、やっと自分の時間ができて飲みに行きたくても、近くにお店がなくて残念です。	秋間地区	40代	女性
・大型ショッピングモールの誘致等、R18沿線の有効活用。 ・安中榛名駅前の広場等、市民が有効利用できる施設を作る。	秋間地区	50代	女性
一日も早く、道の駅を作ってほしいです。そして、道の駅周辺、また、安中市に誰もが行ってみたいくなる場所、安中市でなければ購入できないような施設を、是非作っていただきたいです。	秋間地区	60代	女性
観光＋医療＋福祉の融合について 従来の観光対策では、生き残りが難しい時代です。例えば、オフシーズンを活用して、碓氷病院でのドックの後、磯部温泉に一泊してゆっくり過ごすというプランがあれば、観光者以外の受け入れができます。また、高齢者を介護する家族も、医療や福祉のサービスがあれば、安心して利用ができます。磯部温泉をバリアフリー化して、人に優しい観光を目指すことを提案します。	秋間地区	60代	女性
歴史ある町。	秋間地区	70代以上	女性
歩いて行ける距離に、子供が遊べる場所がありません。小学校も2年後にはなくなり、どんどん人口が減ってしまうのではと不安があります（後閑地区）。できることなら、移住したいとさえ思っています。	後閑地区	30代	女性
もっと商業施設が充実してほしいです。	後閑地区	40代	男性
横川に道の駅ができることは期待しています。安中は軽井沢の隣りにあるので、人の流れが安中に来るようなPRができれば、活気が出るのではないかと考えています。	後閑地区	40代	女性
今まで通り、農業で生活出来る安中であってほしい。	後閑地区	70代以上	女性
企業が少ない（働き口が少ない）→都市部へ出るしかない。	松井田地区	30代	女性
商店街が閉店してしまい、車でないと買い物にいけないので、街の活性化を期待したい	松井田地区	30代	女性
安中市に足りないものは数あれど、一番もったいないと思うのは、景観や歴史、自然を活かした街づくりだと思います。道の駅、廃校になった校舎の活用（アウトドアや宿泊施設への転用活用）碓氷峠鉄道文化や松井田城を整備し観光活性化、隣接市との連携を強化した観光誘致やイベントの取り組みなどインバウンドを見越した取り組みが必要だと思います。	松井田地区	40代	男性
農業、林業の一次産業に魅力（利益が出る）を感じられる町づくり。	松井田地区	40代	男性

7. 産業（工業・商業・観光業・農業）	地域	年齢	性別
とにかく人口を増加させるために、企業を（働く場所を）増やす事が大事だと思う。市で広い土地を用意して、企業誘致を積極的に進めた方が良く考えています。	松井田地区	50代	男性
小売業の店舗はありますが、大型店（AEONや、けやきウォークなど）の複合施設は誘致できないのでしょうか？！安中市はとても広いので、大型店がどこかに出来てくれると、とても助かると思います。市民のために、いつも御尽力いただきありがとうございます。皆様の御健康と御活躍をお祈り申し上げます。	松井田地区	60代	女性
川場田園プラザは何度行っても、又行きたくなります。そんな魅力ある道の駅ができるといいです。安中市ならではの食、体験、温泉を活かすると良いです。	松井田地区	60代	無回答
大型店の誘致（現吉岡町の様に）をしたら、活気が出るのでは。	松井田地区	60代	女性
魅力ある道の駅には賛成です。観光途中の方達に、道の駅を窓口にして市をアピールできたらいいと思います。	松井田地区	60代	女性
「道の駅」早期実現、他に無い道の駅を建設して、県内外のお客様を呼び込む、特色のある道の駅にする。	松井田地区	70代以上	男性
・松井田駅、西松井田駅周辺にまだ開発余地もあり、高崎へのアクセスも良好であり、まず手掛けるべき。 ・関所、松井田駅、製糸工場等興味ある施設も多い。これらを充実、発展させ、魅力ある安中市として市民を導いて頂きたい。	松井田地区	70代以上	男性
安中市役所本庁舎の建替えをやめ、その資金で企業等の誘致し、市を活性化し、税金（法人税、法人市民税）で住みよいまちづくりをする。	松井田地区	70代以上	女性
全国の市町村に比べて、安中市はメインスポットがないので、活気がなく感じられます。	松井田地区	70代以上	女性
今思っている事…車の運転には教習所でお金を出して、交通ルールを学びますが、キックボードなど、ルールも知らないで道路を走らせるのは危険だと思います。交通ルールを有料で教えるとか、知らなければ道路を走らせないとか、きちんと分けて欲しいと思います。どちらかという、何かあると車が悪くされる事が多いと。キックボードで遊べる様な施設を作って、思い切り乗って楽しめる場所を作る→やはりそこにもルールは必要だと思いますが。	臼井地区	無回答	無回答
・碓氷峠も通年、観光客を迎える事を願います。 ・高崎市の牛伏山のプロジェクトは素晴らしいです。ぜひ碓氷峠も活用できます事を願います。 ・坂本城の事、愛宕山城の事、町民があまり知らないです。広報で詳しい事を教えて下さい。 ※メガネ橋にバスがたくさん来るようになりました。女子トイレを覗いたら、汚物、トイレトペーパーの山でした。バス1台1000円トイレ利用料、コインロッカーを設けたらいかがですか。一般の利用者は50円、つり銭は出ません等。それを元手にして、花、木の費用に活用できたらと思います。	坂本地区	70代以上	女性
我が住む所は、高齢者ばかりで活気が有りません。若い人が住める様になれば嬉しいです。自分はもう高齢で、今後の市は見る事は無理と思って居ります。	坂本地区	70代以上	女性
・若い観光客が来るようなモニュメントを作ったり、家族で賑わえるような施設を充実させて欲しい。 ・道路の脇に、車で行く事が出来るロードサイド型の施設や、お店を増やして欲しい。	西横野地区	20代以下	男性
廃校になった小学校、中学校の使い道を考えてほしい。観光資源にするとか。例えば、宿泊施設にするなど、学校をそのまま利用している宿泊施設を真似るとか、色々あると思います。ただ、体育館の利用などだけではもったいない。もっと賢く利用するべきだと思います。	西横野地区	40代	女性
せっかくの温泉の町なのに、こんなに閑散とした温泉街は無いですね。活気有る温泉街にするべきです！	西横野地区	50代	男性
横川周辺に道の駅建設の予定がありますが、どの辺りですか？道の駅を作るのなら、先々広げる可能性を含めて、広い面積を取れる場所を候補地として、道の駅なので電車の駅近くである必要はないと思います。そこに集まった人々と、周辺の豊かな自然とを結び付けていかれたら良いと思います。	西横野地区	60代	女性
色々なイベント等を通じて、安中市を広くの人に知ってもらいたい。人が集まる魅力ある街にして下さい。	西横野地区	60代	女性

7. 産業（工業・商業・観光業・農業）	地域	年齢	性別
<p>横川駅隣接地への道の駅整備については反対です。 理由は1. 過疎化している地域に何故？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・面積が狭い ・文化村はマニアック人の集まりが限定される ・農産物を納入する農家から遠い <p>2. これからの道の駅は、人の集まりやすい面積の広い、明るいイメージが必要（例・国道18号沿い郷原地など） ※最初は賑わっても、何年かで閑古鳥。一年を通して人が集まらない。農産物の出荷も遠くて大変。安中の真ん中で、大きな土地確保が不可欠。</p>	西横野地区	70代以上	男性
<p>まちづくりに計画性がないと思います。安中榛名駅周辺は全く開発されていなくてもいいと思います。大きなスーパーの誘致やアクセスしやすい道路の整備などが必要ではないでしょうか？</p>	西横野地区	無回答	男性
<p>安中市にも業務スーパーやドン・キホーテや、イオンモールがほしい。</p>	九十九地区	30代	男性
<p>横川駅隣接地の道の駅に期待してます。仕事があれば、パートで勤めたいです。</p>	九十九地区	50代	女性
<p>耕作放棄地が荒れ放題で、活気のない安中市まる出しの淋しさです。竹は伸び放題で歩道に被さり、通学する子供を大切にしている市には感じられない。農業を守るとは口先ばかりで、水路は崩れた土砂で、今にも塞がりそうです。どれもこれも行政が、少し目を向けて、手を貸してくれれば解決するのでは。獣と人とどちらが住人か、個人の努力では限界などもあります。獣対策の相談をしても、「そこだけではない」と言われ、何の対策もしてもらえず1年経ちました。現場にも来てもらえない程のことなのではないでしょうか。今ある農業を守るのも大切な事ではないでしょうか。コオロギを食べる前に、荒れた田畑を活かして米や麦や野菜を作れる安中市を目指して下さい。道の駅が出来て、地元の新鮮な野菜を売る、安全な米を売る、その一歩にまずは農地に目を向けて下さい。これを読んで、笑っているだけでしょ。</p>	九十九地区	50代	女性
<ul style="list-style-type: none"> ・大型ショッピングモール、商業施設の誘致。 ・安中、松井田の商店街、中山道の再生、再開発。 ・山間部にキャンプ場、アスレチック、ゴルフ場など新設。 	細野地区	40代	男性
<p>働ける場所が増える事は、若い世代の人にとって大切だと思っているので、企業の誘致等が実現すれば、人→家族→子供と住民の増加に繋がるし、過疎化の抑制にならないかな？と単純に考えます。</p>	細野地区	60代	女性
<p>商店街が活気がない。郷原付近に集合の店（パワーセンター）が出来ると良いと思います。</p>	細野地区	70代以上	女性
<p>観光地の宣伝や開発が中途半端。</p>	1～7地区と回答	50代	女性

8. コミュニティ (2件)

8. コミュニティ	地域	年齢	性別
<p>地区ごとにシルバーさんグループ作ったりして、町のためにもなるし、仲間同士の交流にもなります。</p>	秋間地区	60代	女性
<ul style="list-style-type: none"> ・高齢化の親世代が多く住んでいると感じる安中市。県外へ移住した子供、孫世代が戻って来る素敵な街づくりをして、自然を感じるコミュニティ（キャンプ、梅もぎ、梅花見）の充実。 ・移住したい人と、移住して良かった人の交流会。 ・こども食堂は、こどもだけでなく孤食をしている大人も、出来る事の呼びかけ。 	松井田地区	50代	女性

9. 医療・福祉 (32件)

9. 医療・福祉	地域	年齢	性別
問11について、高齢者が免許証を返納しても生活に困難が生じないように、シルバーカー（セニアカー）の利用を促進してほしい。 ・高齢者教習の際、技能に不安のある高齢者については、シルバーカーへの切り替えを勧める。 ・実際にシルバーカーを貸し出したり、乗り方を教える。 ・シルバーカーが走れるよう、レーンをつくる。	安中地区	30代	女性
産院がないので先ずはそこから。	安中地区	40代	男性
出産できる病院がほしい。	安中地区	40代	男性
・病院もない。 ・皮膚科や婦人科とか、選びようがない。あと遠い。近くにない。 ・小児科もながしましか近くない。 ・オシャレもできないうえに、病院も選べないうえに、スーパーもさほどない。	原市地区	30代	女性
安中市の子育てサービス 0～1歳まで利用できるベビーシッター？制度、とても素晴らしいです！ぜひ続けてほしいと思います。	原市地区	30代	女性
今は、少子化対策や子育て支援が重要視されやすい時代ですので、安中市は子育て支援にもっと工夫できる点があると思います。具体的には、群馬県に2ヶ所しかない児童家庭支援センターと連携し、子育てに困ったり、支援が届きにくい家庭に取りこぼしのない支援を届けることなど、まだまだできることがあると思います（勤務先ですので、何か安中市のためにできることがあれば、取り組みたいと思っています）。	原市地区	40代	女性
市に望むことは、教育システム改善、病気になった時にすぐにみてもらえる病院が少ない、不便。	原市地区	40代	女性
・高齢者向けの施設の増築（これから高齢者はどんどん増える） ・眼科、皮膚科を増やしてほしい。	原市地区	50代	女性
障害福祉に対してもそうですが、近隣の町が全て対応するまで様子を見るのではなく、積極的に対応して欲しい	原市地区	50代	男性
病院の建設や医療体制の充実化が必要だと思います。医師不足による診療科の縮小は、市民が生活する上で不安な要因です。医療体制の充実をお願いします。	原市地区	50代	女性
老人が集う場所がない。一人暮らしの生活が多い。人と話す事ない。老人が元気な町になりたい。	原市地区	70代以上	女性
赤ちゃんの検診（3ヶ月、6ヶ月など）を高崎市のように、好きな小児科で診てもらえるようにしてもらいたい。待ち時間が長く、日にちを合わせるのも大変！	磯部地区	30代	女性
婦人科、産科が近所にないでほしいです。	磯部地区	30代	女性
急に大きな題材には取り掛かれないと思います。まずは、今の安中市を観て下さい。車がなければ生活できないこの現状。これからの高齢化をもっと考えて、未来の子どもだけに目を向けず、未来の年寄りにも目を向け、安心して生活できる安中市を目指して下さい。	磯部地区	50代	女性
高齢者を含めた、健康増進の町を目指し、医療費の減少化を図ってほしい。	磯部地区	60代	男性
高齢者に優しい町づくり	磯部地区	70代以上	男性
地域医療の要となる病院、医師の確保	磯部地区	70代以上	男性
安中市を良くするために、医療の整った病院。そして、障害のある人もない人も住み良い街（お年寄りにも、バリアフリーも大切！！）にしていきたいし、ジェンダーの差別のないまちづくり、高崎や前橋のように給付金も、国民全員にちゃんと給付してほしい（物価高で、もう生きるのが大変。子供だけとか、非課税世帯のみとかでなく、一律にしてほしいです！！）。	東横野地区	30代	女性
・農村や山村の買物難民の救済 ・現在、村に商店の無い所も珍しくない。今後、高齢化を踏まえ対策をたてる必要がある。	東横野地区	70代以上	男性
老人、障害者等、弱者に対して優しい町であってほしい。	東横野地区	70代以上	女性
高崎市の病院で人間ドックや健康診断のサービスが受けられらようにして欲しい。	板鼻地区	60代	女性
グループホームがもう少し有ると嬉しいです。	秋間地区	40代	女性

9. 医療・福祉	地域	年齢	性別
安中市に限らずですが、お年寄りに優しくない環境かなと感じる場面があります。買い物や普段の生活の中で、沢山の不便さを感じられていると思います。	秋間地区	40代	女性
若い人が子育てしやすいように、保育料、給食費（医療費←無料化してますね）など、無料化に向けてがんばってほしい。	後閑地区	60代	女性
まちづくりではないですが、碓氷病院の医療体制の充実を望む	後閑地区	70代以上	男性
碓氷病院使ってませんが、先生が少なく、各科毎日ではないようで、近く医院等に行ってます。歯は高崎まで通ってます。	後閑地区	70代以上	女性
高齢者が気軽に外出できるようなサロンや交通手段、孤立化しないよう地域のコミュニティーの運営など、行政の力だけでなく企業やボランティアなど市民参加が魅力を感じられるような、温かい町になって欲しいと思います。高岡市が行っている、愛タクのような事ができないでしょうか。	松井田地区	60代	女性
子どもから高齢者、障がい者の人達が一人一人、ゆとりを持って、安心して生活が出来る環境が保障される社会で有って欲しい。	臼井地区	70代以上	男性
高齢化で車に乗れないお年寄りが増えて、病院やスーパーへもすぐに行けない。循環型のフリーバスが身近に利用できる市になるように考えていただきたいと思います。	坂本地区	70代以上	女性
・タクシー券も役場まで行かなくても、近くで受け取れないか？ ・高齢者にも、もっと生活しやすい町にしてほしい（高齢者に優しいまちづくり）。 ・自然も大事ですが、それでは生活ができない。生きていくために考えてほしい。	西横野地区	60代	女性
高齢者にやさしい町であって欲しい。	西横野地区	70代以上	女性
育児手当を一人10万にしてもらいたい。物価高で生活が大変です。	九十九地区	30代	男性

10. 教育・文化 (33件)

10. 教育・文化	地域	年齢	性別
学校の学力向上なども大切。公立の学校ではあるが、進学に特化した事を取り入れると良いと思います。	安中地区	30代	女性
子どもの遊び場→支援センター多く、スマイルパークなどとてもいいですが、ノーアポで長い時間気軽に居られる場所も欲しいです。渋川市の「誰でも広場」がすごく良かったので、低コストでも「場所」だけあると、息詰まった母は休まります…。	安中地区	30代	女性
先日の土砂崩れにより、小学校通学路が利用できなくなりました。と、小学校よりメール配信がありました。そもそも文化センターの駐車場増設は必要なのか疑問に思います。と言うのも、小学校校庭貸与の日が、行事一覧に記載があるからです。今一度精査し、早急な復旧を望みます。	安中地区	40代	女性
問4 安中市には高校がない。(授業料が高い私立と偏差値下から数えたほうが早い学校はあるが)大半の子供や、頭のいい子は高崎へ電車通学しかない。私も小学校、中学校が近く安中に越してきたが、高校がなかった。子供たちは3年間往復数時間のロスがあり、不便なところの駅に通う必要がある。また自転車を安全に保管する場所もなく何度かいたずらされたし、盗難された人もいと聞く。歩道も整備されておらず、大半の子供が利用するには不親切。市政モニター時に新設を提案したが、けんもほろろな感じだった。だから大勢の方が高崎から大手企業や市役所に通ってくる(越してこない、子供に不便だから)。異次元の少子化対策と言った人がいるが、高校通学の補助、無償化とか自転車預かり所の新設とか、思いきったことをしないと人は来ない。	安中地区	50代	男性
教育について、現在の地域差が非常に大きいことを知るべきである。安中市内の小中学校の教育レベルを西毛地域、群馬県のベストワンにするだけで、子育て世代を集めることができる。	安中地区	70代以上	男性
市民体育館の利用料などにキャッシュレス決済を導入してほしい。	原市地区	20代以下	男性
安中スポーツセンターの休館日を減らしてほしい。	原市地区	30代	男性
雨の日や暑すぎる日は、子供がすごく退屈しています。外で体を動かせないからです。小学校3年生の息子がいますが、屋内で活動できる場が欲しいなとずっと思っています。スマイルパークもあるけど、小さい子向けの印象が強く、入りづらいそうです。	原市地区	30代	女性

10. 教育・文化	地域	年齢	性別
幼稚園も選ぶほどない。	原市地区	30代	女性
教育について、いじめ、不登校生徒の対応。特別支援学級の支援員不足で子どもたちを十分みてあげられない。人手不足でいろんなところに支障がでている。いじめについては、大人がテレビやメディアで堂々といじめにあたる行動、言動があるのに、子どもたちだけに「いじめはいけない」と言っても、説得力がない！！	原市地区	40代	女性
私が安中市で学童期を過ごした頃、小学校は1学年4クラスありました。今、子育てをして同じ小・中学校に子どもを通わせていますが、ほとんど同じ人数がいて、安中市が少子化の中でも、子育てしやすい環境であり続けていることに驚き、嬉しくなりました。	原市地区	40代	女性
図書館をわかりやすい所に設置して欲しい。	原市地区	40代	男性
「ふるさと学習館」「学習の森」を有効活用して欲しい。	原市地区	60代	女性
・アートのある町づくり（美術館、音楽イベントの実施、演劇等） ・1%for Art 公共工事、公共建築の費用の1%をその建築に関連、不随する芸術、アートのために支出しようとする考え方は。文化芸術振興策の1つです。市民の感性を豊かにする、子供達の知的創造力を育む、子供達の未来に残る価値を創造する、自分で考え、答えを見つけ出す力を養う。	原市地区	60代	男性
超少子化の中、小中学生たちに安中市に愛着をわかせるための、地域の歴史に興味を引かせる工夫の一例を考えてみました。 例「井伊直孝」 静岡県焼津市のホームページのコピーですが、直孝の「産湯の井」が焼津市指定史跡となっています。4才になった直孝は、安中の北野寺に預けられるとあります。井伊直孝とのつながりで、焼津市「やいちゃん」と彦根市「ひこにゃん」が交流。そういう場に安中の「小梅ちゃん」も参加して他地区と交流を深め、また安中市にも来てもらい、子供たちと交流をする。	原市地区	60代	男性
	原市地区	60代	男性
景観や公共施設など文化的なものについては安中市は自然に恵まれ、多様な施設もあるので今のところは優先順位は次でもよいと思います。	碓部地区	60代	男性
古墳、城跡、関所跡、他の文化財と温泉、山岳信仰、花の名所等を結んだ文化の香りのする町づくりを進めてほしい。	碓部地区	60代	男性
少子化対策	東横野地区	50代	男性
公園整備だけでなく、児童館がほしい。(特に雨の日に小学生以上の子どもたちが遊べる場所)	岩野谷地区	30代	女性
旧松井田町役場（白井晟一氏設計）を是非残していただきたい。（※1） 全国でも現存する白井氏の建築物が少なくなる中、全国に現在も白井晟一氏の研究会は多数あり、旧松井田町の先人の残した役場建物は文化財としても是非残すべきと考えます。観光の軽井沢（長野）と商業・産業の高崎に挟まれた安中市は富岡市の世界遺産の活用からの流れでも文化財は残し、自然は活かし、産業とも上手くバランスをとっていくのが今後の安中市のまちづくりにとって良いものと考えます。 （※1）東京都渋谷区の松濤美術館（白井晟一氏設計）では定期的に白井氏の美術館建物の解説付ツアーを行っています。参考まで。	岩野谷地区	60代	女性

10. 教育・文化	地域	年齢	性別
高齢になると、自分の便利のことが優先になりがち。若い世代の人達が教育、文化面で、又、通勤の面で暮らしやすい、張り合いやゆとりの持てるまちづくりが出来たら良いのではないかと思う。余裕はないかもしれないが、心を育む文化面にも目を向けてほしい。	岩野谷地区	60代	女性
各地区に於ける、神社等の老朽化による保全や整備に、安中市より助成金をお願い致します。	岩野谷地区	70代以上	男性
公立病院、学校、市役所等がバラバラに点在する状況を、少しでも改善してほしいと思います。	岩野谷地区	70代以上	男性
芝のサッカーグラウンドを作ってほしい。	後閑地区	40代	女性
旧松井田町役場の建物も、白井晟一設計でありながら、耐震を充たしていないということで、モダン・ムーブメントの建築に選ばれながら荒廃し、そのままの姿は寂しく感じています。法に則るばかりでなく、柔軟な対応、街を活かす対応をお願いしたいと思います。	松井田地区	50代	女性
少子高齢化が顕著だと感じます。若い世帯の収入を増やし、出生率を高めると共に学習の機会も多くし、優秀な人材を育てる市政を期待しています。	白井地区	40代	男性
保育園や小学校が廃校になった。人数（子供が）少ないからです。素敵な思い出が沢山あった公共施設がなくなってしまった現状を見て悲しくなる。ここでしか出来ない教育の場を考えてみるのも、一考ではないか？若い世代は皆、引越して行く。淋しい！！子供たちの姿を見ないのも淋しいものだ。	白井地区	70代以上	男性
スポーツに力を入れるまちになれば良い。そうすれば、子供たちのためになるし、子供が住みやすいまちになる。大きなスポーツ施設をつくることは難しいけど、今ある体育館の老朽化やグラウンド整備、障害者が利用しやすいようにするなどして、誰もが使いやすいようにしてほしい。ちょっと有名選手など呼んで、スポーツの指導教室や試合観戦などやれば人が集まるし、そこでキッチンカーなど呼べば経済にも役立つのではないかと思います。子供が夢や希望が持てると思います。障害者のスポーツ施設などあれば観戦できるし、私たちも興味が持てるし、身近に感じるのではないのでしょうか。ワークショップなども広場が空いているのであれば、イベントをやるのも良いかと思います。知らない世界や体験ができるし、職人さんたちも広げる場があれば良いかと思います。	西横野地区	40代	女性
子供の遊び場（広場や児童館）安中には沢山あるのに、なぜ西横や松井田地区に無いのでしょうか？雨の日でも遊べる児童館が欲しいです。	西横野地区	40代	女性
安中市への提言 農村の人口が減り、目に見えて農地の荒廃が進んでいます。細野地区にあった市立北中学校が廃止され、二年経過すると市立細野小学校も廃止されると聞いております。 都会には、環境不適合症のたくさんの子供たちがいると聞いています。彼らを北中跡地と、まもなく統合により廃止される細野小に招いて、安中市の公益施設として整備し直し、全寮制の教育の場、心身の鍛錬場として細野地区の地域リーダーたちと交流させ、世に送り出すシステムを考案してはいかがでしょうか。この地区には、細野という土地だけに埋もれさせるには惜しい人材が揃っています。廃校となった元北中の東、安中市街に向けて走る市道幹10号線沿いの南地区は、約70ヘクタールの全域が農振農用地に指定されています。ここに、耕地整備を施し、都会の子らの農業体験の実践の場として、いいえ、来る新しい時代の主人公たちの育成現場、新智識が横溢する教育の場として、全国どこにもない農村活用型の現代版・松下村塾を造成してはいかがでしょうか。ここには、ろうばい花の里（郷）あり、蕎麦畑あり、南方の山には仙石時代末期の、今、国指定を目指す松井田城が無傷で残っています。屋根という覆いのない大空間で、緑の山と、空気と水のきれいな地で、若人に本物の教育の場を提供するという新視点の村おこしを提言いたします。	西横野地区	70代以上	男性
少子化について ここ10年位隣近所で子供の元気な声がありません。少子化は今、国会、マスコミ等でいろいろ取り上げられていますが、安中市も常識にとらわれず、思い切った議論を進めることが必要だと思います。子供は宝です。今できることを最大限に発揮していただきたいと思います。	西横野地区	70代以上	男性
九十九小学校が、松井田小学校と統合したが、児童の数はまだ少ない。校舎は大きく使用していない教室もあると感じる。九十九地区で子育てしやすい環境を整えれば児童数も増え、地域の活性につながると思う。	九十九地区	40代	女性
ここ数年の中学校、小学校の合併は、子どもも地域も無視した強引な進め方で本当に不信感しかなかったです。	細野地区	40代	女性

11. 防犯 (9件)

11. 防犯	地域	年齢	性別
安中市内で分譲地が増えているが、周辺道路の街灯の設置や、カーブミラーの設置等をお願いしたい。	原市地区	30代	女性
新しく出来た県道194号線（磯部宇田線）に街灯と監視カメラを設置して下さい。あそこは富岡高校に通う生徒が通学の為に利用しますが、勾配がきつく、ひと気も少ないので心配です。カメラや街灯がある事で防犯にも繋がると思っています！	磯部地区	30代	女性
街灯が少ないので、増やしてほしい。	板鼻地区	40代	男性
犯罪のない町作り。	板鼻地区	70代以上	男性
12Vで害獣対策、照明。	秋間地区	60代	男性
安全、安心の町づくりの一環として、犯罪抑止の為に防犯カメラの設置を要望致します。	秋間地区	60代	女性
防犯対策、防犯カメラなど高齢世帯が多い場所へ、導入を検討してほしいです。	後閑地区	40代	男性
最近、近所の家にとろぼうが入った。外人さんには失礼ですが、日本人より、外人さんを優先して職を与えるのも、どうかと思います。仕事をし乍ら下見をしているのかも知れません。	臼井地区	無回答	無回答
地区によって街灯がとても少ない。	九十九地区	30代	男性

12. まちづくり全般 (41件)

12. まちづくり全般	地域	年齢	性別
安中は長野県の県境、高崎、富岡の3ヶ所の中に挟まれる形になっている市なので、通過点になりがちです。それを逆にとれる街作りが出来れば、今よりも活性化したいと思います。	安中地区	30代	男性
4月に安中に移住して来たばかりで、評価が曖昧なものになっております。果たして参考になるのか…。数年後、越して来て良かった！と思える様なまちづくりになるよう、今後の安中市に期待します。	安中地区	50代	女性
子供達が安中で楽しく過ごせるのか、高齢者が安心して過ごせるのか、障害のある人が生活（仕事も含む！）していけるのか、市外から来る高校生が安中に魅力を感じてくれるのか（駅がさみしい、本数が少ない、学校から遠い）具体的な方法は難しいですが、素敵な街、安中になる事を心から願います。	安中地区	50代	女性
移住者が増えてくれる町造りを、お願いします。	安中地区	70代以上	女性
他市町村の方から、安中は遠い、行く用事がないと言われることが多いです。安中に来る意義のある街づくり、安中で用事が済む街づくりを期待します。	原市地区	40代	男性
今迄のまちづくり（施設）は分散型であったと思う。これを集合型に変更すべきと思う。町に核がない。	原市地区	70代以上	男性
明るい町作り	原市地区	70代以上	女性
全ての人にサービスが行き届くよう地域の集合化を目指してもらいたい	磯部地区	50代	男性
本間から、「まちづくり」には、次の要素があるように感じます。 (1) 生活の場としてのまち (2) 生活の糧を得る仕事場としてのまち (3) 住民やまちを訪れる人が、何らかの幸福を感じるまち 「まちづくり」に、住民が参加することは大切なことだと思いますが、何事においても問題提起があった場合、①積極的に参加する人、②関心はあるが参加しない人、③無関心な人がいます。①は誘わなくても意見を述べるでしょうから、②の意見をいかに汲み取っていくかがポイントとなるように思います。そこで、私の要望ですが、①の人々には、政治団体、市民団体、活動家等が見受けられます。その影響を過度に受けない運営・進行を望みます。	磯部地区	60代	男性
余所から見て、安中市はとても素晴らしい街ですね、と言われる街づくりを目指して下さい。	東横野地区	60代	男性
「自然豊かなこの土地に生まれ育ち、ずっと住み続けたい魅力あるまち」づくりを。	東横野地区	70代以上	男性
市街地、農村地、横川、松井田、安中、板鼻のように、地域ごとのまちづくりが必要だと思います。	岩野谷地区	60代	女性

12. まちづくり全般	地域	年齢	性別
「まちづくり」とは、市民の居住環境を改善して、地元の魅力度を向上させ、コミュニティの活性化を図ることです。それには、行政が市民の声に耳を傾けることが大前提ですが、これまでのところ十分とは言えない状況が、依然として続いています。猛省の上、善処していただきたいと思ひます。	岩野谷地区	70代以上	男性
安中市をより住み良い市にしましょう。	板鼻地区	60代	男性
それぞれの年代の方が、人権を守られつつ安心して、安全に暮らせるまちづくりを期待しています。	秋間地区	40代	女性
たとえば、吉岡町のような人気のある町をモデルに、まちづくりして頂きたいです。	秋間地区	40代	男性
安中市の方達には、危機意識が低いと感じます。安中市に住みたい、住み続けたいと思える安中市独自の計画や構想を持っている方がいないと思ひます。それは、広く意見を募ることがないからです。このまま一部の方の有益だけ考えたまちづくりをしていけば、人は増えることは無いと思ひます。子供たちの将来のことを本気で考える時代になっていると思ひます。それでも今までのやり方にこだわるのであれば、存続は難しいのでは無いでしょうか。	秋間地区	40代	女性
少しずつ安中市が、きれいに住みやすくなっています。ありがとうございます。今後も素敵な町になるよう、一人一人が気にして住みやすい町になりますように。	秋間地区	50代	女性
通過だけの街を、人が集まる街に変えられたら、もっと良くなると思ひます。期待しています。	秋間地区	50代	女性
緑と大地、自然豊かな町、そして老人にも子供にも優しい町づくりをしてほしいです。そして、若者の元気な声が聞こえる、新しい町になってほしいです。	秋間地区	60代	男性
住みやすい町安中をもっと外部にPRすべきではないでしょうか？首都圏から移住して、13年経った者の感想です！	秋間地区	70代以上	女性
安中市が夢の国と呼ばれる様なまちづくりにして下さい。	後閑地区	40代	男性
市民平等になるような、まちにして頂きたい。	後閑地区	40代	女性
県議をされてきた市長さん。他の市町村と比較して何が足りないか、どういふ町づくりをしたらいいか色々お聞きして、まちづくりを進めていただきたいと思ひます。	後閑地区	70代以上	女性
まちづくりはみなかみ町や富岡町（おかつていちば）など、安中市外からも人が集まりたくなるようなまちづくりをして欲しいと思ひます。	松井田地区	50代	女性
・市民の代表者である市議員による、まちづくりの方針を明確にし、現在何が一番優先的な事柄かを決定して欲しい。 ・市議会は市民の声を参考にしながらも、特色あるまちづくりを主体的に決定して欲しいと期待する。	松井田地区	70代以上	男性
安中市のみならず、全国各地共通しているのは、人口減、過疎化、高齢化それに伴う税収減。しかし、市として福祉、健康、道路、コミュニティ、公共交通、災害対策他、多方面で色々な対策がなされていると思ひます。町の魅力は何か、町を活性化するにはどうしたら良いか。この辺は議論が尽くされているかも知れないが、若い人が安心して暮らせる町にするにはどうしたら良いのか。移住、観光、働く場所の拡大、買物に便利なスーパー等の誘致、空き家対策で何か出来ないか。きれいな水で何か利用できないか。本当に環境的に魅力があれば、支出を抑え、例え収入は少なくとも食える環境であれば、活性化に繋がるのではないかと。	松井田地区	70代以上	男性
今迄、安中市は旧安中地区への施策が優先であり、旧松井田地区への注力が全く不足している。	松井田地区	70代以上	男性
差別がない、誰も置き去りにしない、そんな安中市を！	臼井地区	60代	男性
松井田の緑、森林など豊かだと思ひますが、それを生かした現代にあった町づくりで、よそに住んでいる人も、移住したくなる街、住んでいる人にも良い街づくりに期待します。	臼井地区	60代	女性
安中市在住の人々の事を把握できるようにするために、行政のような権限のある人が、何か前例のないことをしても良いと思ひます。人々の意見が良いまちづくりのために、反映されるともっと良いと思ひます。	坂本地区	40代	女性
安中市も過疎化が進み、人口が山間部で減少して活気がない街になっている。子供も学校が統合して、益々住みたい町（地域に学校がないので）でなくなっていく。	坂本地区	70代以上	女性

12. まちづくり全般	地域	年齢	性別
市が活性するにはまずは人口の増加が必要になってくると思うのですが、安中市の立地の良さをアピールしてみてもどうでしょうか?安中市の良さは松井田～横川方面の場所だと「薪ストーブが出来、自然豊かに子育てが出来軽井沢まで15分」安中の地域は広いので軽井沢まで15分高崎(地方都市)まで15分それでいて自然豊かで薪ストーブが出来、庭でバーベキューが出来る！をアピールしてみてもどうでしょうか?	西横野地区	40代	女性
一人一人が安中のまちづくりに関心を持ち、協力をして住み続けたいと思える安中にしていきたいですね。	西横野地区	60代	女性
小、中学校等の統合により、安中市内の地域の過疎化が進むのではないかと心配しております。過疎化が進めば、行政等のサービスも遠くなっていく気がします。	西横野地区	60代	男性
まちづくりも良いが、安中市全体を見るとこれが原点だと思います(西横野は良い)。	西横野地区	70代以上	男性
皆さんから寄せられたアンケートの結果を参考にして、住みやすい安中市になります様に期待しております。	西横野地区	70代以上	女性
将来の人口減少を見込んだまちづくりを考えてもらいたい。	西横野地区	70代以上	男性
すべての人が安心して暮らせるまちにしてもらいたいです。	細野地区	40代	女性
安中市の過疎化は深刻だと思っています。自然が豊かで、とても美しい地域なのに残念です。	細野地区	60代	女性
松井田の街が活性化するようにお願いします。	細野地区	70代以上	女性

13. その他(要望・感想) (56件)

13. その他(要望・感想)	地域	年齢	性別
市役所の移転はなぜ検討されているのでしょうか。現在の位置に建て替えることは難しいのでしょうか。安中高校はよく撮影等に活用されており、様々な問題はあるかと存じますが、貴重な財産なのではないかと思っております。撮影により、市の活性化に繋がるのではないのでしょうか。住みやすいまちに向けた、様々なご検討いただき、感謝申し上げます。	安中地区	20代以下	女性
50億以上の横領という前例があるのだから、安中市役所本庁舎の建替え、旧安中高校の解体等の重大な計画を軽率にやらないで欲しい。役所も銀行も何一つ責任を負って無いです。	安中地区	30代	男性
違う話ですが、私の家は土地を購入し家を建てた者ですが、昔から住んでいる人が横柄な態度をとるので、とても住みにくいです。狭い道でも、自分の道のごとく端へ寄ってくれないし、ゴミ捨て場のチェック、物音がすればカーテンを開けてチェック等。心にゆとりのないお年寄りが多いので困ります。	安中地区	40代	女性
・市民の意見をちゃんと聞いて、まちづくりをしてもらいたい。 ・市民の意見を聞いて進めているとは、とうてい思えない。 ・本当の意味での市民が、今一番求めているものは無い(総合病院とか、産婦人科)。	安中地区	50代	男性
岩井市長期待してます。頑張ってください。	安中地区	50代	男性
線引きしてない自治体ですので、都市マスタープランといってもピンときません。	安中地区	50代	男性
今朝(6月20日)の上毛新聞で知りましたが、旧安中高校庭で古代の幹線道路跡が見つかったとのこと。これにより、市役所本庁舎の建替えの一部分の計画が変更になることもあると思いますが、これを市庁舎の特色として活かせる計画にしていただけたらと思います。シンプルでコンパクトな設計であるとのことですが、庁舎がシンプルである中、道路跡が古代のロマンを感じる様な特色あるデザインで残ることを期待しています。	安中地区	60代	女性
85過ぎの老人にこの様な場を頂きありがとうございました。安中の街中がだいぶ淋しくなり残念でなりません。皆さんでがんばって頂きたいです。	安中地区	70代以上	女性
とにかく安中市は魅力ある施設が一つもない。高崎市や富岡市のように市民ファーストで税金を使ってほしい。ペイペイのキャッシュバックなども、1回もやった事がない!!岩井市長に期待しているのですが…。	原市地区	20代以下	男性

13. その他（要望・感想）	地域	年齢	性別
<ul style="list-style-type: none"> ・年寄りの意見じゃなくて、20～40代の意見を聞くべき。 ・夫の勤務地でなければ絶対に住みたくない。 ・良いところは何か?と言われると何一つうかばない。 ・そのぐらい魅力を感じないので、面倒だけど書きました。変えてほしいから。 ・ない、ない、ない、しかでてこない。 ・金のムダ使いすな。 	原市地区	30代	女性
住民から集めたお金を一部の人々に還元せずに、なるべく多くの市民生活に還元してほしい。きちんと説明してほしい。庁舎建て替えもなぜ今の場所から移るのか納得いかない。一部の人々が結論ありきで進めている気がします。	原市地区	50代	男性
安中市役所の建替えは反対していましたので、あまり期待していません。	原市地区	70代以上	女性
勝手な事ばかり書いてごめんなさい。	原市地区	70代以上	女性
税金を有意義に上手く使って下さい。	原市地区	70代以上	女性
磯部駅の南西、信越化学磯部工場の西側に水田地帯があります。先人が人見堰を造り、水源を確保した恵まれた水田地帯です。ですから、休耕田はありません。水田の大規模化も可能な土地です。昨年6月に突然市の都市計画課から、その水田地帯について、地権者のみに工業専用地域に変更するという説明会が実施されました。まさに青天の霹靂でした。アンケートも意見聴取もなく、何の前触れさえもない説明会でした。県への要請の関係もあり、土地売買を早急に進めていきたいとのことでした。地権者には、ぜひ協力してほしいとのことでしたがあくまで案ですが、という土地の構想図さえ不十分なものであり、予想される交通問題、騒音問題、高圧線の移動等への対策もなく、近隣住民への説明会の予定等も提示されなく、住民への配慮等が一切感じられませんでした。水田地帯だからこそ、豊かな自然、静かな環境があり、最近ホテルも戻って来て、以前よりも水がきれいになってきたなど思っていた矢先でした。戸別訪問での土地売買交渉が始まり、わが家は環境激変の可能性と、それに対する対策も提示されない状況では同意できませんでした。その後は、一切何の連絡もありませんでした。ところが、土地売買に同意した地権者には、今年の6月上旬に文書と共に今後の予定変更の工程表が送付されました。しかし、同意しなかった地権者にはなしのつぶてです。もちろん、近隣住民にも何も知らされていません。担当者が2人かわったことも都市計画課への部署変更も、一切知らされていません。住民をないがしろにするにも程があると思っています。どのように考えますか？	磯部地区	60代	男性
出来ることは協力したいと思う→市民を巻き込んで下さい。	磯部地区	60代	男性
是非とも市長のリーダーシップに期待したいと思います。よいリーダーシップがあれば実現可能だとも思いますので。	磯部地区	60代	男性
安中市の行事やイベント、その他の活動が新聞やお知らせの広報に記載されよくわかり、市が元気に活躍されていて嬉しく思います。又、色々な事を住民によく説明してくれていると思います。広報もとても見やすいです。	磯部地区	70代以上	女性
女性管理職を増員され、柔軟な発想で役所の活性化を望みます。	磯部地区	70代以上	男性
移住者の受け入れ、働く場所の確保	東横野地区	50代	男性
新庁舎は、一日も早く完成させてほしい（旧庁舎で仕事をされている職員さんが、お気の毒だと思った）。	東横野地区	70代以上	女性
日毎に安中市の更なる発展の機運と、岩井市長様の熱意を肌で感じ、市民の一人として嬉しく期待致しております。	東横野地区	70代以上	男性
現在の市役所を利用してほしい。	岩野谷地区	40代	男性
安中市に長く住んでいるのに、いろいろな事が良く分かっていないことに気が付きました。	岩野谷地区	60代	女性
①新しい取組に対し、積極的に市が応援する。 ②旧態以前の市役所の事なかれ主義をなくす。	板鼻地区	60代	男性
高崎市に隣接しているため、生活圏が高崎市になっている事から。小中学校も高崎市の方が近いので、そちらに通学した方が便利であると思う。広域的な生活圏サービスを検討して欲しい。	板鼻地区	60代	女性
議員（市議会議員）さんの選挙時に協力した人の近くや周りは整備（道路）され、その他は思う様にいってない所があります。時々見回して、地域に平等にしてほしいです。今回のテーマと違っていますが、意見を言う所がありませんので、日頃の思いを書きました。	板鼻地区	70代以上	女性
市長の考え次第では	板鼻地区	70代以上	男性

13. その他（要望・感想）	地域	年齢	性別
8年連続で人口が増えている「明石市」を見習ってほしい。	秋間地区	30代	女性
市民に対する手当などを、もっと充実させてほしい。	秋間地区	30代	男性
コンビニで住民票が取れる様になったが、高崎市と違い料金が安い。メリットが余り感じられない。	秋間地区	40代	男性
あまり期待していない。	秋間地区	60代	男性
市役所の建替えをする時は、消防署、警察署を同じ敷地に移し集合体を作らないと、横の連携が取りづらい。30～40年先を見据えた事業をするべきと考える。電話、パソコン等の手段があるけれども、人と人、公共機関と住民の繋がりは対面であり、市役所に行って申請した時等わけの分からない説明をして、市職員は「サンダル」でペタペタ対応してきた事があった。とにかく、住民本位が自分本位になりがちだが、細かいところから気をつけないと、信用がなくなる。岩井市長には期待しています。前市長のようにつまづかないように、お願い致します。	秋間地区	60代	男性
安中市政に期待し、応援します。	秋間地区	70代以上	男性
市役所本庁舎の建て替えはどうかと思います。そこに税金をかけるなら、もっと市民に返してほしいです。コロナ対策もそうですが、高崎市や富岡市に比べ、市民への対策が不十分だったのではと感じています。親族が高崎市に居るため、羨ましくて仕方がありませんでした。残念です。	後閑地区	30代	女性
税金の無駄遣いはやめて頂きたい。	後閑地区	40代	女性
子供、年寄りも大事ですが、新聞にも出てましたが、動物の愛護に関しても力を入れてほしいです。そういった市は、住みたい市に選ばれると思います。	後閑地区	50代	女性
まちづくりについてはありませんが、このURLのアンケートには不備と思われる箇所が散見されます。例えば1)問4-①で回答の4・5の年が歳になっている。2)問4-④で回答を3つ選ぶはずが1つしか選べない。3)問6の選択肢の2で買物が物になっている。操作中にその都度?となり、冊子の調査票を見て確認。折角作るのだから、回答者の身になってミスの無い様をお願いします。	後閑地区	60代	女性
1. 安中市庁舎の問題も、安中市のまちづくりの計画が場当たりの、計画の統一性が出来ていない。 2. 情報の公開と、計画の重要性の認識がない。 3. 行政と議会+住民の理解が出来ていない。行政の一貫性に欠けている。この事は多胡事件を生み出す環境がある。真の行政の職員としての質がうかがえる、日本に多胡事件があったのでしょうか。 4. 多胡事件は、多胡氏だけでなく、職員は知らなかったのか。 5. 上記の改善が出来なければ、計画はスムーズに進まない。	後閑地区	70代以上	女性
よく研修といって県外に視察に行ったと耳にしますが、その結果はどうなんですか。無理に遠くに行かなくても、県内も素晴らしく開発された所も有ります。全て真似をしるとは考えず、良い所を取り入れたらどうか？高崎地区はすごいですよ。	後閑地区	70代以上	男性
ヤマト運輸松井田営業所所属でFIFAサッカー協会松井田&視力の交通センターを安中市松井田町新堀1415に作って欲しいです。	松井田地区	40代	男性
最新の機能を持たせた、風の上澄みみたいなことではなく、何十年～継続可能な骨太な市になってほしい。	松井田地区	40代	男性
税金が高く、福祉に重きを置いているが、必要のない人もたくさんいます。そういうのを見ていると、不公平をとて感じます。市役所にお金をかける事になってしまい、とても残念です。人口も減少していくので、コンパクトで良いのではないのでしょうか？私の所も10年先はほとんど空家になります。仕方がないことなので、お金をかけないで欲しいです。	松井田地区	50代	女性
全てにおいて遅きに失しているのは永きにわたる政治停滞と文化民度の低迷に他ならない。独善的発想しか育てない役所主導零細地から速やかに脱却するためには差し当たって安定した就業先の確保以外にはあり得ない。それが叶わないなら結局画餅に終わるのみ。	松井田地区	50代	男性
少子化対策としても、魅力ある町づくりが必要であり、中々一つにしばる事は難しいが、本件アンケートは今後に期待を与える。	松井田地区	70代以上	男性
前進する安中市に期待しております。	白井地区	70代以上	女性
問3のある15地区の格差のない行政をお願い致します。	白井地区	70代以上	女性

13. その他（要望・感想）	地域	年齢	性別
<p>・本アンケートについての「4.その他」に個人が特定できる形で利用されることはありませんとあるので、これらの質問（問1.2.3.）はいらぬかと。せめて問3はあっても、都市計画には利用できる様ですね！性別、年齢は1人の人間としての回答にはいらぬと思います！</p> <p>・市街地に住んでいようと、郊外に住んでいようと税金は同じ様に納めているので、市街地ばかり便利にするのは、税金の使い方として平等でない。郊外も同様に郊外に合った便利さを考えて、実行願います。</p> <p>・安中市民の為に、良い方向（生活が便利にできること）へ向かって、市民の為の行政を行って行ければ、そしてどんなこと（安中市の便利さ）を多方面へ発信すれば、よそからも人々が人口増、安中市に住みたいと思ひ、集まって来ると思ふ。まず、住んでいる人々の為になる事をやって下さい。</p>	臼井地区	無回答	無回答
安中市は、発展低迷の状態だと思ふ。奮起してもらいたい。何でも中途半端に感じる事が多い。	坂本地区	50代	男性
問の中で当てはまるの一つは少ない。	西横野地区	50代	女性
安中市役所本庁舎の建替えは、もっとシンプル、コンパクトにすべき。	西横野地区	70代以上	男性
年齢で20代の選択肢がありませんでした。設問に誤字脱字が多く、回答しづらかったです。	西横野地区	無回答	男性
意見、要望については、広報等で市の考え、方策についてきちんと説明してほしい！	九十九地区	30代	男性
旧安中、旧碓氷の差が多いにある。人口比率も含め、平等な判断を。	細野地区	60代	男性
若い人材、定住するには何が大切か？第三者の意見も必要。	細野地区	70代以上	男性
本当に“安中市を良くしたい”と思っている人たちが、計画してくれているのでしょうか。“部署になったからやってる”というのは…。	1～7地区と回答	50代	女性

まちづくりに関するアンケート 調査票

1. あなた自身のことについてお伺いします。

問1 あなたの性別をお選びください。(あてはまる番号1つに○をお付けください。)

1.	男性	2.	女性	3.	無回答
----	----	----	----	----	-----

問2 あなたの年齢をお選びください。(あてはまる番号1つに○をお付けください。)

1.	20代以下	2.	30代	3.	40代
4.	50代	5.	60代	6.	70代以上

問3 現在お住まいの地区をお選びください。
(あてはまる番号1つに○をお付けください。)

1.	安中地区	2.	原市地区	3.	磯部地区	4.	東横野地区
5.	岩野谷地区	6.	板鼻地区	7.	秋間地区	8.	後閑地区
9.	松井田地区	10.	白井地区	11.	坂本地区	12.	西横野地区
13.	九十九地区	14.	細野地区	15.	市外		

【地区区分】



問4 あなたのお住まいについてお伺いします。

問4-① 現在の居住地にお住まいになって何年になりますか。
(あてはまる番号1つに○をお付けください。)

1.	5年未満	2.	5～10年未満	3.	10～15年未満
4.	15～20年未満	5.	20年以上		

問4-② あなたは今後も、現在の居住地に住み続けたいと思いますか。
(あてはまる番号1つに○をお付けください。)

1.	住み続けたい	2.	できれば移りたい	3.	わからない
----	--------	----	----------	----	-------

問4-③ 前問で、「できれば移りたい」と回答した方にお伺いします。
転居を望む理由と、希望する転居先について教えてください。
(それぞれ、あてはまる番号1つに○をお付けください。)

【転居を望む理由】

1.	近所付き合いがしづらい	6.	遊び・余暇活動が不便
2.	まちへの愛着が少ない	7.	買物などの日常の利便性が悪い
3.	通勤・通学が不便	8.	役所などの公共施設が遠い
4.	交通の便が悪い	9.	医療施設が整っていない
5.	教育施設が整っていない	10.	その他 ()

【希望する転居先】

1.	安中市内(市街地 ^{※1})	2.	安中市内(郊外 ^{※2})	3.	高崎市
4.	前橋市	5.	その他群馬県内	6.	県外

※1：駅周辺や主要な幹線道路沿いなど、公共施設や商業施設が集積している地域を指します。

※2：市街地以外の地域を指し、低層建築物や農地が広がっている地域を指します。

問4-④ あなたが定住地を選択する際の基準や、重視する環境について教えてください。
(あてはまる番号3つに○をお付けください。)

1.	親や親せき等の住まいが近い	9.	役所等の公共施設が近い
2.	まちに愛着がある	10.	医療施設が近い
3.	勤務先が近い	11.	高齢者福祉施設が近い
4.	車での移動がしやすい	12.	美しいまちなみ
5.	公共交通の便が良い	13.	豊かな自然
6.	学校が近い	14.	土地の価格
7.	子どもの遊ぶ公園が近い	15.	きれいな水と空気
8.	買い物に歩いて行ける	16.	その他 ()

2. 現在の安中市についてお伺いします。

問5 安中市の地域の生活環境に関する満足度を教えてください。
 (それぞれ、あなたのお考えに一番近いもの1つに○をお付けください。)

項目		満足度				
		不満	やや不満	普通	やや満足	満足
1.	道路の整備状況	1	2	3	4	5
2.	公園・広場の整備状況	1	2	3	4	5
3.	公共交通の利便性	1	2	3	4	5
4.	買物の利便性	1	2	3	4	5
5.	通勤・通学の利便性	1	2	3	4	5
6.	医療・福祉施設の利便性	1	2	3	4	5
7.	バリアフリーの整備状況	1	2	3	4	5
8.	災害時の安全性	1	2	3	4	5
9.	公民館等の集会施設の利便性	1	2	3	4	5
10.	上水道の整備状況	1	2	3	4	5
11.	下水道の整備状況	1	2	3	4	5
12.	市街地などの街並み景観	1	2	3	4	5
13.	山々や緑などの自然景観	1	2	3	4	5
14.	地域コミュニティ	1	2	3	4	5
15.	街の治安	1	2	3	4	5

3. 将来の安中市についてお伺いします。

- 問6** あなたは、将来の安中市がどのような都市になったら良いと思いますか。
 (あなたのお考えに近い選択肢を、1～3番の順位をつけ、回答欄に番号を記入してください。)

	1 番目	2 番目	3 番目	その他記入欄 ※左に 13.を記入した方は、具体的な内容をお書きください
記入例	3	1 0	1 3	〇〇〇〇な都市
回答欄				

【選択肢】

1.	ゆとりや落ち着きを感じることのできる都市
2.	買物がしやすく、様々な公共サービスを受けることのできる都市
3.	鉄道やバス・タクシーなどの公共交通が充実している都市
4.	文化施設やコミュニティ施設が整備された都市
5.	商業・工業・農林業が盛んな都市
6.	自然を身近に感じることのできる都市
7.	歴史・文化的資源を活かした都市
8.	自然災害に対し十分な備えがとられた都市
9.	子どもから高齢者、障がい者等のすべての人が安心して暮らせる都市
10.	地球環境に配慮し環境負荷が低減された都市
11.	人工知能（AI）やビッグデータなどの先端技術を活用した都市
12.	外国との交流が盛んな都市
13.	その他

- 問7** 安中市の「土地利用」について、どのような取組が重要だと思いますか。
 (あてはまる番号1つに〇をお付けください。)

1.	幹線道路沿いにおける商業機能の誘導や、利便性・快適性の高い住環境の形成等の沿道まちづくり
2.	自然環境や良好な住環境を阻害するおそれのある建築物等の規制・誘導による、良好な環境や景観を保全するまちづくり
3.	商業、医療・福祉、行政サービス等の都市機能を誘導し、様々な用事をまとめて済ませることのできる利便性の高いまちづくり
4.	幹線道路等の既存インフラを活かした工業団地の増設・拡張や企業誘致など、産業が活発なまちづくり
5.	災害リスクが高い地域における土地利用の規制、災害リスクが低い地域への誘導による、安全・安心に暮らせるまちづくり
6.	豊かな自然環境や生活に身近なみどりを守るまちづくり
7.	その他 ()

問 8 安中市の「交通」について、どのような取組が重要だと思いますか。
(あてはまる番号1つに○をお付けください。)

1.	鉄道やコミュニティバス、乗合タクシーなどの公共交通の充実
2.	駅や道路などにおけるバリアフリー化
3.	西毛広域幹線道路や国道18号 ^{※1} の整備など、幹線道路ネットワークの充実
4.	身近な生活道路の整備
5.	歩道や自転車道（自転車通行帯）の整備
6.	新モビリティサービス ^{※2} による移動の利便性向上、外出しやすい環境の創出
7.	その他（ ）

※1：国道18号は、高崎安中間（高崎市上豊岡町～安中市・城下信号）において、道路の拡幅整備（4車線化）が進められています。

※2：個々の利用者のニーズに対して、情報通信技術などの先端技術を活用し、移動の利便性向上や外出機会の創出等を図るサービスです。（シェアサイクル、電動キックボードなど）

問 9 安中市の「水・みどり・環境」について、どのような取組が重要だと思いますか。
(あてはまる番号1つに○をお付けください。)

1.	遊歩道や親水空間など、身近に水・みどりに触れられる環境の整備
2.	駅前や道路沿いにおいて、街路樹の整備や壁面緑化 ^{※1} などによる、緑化の推進
3.	水源地や山林・農地など、自然環境の保全
4.	自然に生息・生育する生き物からなる、生物多様性 ^{※2} の保全
5.	自然資源の過剰な開発や乱獲を抑制し、持続可能な資源利用の促進
6.	再生可能エネルギー ^{※3} の活用などによる、低炭素社会 ^{※4} の実現
7.	学校や地域でのワークショップやセミナーなどによる、環境教育や啓発活動
8.	その他（ ）

※1：建物や構造物の壁面に植物を配置することで、緑豊かな環境を創出します。

※2：地球上に生息するすべての生き物が、豊かな個性を持ち、互いに支えあい、調和している状態のことです。

※3：太陽光や、水力、風力、地熱、バイオマスなど、枯渇せず永続的に利用できるエネルギーのことです。

※4：地球温暖化や気候変動問題に対処するため、二酸化炭素（CO₂）の排出量を削減した社会のことです。

問 10 安中市の「安全・安心」について、どのような取組が重要だと思いますか。
 (あてはまる番号1つに○をお付けください。)

1.	地震による倒壊や火災による延焼を防ぐための、建替えや不燃化の促進
2.	洪水による浸水被害を防ぐための、河川の改修・維持管理
3.	雨水排水施設や雨水貯留施設などの整備・維持管理
4.	土砂災害の被害最小化のための、事前対策や復旧体制の構築
5.	緊急時の避難所・避難場所や備蓄倉庫等の整備
6.	防災情報の発信や避難訓練などによる災害への意識醸成
7.	その他 ()

問 11 安中市の「生活環境」について、どのような取組が重要だと思いますか。
 (あてはまる番号1つに○をお付けください。)

1.	お店や病院などが近くにある、便利に生活できるまちの形成
2.	子どもの遊び場や運動できる公園などの環境が整ったまちの形成
3.	バリアフリーの推進による、誰もが利用しやすいまちの形成
4.	狭あい道路の改善やオープンスペース ^{※1} の創出など、ゆとりのあるまちの形成
5.	地域のコミュニティ活動の促進による、交流やにぎわいあるまちの形成
6.	空地や空き家などの使われていない土地の利活用による、魅力あるまちの形成
7.	道路、公園、下水道などの公共施設の計画的な整備・維持管理
8.	その他 ()

※1：公園や緑地などの建物や壁に囲まれていない空間のことを指し、開けた視界や風通しの提供、人々の活動の場など、生活環境にゆとりをもたらす空間です。

問 12 安中市の「景観」について、どのような取組が重要だと思いますか。
 (あてはまる番号1つに○をお付けください。)

1.	妙義山などの自然景観を現在の姿のまま保全
2.	建築物等の建築など、景観法に基づく適切な運用
3.	景観重点区域 ^{※1} 等の指定によるまちなみの保全・活用
4.	横川駅や磯部駅周辺の観光拠点を中心とした景観整備の促進
5.	敷地内の緑化など、まちなかにも緑豊かなゆとりのある景観の形成
6.	公共施設のデザインの質の向上
7.	その他 ()

※1：安中市において、特に重点的な景観形成を行う地区を景観重点区域として指定し、さらに積極的な景観形成を進める区域です。

問 13 現在、安中市が検討・実施している取組のうち、あなたが特に期待するものは何ですか。（あてはまる番号1つに○をお付けください。）

1.	機能的でシンプル・コンパクトな安中市役所本庁舎の建替え
2.	西毛広域幹線道路沿道の有効活用によるまちづくり
3.	安中駅～磯部駅間の新駅設置による新たなまちづくり
4.	横川駅隣接地への道の駅の整備による観光誘客や交流人口の増加
5.	安中榛名駅前施設の利活用による地域活性化
6.	磯部駅・磯部温泉街の活性化
7.	工業団地の造成・拡張による産業の活性化
8.	その他（ ）

問 14 “市民参加型のまちづくり”について、お伺いします。

問 14-① あなたは、まちづくり活動に参加したいと思いますか。
（あてはまる番号1つに○をお付けください。）

1.	参加したい	2.	条件が合えば参加したい	3.	参加したくない
----	-------	----	-------------	----	---------

問 14-② 会議形式のまちづくり活動に参加する場合、どの形態に参加したいと思いますか。（あてはまる番号1つに○をお付けください。）

1.	協議会・委員会※ ¹	2.	説明会※ ²	3.	懇談会※ ³
4.	ワークショップ形式※ ⁴	5.	パネル展※ ⁵	6.	その他（ ）

- ※1：行政が開催し、具体的なまちづくりの方針や計画を検討する場です。
 ※2：行政が市民に向けて、まちづくりの計画等の情報を提供する場です。
 ※3：行政と市民がともに特定の課題について意見交換や情報共有を行う場で、行政に直接意見を伝えることができます。
 ※4：参加者が複数のグループに分かれて意見を出し合いアイデアを共有する場で、他の会議形態よりも実践的にまちづくりに参加することができます。
 ※5：説明会と同様に、行政が市民に向けてまちづくりの計画等の情報を提供する場ですが、パネルの展示による情報提供であるため、自分にあった時間やペースでまちづくりに参加することができます。

問 14-③ まちづくりに関する情報を得る手段として、普段何を見ていますか。
（あてはまる番号1つに○をお付けください。）

1.	市発行の広報誌等	2.	ポスターなどの掲示	3.	ホームページ
4.	SNS	5.	その他（ ）		

問 15 最後に安中市のまちづくりについて、ご意見・ご要望等がありましたら、自由にご記入ください。

アンケートにご協力いただきありがとうございました。

本アンケート結果は、「安中市都市計画マスタープラン」策定の基礎資料として活用させていただきます。

ご回答いただいた調査票は、同封しております返送用封筒に入れ、切手を貼らずにお近くの郵便ポストにご投函ください。

締切日は6月30日（金）までとなります。